

平成 25 年度
市民意識調査結果報告書

平成 26 年 3 月
恵 那 市

目次

1 回答者について 1	(9) 居住地別施策マトリックス図 . . . 66
(1) 性別について 1	(10) 個別施策の満足度・不満度・重要度 79
(2) 年齢について 1	(11) 個別施策の満足度指数・重要度指数 85
(3) 居住地について 2	
(4) 職業について 3	
(5) 居住年数について 4	7 個別施策について 89
(6) 居住形態について 5	(1) 人口減少対策について 89
(7) 家族構成について 6	(2) 健康づくりについて 90
(8) 同居家族について 7	(3) 子育てについて 91
	(4) 生活環境について 92
2 調査結果の要旨 8	(5) 防災・消防について 94
(1) 施策の満足度・重要度について . . . 8	(6) 公共交通について 96
(2) 個別施策について 9	(7) 産業振興について 97
	(8) 学校教育について 98
3 施策の満足度・重要度について . . . 14	(9) 生涯学習について 99
(1) 全 57 施策の満足度(今回調査一覧) 14	(10) 市民参加・市民協働について . . 100
(2) 全 57 施策の重要度(今回調査一覧) 16	(11) 行財政運営について 104
	(12) 市議会の活動について 105
4 分野別施策満足度の経年比較について 18	(13) 中山道広重美術館について . . . 108
(1) 健康福祉分野 18	(14) 下校時見守りあいさつ運動について 113
(2) 生活環境分野 19	(15) 今後の居留意向について 116
(3) 都市・交流基盤分野 20	
(4) 産業振興分野 21	8 その他意見・自由回答について . . 119
(5) 教育・文化分野 22	(1) その他意見について 119
(6) 住民参画分野 23	(2) 自由回答について 127
5 分野別施策重要度の経年比較について 24	
(1) 健康福祉分野 24	
(2) 生活環境分野 25	
(3) 都市・交流基盤分野 26	
(4) 産業振興分野 27	
(5) 教育・文化分野 28	
(6) 住民参画分野 29	
6 求められるまちづくりの方向性について 30	
(1) 満足度・重要度の上位 10 項目 . . 30	
(2) 年齢別の上位 10 項目 31	
(3) 居住地別の上位 10 項目 37	
(4) 居留意向による「満足度」の違い . 50	
(5) 居留意向による「重要度」の違い . 51	
(6) 全施策マトリックス図 52	
(7) 分野別施策マトリックス図 54	
(8) 年齢別施策マトリックス図 60	

調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、市のこれまでの取り組みに対する市民の評価と、これからのまちづくりに対する考えを把握し、今後の市政運営の基礎資料とするため実施しました。その調査結果については、今後の施策の達成度を測る指標とし、市民が満足する市政の実現に向けて活用することを目的としています。

2. 調査地域

恵那市全域

3. 調査対象者

市民（20歳以上）：2,500人（住民基本台帳より無作為抽出）

4. 調査の方法と期間

本調査は郵便による送・返信での質問紙調査法により、平成25年12月6日から平成25年12月20日までの期間で実施しました。

【アンケート回収状況】

	発送数 (A)	回収数 (B)	回収率 (B/A)	有効回答数 (C)	有効回答率 (C/A)
今回調査	2,500件	1,375件	55.0%	1,375件	55.0%
参考：前回調査 (平成24年度)	2,500件	1,413件	56.5%	1,411件	56.4%

無効回答とする全ての設問に回答がないものは0件でした。

5. 表記方法

単数回答の集計にあたっては、原則として小数点以下第2位を四捨五入したうえで、割合の合計が100.0%になるように調整しています。一方、複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。

図表中の「n (number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定条件に該当する人）を表しています。

各設問のクロス集計表においては、上位1位、2位の数値を太線とし、なおかつ上位1位は濃い網かけ、上位2位は薄い網掛けで表記しています。

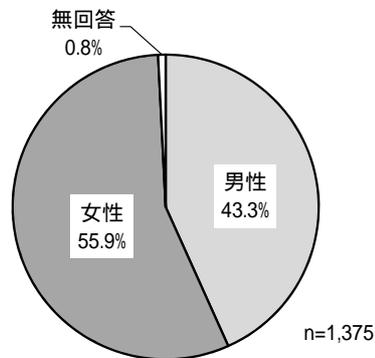
1 回答者について

(1) 性別について

【問1】あなたの性別は次のどちらですか。

単数回答

全体では「男性」が43.3%、「女性」が55.9%と、女性の回答者が半数以上を占めています。

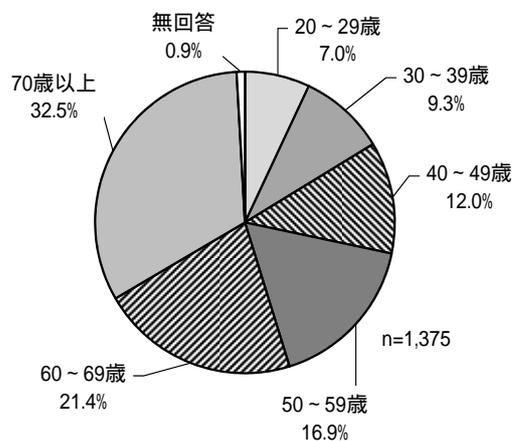


(2) 年齢について

【問2】あなたの年齢は次のどの区分に該当しますか。(12月1日現在)

単数回答

全体では「70歳以上」が32.5%と最も高く、次いで「60歳代」が21.4%、「50歳代」が16.9%の順となっています。



(3) 居住地について

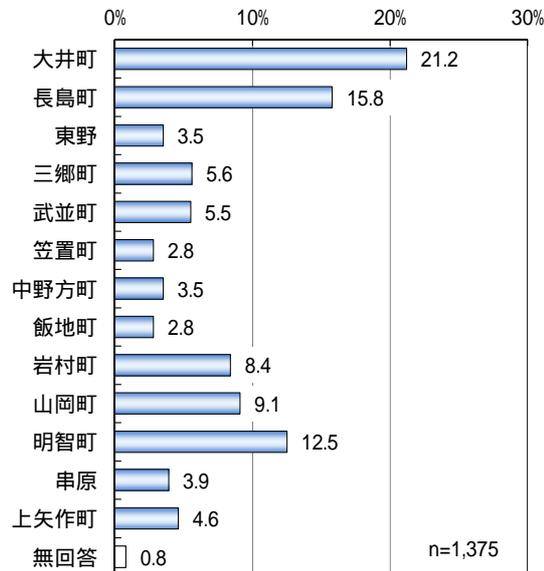
【問3】あなたのお住まいは、どの地区にありますか。

単数回答

全体では「大井町」が21.2%と最も高く、次いで「長島町」が15.8%、「明智町」が12.5%の順となっています。

性別でみると、男女を問わず、「大井町」が最も高くなっています。

年齢別でみると、20歳代は「長島町」が最も高く、他の年代は「大井町」が最も高くなっています。



	大井町	長島町	東野	三郷町	武並町	笠置町	中野方町	飯地町	岩村町	山岡町	明智町	串原	上矢作町	無回答	
全体(n=1,375)	21.2	15.8	3.5	5.6	5.5	2.8	3.5	2.8	8.4	9.1	12.5	3.9	4.6	0.8	
性別	男性(n=595)	21.0	16.5	3.4	6.7	5.4	2.5	3.2	9.1	8.1	12.9	4.0	4.0	0.0	
	女性(n=769)	21.4	15.5	3.6	4.8	5.7	3.0	3.8	8.1	9.9	12.4	3.9	5.1	0.3	
年齢別	20～29歳(n=96)	19.8	26.1	3.1	10.4	5.2	3.1	2.1	9.4	8.3	5.2	4.2	2.1	0.0	
	30～39歳(n=128)	32.7	16.4	3.1	3.9	6.3	3.1	4.7	8.6	7.0	8.6	1.6	1.6	0.8	
	40～49歳(n=165)	28.0	17.0	2.4	4.2	4.2	2.4	1.8	7.9	9.1	15.2	2.4	3.0	0.0	
	50～59歳(n=233)	19.6	18.5	5.2	6.0	5.2	1.7	3.9	10.3	9.9	12.0	3.4	2.6	0.0	
	60～69歳(n=294)	20.1	15.0	3.4	5.4	5.1	2.4	3.7	3.7	8.8	9.9	12.6	4.1	5.8	0.0
	70歳以上(n=447)	17.8	12.5	3.4	5.6	6.5	3.6	3.8	3.4	7.2	9.2	14.5	5.4	6.7	0.4

(4) 職業について

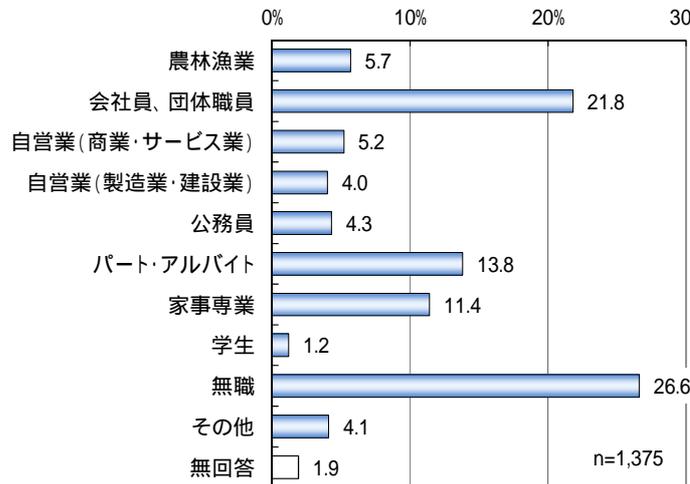
【問4】あなたの職業は、次のうちどれに該当しますか。

単数回答

全体では「無職」が26.6%と最も高く、次いで「会社員、団体職員」が21.8%、「パート、アルバイト」が13.8%の順となっています。

性別でみると、男性では「会社員、団体職員」、女性では「無職」、年齢別では20歳代から50歳代は「会社員、団体職員」、60歳代以上は「無職」の割合がそれぞれ最も高くなっています。

居住地別でみると、串原、上矢作町では「農林漁業」の割合が他の地区に比べ高くなっています。



		農林漁業	会社員、 団体職員	自営業 (商業・ サービス 業)	自営業 (製造業・ 建設業)	公務員	パート・ア ルバイト	家事専業	学生	無職	その他	無回答
全体(n=1,375)		5.7	21.8	5.2	4.0	4.3	13.8	11.4	1.2	26.6	4.1	1.9
性別	男性(n=595)	9.7	33.9	6.6	6.9	5.5	5.5	1.0	1.3	24.2	3.9	1.5
	女性(n=769)	2.7	12.9	4.2	1.7	3.4	20.4	19.6	1.0	28.4	4.4	1.3
年齢別	20～29歳(n=96)	0.0	53.1	2.1	1.0	3.1	9.4	7.3	16.7	4.2	3.1	0.0
	30～39歳(n=128)	0.8	42.0	6.3	0.8	10.2	21.9	14.8	0.0	0.8	1.6	0.8
	40～49歳(n=165)	0.6	46.8	3.6	2.4	7.9	24.2	7.3	0.0	4.2	1.8	1.2
	50～59歳(n=233)	0.9	33.5	6.0	6.4	10.7	18.9	9.9	0.0	7.3	6.0	0.4
	60～69歳(n=294)	7.5	12.6	8.2	5.8	1.7	20.4	13.3	0.0	22.7	5.8	2.0
	70歳以上(n=447)	11.9	0.7	3.6	3.8	0.0	2.0	12.8	0.0	59.2	4.0	2.0
居住地別	大井町(n=292)	1.4	21.6	9.2	2.7	5.8	12.0	12.7	1.0	25.4	7.5	0.7
	長島町(n=217)	2.3	29.5	4.6	5.1	5.5	15.2	13.4	0.5	20.7	3.2	0.0
	東野(n=48)	2.1	16.7	4.2	2.1	2.1	16.7	16.7	2.1	31.0	6.3	0.0
	三郷町(n=77)	9.1	24.6	3.9	2.6	2.6	18.2	11.7	3.9	16.9	1.3	5.2
	武並町(n=76)	6.6	17.1	1.3	5.3	3.9	13.2	13.2	1.3	32.9	3.9	1.3
	笠置町(n=38)	7.9	34.3	0.0	2.6	0.0	10.5	5.3	0.0	34.2	2.6	2.6
	中野方町(n=48)	10.4	20.8	6.3	4.2	2.1	12.5	10.4	0.0	29.1	4.2	0.0
	飯地町(n=38)	10.5	28.9	0.0	5.3	0.0	5.3	10.5	0.0	39.5	0.0	0.0
	岩村町(n=116)	6.0	21.8	4.3	4.3	3.4	18.1	12.9	3.4	19.0	3.4	3.4
	山岡町(n=125)	6.4	24.8	4.0	4.0	2.4	15.2	8.8	0.8	28.0	3.2	2.4
	明智町(n=172)	7.6	17.4	7.6	6.4	5.2	12.8	8.7	0.0	30.3	2.3	1.7
	串原(n=54)	18.4	11.1	1.9	5.6	7.4	16.7	11.1	1.9	18.5	7.4	0.0
	上矢作町(n=63)	11.1	11.1	1.6	0.0	4.8	9.5	9.5	1.6	46.0	3.2	1.6

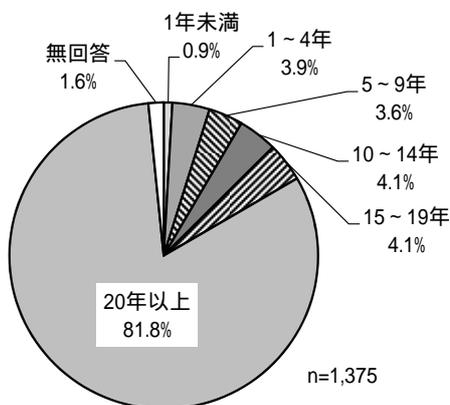
(5) 居住年数について

【問5】あなたの恵那市での居住年数（通算）は、何年になりますか。

単数回答

全体では「20年以上」の居住年数が81.8%と約8割を占めており、次いで「10～14年」、「15～19年」が同数の4.1%と続いています。

年齢別でみると、20歳代は「15～19年」、30歳代は「1～4年」、「10～14年」の割合がそれぞれ他の年代に比べ高くなっています。



		1年未満	1～4年	5～9年	10～14年	15～19年	20年以上	無回答
全体(n=1,375)		0.9	3.9	3.6	4.1	4.1	81.8	1.6
性別	男性(n=595)	0.7	4.2	3.4	3.5	3.7	83.5	1.0
	女性(n=769)	1.2	3.6	3.9	4.6	4.6	81.1	1.0
年齢別	20～29歳(n=96)	3.1	7.3	4.2	3.1	15.6	66.7	0.0
	30～39歳(n=128)	6.3	13.3	7.8	14.8	2.3	54.7	0.8
	40～49歳(n=165)	0.0	9.7	6.1	7.9	7.9	66.6	1.8
	50～59歳(n=233)	0.4	0.9	2.1	3.0	5.2	88.0	0.4
	60～69歳(n=294)	0.3	3.7	4.4	2.0	2.7	86.2	0.7
	70歳以上(n=447)	0.0	0.2	1.8	1.8	1.3	93.8	1.1
居住地別	大井町(n=292)	1.4	5.5	3.8	7.2	3.4	78.7	0.0
	長島町(n=217)	0.9	5.5	5.5	3.2	5.5	78.5	0.9
	東野(n=48)	0.0	4.2	4.2	2.1	4.2	83.2	2.1
	三郷町(n=77)	0.0	0.0	2.6	2.6	3.9	88.3	2.6
	武並町(n=76)	0.0	1.3	3.9	3.9	7.9	83.0	0.0
	笠置町(n=38)	5.3	5.3	0.0	2.6	2.6	81.6	2.6
	中野方町(n=48)	0.0	8.3	6.3	0.0	6.3	79.1	0.0
	飯地町(n=38)	0.0	5.3	5.3	5.3	2.6	81.5	0.0
	岩村町(n=116)	2.6	2.6	3.4	6.0	2.6	81.9	0.9
	山岡町(n=125)	0.0	1.6	2.4	3.2	4.8	85.6	2.4
	明智町(n=172)	1.2	2.3	2.9	1.7	4.1	87.2	0.6
	串原(n=54)	0.0	7.4	0.0	5.6	1.9	83.2	1.9
上矢作町(n=63)	0.0	3.2	4.8	3.2	3.2	82.4	3.2	

(6) 居住形態について

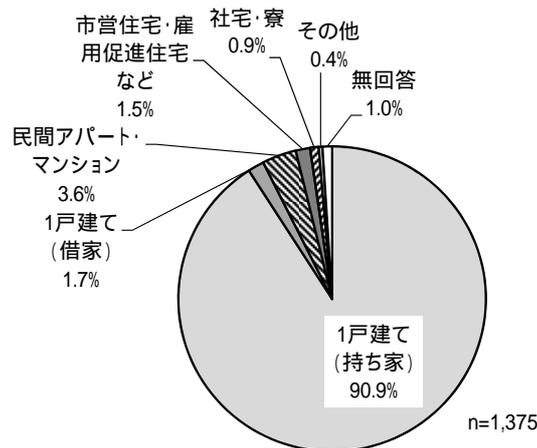
【問6】あなたのお住まいの形態は、次のうちどれにあたりますか。

単数回答

全体では「1戸建て(持ち家)」に住む方が90.9%と約9割を占めており、次いで「民間アパート・マンション」が3.6%、「1戸建て(借家)」が1.7%の順となっています。

年齢別でみると、30歳代では「民間アパート・マンション」の割合が他の年代に比べ高くなっています。

居住地別でみると、大井町では「民間アパート・マンション」の割合が他の地区に比べ高くなっています。



		1戸建て(持ち家)	1戸建て(借家)	民間アパート・マンション	市営住宅・雇用促進住宅など	社宅・寮	その他	無回答
全体(n=1,375)		90.9	1.7	3.6	1.5	0.9	0.4	1.0
性別	男性(n=595)	91.8	1.5	4.0	1.5	0.8	0.2	0.2
	女性(n=769)	91.4	1.8	3.4	1.4	0.8	0.5	0.7
年齢別	20～29歳(n=96)	88.6	1.0	7.3	2.1	1.0	0.0	0.0
	30～39歳(n=128)	78.9	1.6	15.6	1.6	2.3	0.0	0.0
	40～49歳(n=165)	83.1	4.2	7.3	1.8	2.4	0.6	0.6
	50～59歳(n=233)	93.6	1.7	3.0	1.3	0.4	0.0	0.0
	60～69歳(n=294)	95.6	1.4	0.7	0.7	1.0	0.3	0.3
	70歳以上(n=447)	95.1	1.1	0.4	1.8	0.0	0.7	0.9
居住地別	大井町(n=292)	82.6	2.4	11.3	1.0	2.1	0.3	0.3
	長島町(n=217)	90.7	0.9	5.1	2.3	0.0	0.5	0.5
	東野(n=48)	97.9	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	三郷町(n=77)	98.7	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	武並町(n=76)	98.7	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	笠置町(n=38)	92.1	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6
	中野方町(n=48)	97.9	0.0	0.0	0.0	2.1	0.0	0.0
	飯地町(n=38)	94.8	0.0	0.0	2.6	2.6	0.0	0.0
	岩村町(n=116)	87.9	2.6	4.3	4.3	0.0	0.9	0.0
	山岡町(n=125)	96.8	2.4	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0
	明智町(n=172)	94.1	1.2	0.0	2.3	0.6	1.2	0.6
	串原(n=54)	96.2	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9
上矢作町(n=63)	90.4	0.0	1.6	3.2	3.2	0.0	1.6	

(7) 家族構成について

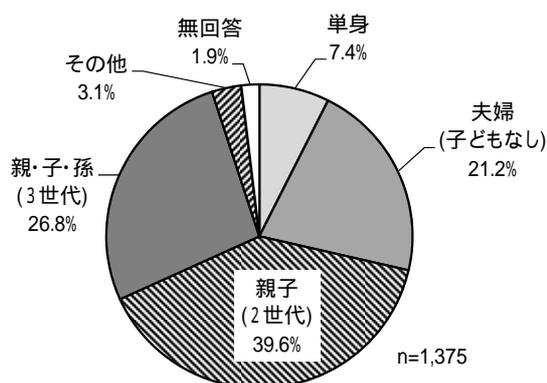
【問7】あなたの同居している家族構成は、次のうちどれですか。

単数回答

全体では「親子(2世代)」が39.6%と最も高く、次いで「親・子・孫(3世代)」が26.8%、「夫婦(子どもなし)」が21.2%の順となっています。

年齢別でみると、60歳代以上では「夫婦(子どもなし)」、70歳代以上では「単身」の割合が他の年代に比べ高くなっています。

居住地別でみると、上矢作町、長島町、飯地町では「夫婦(子どもなし)」の割合が他の地区に比べ高くなっています。



		単身	夫婦(子どもなし)	親子(2世代)	親・子・孫(3世代)	その他	無回答
全体(n=1,375)		7.4	21.2	39.6	26.8	3.1	1.9
性別	男性(n=595)	6.9	22.2	44.2	22.2	3.0	1.5
	女性(n=769)	7.8	20.5	36.5	30.7	3.3	1.2
年齢別	20～29歳(n=96)	6.3	3.1	40.6	44.8	5.2	0.0
	30～39歳(n=128)	5.5	5.5	64.7	18.0	5.5	0.8
	40～49歳(n=165)	5.5	6.1	56.9	27.3	2.4	1.8
	50～59歳(n=233)	6.4	14.6	47.7	29.6	1.3	0.4
	60～69歳(n=294)	6.1	31.0	36.0	21.1	4.4	1.4
	70歳以上(n=447)	10.3	32.6	24.4	28.2	2.5	2.0
居住地別	大井町(n=292)	10.6	23.3	43.5	20.5	1.4	0.7
	長島町(n=217)	3.7	28.1	41.9	20.3	5.1	0.9
	東野(n=48)	4.2	16.7	37.5	41.6	0.0	0.0
	三郷町(n=77)	3.9	13.0	38.9	35.1	5.2	3.9
	武並町(n=76)	9.2	18.4	35.6	35.5	0.0	1.3
	笠置町(n=38)	5.3	10.5	34.2	44.7	5.3	0.0
	中野方町(n=48)	12.5	10.4	37.5	35.4	4.2	0.0
	飯地町(n=38)	10.5	26.3	26.3	31.6	5.3	0.0
	岩村町(n=116)	11.2	18.1	40.6	26.7	1.7	1.7
	山岡町(n=125)	5.6	18.4	45.6	26.4	3.2	0.8
	明智町(n=172)	7.0	19.2	40.1	26.2	5.8	1.7
	串原(n=54)	5.6	22.2	31.5	38.8	0.0	1.9
	上矢作町(n=63)	6.3	34.9	30.2	20.6	3.2	4.8

(8) 同居家族について

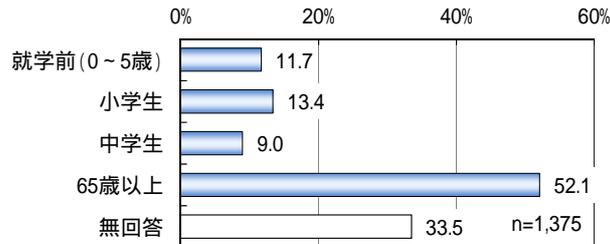
【問8】あなたの同居家族に次の方はいますか。

複数回答：該当するものすべて

全体では「65歳以上」が52.1%と最も高く、次いで「小学生」が13.4%、「就学前(0～5歳)」が11.7%の順となっています。

年齢別で見ると、30歳代では「就学前(0～5歳)」が約5割、「小学生」が約4割と、他の年代に比べ高くなっています。

居住地別で見ると、笠置町では「65歳以上」、「就学前(0～5歳)」、「小学生」の割合が、それぞれ他の地区に比べ高くなっています。



		就学前(0～5歳)	小学生	中学生	65歳以上	無回答
全体(n=1,375)		11.7	13.4	9.0	52.1	33.5
性別	男性(n=595)	9.9	12.4	9.1	54.1	33.3
	女性(n=769)	13.3	14.3	9.1	51.0	33.0
年齢別	20～29歳(n=96)	16.7	5.2	5.2	51.0	32.3
	30～39歳(n=128)	49.2	39.8	6.3	28.9	17.2
	40～49歳(n=165)	15.2	26.7	30.9	51.5	20.0
	50～59歳(n=233)	5.2	6.9	5.6	50.2	40.8
	60～69歳(n=294)	9.9	12.2	4.4	50.7	42.2
	70歳以上(n=447)	3.6	7.2	7.4	62.2	32.7
居住地別	大井町(n=292)	16.1	16.4	8.9	39.0	38.7
	長島町(n=217)	13.8	10.6	8.3	47.0	36.9
	東野(n=48)	18.8	10.4	6.3	58.3	25.0
	三郷町(n=77)	9.1	15.6	6.5	61.0	31.2
	武並町(n=76)	7.9	15.8	7.9	52.6	32.9
	笠置町(n=38)	21.1	21.1	7.9	73.7	15.8
	中野方町(n=48)	12.5	14.6	8.3	58.3	31.3
	飯地町(n=38)	7.9	15.8	5.3	65.8	26.3
	岩村町(n=116)	13.8	15.5	12.9	49.1	33.6
	山岡町(n=125)	6.4	16.8	11.2	60.0	26.4
	明智町(n=172)	8.1	7.6	8.7	56.4	33.7
	串原(n=54)	7.4	7.4	5.6	63.0	29.6
	上矢作町(n=63)	4.8	9.5	14.3	60.3	34.9

2 調査結果の要旨

市民意識調査結果の要旨を以下に整理します。

(1) 施策の満足度・重要度について

総合計画の各施策に対する満足度や重要度を57項目で調査した結果を以下のように整理しました。

満足度の最も高い施策は、「ごみ収集と処理サービス」

満足度（「満足」と「やや満足」の合算）の高い施策は、「ごみ収集と処理サービス」「上水道・簡易水道の整備」「ごみ減量化と資源リサイクル化」などとなっています。

不満度の最も高い施策は、「商店街のにぎわい」

不満度（「やや不満」と「不満」の合算）の高い施策は、「商店街のにぎわい」「魅力ある働く場の確保」「バスの便利さ」などとなっています。

重要度の最も高い施策は、「医療機関（病院・診療所）」

重要度（「高い」と「やや高い」の合算）の高い施策は、「医療機関(病院・診療所)」「緊急医療体制(夜間・休日・救急)」「ごみ収集と処理サービス」などとなっています。

医療、自然環境、防災、道路整備、公共交通、雇用、行政改革などが今後の重点課題

満足度と重要度を指数化し評価したところ、「重点課題」に該当したのは、健康福祉分野の「医療機関(病院・診療所)」「緊急医療体制(夜間・休日・救急)」、生活環境分野の「山林や河川などの自然環境の保全」「地震・災害に対する安心感」「自然エネルギーの活用などの地球温暖化対策」、都市・交通基盤分野の「幹線道路(国道・県道など)の整備」「身近な市道・生活道路の整備、維持管理」「段差や道幅など歩道の安全性」「JR中央線の便利さ」、産業振興分野の「魅力ある働く場の確保」、市民参画分野の「健全な財政運営」「行政改革の推進」など12項目です。このうち「山林や河川などの自然環境の保全」を除く11項目は前回調査時と同じ施策であり、満足度の向上につながるよう、今後も重点的な取り組みの推進が求められています。

(2) 個別施策について

今回の調査では「人口減少対策」「健康づくり」「子育て」「生活環境」「防災・消防」「公共交通」「産業振興」「学校教育」「生涯学習」「市民参加・市民協働」「行財政運営」「市議会の活動」「中山道広重美術館」「下校時見守りあいさつ運動」「今後の居留意向」の15項目について調査した結果を以下のように整理しました。

➤ 人口減少対策について

「少子化対策」が7割弱、「雇用対策」が6割強

人口減少対策として、「少子化対策(結婚支援、子育て支援サービス、産科・小児科の充実など)」が67.9%と最も高く、次いで「雇用対策(雇用の確保、起業・就職支援、農林業の活用など)」が64.9%と高くなっています。

➤ 健康づくりについて

充実を図るために必要なことは、「医療施設の充実や救急診療、休日・夜間診療体制の充実」が4割強

「医療施設の充実や救急診療、休日・夜間診療体制の充実」が44.7%と最も高く、次いで「運動習慣を身につけるため手軽にスポーツに親しむことができる環境づくり」が37.2%、「健康診査事業の充実」が30.8%の順となっています。

➤ 子育てについて

安心して子どもを産み育てるために必要なことは、「産科・小児科医療の充実」が5割強

「産科・小児科医療の充実」が52.7%と最も高く、次いで「乳児保育、延長保育、一時保育などの保育サービスの充実」が44.4%、「子育て家庭に対する経済的な支援」が25.8%の順となっています。

➤ 生活環境について

快適なものにするために必要なことは、「安全安心な居住環境の整備と定住促進」が4割弱

「安全安心な居住環境の整備と定住促進」が35.2%と最も高く、次いで「生活道路(コミュニティ道路)や安全な歩道の整備」が34.8%、「山林や里山の整備や自然環境の保全」が32.6%の順となっています。

重点的に取り組むべき地球温暖化対策は、「太陽光発電や小水力発電など自然エネルギーの活用」が6割強

「太陽光発電や小水力発電など自然エネルギーの活用」が61.1%と最も高く、次いで「市民や事業者が行う地球温暖化対策への助成事業の充実」が26.7%、「下水道汚泥や木質バイオマスなどの未利用資源の有効活用」が22.9%の順となっています。

➤ 防災・消防について

災害に対する不安内容は、「大地震により建物・家屋が倒壊すること」が6割強

「大地震により建物・家屋が倒壊すること」が63.0%と最も高く、次いで「災害発生時に地滑り・がけ崩れが起こること」が31.2%、「災害発生時における家族との連絡(安否確認など)方法のこと」が21.2%の順となっています。一方、「特に不安はない」は2.2%となっています。

火災や救急に対する不安内容は、「初期消火に自信がないこと」が3割弱

「初期消火に自信がないこと」が26.8%と最も高く、次いで「応急手当に自信がないこと」が24.3%、「搬送先の病院が希望どおりでない場合があること」が20.4%の順となっています。一方、「特に不安はない」は8.4%となっています。

➤ 公共交通について

充実してほしい公共交通サービスは、「市が経営負担をし、運行する自主運行バスの利便性の向上及び利用促進を図る」が4割強

「市が経営負担をし、運行する自主運行バスの利便性の向上及び利用促進を図る」が43.6%と最も高く、次いで「JR、民間バスの利便性の向上を図る」が35.3%、「乗合タクシー、有償ボランティア輸送など民間の活力を利用した交通手段を導入する」が30.7%の順となっています。

➤ 産業振興について

「活力あるまち」にするために、重要な取り組みは、「地産地商(消)や観光との連携などによる農林業の活性化を進める」が3割強

「地産地商(消)や観光との連携などによる農林業の活性化を進める」が31.3%と最も高く、次いで「工業団地を整備し、企業などを誘致する」が28.3%、「自然環境や歴史文化など地域資源を生かした観光振興を進め、恵那市に訪れる交流人口を増やす」が24.5%の順となっています。

➤ 学校教育について

小中学校教育を充実するために、力を入れるべきことは、「子どもの道徳心やしつけの向上」が5割弱

「子どもの道徳心やしつけの向上」が45.4%と最も高く、次いで「教職員の資質・指導力の向上」が27.9%、「子どもの個性を育てること」が22.8%の順となっています。一方、「特に問題は感じない」は1.5%となっています。

➤ 生涯学習について

特に力を入れるべきことは、「子どものころからの社会体験や自然体験、交流体験などの体験学習機会の充実」が5割弱

「子どものころからの社会体験や自然体験、交流体験などの体験学習機会の充実」が47.6%と最も高く、次いで「コミュニティセンター(公民館)、図書館等を活用した生涯学習講座の充実」が31.7%、「指導者の育成などの生涯学習体制の充実」が24.2%の順となっています。

＞ 市民参加・市民協働について

市民と行政の協働による地域づくりの進捗状況は、「どちらともいえない」が5割弱

「進んでいると思う」「どちらかと言えば、進んでいると思う」を合わせると16.6%となっています。一方、「進んでいない」「どちらかと言えば、進んでいないと思う」を合わせると28.9%となっています。

地域づくり活動への参加意向は、「自ら進んで積極的に参加したい」「機会があれば参加したい」を合わせると約5割

「自ら進んで積極的に参加したい」「機会があれば参加したい」を合わせた参加意向のある人は48.4%となっています。一方、「参加したくない」「どちらかというとなら参加したくない」を合わせた参加意向のない人は17.7%となっています。

市政情報の取得手段は、「市の発行する広報紙」が7割強

「市の発行する広報紙」が73.3%と最も高く、次いで「告知放送」が33.5%、「自治会の回覧等」が31.3%の順となっています。

市民の意見を市政に反映するために必要なことは、「市長や議員が多くの市民と対話集会する機会を充実する」、「アンケート調査、意見箱の設置など多数の意見を聞く機会を増やす」、「庁内で行われている会議の内容を市民が知ることができる機会を充実する」がそれぞれ約3割

「市長や議員が多くの市民と対話集会する機会を充実する」が29.8%と最も高く、次いで「アンケート調査、意見箱の設置など多数の意見を聞く機会を増やす」が27.6%、「庁内で行われている会議の内容を市民が知ることができる機会を充実する」が26.6%の順となっています。一方、「今のままでよい」は5.8%となっています。

＞ 行財政運営について

今後さらに進めなければならないことは、「行政内部の経費（職員給与、事務経費など）の適正化・削減を徹底する」が3割弱

「行政内部の経費(職員給与、事務経費など)の適正化・削減を徹底する」が28.9%と最も高く、次いで「行政と民間の役割を見直し、民間にできることは積極的に民間に任せる」が23.7%、「行政組織を簡素・合理化する」が21.7%の順となっています。

➤ 市議会の活動について

市議会活動情報の取得手段は、「広報紙「えな議会だより」」が7割強

「広報紙「えな議会だより」」が72.9%と最も高く、次いで「各議員が発行する議員だより等」が28.7%、「新聞記事」が15.9%の順となっています。一方、「特になし」は12.1%となっています。

市議会中継のインターネット配信の周知度は、「知らない」が約6割

「知らない」が59.6%と最も高く、次いで「知っているが見たことはない」が21.5%、「見たことがある」が10.3%の順となっています。

市議会・議員の活動への期待は、「議会報告等、市民への説明責任」が3割強

「議会報告等、市民への説明責任」が33.2%と最も高く、次いで「地域での相談、調整役」が32.4%、「行政とのパイプ役」が32.2%とほぼ同数で続いています。

➤ 中山道広重美術館について

中山道広重美術館の周知度は、「知っていた」が8割強

「知っていた」が83.7%と8割強を占め、「知らなかった」は11.9%となっています。

無料観覧の周知度は、「知らなかった」が約6割

中山道広重美術館を知っている人のうち、無料観覧について「知らなかった」が58.9%、「知っていた」が40.3%となっています。

展示作品入れ替えの周知度は、「知らなかった」が6割強

中山道広重美術館を知っている人のうち、ほぼ1カ月ごとの展示作品入れ替えについて「知らなかった」が64.8%、「知っていた」が25.4%となっています。

ポスターやチラシなどを見た経験は、「ない」が5割弱

中山道広重美術館を知っている人のうち、中山道広重美術館に関するポスターを見たり、チラシなどを手に取ったことが「ない」が46.9%、「ある」が41.5%となっています。

中山道広重美術館に限らず、美術館に行った経験は、「ある」が約6割

「ある」が60.9%、「ない」が33.4%となっています。

➤ 下校時見守りあいさつ運動について

下校時見守りあいさつ運動の周知度は、「知っていた」が約8割

「知っていた」が79.7%と約8割を占め、一方、「知らなかった」は15.6%となっています。

下校時見守り経験のある人は3割弱

「よくする」「ときどきする」を合わせた見守り経験のある人は28.2%となっています。一方、「したことがない」「したことがないが、今後したいと思う」を合わせた見守り経験のない人は66.4%となっています。

見守り放送の安全への効果は、子どもたちの安全に「つながっていると思う」が約7割

「つながっていると思う」が68.3%と約7割を占めている一方、「つながっていると思わない」が7.3%となっています。

➤ 今後の居留意向

今後も恵那市で暮らしたい市民は7割弱

居留意向の有無について、「ずっと恵那市で暮らしたい(いったん市外に出ても恵那市に戻ってきたい場合を含む)」が67.7%と約7割を占めている一方、「市外で暮らしたい」は5.2%となっています。

住み続けたい理由については、「家・土地があるから」が約9割

住み続けたい理由について、「家・土地があるから」が89.0%と最も高く、次いで「地域・人になじみがあるから」が44.8%となっています。

住み続けたくない理由については、「日常生活が不便だから」が4割強

住み続けたくない理由について、「日常生活が不便だから」の割合が43.1%と最も高く、次いで「居住環境が悪いから」が25.0%となっています。

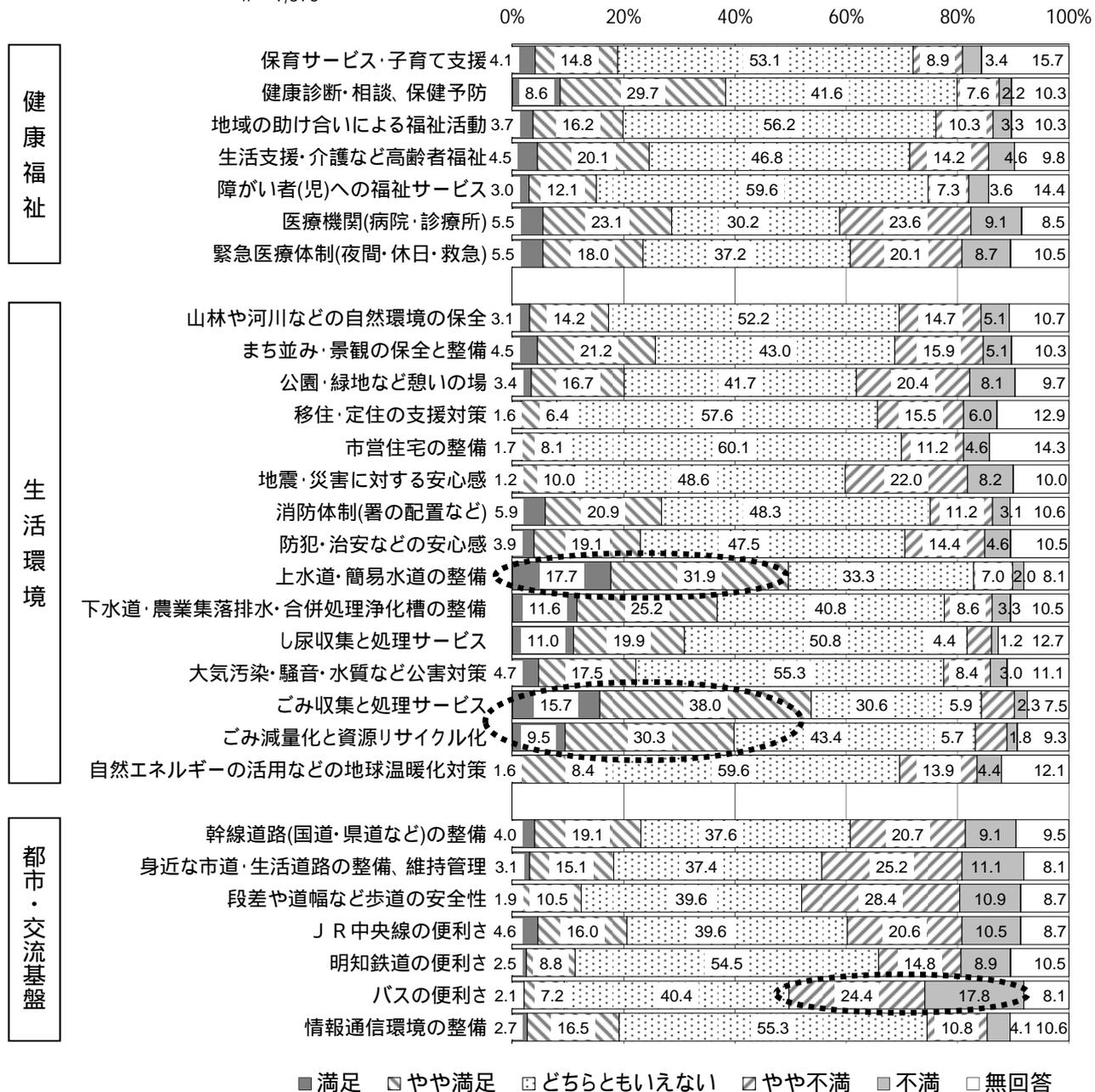
3 施策の満足度・重要度について

(1) 全 57 施策の満足度 (今回調査一覧)

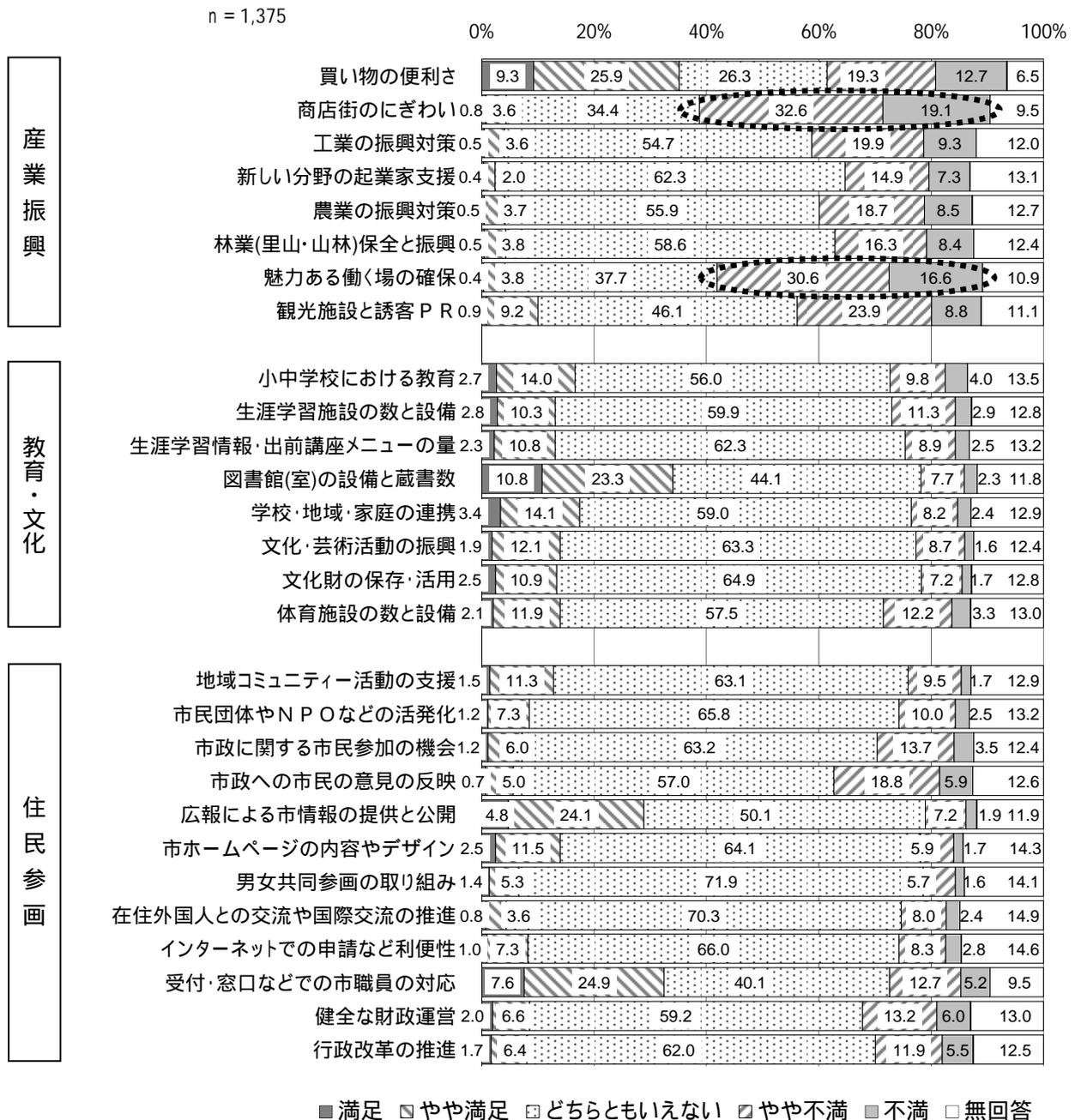
【問 9】「1」～「57」のすべての項目について(1)『満足度』の1～5の中から1つに 印、(2)『重要度』の1～5の中から1つに 印を付けてください。 単数回答

満足度(「満足」と「やや満足」の合算)の高い施策は、「ごみ収集と処理サービス」が53.7%、「上水道・簡易水道の整備」が49.6%、「ごみ減量化と資源リサイクル化」が39.8%となっています。

n = 1,375



また、不満度（「やや不満」と「不満」の合算）の高い施策は、「商店街のにぎわい」が51.7%、「魅力ある働く場の確保」が47.2%、「バスの便利さ」が42.2%となっています。

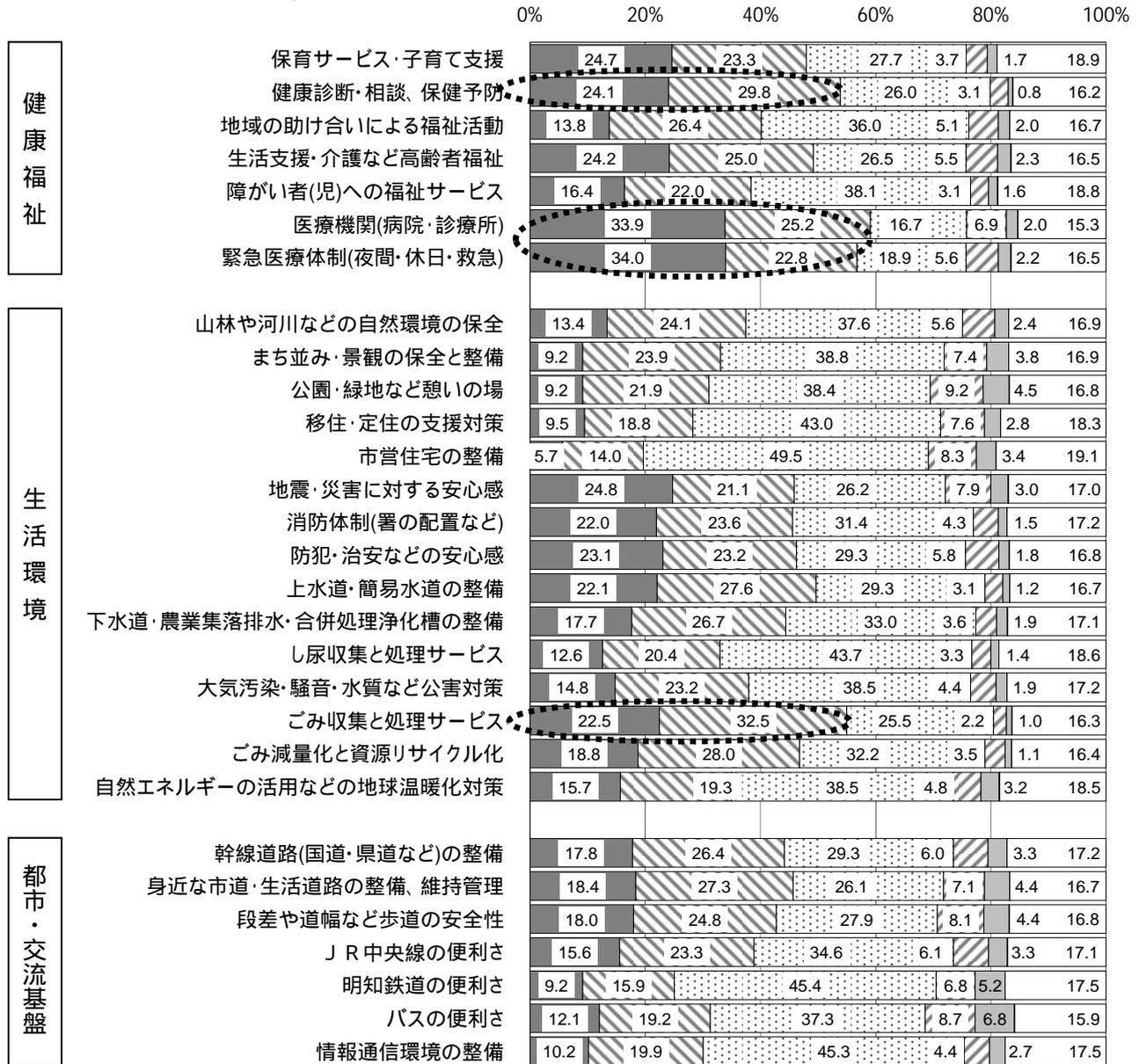


(2) 全57施策の重要度(今回調査一覧)

【問9】「1」～「57」のすべての項目について(1)『満足度』の1～5の中から1つに 印、(2)『重要度』の1～5の中から1つに 印を付けてください。 単数回答

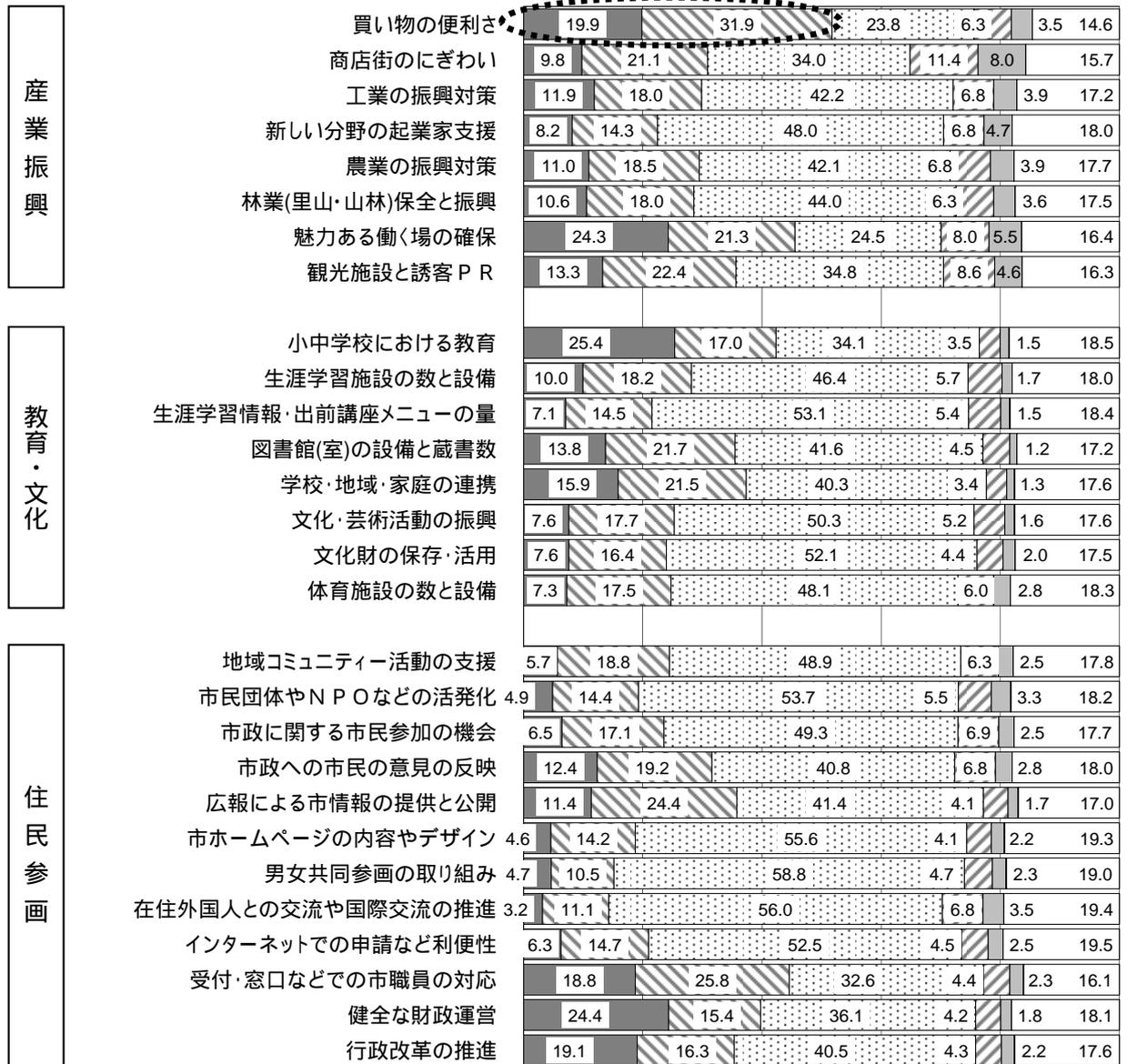
重要度(「高い」と「やや高い」の合算)の高い施策は、「医療機関(病院・診療所)」が59.1%、「緊急医療体制(夜間・休日・救急)」が56.8%、「ごみ収集と処理サービス」が55.0%、「健康診断・相談、保健予防」が53.9%、「買い物の便利さ」が51.8%となっています。

n = 1,375



■高い □やや高い □どちらともいえない □やや低い ■低い □無回答

n = 1,375



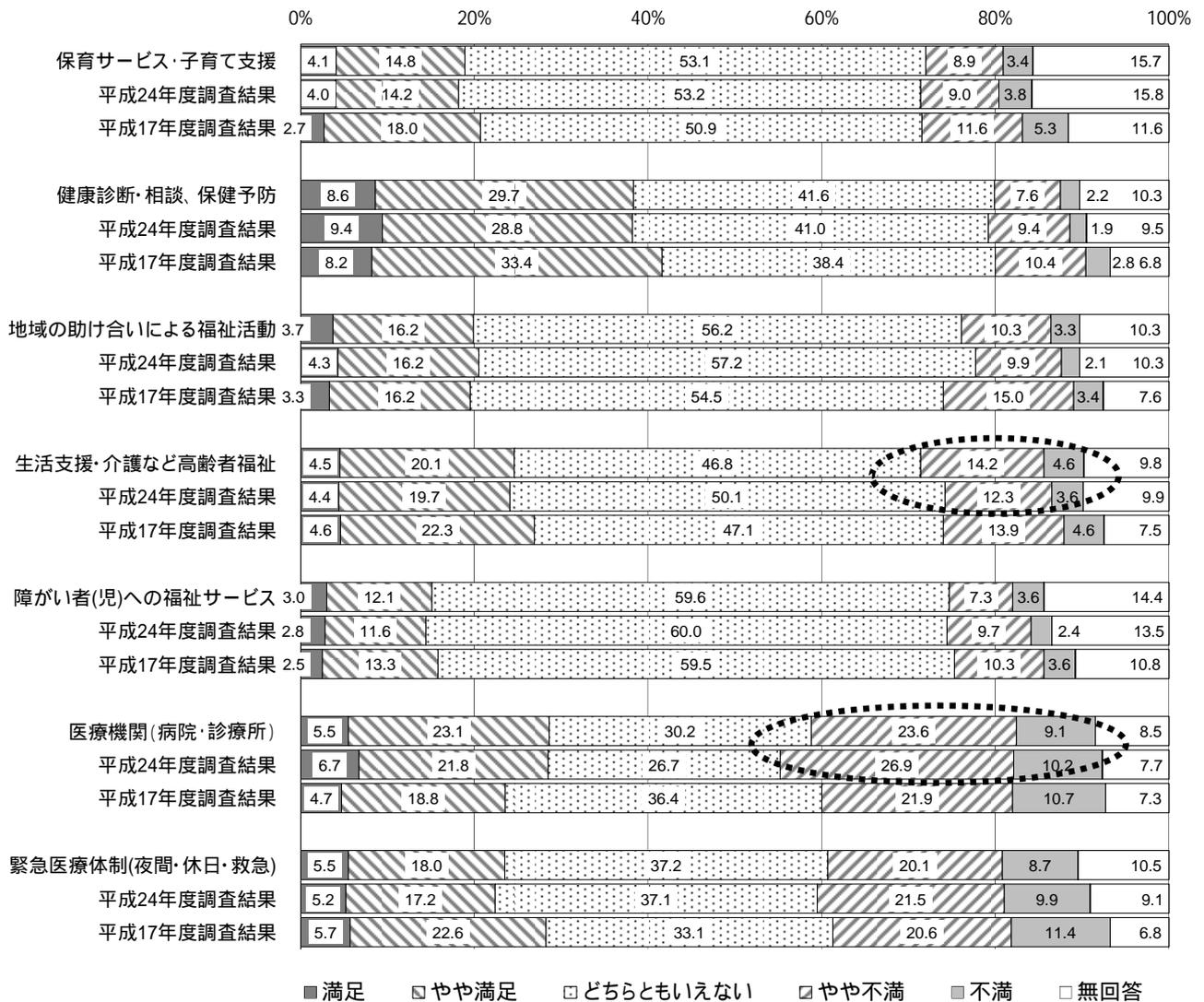
■ 高い □ やや高い □ どちらともいえない □ やや低い ■ 低い □ 無回答

4 分野別施策満足度の経年比較について

(1) 健康福祉分野

健康福祉分野の満足度を前年度と比較すると、ほとんど変化がありませんでした。不満度を前年度と比較すると、「生活支援・介護など高齢者福祉」で2.9ポイント上昇し、「医療機関(病院・診療所)」で4.4ポイント低下しています。

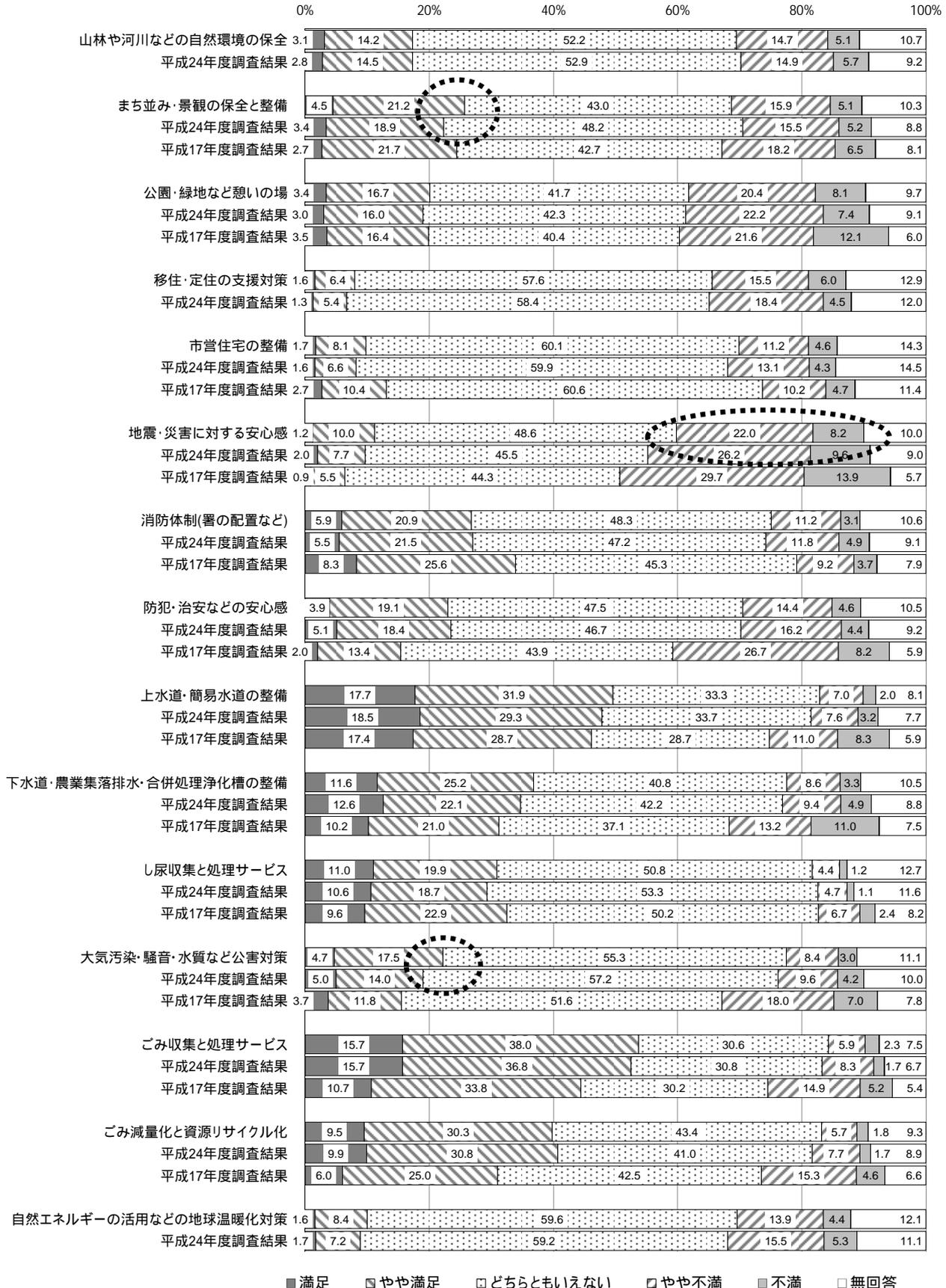
n=1,375(H25年度)、n=1,411(H24年度)、n=1,688(H17年度)



(2) 生活環境分野

生活環境分野の満足度を前年度と比較すると、「まち並み・景観の保全と整備」で3.4ポイント、「大気汚染・騒音・水質など公害対策」で3.2ポイント上昇しています。不満度を前年度と比較すると、「地震・災害に対する安心感」で5.6ポイント低下しています。

n=1,375(H25年度)、n=1,411(H24年度)、n=1,688(H17年度)

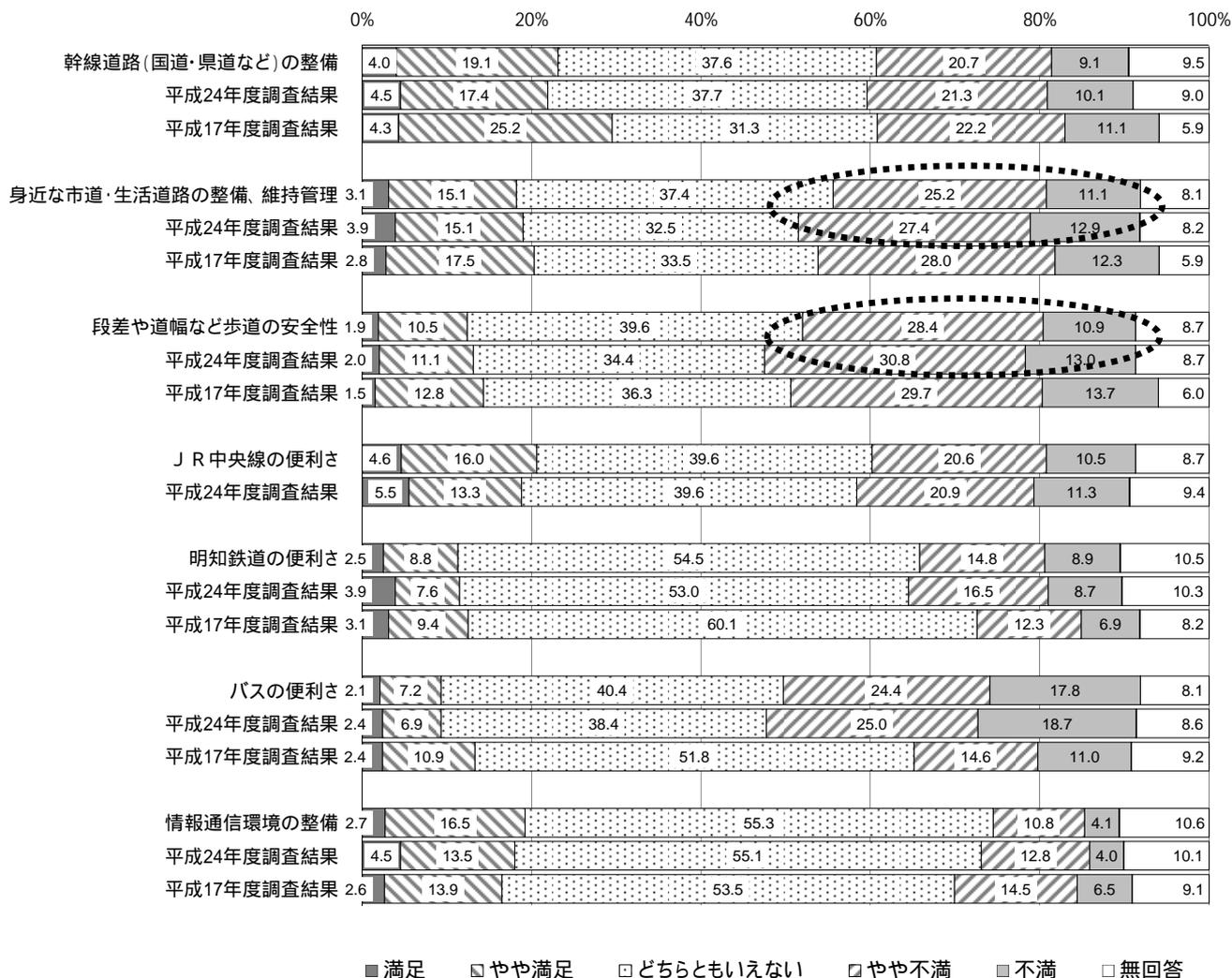


■満足 □やや満足 □どちらともいえない □やや不満 ■不満 □無回答

(3) 都市・交流基盤分野

都市・交流基盤分野の満足度を前年度と比較すると、ほとんど変化がありませんでした。不満度を前年度と比較すると、「身近な市道・生活道路の整備、維持管理」で4.0ポイント、「段差や道幅など歩道の安全性」で4.5ポイント低下しています。

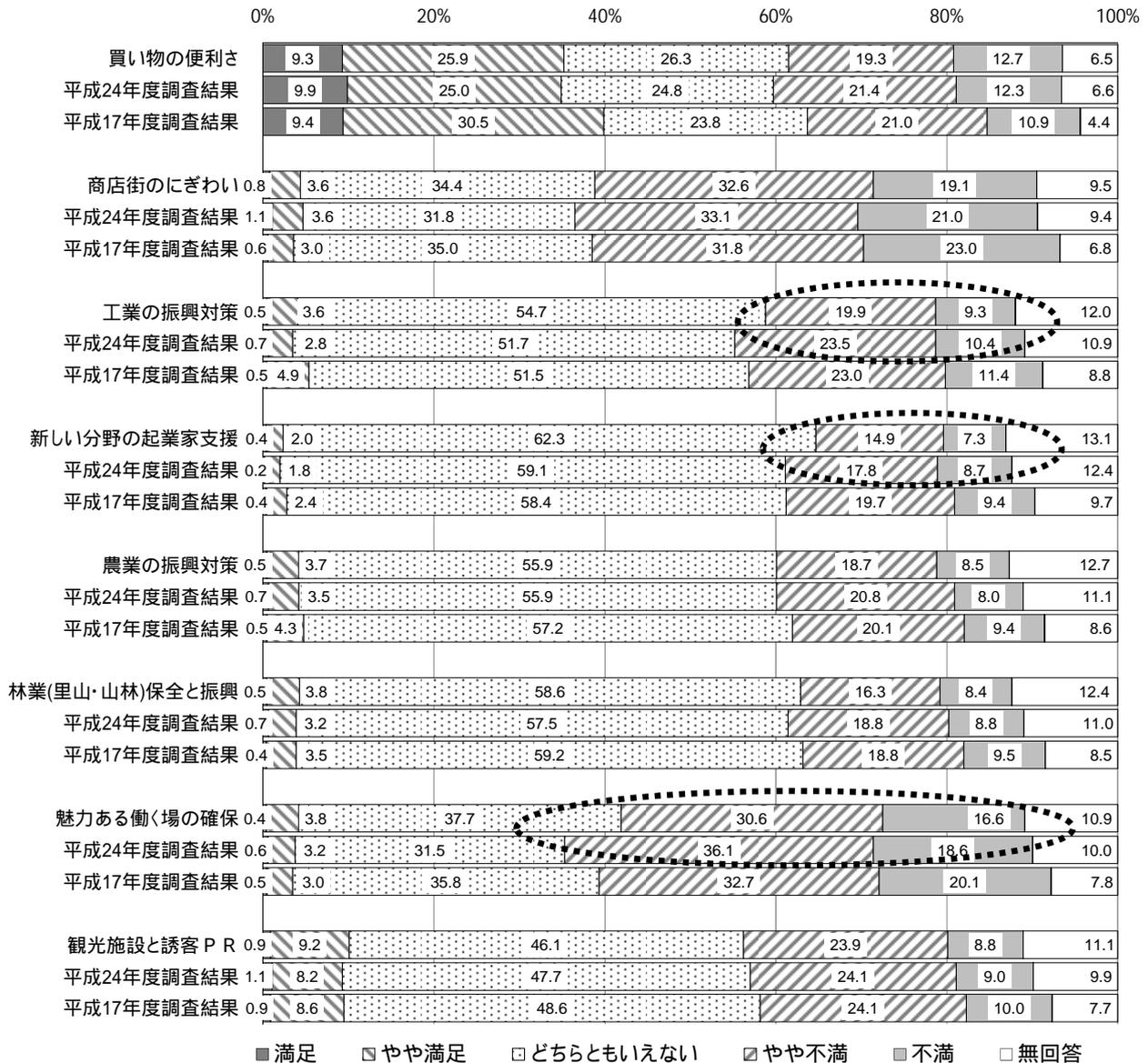
n=1,375(H25年度)、n=1,411(H24年度)、n=1,688(H17年度)



(4) 産業振興分野

産業振興分野の満足度を前年度と比較すると、ほとんど変化がありませんでした。不満度を前年度と比較すると、「工業の振興対策」で4.7ポイント、「新しい分野の起業家支援」で4.3ポイント、「魅力ある働く場の確保」で7.5ポイント低下しています。

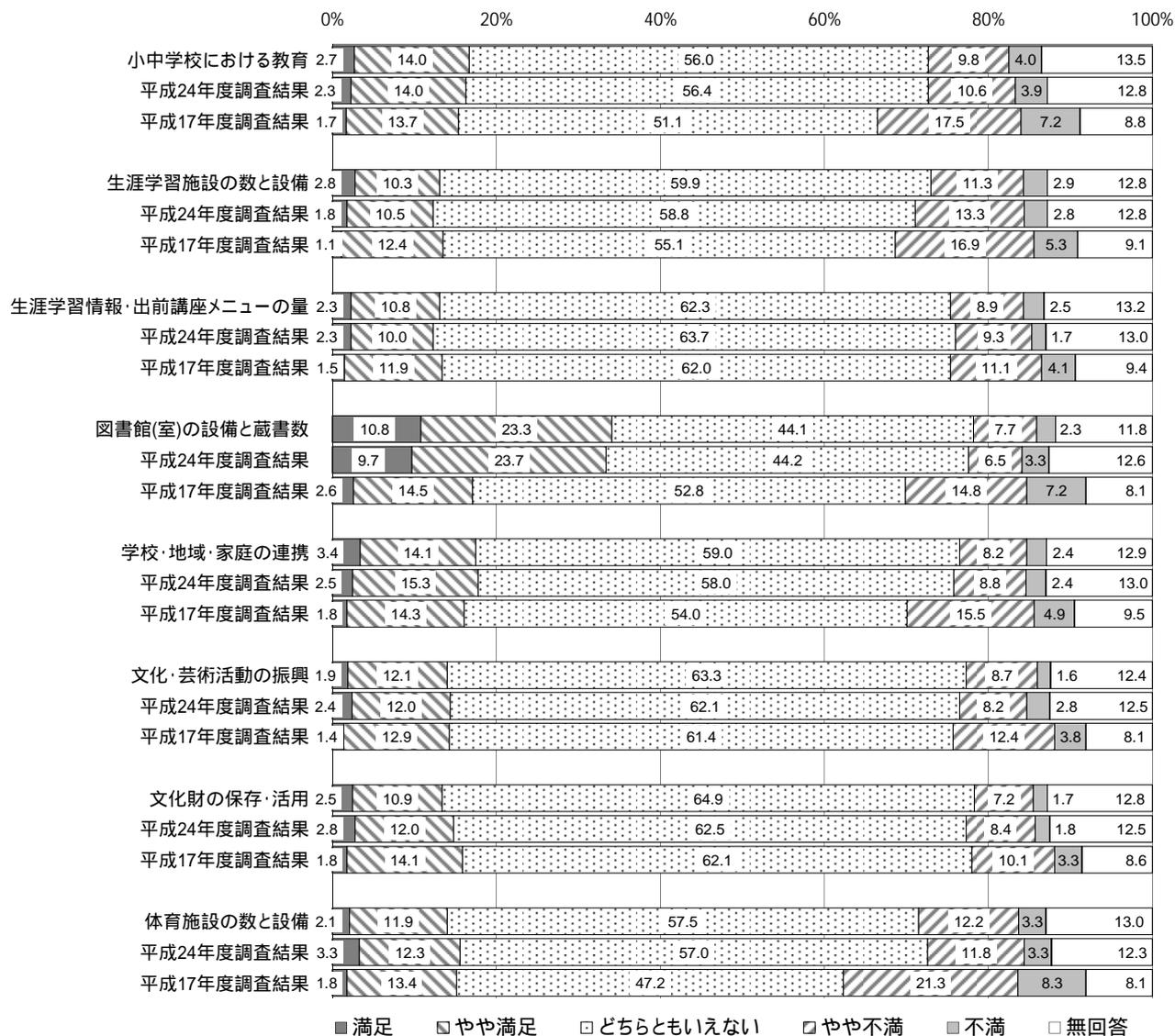
n=1,375(H25年度)、n=1,411(H24年度)、n=1,688(H17年度)



(5) 教育・文化分野

教育・文化分野の満足度を前年度と比較すると、ほとんど変化がありませんでした。また、不満度も前年度と比較すると、ほとんど変化がありませんでした。

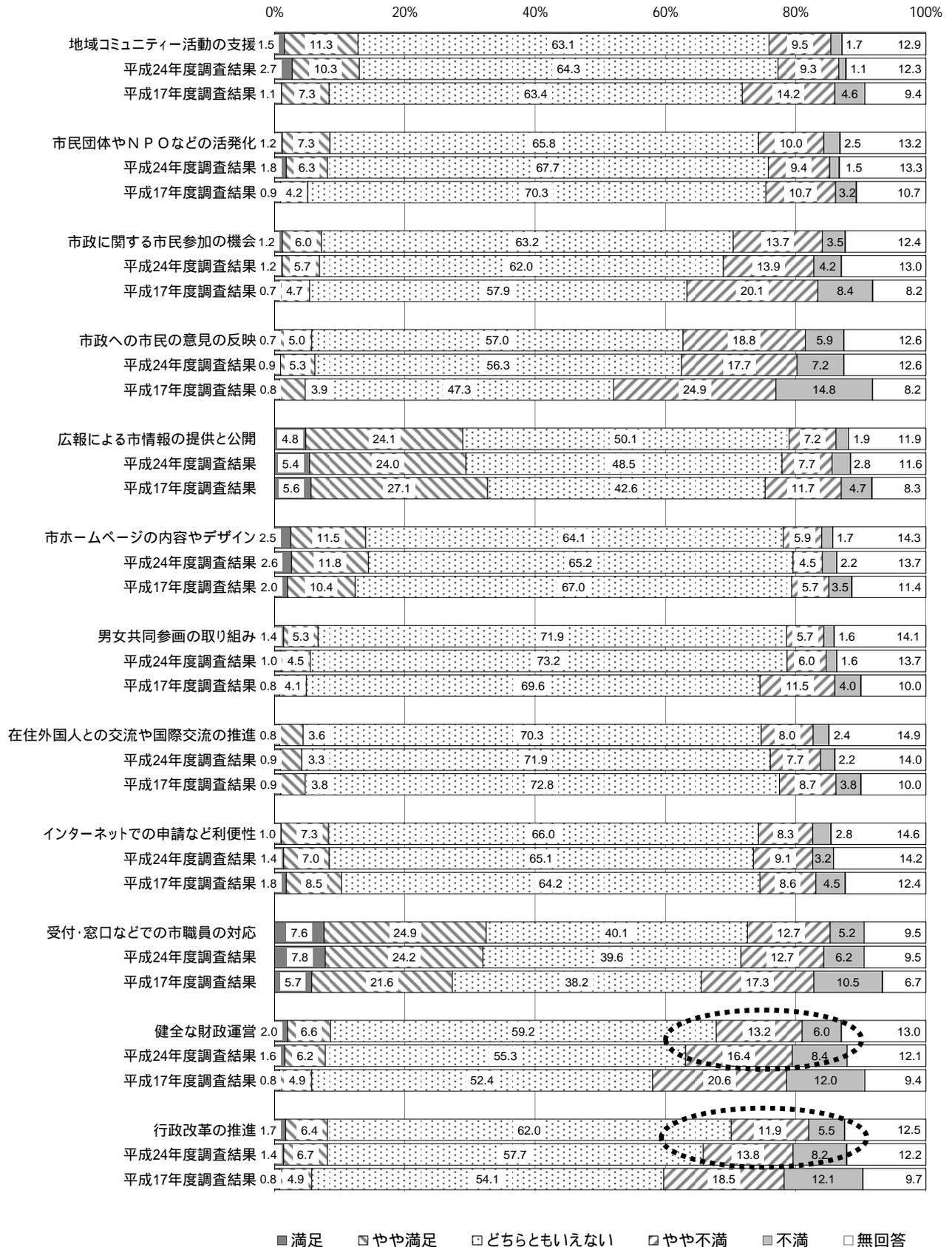
n=1,375(H25年度)、n=1,411(H24年度)、n=1,688(H17年度)



(6) 住民参画分野

住民参画分野の満足度を前年度と比較すると、ほとんど変化がありませんでした。不満度を前年度と比較すると、「健全な財政運営」で5.6ポイント、「行政改革の推進」で4.6ポイント低下しています。

n=1,375(H25年度)、n=1,411(H24年度)、n=1,688(H17年度)

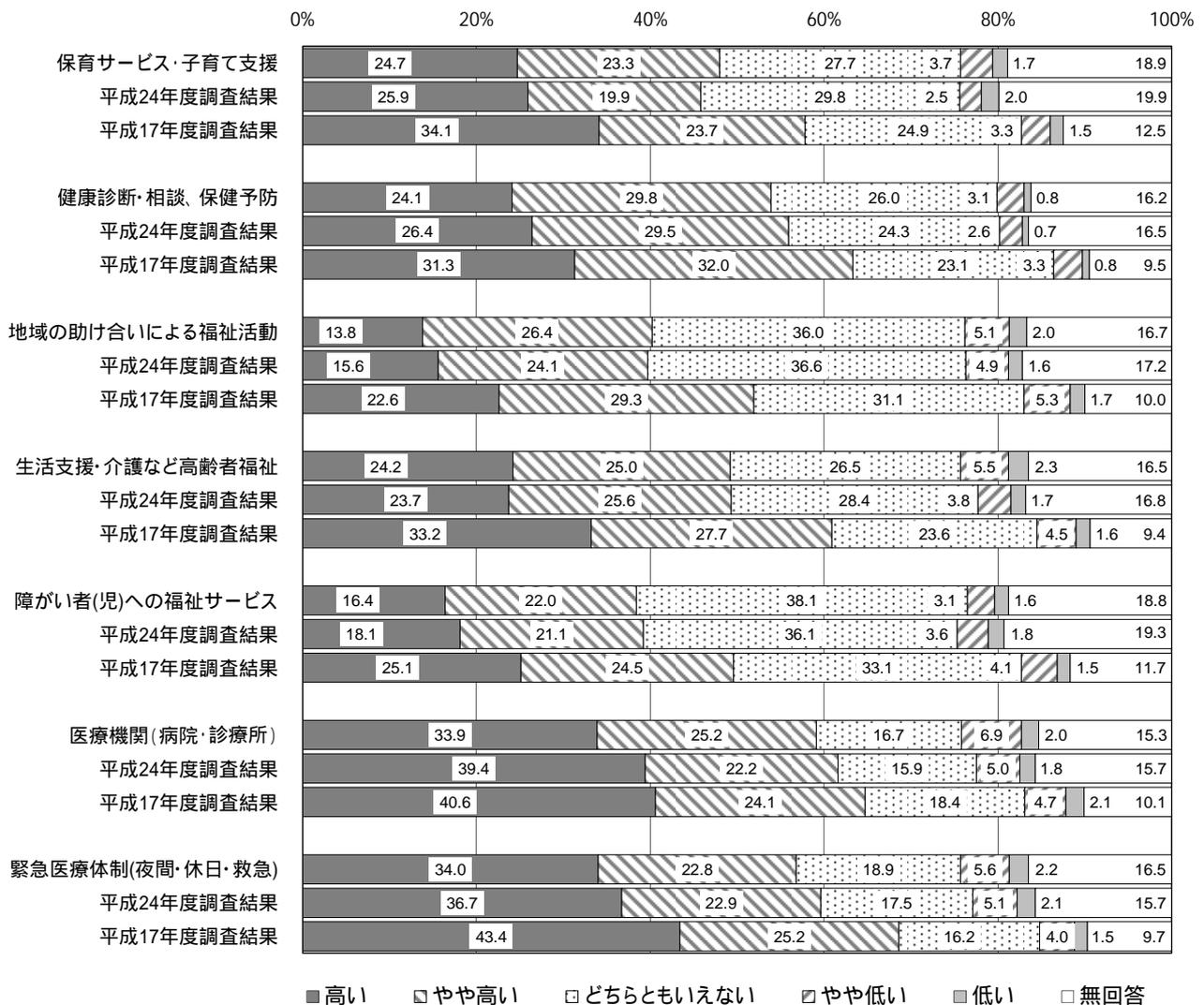


5 分野別施策重要度の経年比較について

(1) 健康福祉分野

健康福祉分野の重要度を前年度と比較すると、ほとんど変化がありませんでした。

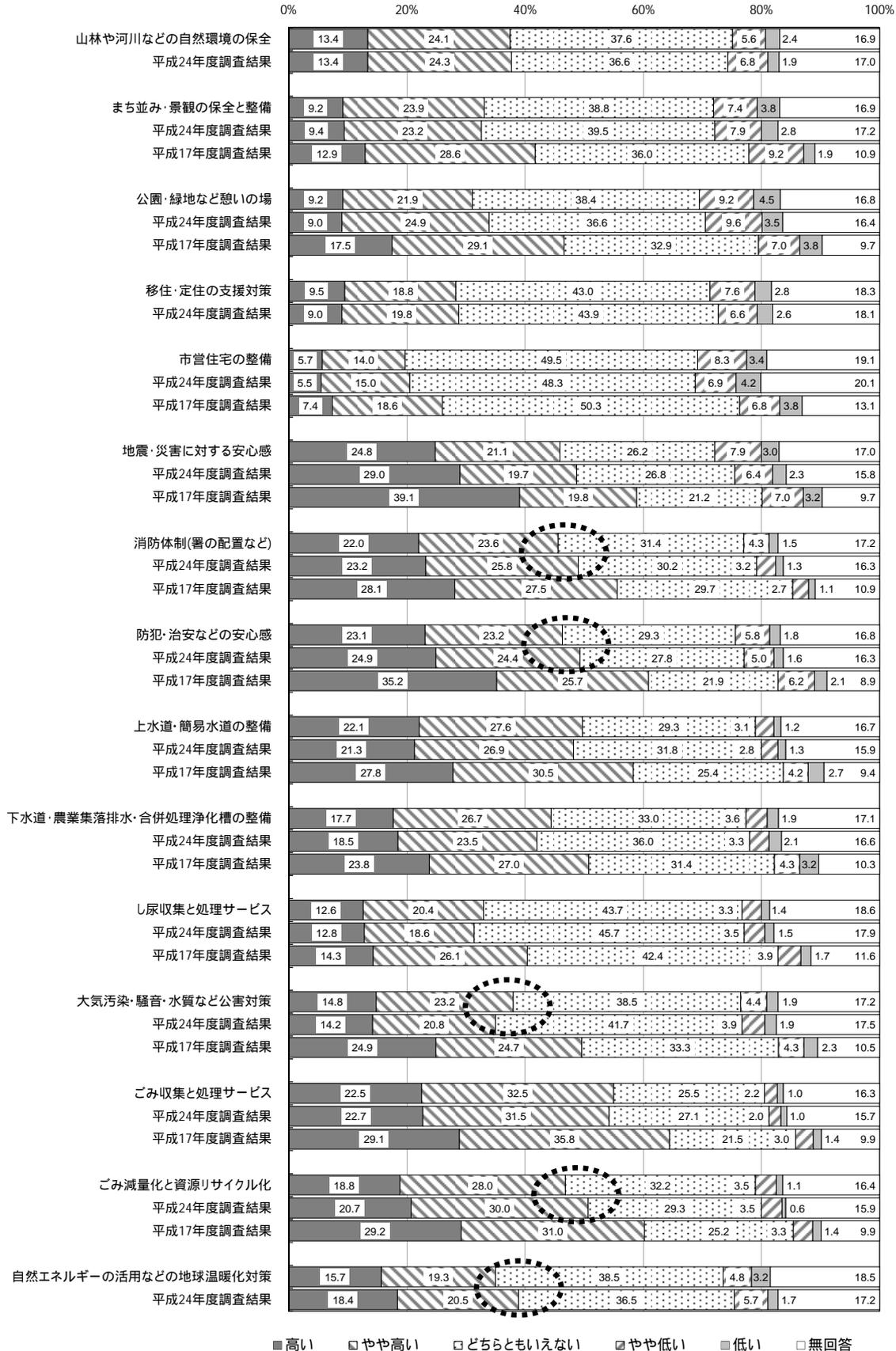
n=1,375(H25年度)、n=1,411(H24年度)、n=1,688(H17年度)



(2) 生活環境分野

生活環境分野の重要度を前年度と比較すると、「大気汚染・騒音・水質など公害対策」で3.0ポイント上昇し、「消防体制(署の配置など)」で3.4ポイント、「防犯・治安などの安心感」で3.0ポイント、「ごみ減量化と資源リサイクル化」で3.9ポイント、「自然エネルギーの活用などの地球温暖化対策」で3.9ポイント低下しています。

n=1,375(H25年度)、n=1,411(H24年度)、n=1,688(H17年度)

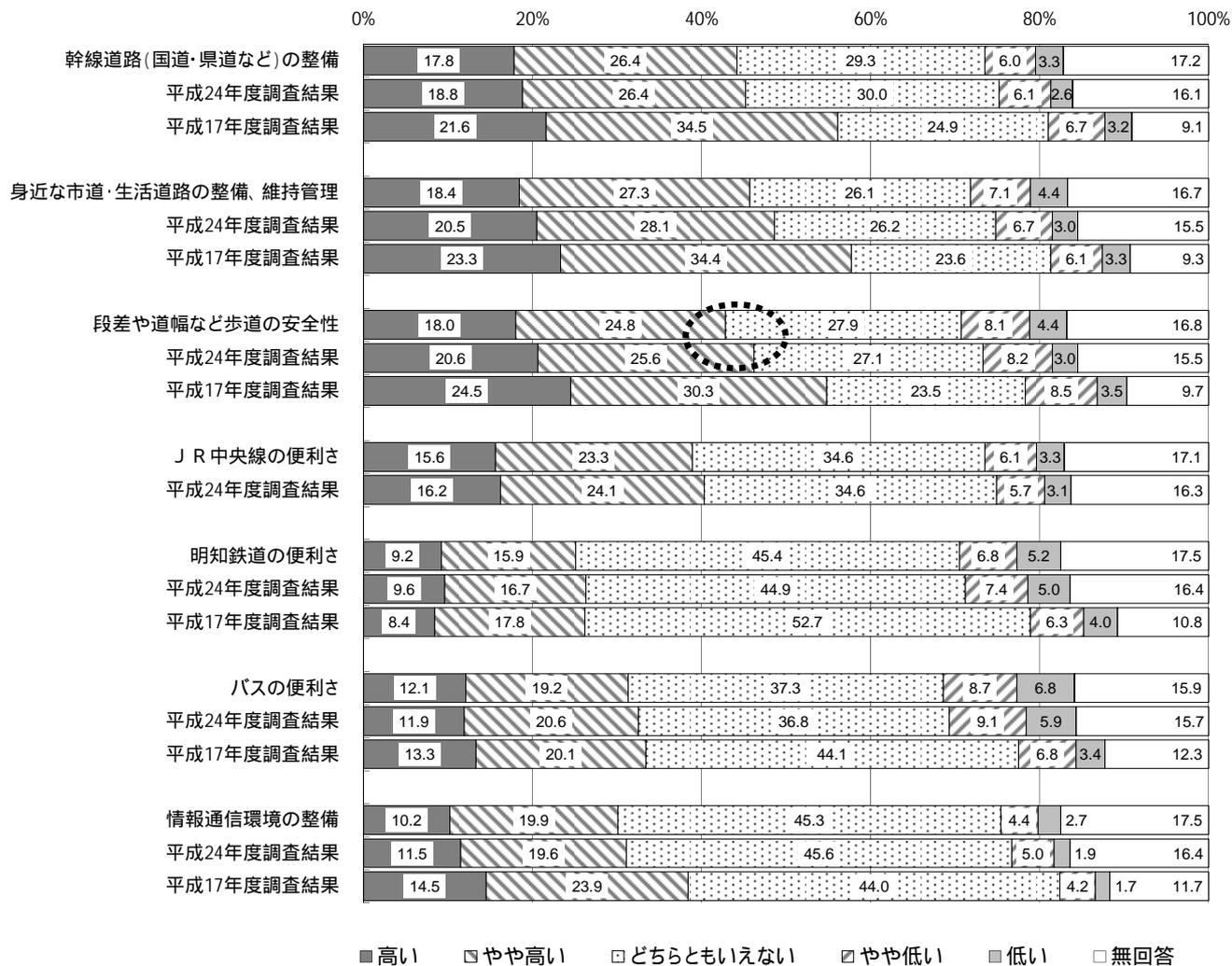


■高い □やや高い □どちらともいえない □やや低い ■低い □無回答

(3) 都市・交流基盤分野

都市・交流基盤分野の重要度を前年度と比較すると、「段差や道幅など歩道の安全性」で3.4ポイント低下しています。

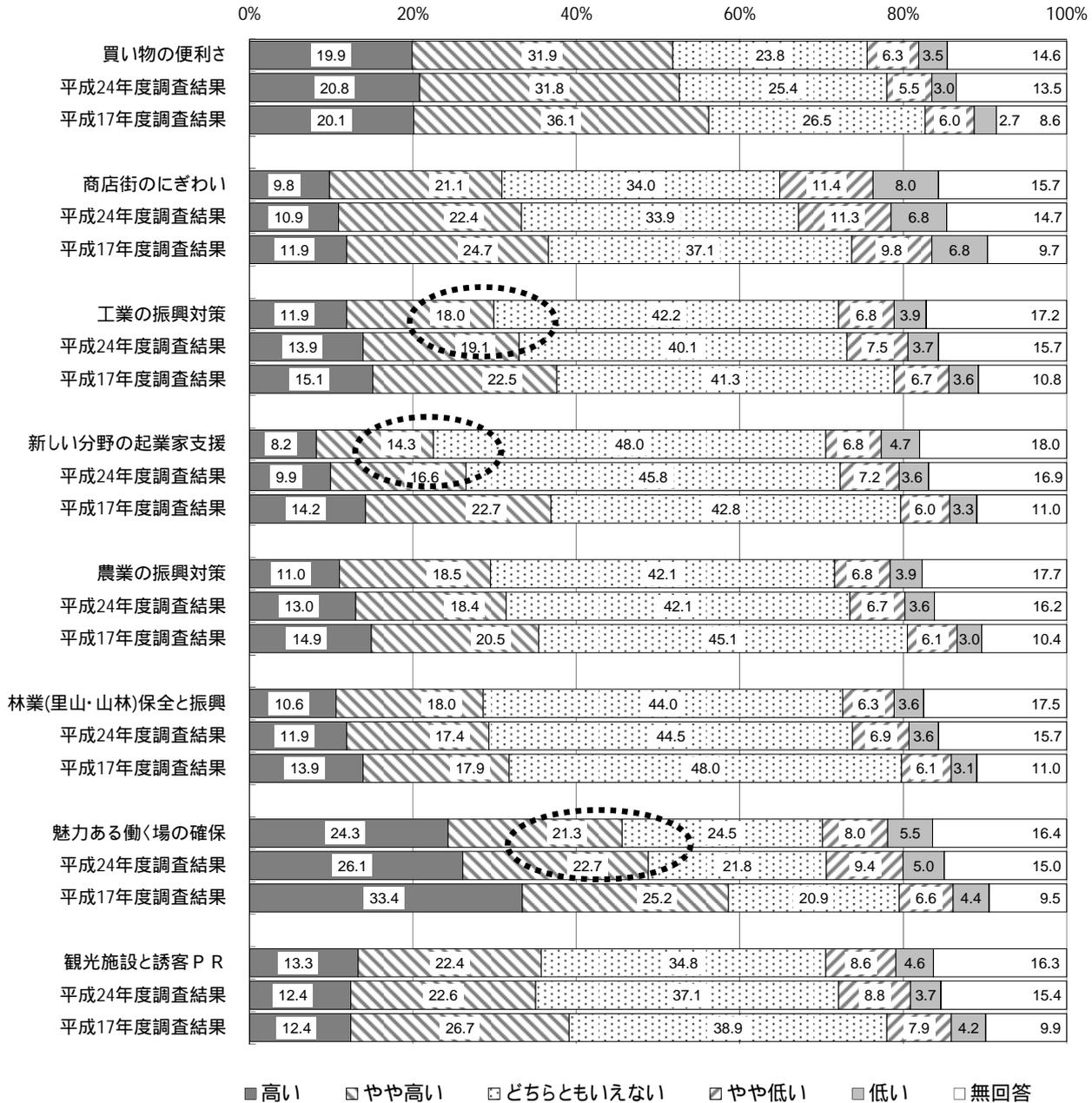
n=1,375(H25年度)、n=1,411(H24年度)、n=1,688(H17年度)



(4) 産業振興分野

産業振興分野の重要度を前年度と比較すると、「工業の振興対策」で3.1ポイント、「新しい分野の起業家支援」で4.0ポイント、「魅力ある働く場の確保」で3.2ポイント低下しています。

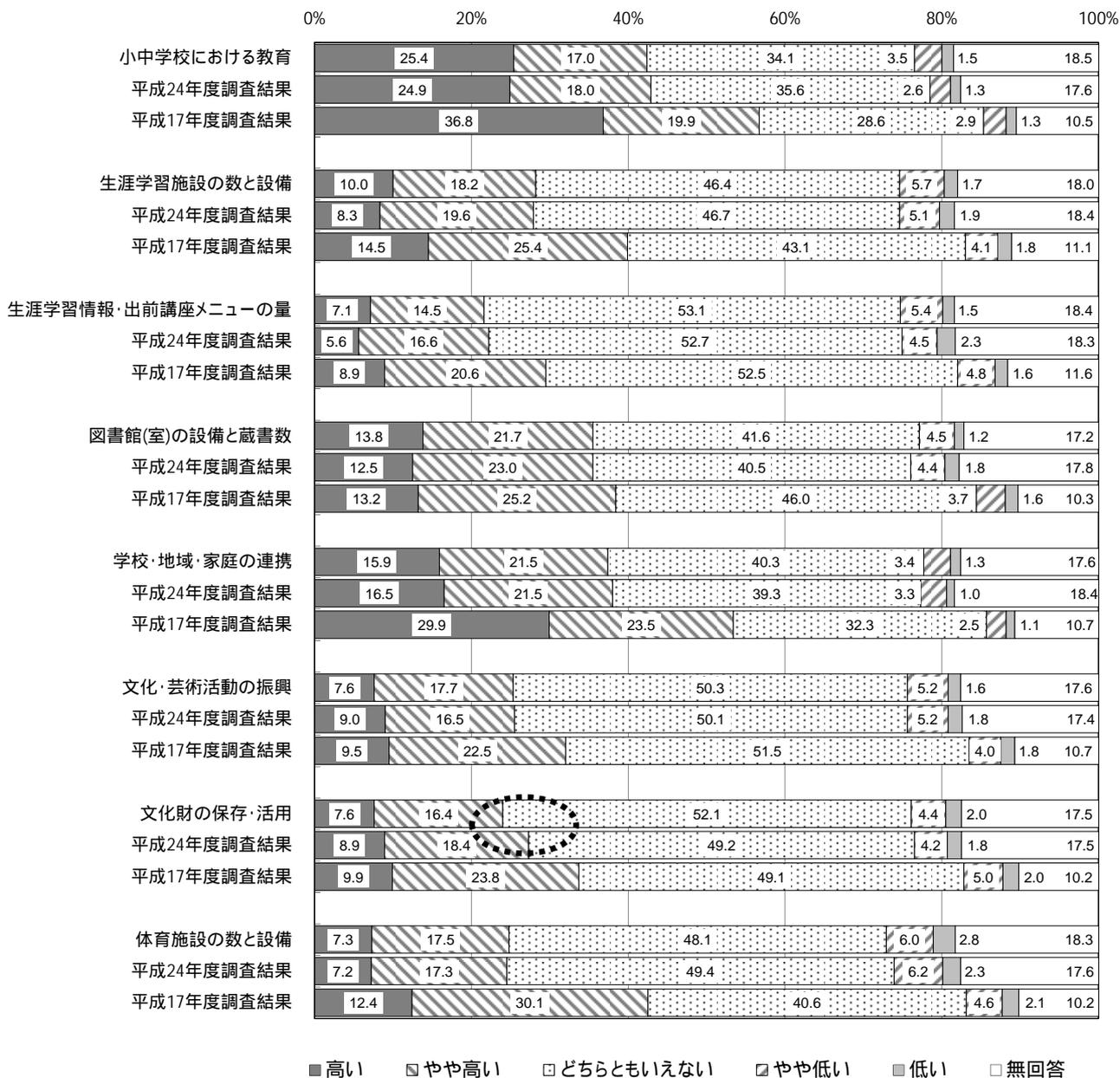
n=1,375(H25年度)、n=1,411(H24年度)、n=1,688(H17年度)



(5) 教育・文化分野

教育・文化分野の重要度を前年度と比較すると、「文化財の保存・活用」で3.3ポイント低下しています。

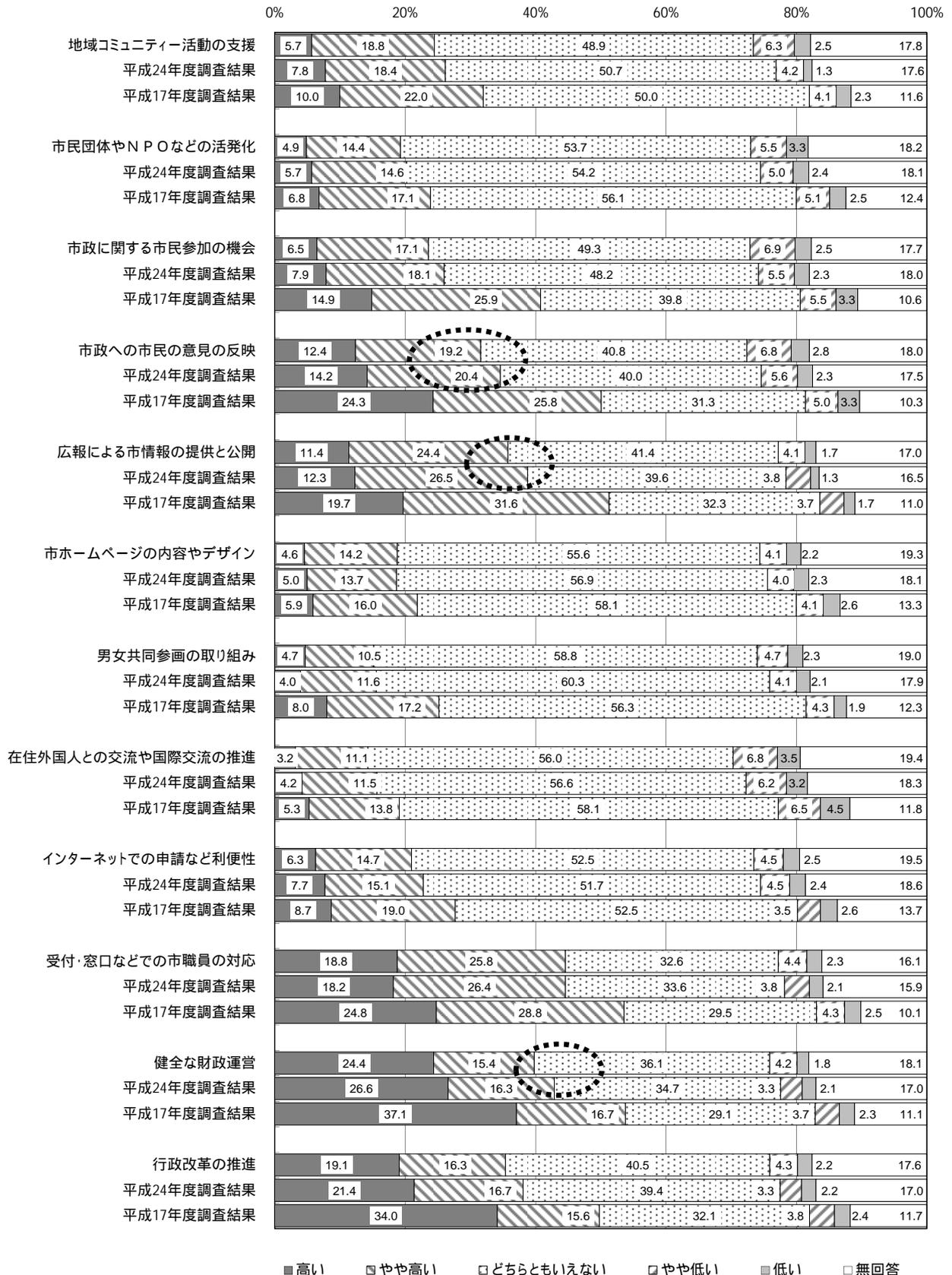
n=1,375(H25年度)、n=1,411(H24年度)、n=1,688(H17年度)



(6) 住民参画分野

住民参画分野の重要度を前年度と比較すると、「市政への市民の意見の反映」で3.0ポイント、「広報による市情報の提供と公開」で3.0ポイント、「健全な財政運営」で3.1ポイント低下しています。

n=1,375(H25年度)、n=1,411(H24年度)、n=1,688(H17年度)



6 求められるまちづくりの方向性について

(1) 満足度・不満度・重要度の上位10項目

満足度の高い施策では、上位10項目のうち、「ごみ減量化と資源リサイクル化」と「広報による市情報の提供と公開」を除く8項目で前回調査時より満足度が高まっています。

不満度の高い施策では、上位10項目すべてで不満度が低くなっています。前は上位10項目より下位だった「JR中央線の便利さ」が、今回は上位10項目に入り、「工業の振興対策」(前年8位)が上位10項目には入りませんでした。

重要度の高い施策では、上位10項目のうち、「ごみ収集と処理サービス」「上水道・簡易水道の整備」「保育サービス・子育て支援」の3項目で重要度が高まっています。前回上位10項目より下位だった「上水道・簡易水道の整備」「保育サービス・子育て支援」が、今回は上位10項目に入り、「消防体制(署の配置など)」(前年9位)「魅力ある働く場の確保」(前年10位)が上位10項目には入りませんでした。

満足度の高い施策

n = 1,375

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	ごみ収集と処理サービス	53.7 []	52.5 (1)
2	上水道・簡易水道の整備	49.6 []	47.8 (2)
3	ごみ減量化と資源リサイクル化	39.8 []	40.7 (3)
4	健康診断・相談、保健予防	38.3 []	38.2 (4)
5	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	36.8 []	34.7 (6)
6	買い物の便利さ	35.2 []	34.9 (5)
7	図書館(室)の設備と蔵書数	34.1 []	33.4 (7)
8	受付・窓口などでの市職員の対応	32.5 []	32.0 (8)
9	し尿収集と処理サービス	30.9 []	29.3 (10)
10	広報による市情報の提供と公開	28.9 []	29.4 (9)

不満度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	商店街のにぎわい	51.7 []	54.1 (2)
2	魅力ある働く場の確保	47.2 []	54.7 (1)
3	バスの便利さ	42.2 []	43.7 (4)
4	段差や道幅など歩道の安全性	39.3 []	43.8 (3)
5	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	36.3 []	40.3 (5)
6	医療機関(病院・診療所)	32.7 []	37.1 (6)
6	観光施設と誘客PR	32.7 []	33.1 (10)
8	買い物の便利さ	32.0 []	33.7 (9)
9	JR中央線の便利さ	31.1 []	32.2 (11)
10	地震・災害に対する安心感	30.2 []	35.8 (7)

重要度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	医療機関(病院・診療所)	59.1 []	61.6 (1)
2	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	56.8 []	59.6 (2)
3	ごみ収集と処理サービス	55.0 []	54.2 (4)
4	健康診断・相談、保健予防	53.9 []	55.9 (3)
5	買い物の便利さ	51.8 []	52.6 (5)
6	上水道・簡易水道の整備	49.7 []	48.2 (13)
7	生活支援・介護など高齢者福祉	49.2 []	49.3 (7)
8	保育サービス・子育て支援	48.0 []	45.8 (15)
9	ごみ減量化と資源リサイクル化	46.8 []	50.7 (6)
10	防犯・治安などの安心感	46.3 []	49.3 (7)

今回調査結果の [] 内は、前回調査時からのポイントの上下を指す。(以下同様)

前回調査結果の () 内は、前回順位を指す。(以下同様)

(2) 満足度・不満度・重要度の上位10項目* (年齢別)

【20歳代】

20歳代の満足度の高い施策は「図書館(室)の設備と蔵書数」「ごみ収集と処理サービス」「まち並み・景観の保全と整備」、不満度の高い施策は「魅力ある働く場の確保」「バスの便利さ」「商店街のにぎわい」、重要度の高い施策は「医療機関(病院・診療所)」「緊急医療体制(夜間・休日・救急)」「地震・災害に対する安心感」となっています。(n = 96)

満足度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	図書館(室)の設備と蔵書数	46.9 []	39.1 (4)
2	ごみ収集と処理サービス	43.8 []	40.0 (2)
3	まち並み・景観の保全と整備	40.6 []	29.6 (10)
4	ごみ減量化と資源リサイクル化	39.6 []	32.4 (7)
5	上水道・簡易水道の整備	32.3 []	42.9 (1)
6	買い物の便利さ	31.3 []	40.0 (2)
7	公園・緑地など憩いの場	30.2 []	27.6 (13)
8	健康診断・相談、保健予防	29.2 []	29.5 (11)
9	防犯・治安などの安心感	28.1 []	35.3 (6)
10	広報による市情報の提供と公開	27.1 []	39.0 (5)

不満度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	魅力ある働く場の確保	62.5 []	65.7 (1)
2	バスの便利さ	55.2 []	50.5 (4)
2	商店街のにぎわい	55.2 []	60.0 (3)
4	JR中央線の便利さ	44.8 []	50.4 (5)
5	買い物の便利さ	42.8 []	43.8 (7)
6	医療機関(病院・診療所)	41.6 []	40.0 (10)
7	明知鉄道の便利さ	37.5 []	41.0 (9)
8	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	35.5 []	36.2 (14)
9	段差や道幅など歩道の安全性	35.4 []	60.9 (2)
10	公園・緑地など憩いの場	33.3 []	38.1 (13)

重要度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	医療機関(病院・診療所)	75.0 []	80.9 (1)
1	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	75.0 []	76.1 (3)
3	地震・災害に対する安心感	72.9 []	77.1 (2)
4	保育サービス・子育て支援	70.9 []	68.5 (6)
5	買い物の便利さ	68.8 []	65.7 (10)
6	健康診断・相談、保健予防	68.7 []	67.6 (7)
7	魅力ある働く場の確保	67.8 []	74.3 (4)
8	JR中央線の便利さ	64.5 []	58.1 (20)
9	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	63.5 []	60.9 (14)
9	段差や道幅など歩道の安全性	63.5 []	67.5 (8)

*上位10位以内に入っている項目を指す。同率順位が2項目以上ある場合は、10項目を超える場合あり。(以下同様)

【30歳代】

30歳代の満足度の高い施策は「図書館(室)の設備と蔵書数」「ごみ収集と処理サービス」「ごみ減量化と資源リサイクル化」、不満度の高い施策は「商店街のにぎわい」「魅力ある働く場の確保」「バスの便利さ」、重要度の高い施策は「医療機関(病院・診療所)」「保育サービス・子育て支援」「緊急医療体制(夜間・休日・救急)」となっています。(n = 128)

満足度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	図書館(室)の設備と蔵書数	46.8 []	52.0 (1)
2	ごみ収集と処理サービス	37.5 []	40.0 (2)
3	ごみ減量化と資源リサイクル化	36.8 []	34.7 (3)
4	上水道・簡易水道の整備	35.1 []	30.6 (7)
5	買い物の便利さ	34.4 []	34.6 (4)
6	健康診断・相談、保健予防	32.8 []	26.7 (8)
7	保育サービス・子育て支援	32.1 []	34.6 (4)
8	まち並み・景観の保全と整備	28.1 []	30.7 (6)
9	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	26.6 []	26.0 (9)
10	幹線道路(国道・県道など)の整備	25.0 []	18.0 (19)

不満度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	商店街のにぎわい	53.1 []	52.7 (2)
2	魅力ある働く場の確保	52.3 []	59.3 (1)
3	バスの便利さ	49.2 []	45.4 (5)
4	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	46.9 []	42.0 (7)
5	医療機関(病院・診療所)	45.3 []	51.3 (3)
6	段差や道幅など歩道の安全性	42.2 []	46.0 (4)
7	JR中央線の便利さ	40.6 []	38.0 (10)
7	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	40.6 []	38.0 (10)
9	公園・緑地など憩いの場	38.3 []	40.0 (8)
10	買い物の便利さ	37.5 []	39.4 (9)

重要度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	医療機関(病院・診療所)	80.6 []	78.7 (2)
2	保育サービス・子育て支援	76.6 []	77.9 (3)
3	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	76.5 []	80.0 (1)
4	健康診断・相談、保健予防	67.9 []	74.0 (4)
5	買い物の便利さ	65.6 []	70.8 (5)
6	地震・災害に対する安心感	63.3 []	66.8 (6)
7	魅力ある働く場の確保	62.5 []	60.7 (10)
8	小中学校における教育	62.4 []	59.3 (12)
9	段差や道幅など歩道の安全性	60.2 []	61.4 (9)
10	消防体制(署の配置など)	57.8 []	58.0 (14)
10	ごみ減量化と資源リサイクル化	57.8 []	56.6 (16)

【40歳代】

40歳代の満足度の高い施策は「ごみ収集と処理サービス」「上水道・簡易水道の整備」「図書館(室)の設備と蔵書数」、不満度の高い施策は「商店街のにぎわい」「魅力ある働く場の確保」「バスの便利さ」、重要度の高い施策は「医療機関(病院・診療所)」「緊急医療体制(夜間・休日・救急)」「健康診断・相談、保健予防」となっています。(n = 165)

満足度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	ごみ収集と処理サービス	52.2 []	51.3 (1)
2	上水道・簡易水道の整備	43.6 []	40.6 (3)
3	図書館(室)の設備と蔵書数	39.4 []	43.6 (2)
4	健康診断・相談、保健予防	38.8 []	38.0 (4)
5	買い物の便利さ	37.0 []	36.4 (5)
5	広報による市情報の提供と公開	37.0 []	33.8 (7)
7	ごみ減量化と資源リサイクル化	36.4 []	36.4 (5)
8	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	33.3 []	26.6 (9)
9	まち並み・景観の保全と整備	30.3 []	21.6 (15)
10	幹線道路(国道・県道など)の整備	26.6 []	21.0 (18)

不満度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	商店街のにぎわい	59.5 []	56.9 (1)
2	魅力ある働く場の確保	50.3 []	56.4 (2)
3	バスの便利さ	46.6 []	50.8 (3)
4	段差や道幅など歩道の安全性	40.6 []	49.7 (4)
5	地震・災害に対する安心感	40.0 []	38.0 (8)
6	医療機関(病院・診療所)	38.8 []	49.2 (5)
6	JR中央線の便利さ	38.8 []	37.4 (9)
8	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	36.9 []	44.1 (7)
9	観光施設と誘客PR	35.8 []	33.3 (12)
10	公園・緑地など憩いの場	35.7 []	31.8 (13)

重要度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	医療機関(病院・診療所)	73.4 []	75.9 (1)
2	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	72.1 []	75.4 (2)
3	健康診断・相談、保健予防	65.5 []	64.1 (4)
4	買い物の便利さ	64.3 []	56.9 (13)
5	保育サービス・子育て支援	63.6 []	58.9 (10)
6	幹線道路(国道・県道など)の整備	60.1 []	50.2 (19)
7	防犯・治安などの安心感	60.0 []	62.0 (6)
8	魅力ある働く場の確保	59.4 []	64.5 (3)
9	生活支援・介護など高齢者福祉	58.2 []	58.4 (12)
10	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	57.7 []	56.9 (13)
10	段差や道幅など歩道の安全性	57.7 []	58.5 (11)

【50歳代】

50歳代の満足度の高い施策は「上水道・簡易水道の整備」「ごみ収集と処理サービス」「ごみ減量化と資源リサイクル化」、不満度の高い施策は「商店街のにぎわい」「魅力ある働く場の確保」「バスの便利さ」、重要度の高い施策は「医療機関(病院・診療所)」「緊急医療体制(夜間・休日・救急)」「生活支援・介護など高齢者福祉」となっています。(n = 233)

満足度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	上水道・簡易水道の整備	45.5 []	43.8 (2)
2	ごみ収集と処理サービス	45.1 []	52.6 (1)
3	ごみ減量化と資源リサイクル化	39.1 []	39.9 (3)
4	買い物の便利さ	34.8 []	29.2 (6)
5	図書館(室)の設備と蔵書数	30.1 []	29.6 (5)
6	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	29.7 []	30.1 (4)
7	健康診断・相談、保健予防	29.2 []	28.8 (7)
8	受付・窓口などでの市職員の対応	27.9 []	24.8 (8)
9	広報による市情報の提供と公開	25.8 []	23.0 (10)
10	し尿収集と処理サービス	22.8 []	24.7 (9)

不満度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	商店街のにぎわい	57.1 []	68.1 (1)
2	魅力ある働く場の確保	53.7 []	67.3 (2)
3	バスの便利さ	48.1 []	54.4 (3)
4	医療機関(病院・診療所)	45.9 []	48.7 (5)
5	段差や道幅など歩道の安全性	41.2 []	49.1 (4)
6	観光施設と誘客PR	37.8 []	38.5 (14)
7	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	37.7 []	48.7 (5)
8	地震・災害に対する安心感	36.1 []	42.0 (8)
9	JR中央線の便利さ	36.0 []	41.1 (11)
10	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	35.2 []	41.6 (9)
10	工業の振興対策	35.2 []	48.2 (7)

重要度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	医療機関(病院・診療所)	67.4 []	69.0 (1)
2	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	66.1 []	67.6 (2)
3	生活支援・介護など高齢者福祉	63.1 []	60.1 (7)
4	ごみ収集と処理サービス	61.8 []	60.7 (4)
5	健康診断・相談、保健予防	59.2 []	59.0 (9)
6	買い物の便利さ	58.8 []	60.6 (5)
7	地震・災害に対する安心感	57.9 []	60.3 (6)
8	魅力ある働く場の確保	57.5 []	61.0 (3)
9	消防体制(署の配置など)	56.6 []	54.5 (13)
9	防犯・治安などの安心感	56.6 []	58.0 (10)
9	ごみ減量化と資源リサイクル化	56.6 []	56.3 (11)

【60歳代】

60歳代の満足度の高い施策は「ごみ収集と処理サービス」「上水道・簡易水道の整備」「ごみ減量化と資源リサイクル化」、不満度の高い施策は「商店街のにぎわい」「魅力ある働く場の確保」「身近な市道・生活道路の整備、維持管理」、重要度の高い施策は「ごみ収集と処理サービス」「医療機関(病院・診療所)」「緊急医療体制(夜間・休日・救急)」となっています。(n = 294)

満足度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	ごみ収集と処理サービス	61.5 []	54.0 (2)
2	上水道・簡易水道の整備	54.1 []	54.6 (1)
3	ごみ減量化と資源リサイクル化	44.5 []	45.4 (3)
4	健康診断・相談、保健予防	41.5 []	42.0 (4)
5	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	41.1 []	39.2 (7)
6	買い物の便利さ	38.4 []	40.1 (5)
7	し尿収集と処理サービス	35.7 []	33.7 (8)
8	図書館(室)の設備と蔵書数	35.4 []	28.7 (12)
8	受付・窓口などでの市職員の対応	35.4 []	39.5 (6)
10	広報による市情報の提供と公開	30.9 []	29.6 (9)

不満度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	商店街のにぎわい	54.8 []	55.3 (2)
2	魅力ある働く場の確保	51.0 []	59.6 (1)
3	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	45.9 []	38.3 (4)
4	段差や道幅など歩道の安全性	41.8 []	40.7 (3)
5	バスの便利さ	39.5 []	37.0 (6)
6	医療機関(病院・診療所)	36.8 []	38.3 (4)
7	幹線道路(国道・県道など)の整備	36.4 []	30.6 (12)
8	観光施設と誘客PR	35.8 []	34.9 (10)
9	農業の振興対策	34.7 []	34.0 (11)
10	林業(里山・山林)保全と振興	33.0 []	36.1 (8)

重要度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	ごみ収集と処理サービス	57.4 []	57.4 (4)
2	医療機関(病院・診療所)	56.4 []	58.4 (3)
3	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	56.2 []	58.9 (1)
4	健康診断・相談、保健予防	53.7 []	58.9 (1)
5	上水道・簡易水道の整備	53.4 []	52.5 (6)
6	買い物の便利さ	52.1 []	52.1 (7)
7	生活支援・介護など高齢者福祉	50.6 []	47.9 (11)
8	ごみ減量化と資源リサイクル化	49.0 []	54.9 (5)
9	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	47.6 []	46.6 (12)
10	保育サービス・子育て支援	46.6 []	38.5 (22)

【70歳以上】

70歳以上の満足度の高い施策は「ごみ収集と処理サービス」「上水道・簡易水道の整備」「下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備」、不満度の高い施策は「商店街のにぎわい」「段差や道幅など歩道の安全性」「魅力ある働く場の確保」、重要度の高い施策は「ごみ収集と処理サービス」「上水道・簡易水道の整備」「医療機関(病院・診療所)」となっています。(n = 447)

満足度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	ごみ収集と処理サービス	61.1 []	60.5 (1)
2	上水道・簡易水道の整備	59.8 []	56.8 (2)
3	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	45.6 []	43.0 (6)
4	健康診断・相談、保健予防	45.1 []	47.6 (3)
5	医療機関(病院・診療所)	44.1 []	43.5 (5)
6	受付・窓口などでの市職員の対応	41.8 []	39.7 (7)
7	し尿収集と処理サービス	39.9 []	37.7 (8)
8	ごみ減量化と資源リサイクル化	39.6 []	44.3 (4)
9	買い物の便利さ	34.4 []	32.4 (10)
10	生活支援・介護など高齢者福祉	33.6 []	30.7 (12)

不満度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	商店街のにぎわい	43.6 []	43.5 (1)
2	段差や道幅など歩道の安全性	36.5 []	36.0 (4)
3	魅力ある働く場の確保	36.3 []	38.7 (2)
4	バスの便利さ	35.1 []	37.4 (3)
5	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	30.7 []	34.9 (5)
6	買い物の便利さ	29.6 []	32.2 (6)
7	観光施設と誘客PR	27.5 []	27.9 (10)
8	農業の振興対策	26.9 []	30.1 (8)
9	工業の振興対策	26.4 []	28.7 (9)
10	林業(里山・山林)保全と振興	25.7 []	30.6 (7)

重要度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	ごみ収集と処理サービス	47.4 []	44.0 (2)
2	上水道・簡易水道の整備	43.1 []	44.5 (1)
3	医療機関(病院・診療所)	42.5 []	43.5 (3)
4	健康診断・相談、保健予防	40.9 []	38.9 (4)
5	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	38.9 []	35.1 (9)
6	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	38.4 []	37.4 (6)
7	買い物の便利さ	36.7 []	36.7 (7)
7	受付・窓口などでの市職員の対応	36.7 []	35.5 (8)
9	ごみ減量化と資源リサイクル化	36.5 []	38.9 (4)
10	生活支援・介護など高齢者福祉	34.7 []	33.4 (13)

(3) 満足度・不満度・重要度の上位10項目(居住地別)

【大井町】

大井町の満足度の高い施策は「ごみ収集と処理サービス」「買い物の便利さ」「上水道・簡易水道の整備」、不満度の高い施策は「商店街のにぎわい」「魅力ある働く場の確保」「段差や道幅など歩道の安全性」、重要度の高い施策は「医療機関(病院・診療所)」「ごみ収集と処理サービス」「健康診断・相談、保健予防」となっています。(n = 292)

満足度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	ごみ収集と処理サービス	55.1 []	60.0 (1)
2	買い物の便利さ	51.0 []	50.3 (4)
3	上水道・簡易水道の整備	49.6 []	51.7 (3)
4	ごみ減量化と資源リサイクル化	47.6 []	52.1 (2)
5	図書館(室)の設備と蔵書数	46.9 []	50.0 (5)
6	健康診断・相談、保健予防	36.7 []	46.0 (6)
7	受付・窓口などでの市職員の対応	34.9 []	32.5 (8)
8	幹線道路(国道・県道など)の整備	31.5 []	27.2 (14)
9	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	30.1 []	34.6 (7)
10	公園・緑地など憩いの場	29.8 []	27.1 (16)

不満度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	商店街のにぎわい	55.5 []	62.2 (1)
2	魅力ある働く場の確保	41.1 []	54.6 (2)
3	段差や道幅など歩道の安全性	38.0 []	46.4 (3)
4	バスの便利さ	37.0 []	38.2 (6)
5	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	32.8 []	41.4 (4)
6	JR中央線の便利さ	32.5 []	29.6 (10)
7	観光施設と誘客PR	32.2 []	36.5 (7)
8	医療機関(病院・診療所)	31.5 []	40.3 (5)
9	公園・緑地など憩いの場	28.1 []	30.3 (9)
10	地震・災害に対する安心感	27.7 []	33.2 (8)

重要度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	医療機関(病院・診療所)	57.5 []	69.6 (1)
2	ごみ収集と処理サービス	56.8 []	63.6 (3)
3	健康診断・相談、保健予防	56.6 []	63.2 (4)
4	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	55.7 []	65.7 (2)
5	買い物の便利さ	53.1 []	58.2 (6)
6	保育サービス・子育て支援	52.1 []	51.5 (13)
7	ごみ減量化と資源リサイクル化	52.0 []	60.7 (5)
8	上水道・簡易水道の整備	50.0 []	48.9 (17)
9	受付・窓口などでの市職員の対応	49.7 []	47.5 (19)
9	健全な財政運営	49.7 []	49.3 (16)

【長島町】

長島町の満足度の高い施策は「買い物の便利さ」「ごみ収集と処理サービス」「上水道・簡易水道の整備」、不満度の高い施策は「商店街のにぎわい」「魅力ある働く場の確保」「バスの便利さ」、重要度の高い施策は「緊急医療体制(夜間・休日・救急)」「医療機関(病院・診療所)」「買い物の便利さ」となっています。(n = 217)

満足度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	買い物の便利さ	58.5 []	49.0 (2)
2	ごみ収集と処理サービス	55.7 []	50.7 (1)
3	上水道・簡易水道の整備	54.8 []	34.4 (6)
4	図書館(室)の設備と蔵書数	53.0 []	44.4 (3)
5	ごみ減量化と資源リサイクル化	51.5 []	44.4 (3)
6	健康診断・相談、保健予防	40.1 []	32.8 (8)
7	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	38.7 []	27.4 (11)
7	広報による市情報の提供と公開	38.7 []	33.2 (7)
9	幹線道路(国道・県道など)の整備	37.8 []	24.9 (14)
10	まち並み・景観の保全と整備	36.8 []	27.4 (11)

不満度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	商店街のにぎわい	50.7 []	51.4 (1)
2	魅力ある働く場の確保	44.7 []	49.0 (2)
3	バスの便利さ	36.8 []	39.5 (4)
4	観光施設と誘客PR	33.6 []	34.4 (7)
5	医療機関(病院・診療所)	33.2 []	37.3 (5)
6	JR中央線の便利さ	31.8 []	28.2 (10)
7	段差や道幅など歩道の安全性	30.9 []	43.1 (3)
8	地震・災害に対する安心感	26.7 []	37.3 (5)
9	工業の振興対策	26.2 []	24.5 (14)
10	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	25.9 []	31.5 (9)

重要度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	68.7 []	62.2 (2)
2	医療機関(病院・診療所)	68.2 []	64.8 (1)
3	買い物の便利さ	61.7 []	56.8 (3)
4	健康診断・相談、保健予防	59.8 []	56.4 (5)
5	ごみ収集と処理サービス	59.1 []	56.4 (5)
6	ごみ減量化と資源リサイクル化	56.2 []	56.5 (4)
7	地震・災害に対する安心感	54.9 []	50.5 (9)
8	上水道・簡易水道の整備	54.8 []	41.5 (22)
9	防犯・治安などの安心感	54.0 []	51.9 (7)
10	受付・窓口などでの市職員の対応	53.4 []	51.1 (8)

【東野】

東野の満足度の高い施策は「上水道・簡易水道の整備」「健康診断・相談、保健予防」「ごみ収集と処理サービス」「買い物の便利さ」、不満度の高い施策は「バスの便利さ」「魅力ある働く場の確保」「段差や道幅など歩道の安全性」、重要度の高い施策は「健康診断・相談、保健予防」「ごみ収集と処理サービス」「医療機関(病院・診療所)」となっています。(n = 48)

満足度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	上水道・簡易水道の整備	60.3 []	49.9 (1)
2	健康診断・相談、保健予防	50.0 []	32.6 (6)
2	ごみ収集と処理サービス	50.0 []	45.7 (2)
2	買い物の便利さ	50.0 []	43.5 (3)
5	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	43.8 []	43.5 (3)
5	図書館(室)の設備と蔵書数	43.8 []	32.6 (6)
7	し尿収集と処理サービス	39.6 []	19.5 (22)
7	受付・窓口などでの市職員の対応	39.6 []	30.4 (9)
9	消防体制(署の配置など)	37.6 []	28.2 (11)
10	広報による市情報の提供と公開	33.4 []	32.6 (6)

不満度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	バスの便利さ	41.7 []	43.4 (3)
1	魅力ある働く場の確保	41.7 []	50.0 (1)
3	段差や道幅など歩道の安全性	35.4 []	50.0 (1)
4	幹線道路(国道・県道など)の整備	33.4 []	28.2 (14)
5	公園・緑地など憩いの場	33.3 []	23.9 (19)
5	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	33.3 []	30.5 (10)
7	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	31.2 []	19.5 (26)
8	医療機関(病院・診療所)	29.2 []	34.8 (7)
9	地震・災害に対する安心感	27.1 []	39.1 (5)
9	JR中央線の便利さ	27.1 []	32.6 (9)
9	商店街のにぎわい	27.1 []	41.3 (4)
9	農業の振興対策	27.1 []	30.4 (11)
9	観光施設と誘客PR	27.1 []	36.9 (6)
9	明知鉄道の便利さ	27.1 []	26.1 (15)

重要度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	健康診断・相談、保健予防	66.6 []	63.0 (6)
2	ごみ収集と処理サービス	64.5 []	63.0 (6)
3	医療機関(病院・診療所)	56.3 []	71.7 (1)
4	幹線道路(国道・県道など)の整備	56.2 []	47.8 (24)
5	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	54.2 []	47.9 (21)
6	生活支援・介護など高齢者福祉	54.1 []	67.5 (3)
6	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	54.1 []	69.6 (2)
8	上水道・簡易水道の整備	52.0 []	60.9 (8)
9	段差や道幅など歩道の安全性	50.0 []	41.3 (30)
9	魅力ある働く場の確保	50.0 []	47.9 (21)

【三郷町】

三郷町の満足度の高い施策は「ごみ収集と処理サービス」「健康診断・相談、保健予防」「図書館(室)の設備と蔵書数」、不満度の高い施策は「バスの便利さ」「魅力ある働く場の確保」「身近な市道・生活道路の整備、維持管理」、重要度の高い施策は「医療機関(病院・診療所)」「緊急医療体制(夜間・休日・救急)」「ごみ収集と処理サービス」となっています。(n = 77)

満足度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	ごみ収集と処理サービス	53.2 []	44.1 (1)
2	健康診断・相談、保健予防	37.7 []	33.8 (4)
3	図書館(室)の設備と蔵書数	33.8 []	35.3 (3)
4	ごみ減量化と資源リサイクル化	31.2 []	39.7 (2)
5	上水道・簡易水道の整備	29.9 []	26.5 (9)
5	受付・窓口などでの市職員の対応	29.9 []	28.0 (5)
7	し尿収集と処理サービス	28.6 []	19.1 (16)
8	消防体制(署の配置など)	24.7 []	17.6 (22)
8	広報による市情報の提供と公開	24.7 []	26.4 (10)
8	医療機関(病院・診療所)	24.7 []	26.5 (7)
8	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	24.7 []	19.1 (16)
8	買い物の便利さ	24.7 []	26.4 (10)

不満度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	バスの便利さ	61.0 []	60.3 (1)
2	魅力ある働く場の確保	51.9 []	54.4 (2)
3	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	48.0 []	44.1 (4)
4	JR中央線の便利さ	40.3 []	38.2 (11)
5	商店街のにぎわい	37.7 []	44.1 (4)
6	医療機関(病院・診療所)	36.3 []	41.1 (9)
7	地震・災害に対する安心感	35.1 []	35.3 (13)
7	段差や道幅など歩道の安全性	35.1 []	41.2 (7)
7	買い物の便利さ	35.1 []	41.2 (7)
10	山林や河川などの自然環境の保全	31.2 []	32.3 (17)
10	公園・緑地など憩いの場	31.2 []	25.0 (21)
10	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	31.2 []	35.3 (13)
10	農業の振興対策	31.2 []	42.7 (6)

重要度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	医療機関(病院・診療所)	66.2 []	55.9 (1)
1	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	66.2 []	51.4 (6)
3	ごみ収集と処理サービス	62.3 []	51.5 (3)
4	健康診断・相談、保健予防	57.1 []	51.5 (3)
4	魅力ある働く場の確保	57.1 []	48.5 (7)
6	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	54.5 []	48.5 (7)
6	段差や道幅など歩道の安全性	54.5 []	35.3 (30)
8	防犯・治安などの安心感	53.2 []	42.6 (15)
9	消防体制(署の配置など)	52.0 []	36.7 (26)
9	上水道・簡易水道の整備	52.0 []	52.9 (2)
9	ごみ減量化と資源リサイクル化	52.0 []	47.1 (10)

【武並町】

武並町の満足度の高い施策は「ごみ収集と処理サービス」「上水道・簡易水道の整備」「健康診断・相談、保健予防」、不満度の高い施策は「買い物の便利さ」「段差や道幅など歩道の安全性」「魅力ある働く場の確保」、重要度の高い施策は「医療機関(病院・診療所)」「緊急医療体制(夜間・休日・救急)」「上水道・簡易水道の整備」となっています。(n = 76)

満足度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	ごみ収集と処理サービス	47.4 []	46.8 (2)
2	上水道・簡易水道の整備	46.1 []	50.6 (1)
3	健康診断・相談、保健予防	42.1 []	35.1 (6)
4	ごみ減量化と資源リサイクル化	39.4 []	33.8 (8)
5	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	38.2 []	36.4 (5)
6	医療機関(病院・診療所)	35.5 []	33.8 (8)
7	受付・窓口などでの市職員の対応	34.2 []	39.0 (4)
8	図書館(室)の設備と蔵書数	32.9 []	42.9 (3)
9	JR中央線の便利さ	31.6 []	33.8 (8)
10	し尿収集と処理サービス	27.6 []	31.2 (11)

不満度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	買い物の便利さ	55.3 []	54.5 (2)
2	段差や道幅など歩道の安全性	42.1 []	35.1 (6)
2	魅力ある働く場の確保	42.1 []	57.1 (1)
4	バスの便利さ	40.8 []	49.4 (4)
4	商店街のにぎわい	40.8 []	51.9 (3)
6	幹線道路(国道・県道など)の整備	32.9 []	27.3 (14)
7	公園・緑地など憩いの場	28.9 []	29.9 (11)
7	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	28.9 []	32.5 (7)
9	農業の振興対策	27.6 []	31.2 (8)
10	林業(里山・山林)保全と振興	26.4 []	27.3 (14)

重要度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	医療機関(病院・診療所)	67.2 []	58.4 (1)
2	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	61.9 []	57.1 (3)
3	上水道・簡易水道の整備	59.3 []	48.1 (13)
4	健康診断・相談、保健予防	59.2 []	54.5 (6)
5	防犯・治安などの安心感	57.9 []	55.8 (5)
6	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	55.4 []	53.2 (7)
7	買い物の便利さ	55.3 []	58.4 (1)
8	生活支援・介護など高齢者福祉	55.2 []	48.1 (13)
9	地震・災害に対する安心感	54.0 []	46.8 (15)
10	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	52.7 []	45.5 (18)
10	ごみ収集と処理サービス	52.7 []	52.0 (9)
10	ごみ減量化と資源リサイクル化	52.7 []	46.8 (15)

【笠置町】

笠置町の満足度の高い施策は「上水道・簡易水道の整備」「ごみ収集と処理サービス」「受付・窓口などでの市職員の対応」、不満度の高い施策は「買い物の便利さ」「バスの便利さ」「段差や道幅など歩道の安全性」、重要度の高い施策は「緊急医療体制(夜間・休日・救急)」「医療機関(病院・診療所)」「ごみ収集と処理サービス」となっています。(n = 38)

満足度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	上水道・簡易水道の整備	55.2 []	53.4 (2)
2	ごみ収集と処理サービス	52.6 []	71.1 (1)
3	受付・窓口などでの市職員の対応	50.0 []	40.0 (7)
4	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	44.7 []	33.3 (8)
5	医療機関(病院・診療所)	42.1 []	26.6 (12)
6	健康診断・相談、保健予防	39.5 []	53.3 (3)
7	消防体制(署の配置など)	34.2 []	17.7 (26)
7	し尿収集と処理サービス	34.2 []	44.4 (5)
7	学校・地域・家庭の連携	34.2 []	24.4 (17)
7	広報による市情報の提供と公開	34.2 []	42.2 (6)

不満度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	買い物の便利さ	47.4 []	53.4 (2)
2	バスの便利さ	44.7 []	51.1 (4)
3	段差や道幅など歩道の安全性	42.2 []	35.5 (11)
4	魅力ある働く場の確保	42.1 []	60.0 (1)
5	商店街のにぎわい	36.9 []	37.7 (10)
5	林業(里山・山林)保全と振興	36.9 []	40.0 (7)
7	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	34.2 []	51.2 (3)
8	地震・災害に対する安心感	31.6 []	48.9 (5)
8	観光施設と誘客PR	31.6 []	26.6 (15)
10	山林や河川などの自然環境の保全	28.9 []	20.0 (23)

重要度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	55.2 []	60.1 (2)
2	医療機関(病院・診療所)	52.6 []	57.8 (4)
3	ごみ収集と処理サービス	44.8 []	57.8 (4)
4	健康診断・相談、保健予防	44.7 []	64.5 (1)
4	受付・窓口などでの市職員の対応	44.7 []	40.0 (22)
6	生活支援・介護など高齢者福祉	42.1 []	46.7 (15)
6	上水道・簡易水道の整備	42.1 []	51.2 (5)
6	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	42.1 []	37.8 (27)
9	消防体制(署の配置など)	39.5 []	46.7 (15)
9	幹線道路(国道・県道など)の整備	39.5 []	44.5 (17)

【中野方町】

中野方町の満足度の高い施策は「ごみ収集と処理サービス」「上水道・簡易水道の整備」「ごみ減量化と資源リサイクル化」、不満度の高い施策は「魅力ある働く場の確保」「消防体制(署の配置など)」「バスの便利さ」「商店街のにぎわい」、重要度の高い施策は「ごみ収集と処理サービス」「医療機関(病院・診療所)」「健康診断・相談、保健予防」「地域の助け合いによる福祉活動」「生活支援・介護など高齢者福祉」となっています。(n = 48)

満足度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	ごみ収集と処理サービス	60.3 []	58.6 (1)
2	上水道・簡易水道の整備	52.1 []	51.8 (2)
3	ごみ減量化と資源リサイクル化	50.0 []	36.2 (7)
4	地域の助け合いによる福祉活動	47.9 []	41.4 (4)
5	健康診断・相談、保健予防	41.6 []	43.1 (3)
6	し尿収集と処理サービス	39.6 []	39.6 (5)
7	医療機関(病院・診療所)	37.5 []	39.6 (5)
7	図書館(室)の設備と蔵書数	37.5 []	20.6 (21)
9	生活支援・介護など高齢者福祉	35.4 []	36.2 (7)
10	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	31.2 []	15.5 (29)
10	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	31.2 []	24.1 (14)

不満度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	魅力ある働く場の確保	50.0 []	58.6 (1)
2	消防体制(署の配置など)	43.7 []	34.5 (9)
3	バスの便利さ	41.7 []	37.9 (5)
3	商店街のにぎわい	41.7 []	41.3 (2)
5	工業の振興対策	39.6 []	39.6 (3)
6	段差や道幅など歩道の安全性	37.6 []	39.6 (3)
7	買い物の便利さ	35.4 []	37.9 (5)
8	JR中央線の便利さ	33.3 []	22.4 (17)
9	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	31.3 []	34.4 (10)
10	幹線道路(国道・県道など)の整備	31.2 []	22.4 (17)

重要度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	ごみ収集と処理サービス	58.3 []	50.0 (5)
2	医療機関(病院・診療所)	54.2 []	63.8 (1)
3	健康診断・相談、保健予防	50.0 []	62.1 (2)
3	地域の助け合いによる福祉活動	50.0 []	44.8 (14)
3	生活支援・介護など高齢者福祉	50.0 []	46.5 (12)
6	消防体制(署の配置など)	47.9 []	50.0 (5)
6	上水道・簡易水道の整備	47.9 []	48.3 (8)
6	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	47.9 []	58.6 (3)
9	保育サービス・子育て支援	45.8 []	51.8 (4)
9	ごみ減量化と資源リサイクル化	45.8 []	41.4 (19)

【飯地町】

飯地町の満足度の高い施策は「上水道・簡易水道の整備」「ごみ収集と処理サービス」「し尿収集と処理サービス」、不満度の高い施策は「買い物の便利さ」「魅力ある働く場の確保」「幹線道路(国道・県道など)の整備」、重要度の高い施策は「医療機関(病院・診療所)」「生活支援・介護など高齢者福祉」「上水道・簡易水道の整備」「身近な市道・生活道路の整備、維持管理」となっています。(n = 38)

満足度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	上水道・簡易水道の整備	57.9 []	52.3 (2)
2	ごみ収集と処理サービス	55.3 []	52.4 (1)
3	し尿収集と処理サービス	52.7 []	40.5 (6)
4	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	39.5 []	31.0 (10)
5	地域の助け合いによる福祉活動	36.9 []	38.1 (7)
5	ごみ減量化と資源リサイクル化	36.9 []	35.7 (8)
5	受付・窓口などでの市職員の対応	36.9 []	42.9 (5)
8	健康診断・相談、保健予防	36.8 []	45.2 (3)
9	大気汚染・騒音・水質など公害対策	26.3 []	26.2 (12)
9	医療機関(病院・診療所)	26.3 []	45.2 (3)

不満度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	買い物の便利さ	65.8 []	49.9 (8)
1	魅力ある働く場の確保	65.8 []	57.1 (4)
3	幹線道路(国道・県道など)の整備	65.7 []	66.7 (1)
4	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	63.2 []	59.6 (2)
5	商店街のにぎわい	60.5 []	50.0 (6)
6	バスの便利さ	57.9 []	54.7 (5)
6	林業(里山・山林)保全と振興	57.9 []	57.2 (3)
6	段差や道幅など歩道の安全性	57.9 []	45.3 (9)
9	観光施設と誘客PR	55.2 []	50.0 (6)
10	農業の振興対策	47.4 []	45.2 (10)

重要度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	医療機関(病院・診療所)	60.5 []	54.7 (2)
2	生活支援・介護など高齢者福祉	57.9 []	42.8 (11)
2	上水道・簡易水道の整備	57.9 []	50.0 (4)
2	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	57.9 []	45.3 (8)
5	幹線道路(国道・県道など)の整備	55.3 []	45.3 (8)
6	地域の助け合いによる福祉活動	55.2 []	47.6 (5)
6	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	55.2 []	50.1 (3)
6	買い物の便利さ	55.2 []	40.5 (15)
9	消防体制(署の配置など)	52.6 []	57.1 (1)
10	魅力ある働く場の確保	52.5 []	33.4 (22)

【岩村町】

岩村町の満足度の高い施策は「上水道・簡易水道の整備」「ごみ収集と処理サービス」「買い物の便利さ」、不満度の高い施策は「医療機関(病院・診療所)」「バスの便利さ」「魅力ある働く場の確保」、重要度の高い施策は「買い物の便利さ」「医療機関(病院・診療所)」「ごみ収集と処理サービス」となっています。(n = 116)

満足度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	上水道・簡易水道の整備	54.4 []	60.1 (1)
2	ごみ収集と処理サービス	52.6 []	50.4 (3)
3	買い物の便利さ	49.2 []	54.9 (2)
4	まち並み・景観の保全と整備	44.8 []	38.3 (6)
5	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	43.1 []	49.7 (4)
6	健康診断・相談、保健予防	34.5 []	33.9 (8)
6	ごみ減量化と資源リサイクル化	34.5 []	42.8 (5)
6	受付・窓口などでの市職員の対応	34.5 []	27.1 (15)
9	し尿収集と処理サービス	31.1 []	27.8 (14)
10	生活支援・介護など高齢者福祉	28.5 []	32.3 (10)
10	消防体制(署の配置など)	28.5 []	35.4 (7)

不満度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	医療機関(病院・診療所)	48.3 []	44.3 (3)
2	バスの便利さ	47.4 []	40.6 (5)
3	魅力ある働く場の確保	44.9 []	47.3 (2)
4	商店街のにぎわい	42.2 []	51.1 (1)
5	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	39.7 []	38.4 (7)
6	明知鉄道の便利さ	38.8 []	39.1 (6)
7	段差や道幅など歩道の安全性	36.2 []	43.6 (4)
7	公園・緑地など憩いの場	36.2 []	32.3 (11)
9	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	32.7 []	36.8 (9)
10	JR中央線の便利さ	31.9 []	27.0 (16)
10	地震・災害に対する安心感	31.9 []	35.4 (10)

重要度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	買い物の便利さ	65.5 []	56.4 (4)
2	医療機関(病院・診療所)	59.4 []	60.1 (2)
3	ごみ収集と処理サービス	57.8 []	51.9 (6)
4	健康診断・相談、保健予防	56.8 []	57.1 (3)
5	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	56.0 []	60.9 (1)
5	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	56.0 []	45.8 (15)
7	上水道・簡易水道の整備	55.9 []	54.9 (5)
8	生活支援・介護など高齢者福祉	53.5 []	51.2 (8)
9	消防体制(署の配置など)	50.0 []	46.6 (13)
10	防犯・治安などの安心感	49.2 []	51.8 (7)

【山岡町】

山岡町の満足度の高い施策は「ごみ収集と処理サービス」「上水道・簡易水道の整備」「健康診断・相談、保健予防」「し尿収集と処理サービス」、不満度の高い施策は「商店街のにぎわい」「魅力ある働く場の確保」「バスの便利さ」、重要度の高い施策は「医療機関(病院・診療所)」「生活支援・介護など高齢者福祉」「ごみ収集と処理サービス」となっています。(n = 125)

満足度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	ごみ収集と処理サービス	54.4 []	48.7 (1)
2	上水道・簡易水道の整備	40.0 []	47.7 (2)
3	健康診断・相談、保健予防	35.2 []	32.7 (4)
3	し尿収集と処理サービス	35.2 []	32.7 (4)
5	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	32.0 []	32.8 (3)
6	生活支援・介護など高齢者福祉	30.4 []	27.5 (9)
7	ごみ減量化と資源リサイクル化	28.8 []	29.2 (8)
8	広報による市情報の提供と公開	26.4 []	25.7 (11)
9	医療機関(病院・診療所)	24.0 []	25.7 (11)
10	防犯・治安などの安心感	22.4 []	22.1 (14)
10	受付・窓口などでの市職員の対応	22.4 []	31.0 (6)

不満度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	商店街のにぎわい	63.2 []	56.6 (2)
2	魅力ある働く場の確保	56.8 []	65.5 (1)
3	バスの便利さ	48.0 []	53.1 (3)
4	買い物の便利さ	47.2 []	52.2 (4)
5	工業の振興対策	46.4 []	50.4 (6)
6	観光施設と誘客PR	40.8 []	37.2 (13)
7	明知鉄道の便利さ	39.2 []	38.9 (12)
8	段差や道幅など歩道の安全性	38.4 []	44.3 (8)
9	医療機関(病院・診療所)	37.6 []	40.7 (11)
9	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	37.6 []	36.3 (14)
9	農業の振興対策	37.6 []	41.6 (9)

重要度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	医療機関(病院・診療所)	52.8 []	58.4 (1)
2	生活支援・介護など高齢者福祉	50.4 []	47.8 (11)
3	ごみ収集と処理サービス	48.8 []	52.2 (6)
4	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	48.0 []	58.4 (1)
5	健康診断・相談、保健予防	46.4 []	53.9 (4)
6	保育サービス・子育て支援	43.2 []	34.5 (29)
7	ごみ減量化と資源リサイクル化	42.4 []	44.2 (15)
7	買い物の便利さ	42.4 []	46.9 (12)
9	防犯・治安などの安心感	41.6 []	52.2 (6)
10	上水道・簡易水道の整備	40.0 []	52.2 (6)
10	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	40.0 []	40.8 (19)
10	魅力ある働く場の確保	40.0 []	53.1 (5)

【明智町】

明智町の満足度の高い施策は「ごみ収集と処理サービス」「上水道・簡易水道の整備」「下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備」、不満度の高い施策は「商店街のにぎわい」「段差や道幅など歩道の安全性」「魅力ある働く場の確保」、重要度の高い施策は「ごみ収集と処理サービス」「医療機関(病院・診療所)」「買い物の便利さ」となっています。(n = 172)

満足度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	ごみ収集と処理サービス	52.2 []	44.4 (2)
2	上水道・簡易水道の整備	50.6 []	50.6 (1)
3	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	39.0 []	36.0 (4)
4	健康診断・相談、保健予防	38.4 []	36.5 (3)
5	ごみ減量化と資源リサイクル化	36.0 []	29.8 (5)
6	し尿収集と処理サービス	31.4 []	28.1 (6)
7	買い物の便利さ	28.0 []	27.0 (7)
8	消防体制(署の配置など)	27.3 []	25.9 (8)
9	受付・窓口などでの市職員の対応	25.6 []	25.9 (8)
9	生活支援・介護など高齢者福祉	25.6 []	21.4 (12)

不満度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	商店街のにぎわい	64.6 []	64.6 (1)
2	段差や道幅など歩道の安全性	48.3 []	50.1 (3)
3	魅力ある働く場の確保	47.1 []	57.9 (2)
4	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	44.8 []	46.0 (5)
5	幹線道路(国道・県道など)の整備	43.0 []	42.2 (7)
5	観光施設と誘客PR	43.0 []	34.8 (15)
7	バスの便利さ	37.8 []	39.3 (9)
8	医療機関(病院・診療所)	37.2 []	46.7 (4)
9	買い物の便利さ	36.6 []	41.0 (8)
10	地震・災害に対する安心感	34.9 []	36.6 (12)

重要度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	ごみ収集と処理サービス	51.1 []	48.3 (8)
2	医療機関(病院・診療所)	49.5 []	58.4 (1)
3	買い物の便利さ	48.8 []	51.7 (4)
4	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	48.2 []	57.9 (2)
5	生活支援・介護など高齢者福祉	47.0 []	51.2 (6)
6	健康診断・相談、保健予防	46.5 []	51.7 (4)
7	上水道・簡易水道の整備	45.9 []	45.5 (10)
8	地震・災害に対する安心感	44.1 []	44.9 (12)
9	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	41.2 []	49.3 (7)
10	幹線道路(国道・県道など)の整備	40.7 []	44.9 (12)

【申原】

申原の満足度の高い施策は「ごみ収集と処理サービス」「上水道・簡易水道の整備」「下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備」、不満度の高い施策は「魅力ある働く場の確保」「買い物の便利さ」「幹線道路(国道・県道など)の整備」「商店街のにぎわい」、重要度の高い施策は「医療機関(病院・診療所)」「保育サービス・子育て支援」「健康診断・相談、保健予防」となっています。(n = 54)

満足度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	ごみ収集と処理サービス	53.7 []	51.9 (1)
2	上水道・簡易水道の整備	51.8 []	42.3 (2)
3	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	49.9 []	40.4 (3)
4	健康診断・相談、保健予防	38.9 []	40.4 (3)
5	し尿収集と処理サービス	37.0 []	38.4 (5)
6	広報による市情報の提供と公開	35.2 []	28.8 (10)
6	受付・窓口などでの市職員の対応	35.2 []	32.7 (7)
8	図書館(室)の設備と蔵書数	33.3 []	21.2 (14)
9	情報通信環境の整備	31.5 []	15.4 (22)
10	ごみ減量化と資源リサイクル化	29.6 []	32.7 (7)

不満度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	魅力ある働く場の確保	59.2 []	48.1 (2)
2	買い物の便利さ	55.6 []	42.3 (3)
3	幹線道路(国道・県道など)の整備	51.8 []	50.0 (1)
3	商店街のにぎわい	51.8 []	34.7 (8)
5	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	51.7 []	40.4 (5)
6	農業の振興対策	40.8 []	28.9 (11)
7	段差や道幅など歩道の安全性	40.7 []	36.6 (6)
8	工業の振興対策	38.9 []	36.5 (7)
9	地震・災害に対する安心感	37.1 []	28.9 (11)
10	JR中央線の便利さ	37.0 []	26.9 (14)
10	バスの便利さ	37.0 []	42.3 (3)

重要度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	医療機関(病院・診療所)	59.2 []	46.2 (2)
2	保育サービス・子育て支援	57.4 []	38.4 (16)
3	健康診断・相談、保健予防	55.5 []	38.5 (12)
4	生活支援・介護など高齢者福祉	53.7 []	38.5 (12)
5	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	50.0 []	38.5 (12)
5	幹線道路(国道・県道など)の整備	50.0 []	50.1 (1)
7	買い物の便利さ	48.2 []	40.4 (8)
7	魅力ある働く場の確保	48.2 []	46.2 (2)
9	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	48.1 []	46.1 (7)
10	ごみ収集と処理サービス	46.3 []	40.4 (8)

【上矢作町】

上矢作町の満足度の高い施策は「医療機関(病院・診療所)」「ごみ収集と処理サービス」「緊急医療体制(夜間・休日・救急)」「上下水道・簡易水道の整備」、不満度の高い施策は「商店街のにぎわい」「買い物の便利さ」「魅力ある働く場の確保」、重要度の高い施策は「緊急医療体制(夜間・休日・救急)」「医療機関(病院・診療所)」「ごみ収集と処理サービス」となっています。(n = 63)

満足度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	医療機関(病院・診療所)	58.8 []	55.6 (4)
2	ごみ収集と処理サービス	57.1 []	68.2 (1)
3	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	55.6 []	65.1 (2)
3	上水道・簡易水道の整備	55.6 []	65.1 (2)
5	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	52.3 []	52.4 (5)
6	健康診断・相談、保健予防	42.9 []	44.4 (6)
7	し尿収集と処理サービス	41.3 []	41.3 (8)
8	広報による市情報の提供と公開	39.7 []	28.6 (11)
9	受付・窓口などでの市職員の対応	38.1 []	28.6 (11)
10	消防体制(署の配置など)	36.5 []	39.6 (9)

不満度の高い施策

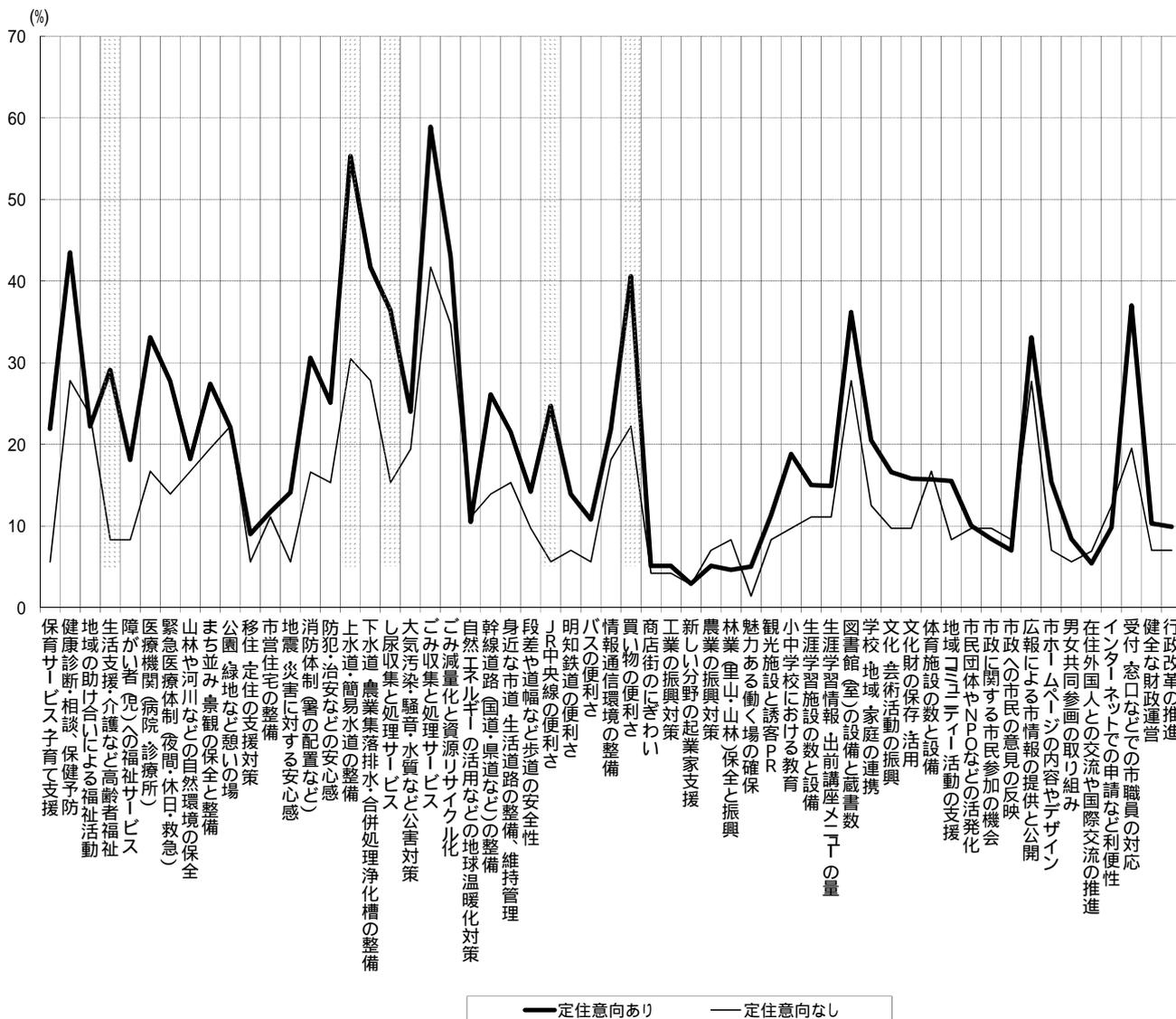
順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	商店街のにぎわい	61.9 []	66.6 (1)
2	買い物の便利さ	60.4 []	61.9 (3)
3	魅力ある働く場の確保	57.1 []	63.5 (2)
4	バスの便利さ	52.4 []	57.1 (4)
5	幹線道路(国道・県道など)の整備	50.8 []	46.0 (8)
5	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	50.8 []	47.6 (6)
7	段差や道幅など歩道の安全性	49.2 []	47.6 (6)
8	工業の振興対策	46.1 []	52.4 (5)
9	まち並み・景観の保全と整備	46.0 []	23.8 (21)
10	地震・災害に対する安心感	44.5 []	39.7 (12)

重要度の高い施策

順位	施策名	今回	前回(H24年度)
1	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	69.8 []	63.5 (1)
2	医療機関(病院・診療所)	68.2 []	63.5 (1)
3	ごみ収集と処理サービス	55.6 []	52.4 (5)
4	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	50.7 []	52.4 (5)
5	生活支援・介護など高齢者福祉	49.3 []	50.9 (8)
6	健康診断・相談、保健予防	49.2 []	54.0 (3)
6	上水道・簡易水道の整備	49.2 []	53.9 (4)
8	受付・窓口などでの市職員の対応	47.5 []	41.3 (16)
9	消防体制(署の配置など)	46.0 []	52.4 (5)
9	魅力ある働く場の確保	46.0 []	41.3 (16)
9	学校・地域・家庭の連携	46.0 []	27.0 (38)

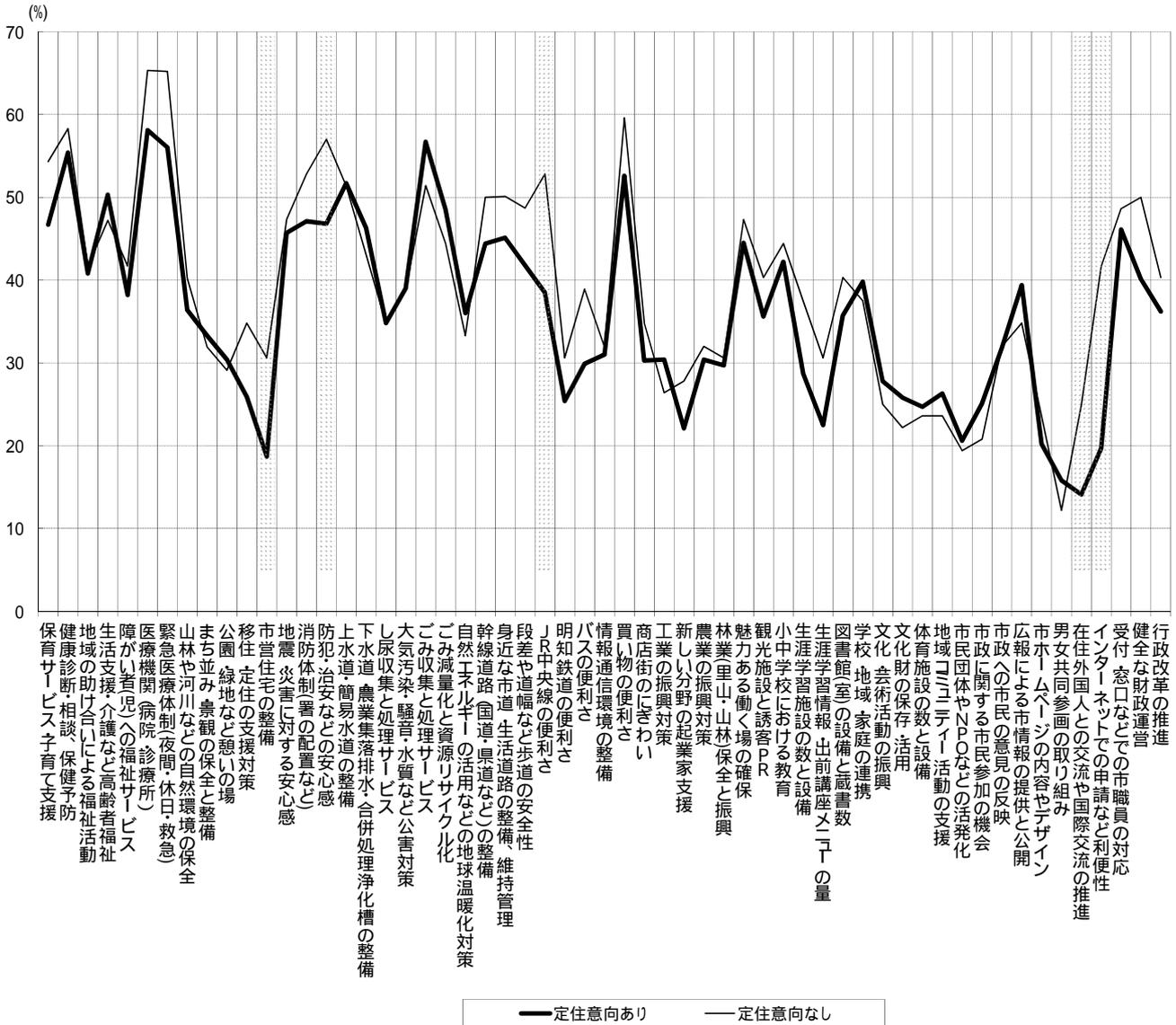
(4) 居留意向による「満足度」の違い

施策の満足度(「満足」と「やや満足」の合算)について、居留意向の有無による違いをみると、「生活支援・介護など高齢者福祉」「上水道・簡易水道の整備」「し尿収集と処理サービス」「JR中央線の便利さ」「買い物の便利さ」などで差が大きくなっています。



(5) 居留意向による「重要度」の違い

施策の重要度(「高い」と「やや高い」の合算)について、居留意向の有無による違いをみると、「市営住宅の整備」「防犯・治安などの安心感」「JR中央線の便利さ」「在住外国人との交流や国際交流の推進」「インターネットでの申請など利便性」などで差が大きくなっています。



(6) 全施策マトリックス図

全57施策について、満足度、重要度ともに5段階評価での回答を得ました。下記の方法で回答を点数化し、施策の評価を行います。

[評価手順]

ア．5段階の評価点を次表のように決めます。

満足度	
満足	+2点
やや満足	+1点
どちらともいえない	0点
やや不満	-1点
不満	-2点
回答なし	0点

重要度	
高い	+2点
やや高い	+1点
どちらともいえない	0点
やや低い	-1点
低い	-2点
回答なし	0点

イ．評価指数を次の式により算出します。

(満足度)

$$\text{評価指数} = (2 \text{点}) \times \text{「満足」の回答者数の割合} + (1 \text{点}) \times \text{「やや満足」の回答者数の割合} + (-1 \text{点}) \times \text{「やや不満」の回答者数の割合} + (-2 \text{点}) \times \text{「不満」の回答者数の割合}$$

(重要度)

$$\text{評価指数} = (2 \text{点}) \times \text{「高い」の回答者数の割合} + (1 \text{点}) \times \text{「やや高い」の回答者数の割合} + (-1 \text{点}) \times \text{「やや低い」の回答者数の割合} + (-2 \text{点}) \times \text{「低い」の回答者数の割合}$$

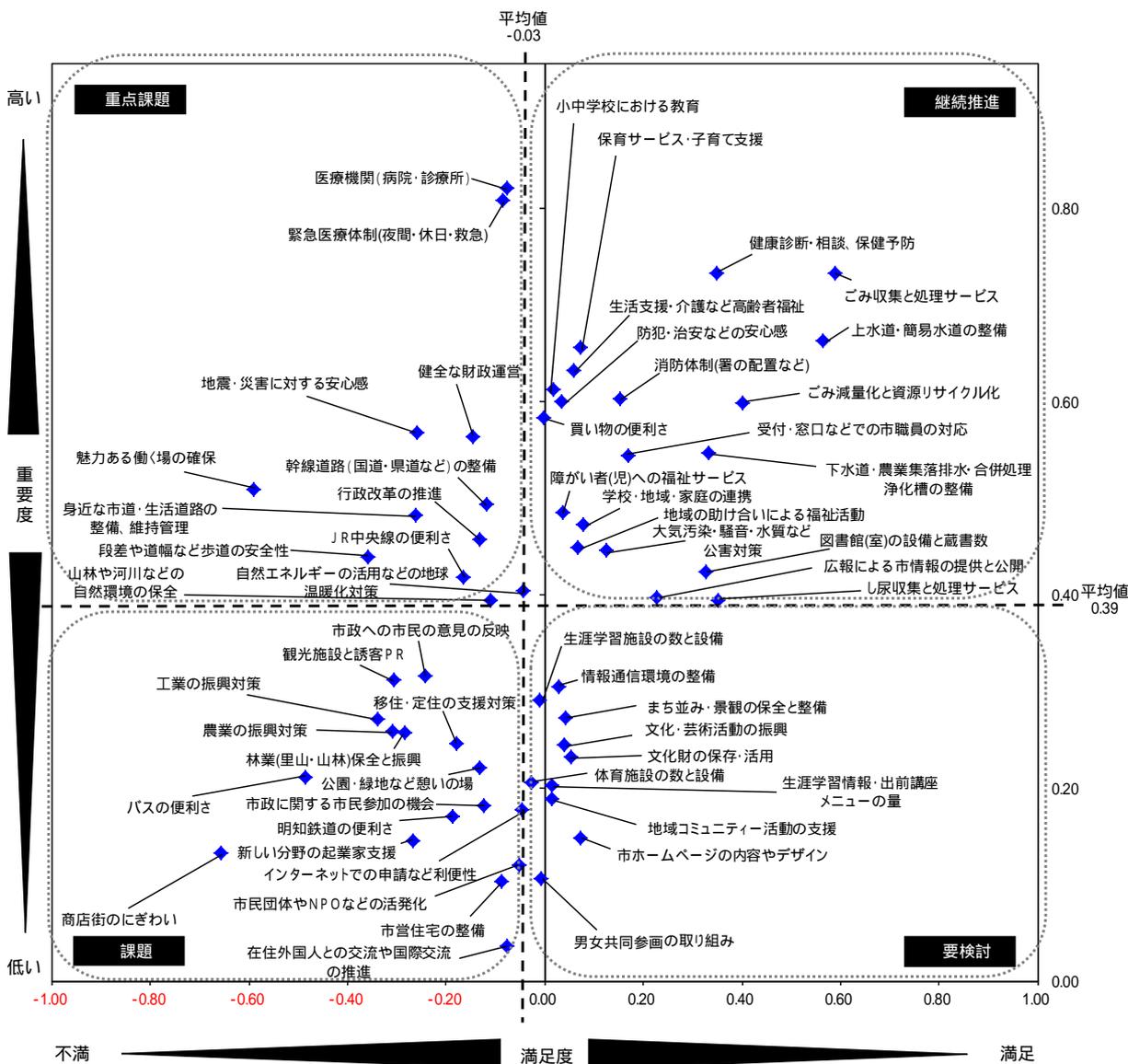
ウ．全57施策の満足度及び重要度を指数化し、分布させた2軸のマトリックスを用います。

満足度指数及び重要度指数の平均値で区分される「重点課題」「継続推進」「課題」「要検討」の4つの領域のどこに分布しているかで、各施策の評価を行います。

区分	満足度指数	重要度指数	施策評価の目安
重点課題	平均未満	平均以上	最も課題のある施策であり、重点的に推進する
継続推進	平均以上	平均以上	継続的に市民の満足度を得られるよう施策を推進する
課題	平均未満	平均未満	課題のある施策であり、必要性を検証し施策を推進する
要検討	平均以上	平均未満	一定の成果が得られており、継続の必要性を検証する

全57施策の満足度指数の平均は「 - 0.03 」、重要度指数の平均は「 0.39 」です。

重要度が高く、満足度の低い『重点課題』に該当したのは、健康福祉分野の「医療機関(病院・診療所)」、「緊急医療体制(夜間・休日・救急)」、生活環境分野の「山林や河川などの自然環境の保全」、「地震・災害に対する安心感」、「自然エネルギーの活用などの地球温暖化対策」、都市・交通基盤分野の「幹線道路(国道・県道など)の整備」、「身近な市道・生活道路の整備、維持管理」、「段差や道幅など歩道の安全性」、「JR中央線の便利さ」、産業振興分野の「魅力ある働く場の確保」、市民参画分野の「健全な財政運営」、「行政改革の推進」の12項目です。このうち「山林や河川などの自然環境の保全」を除く11項目は前回調査時と同じ施策であり、満足度の向上につながるよう、今後も重点的な取り組みの推進が求められています。



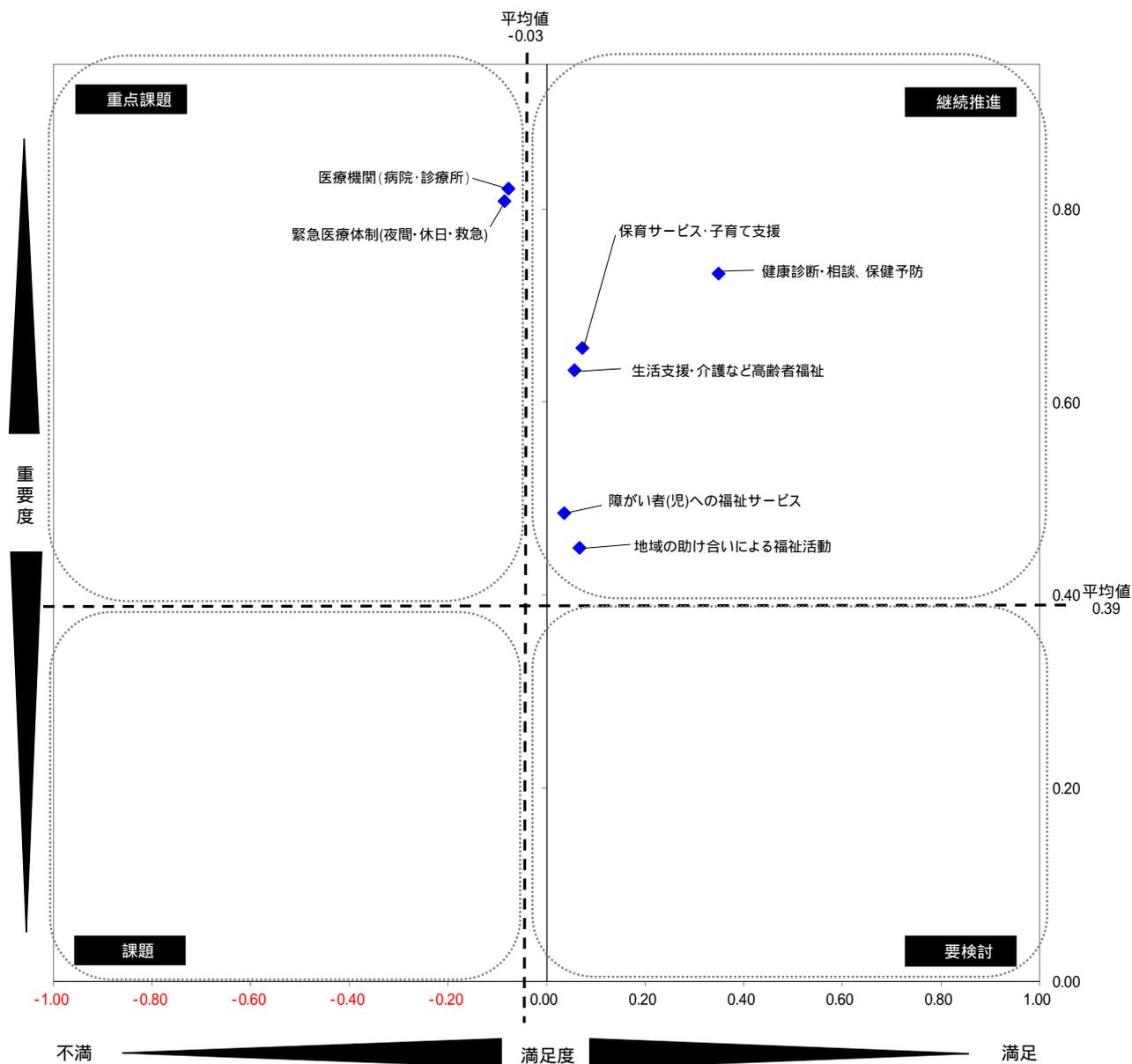
区分	重点課題	継続推進	課題	要検討
項目数(57)	12	19	16	10

(7) 分野別施策マトリックス図

平均値は、全57施策の満足度指数、及び重要度指数の平均です。

分野別施策の評価（健康福祉）

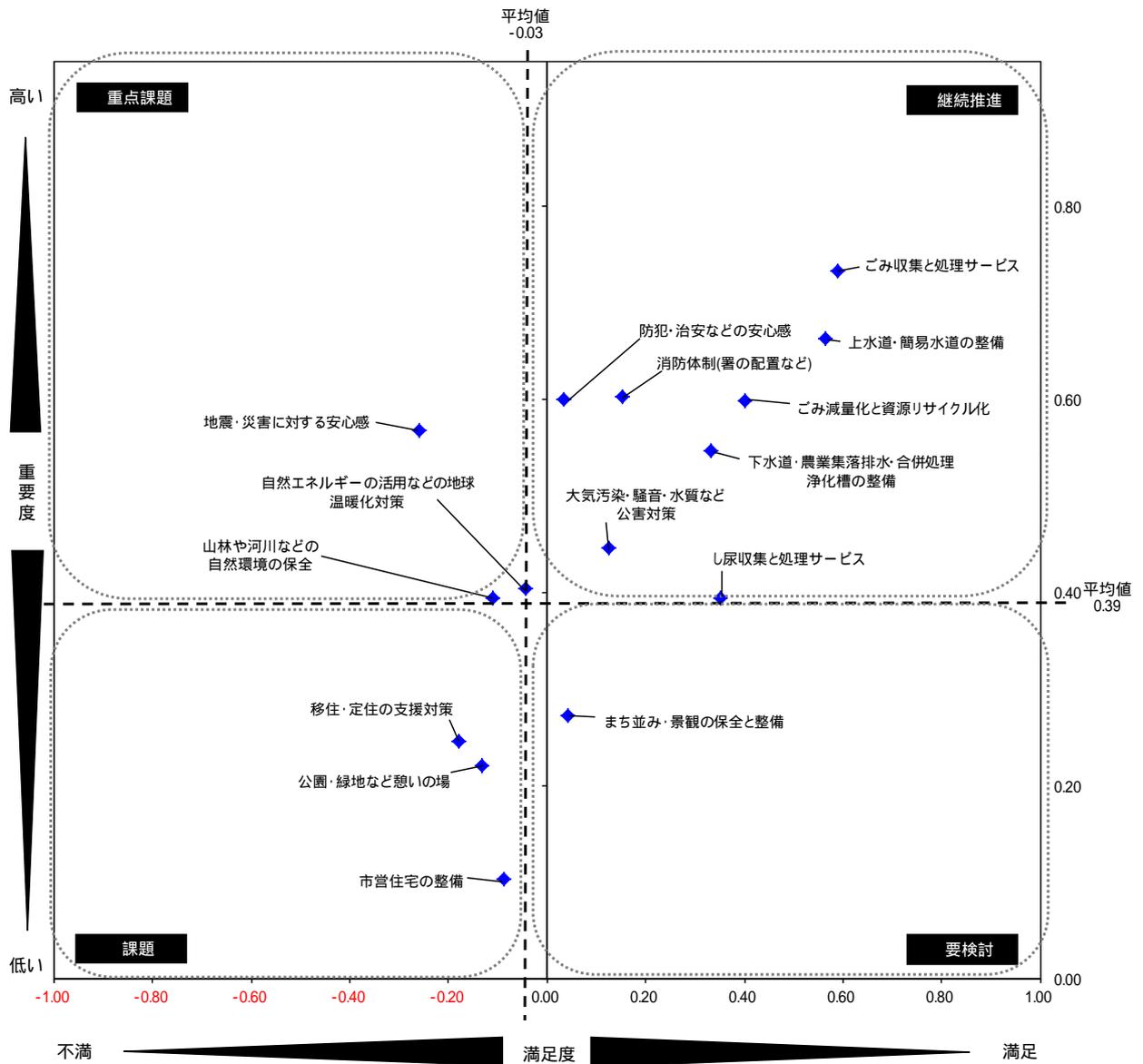
重要度が高く、満足度の低い『重点課題』に該当したのは、「医療機関(病院・診療所)」「緊急医療体制(夜間・休日・救急)」となっています。



区分	重点課題	継続推進	課題	要検討
項目数(7)	2	5	0	0

分野別施策の評価（生活環境）

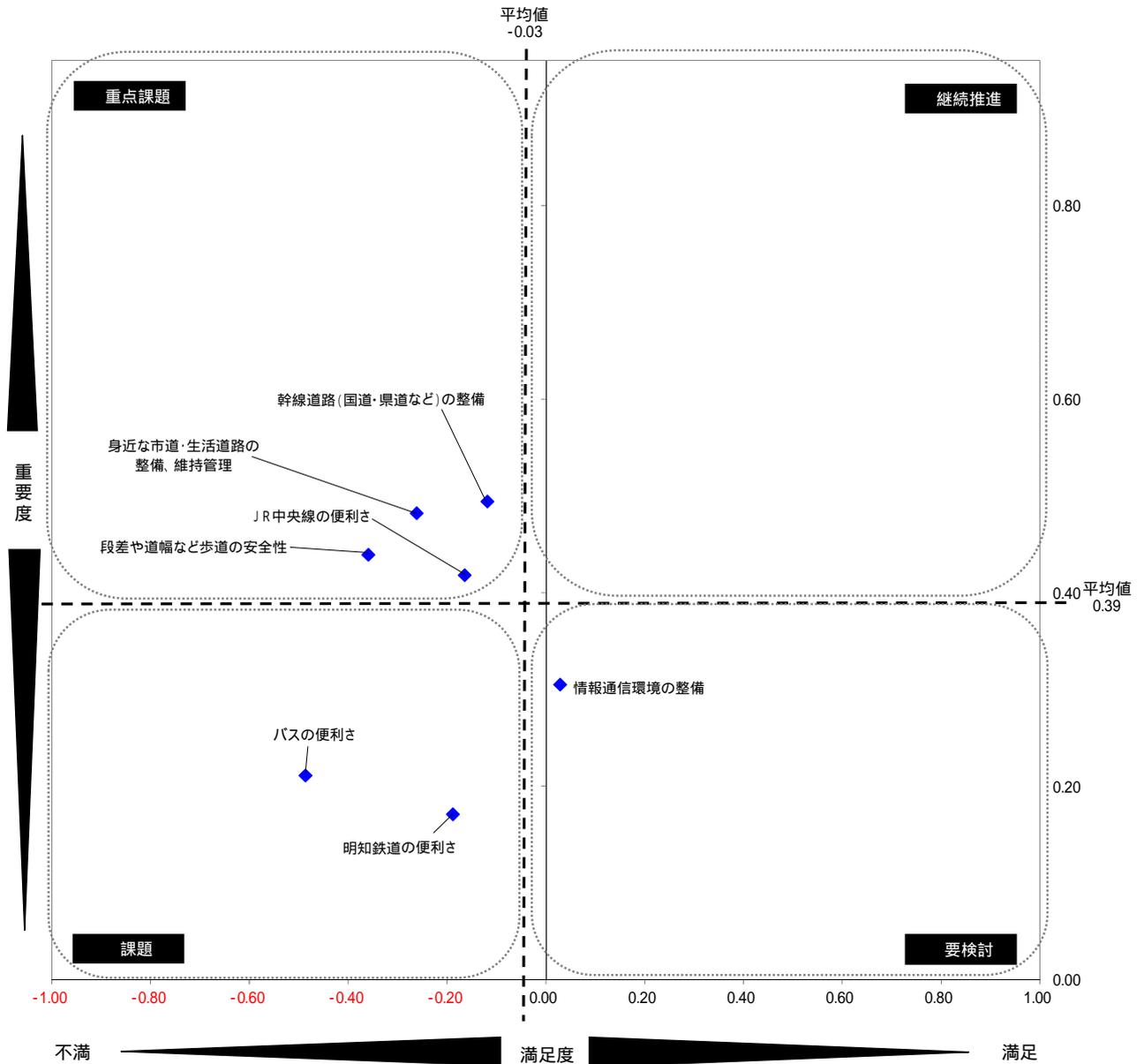
重要度が高く、満足度の低い『重点課題』に該当したのは、「地震・災害に対する安心感」「自然エネルギーの活用などの地球温暖化対策」「山林や河川などの自然環境の保全」となっています。



区分	重点課題	継続推進	課題	要検討
項目数 (15)	3	8	3	1

分野別施策の評価（都市・交流基盤）

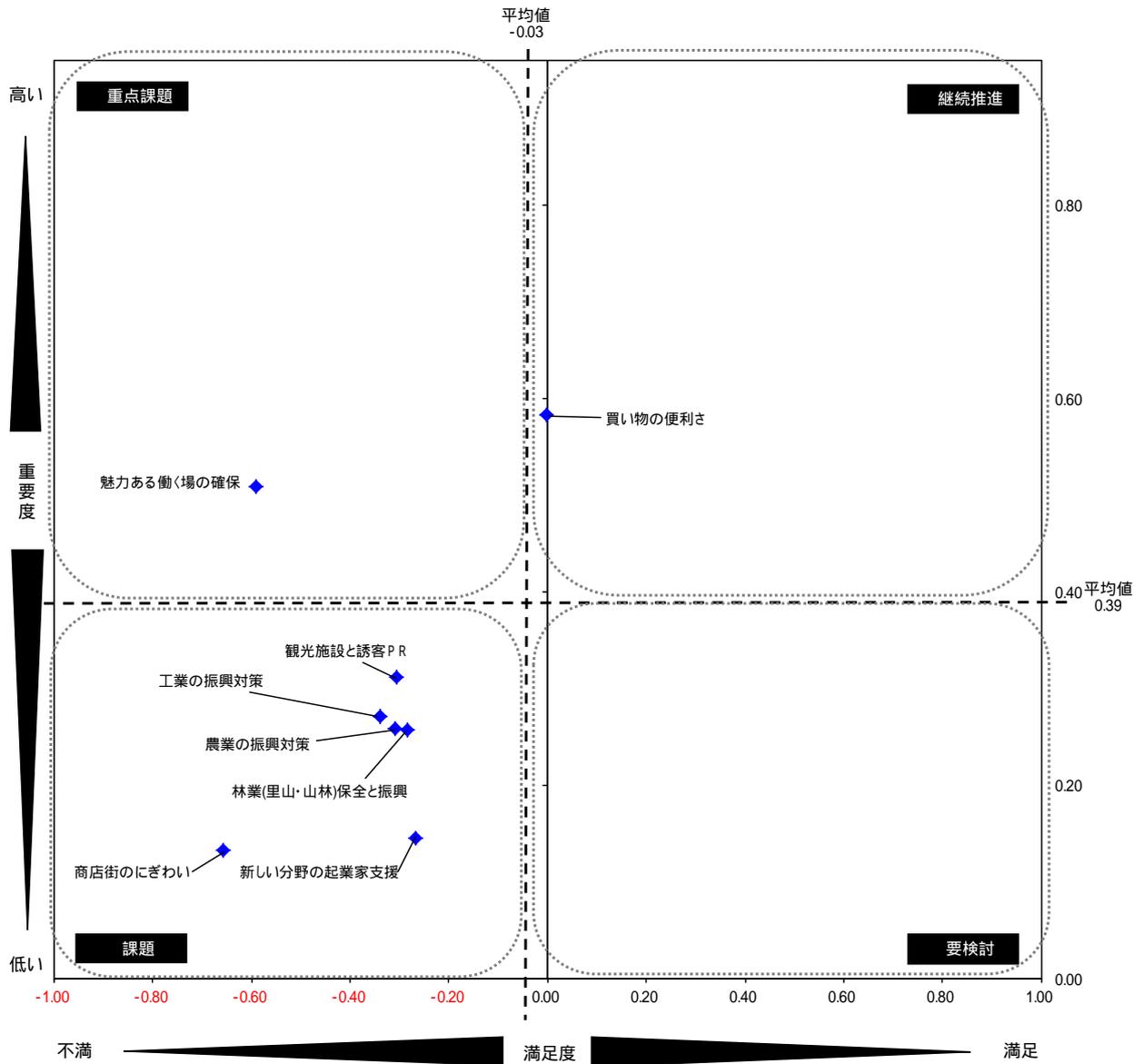
重要度が高く、満足度の低い『重点課題』に該当したのは、「身近な市道・生活道路の整備、維持管理」「段差や道幅など歩道の安全性」「幹線道路(国道・県道など)の整備」「JR中央線の便利さ」となっています。



区分	重点課題	継続推進	課題	要検討
項目数(7)	4	0	2	1

分野別施策の評価（産業振興）

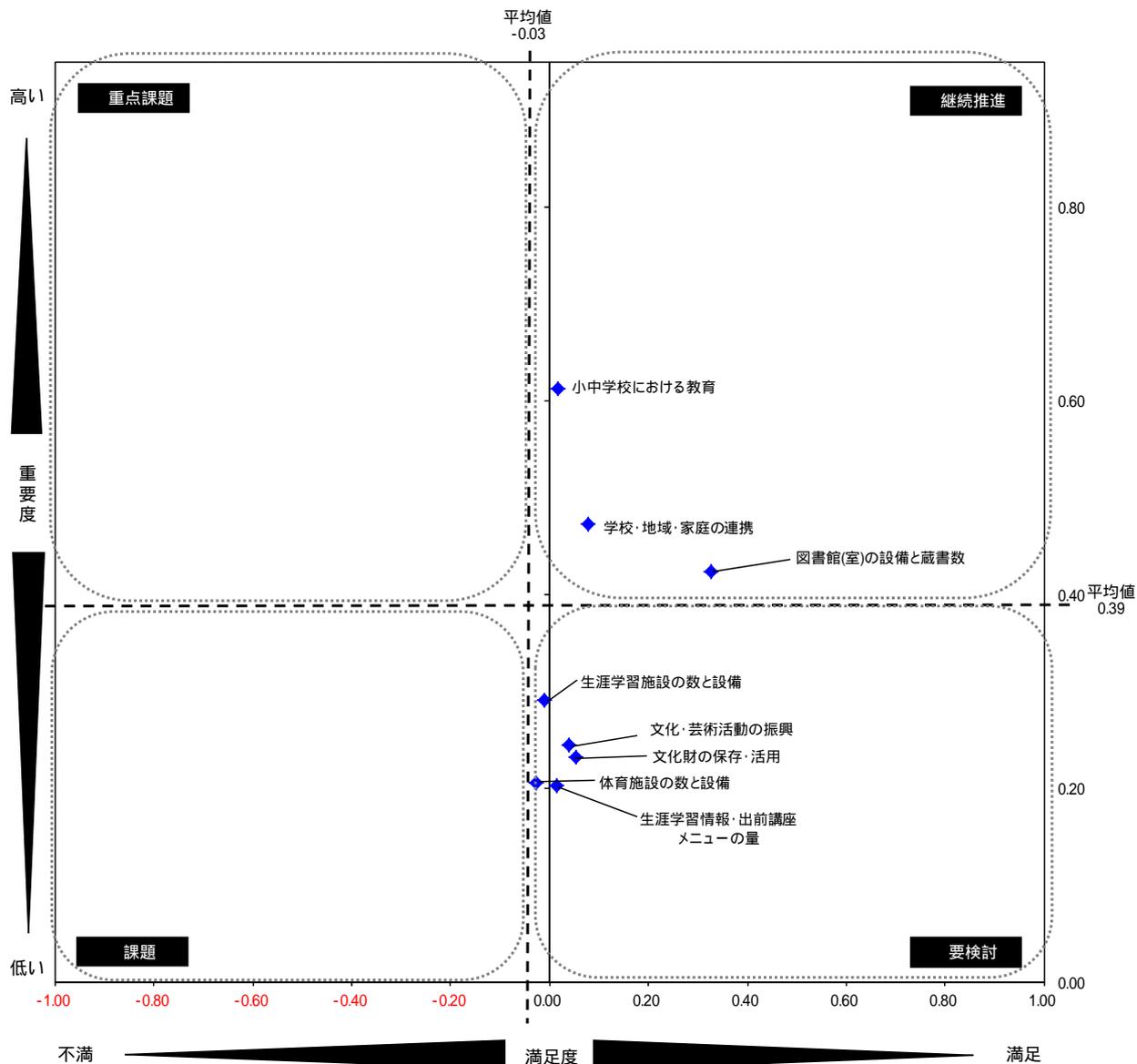
重要度が高く、満足度の低い『重点課題』に該当したのは、「魅力ある働く場の確保」となっています。



区分	重点課題	継続推進	課題	要検討
項目数(8)	1	1	6	0

分野別施策の評価（教育・文化）

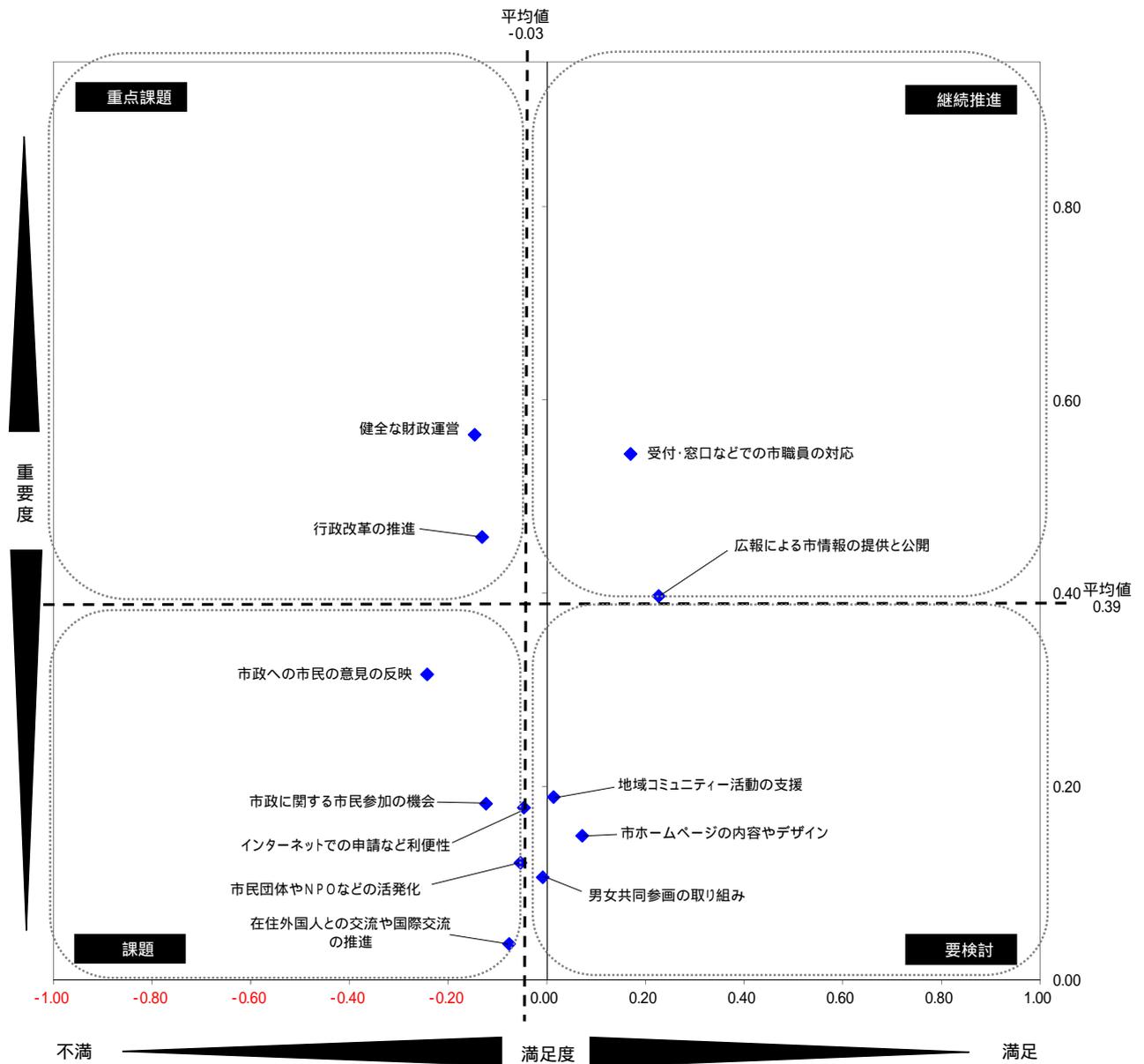
重要度が高く、満足度の低い『重点課題』に該当した施策はありません。



区分	重点課題	継続推進	課題	要検討
項目数(8)	0	3	0	5

分野別施策の評価（住民参画）

重要度が高く、満足度の低い『重点課題』に該当したのは、「健全な財政運営」「行政改革の推進」となっています。



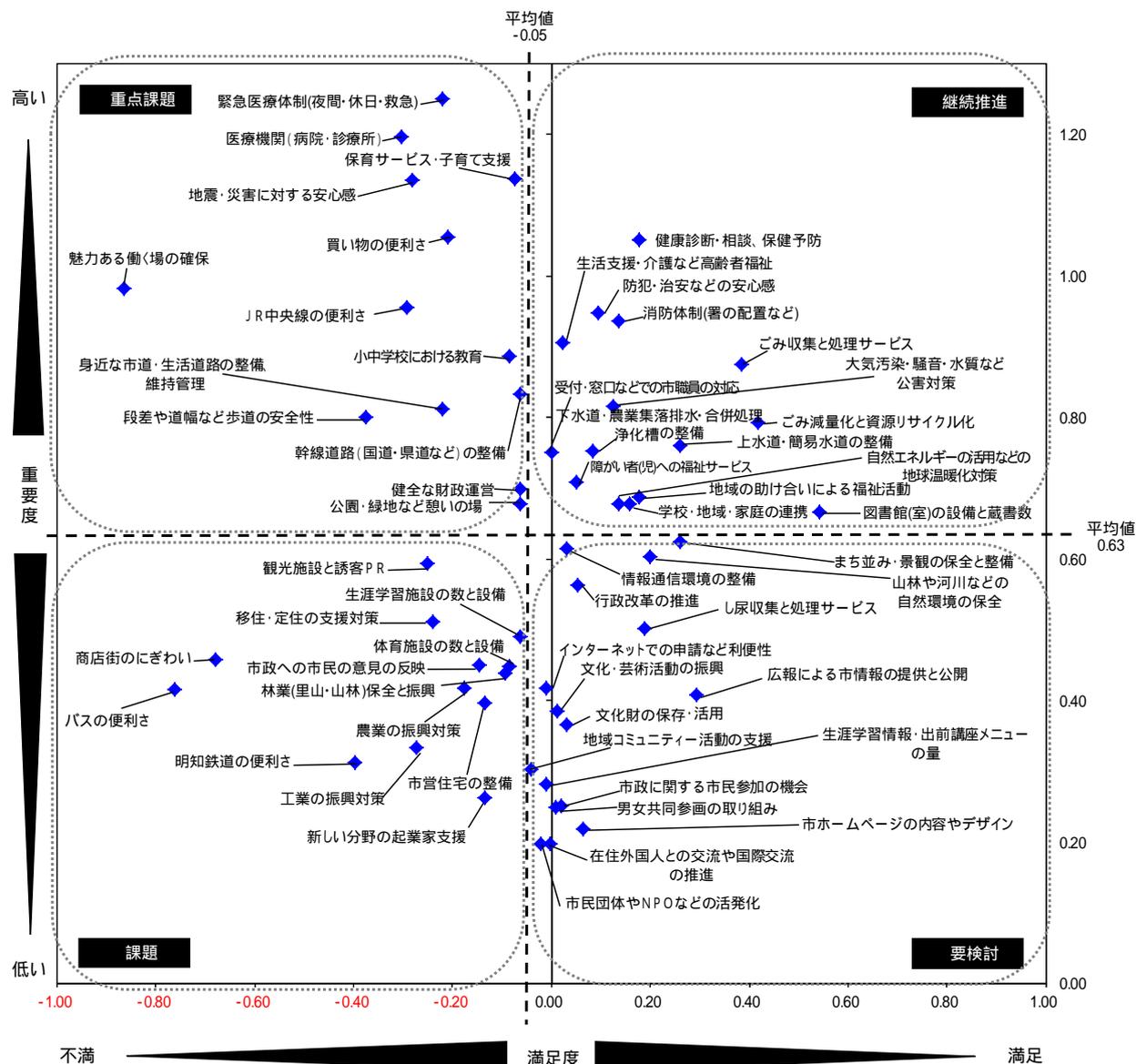
区分	重点課題	継続推進	課題	要検討
項目数（12）	2	2	5	3

(8) 年齢別施策マトリックス図

【20歳代】

全57施策の満足度指数の平均は「-0.05」、重要度指数の平均は「0.63」です。

全体では「重点課題」に該当せず、20歳代では「重点課題」に該当したものは、「保育サービス・子育て支援」「公園・緑地など憩いの場」「買い物の便利さ」「小中学校における教育」でした。また、全体では「重点課題」に該当し、20歳代では「重点課題」に該当しなかったものは「山林や河川などの自然環境の保全」「自然エネルギーの活用などの地球温暖化対策」「行政改革の推進」でした。

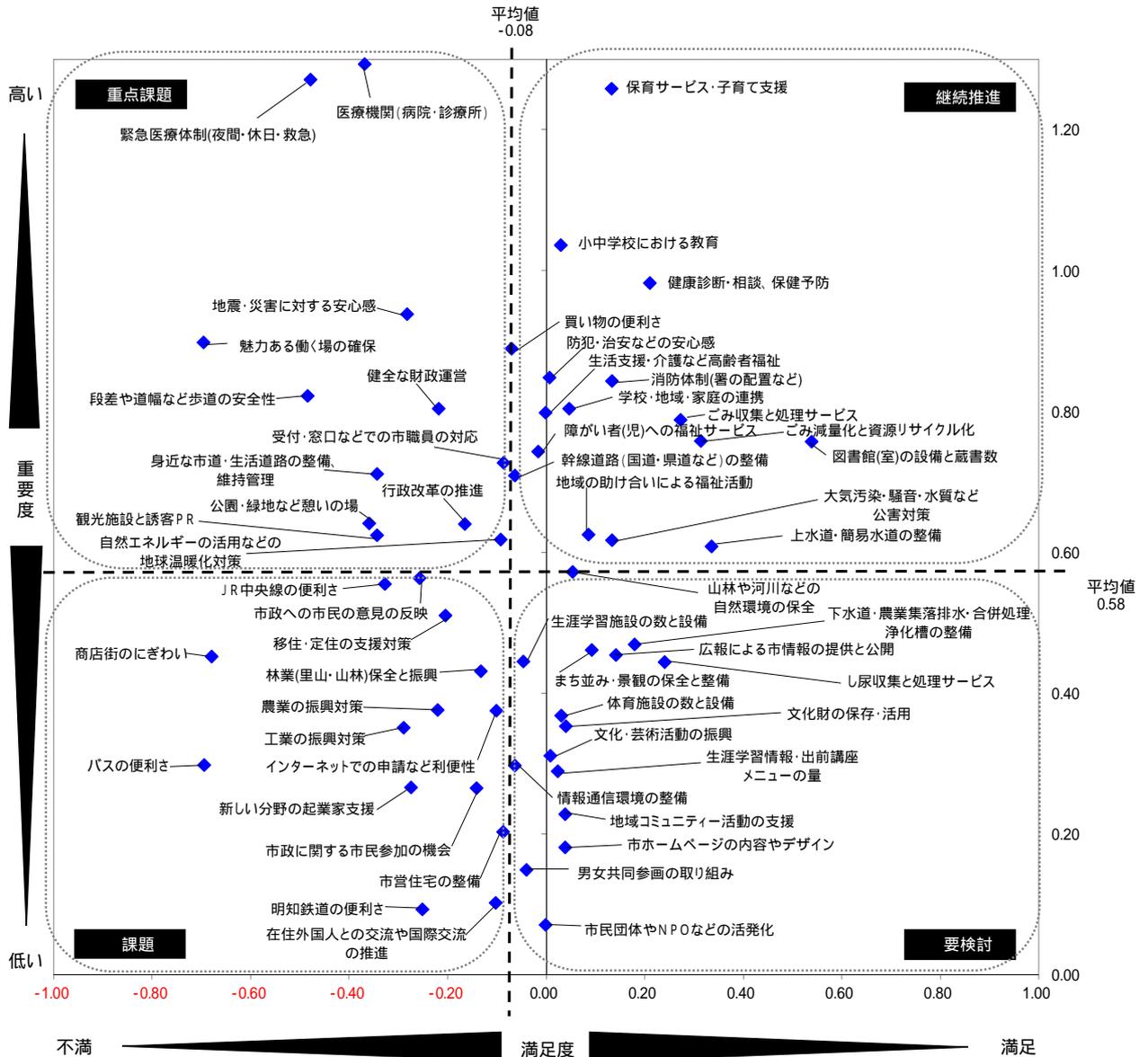


区分	重点課題	継続推進	課題	要検討
項目数(57)	13	15	13	16

【30歳代】

全57施策の満足度指数の平均は「-0.08」、重要度指数の平均は「0.58」です。

全体では「重点課題」に該当せず、30歳代では「重点課題」に該当したものは、「公園・緑地など憩いの場」「観光施設と誘客PR」「受付・窓口などでの市職員の対応」でした。また、全体では「重点課題」に該当し、30歳代では「重点課題」に該当しなかったものは「山林や河川などの自然環境の保全」「幹線道路(国道・県道など)の整備」「JR中央線の便利さ」でした。

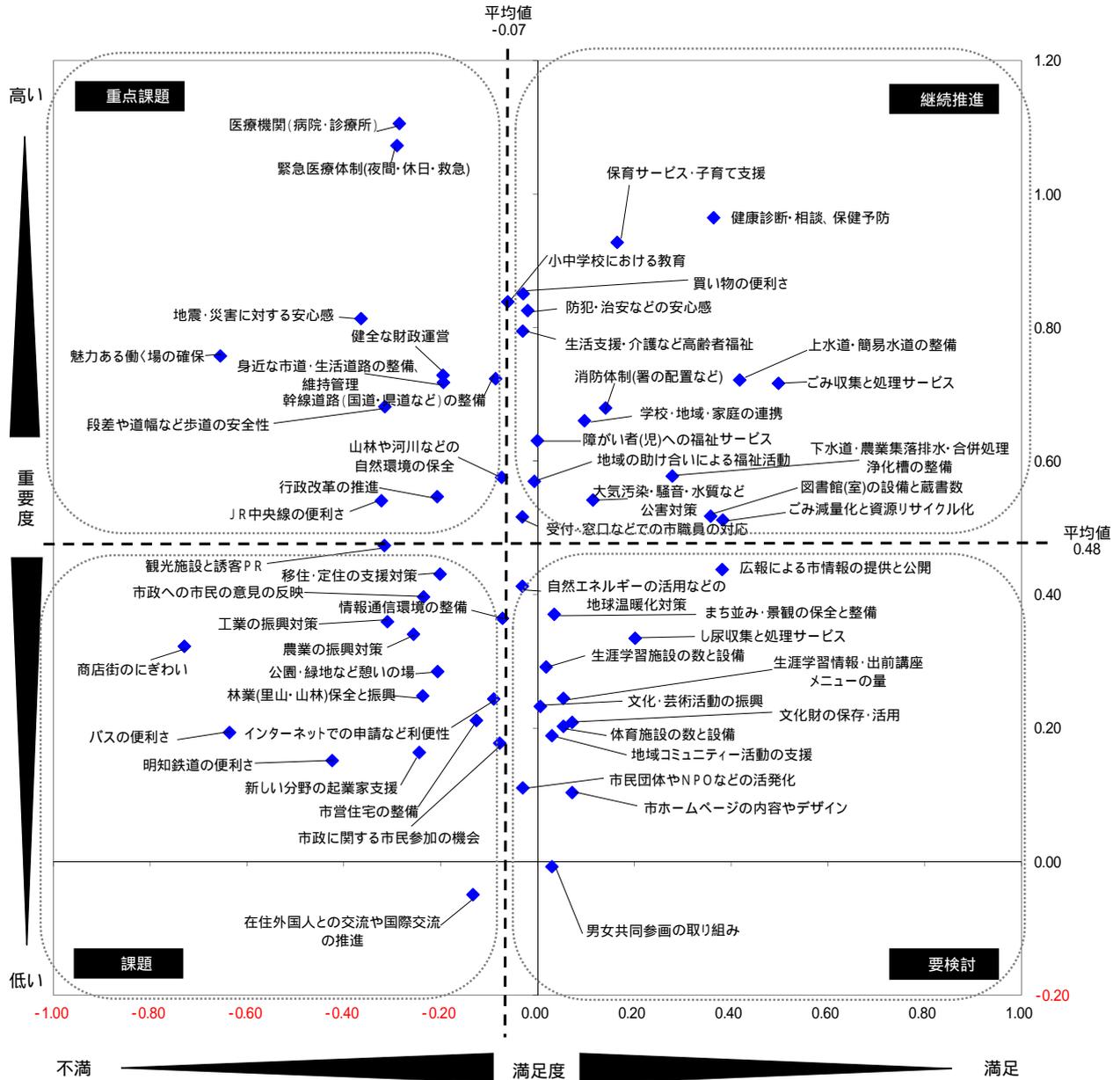


区分	重点課題	継続推進	課題	要検討
項目数(57)	12	16	14	15

【40歳代】

全57施策の満足度指数の平均は「-0.07」、重要度指数の平均は「0.48」です。

全体では「重点課題」に該当せず、40歳代では「重点課題」に該当したものではありませんでした。また、全体では「重点課題」に該当し、40歳代では「重点課題」に該当しなかったものは「自然エネルギーの活用などの地球温暖化対策」でした。

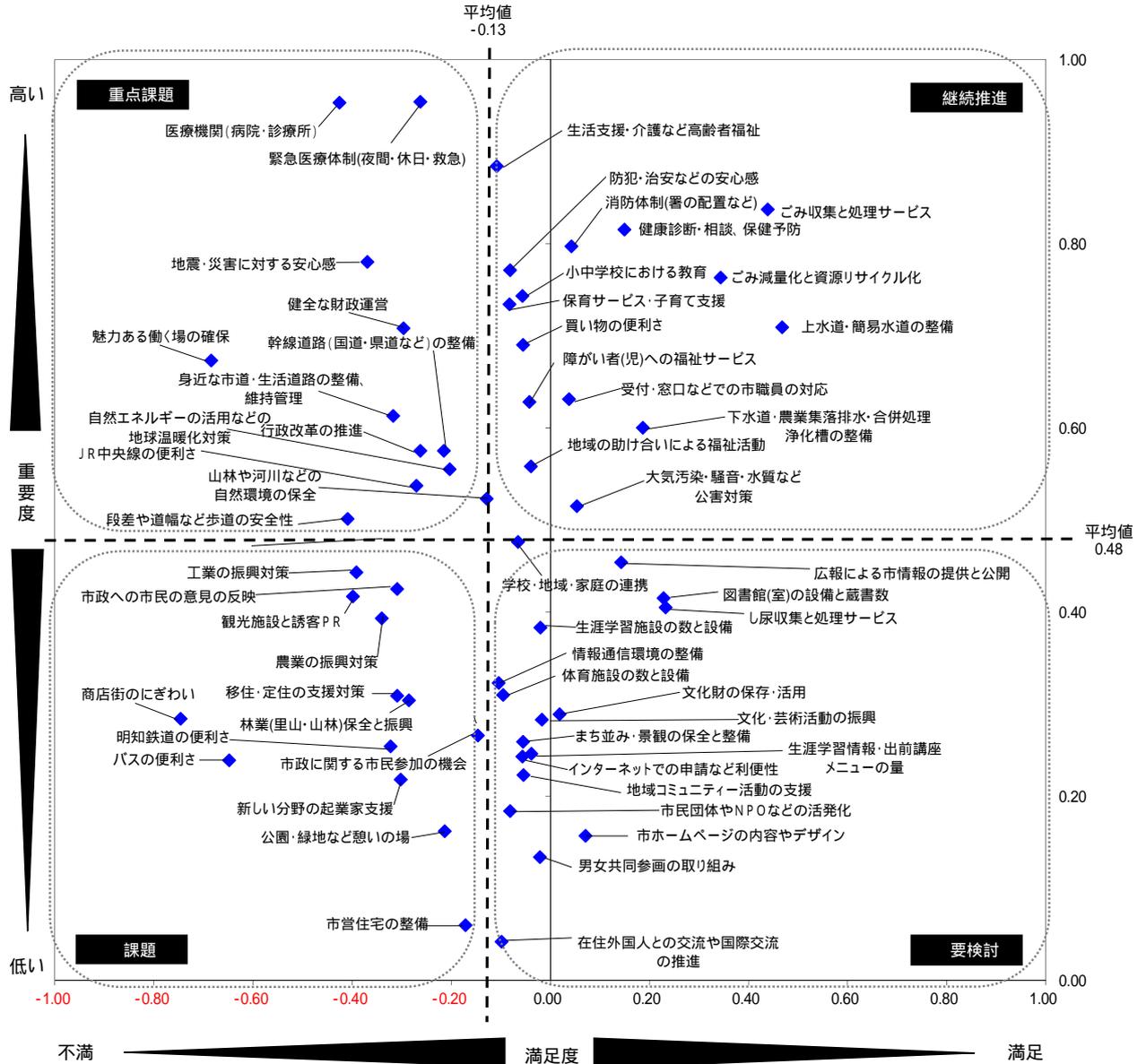


区分	重点課題	継続推進	課題	要検討
項目数(57)	11	17	16	13

【50歳代】

全57施策の満足度指数の平均は「-0.13」、重要度指数の平均は「0.48」です。

50歳代では全体の「重点課題」と同じでした。

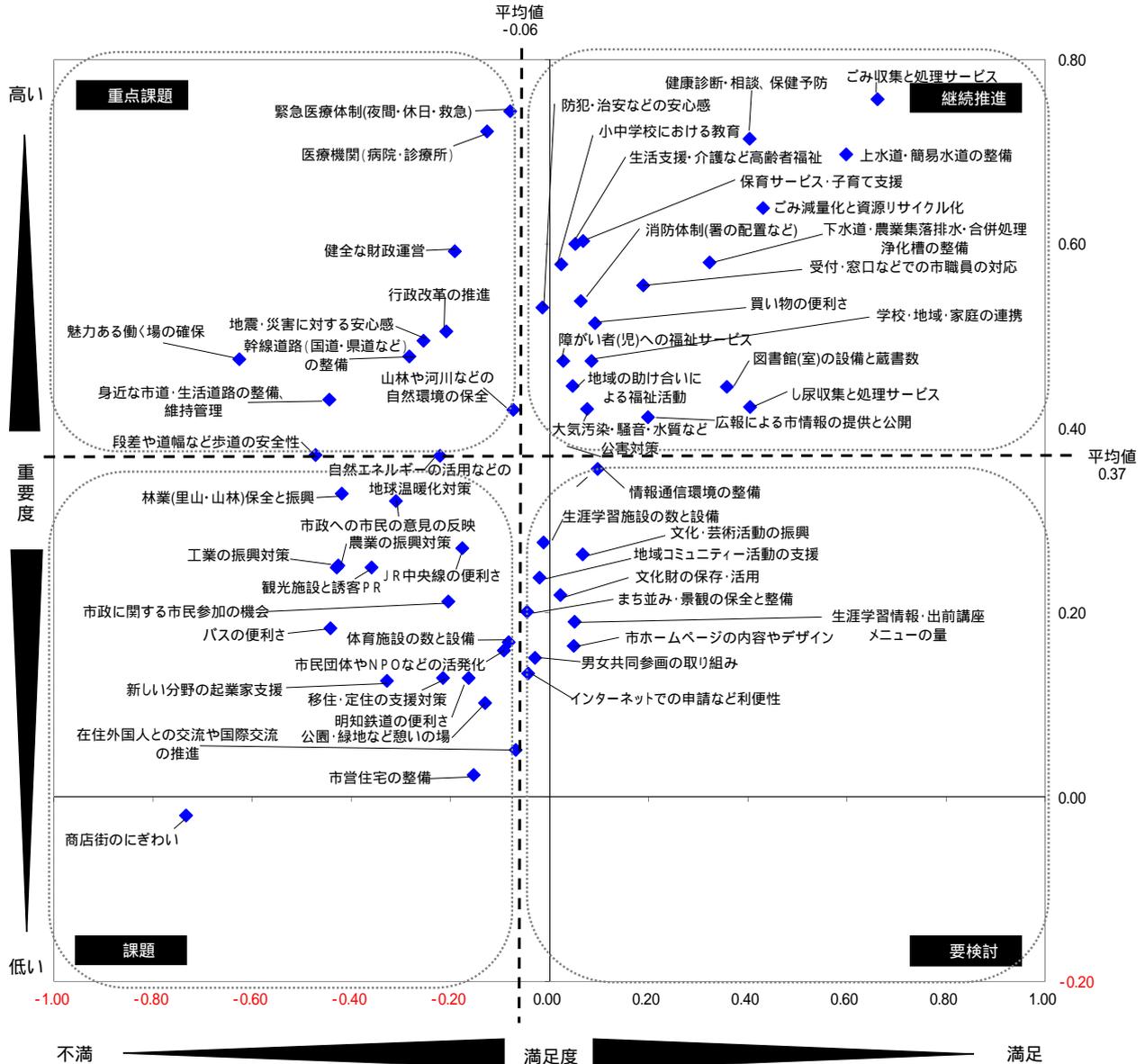


区分	重点課題	継続推進	課題	要検討
項目数(57)	12	15	13	17

【60歳代】

全57施策の満足度指数の平均は「-0.06」、重要度指数の平均は「0.37」です。

全体では「重点課題」に該当せず、60歳代では「重点課題」に該当したものではありませんでした。また、全体では「重点課題」に該当し、60歳代では「重点課題」に該当しなかったものは「自然エネルギーの活用などの地球温暖化対策」「JR中央線の便利さ」でした。

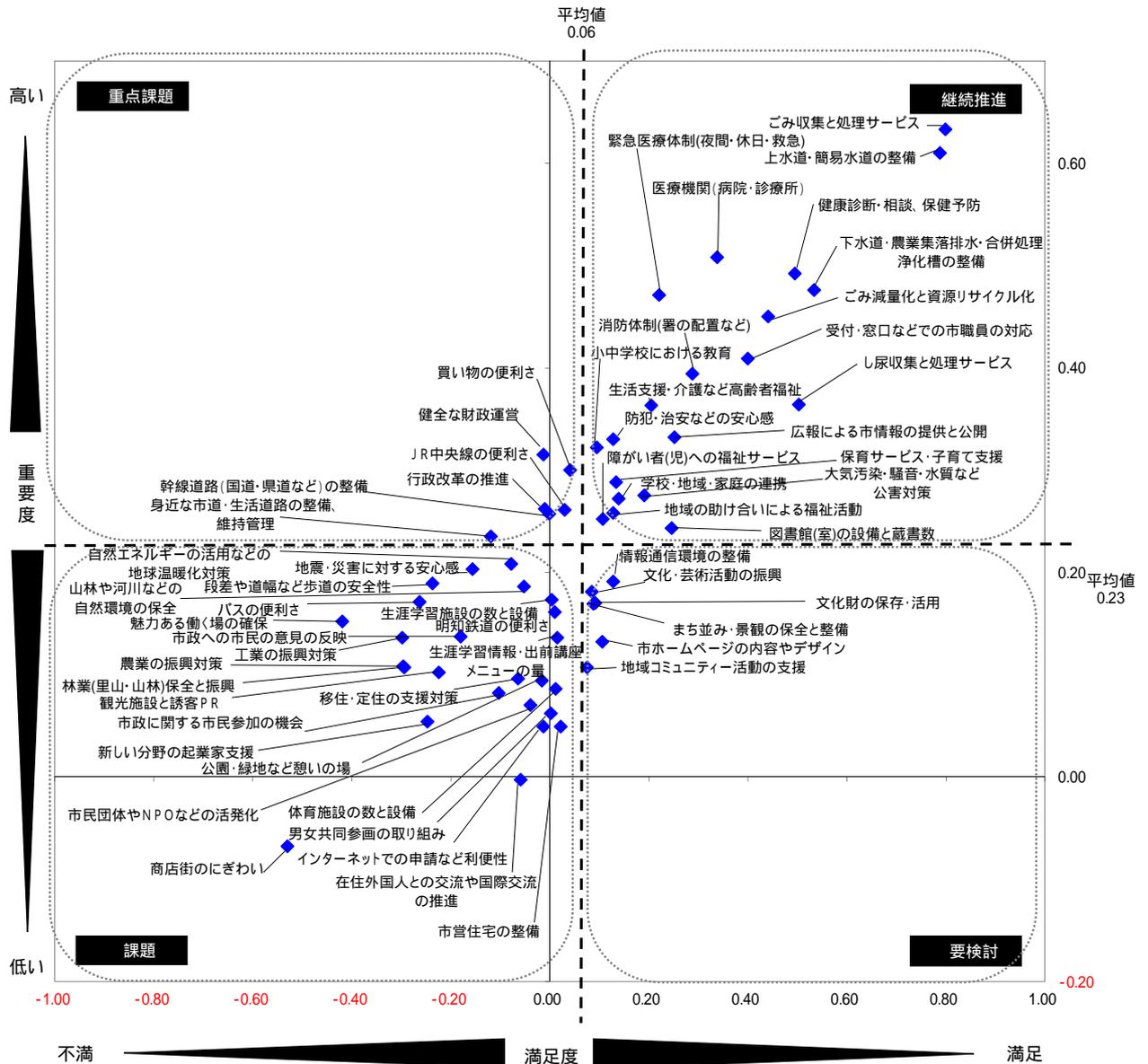


区分	重点課題	継続推進	課題	要検討
項目数(57)	10	19	18	10

【70歳以上】

全57施策の満足度指数の平均は「0.06」、重要度指数の平均は「0.23」です。

全体では「重点課題」に該当せず、70歳以上では「重点課題」に該当したものは、「買い物の便利さ」でした。また、全体では「重点課題」に該当し、70歳以上では「重点課題」に該当しなかったものは「医療機関(病院・診療所)」「緊急医療体制(夜間・休日・救急)」「山林や河川などの自然環境の保全」「地震・災害に対する安心感」「自然エネルギーの活用などの地球温暖化対策」「段差や道幅など歩道の安全性」「魅力ある働く場の確保」でした。



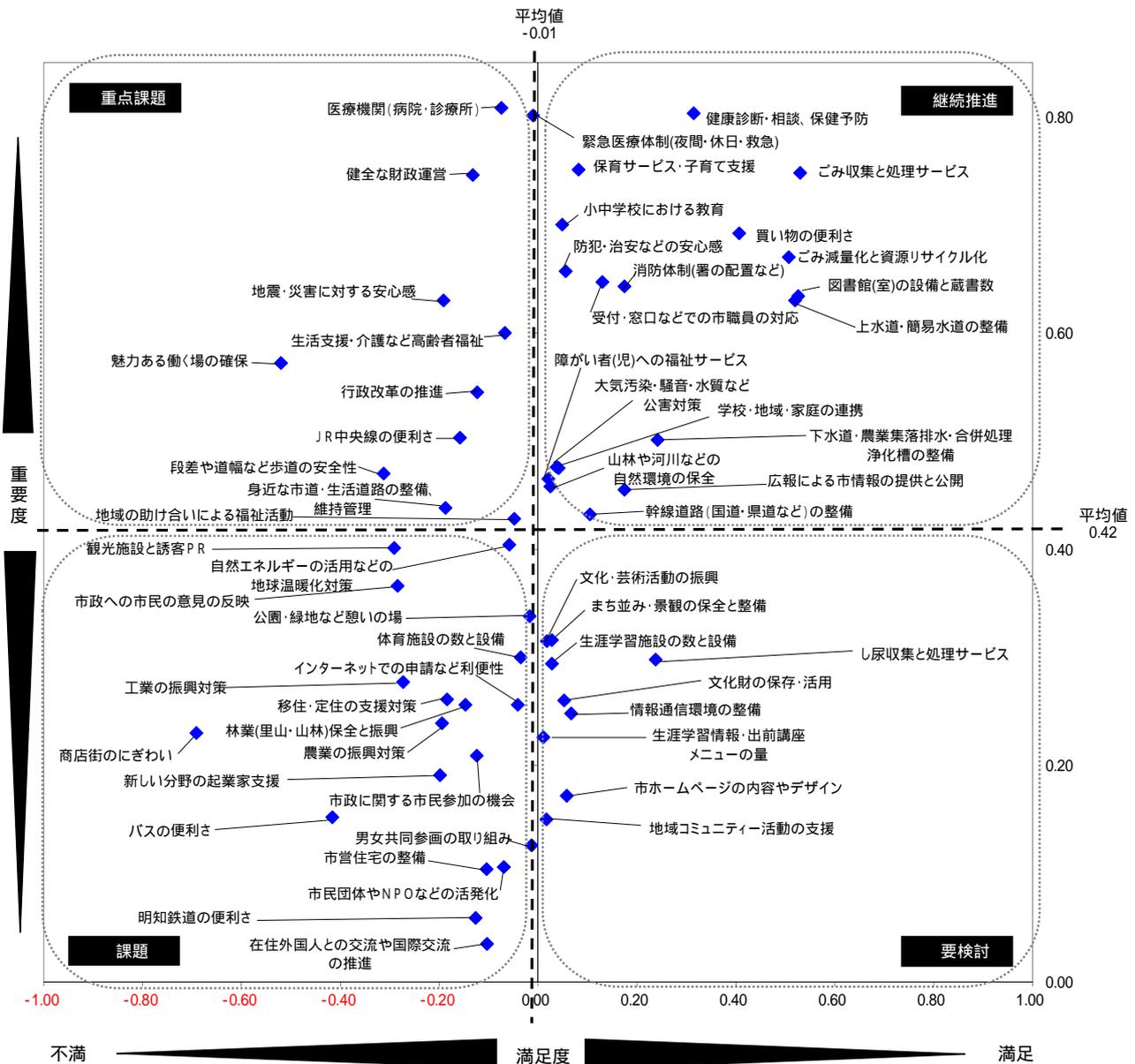
区分	重点課題	継続推進	課題	要検討
項目数(57)	6	20	25	6

(9) 居住地別施策マトリックス図

【大井町】

全57施策の満足度指数の平均は「-0.01」、重要度指数の平均は「0.42」です。

全体では「重点課題」に該当せず、大井町では「重点課題」に該当したものは、「地域の助け合いによる福祉活動」「生活支援・介護など高齢者福祉」でした。また、全体では「重点課題」に該当し、大井町では「重点課題」に該当しなかったものは「緊急医療体制(夜間・休日・救急)」「山林や河川などの自然環境の保全」「自然エネルギーの活用などの地球温暖化対策」「幹線道路(国道・県道など)の整備」でした。

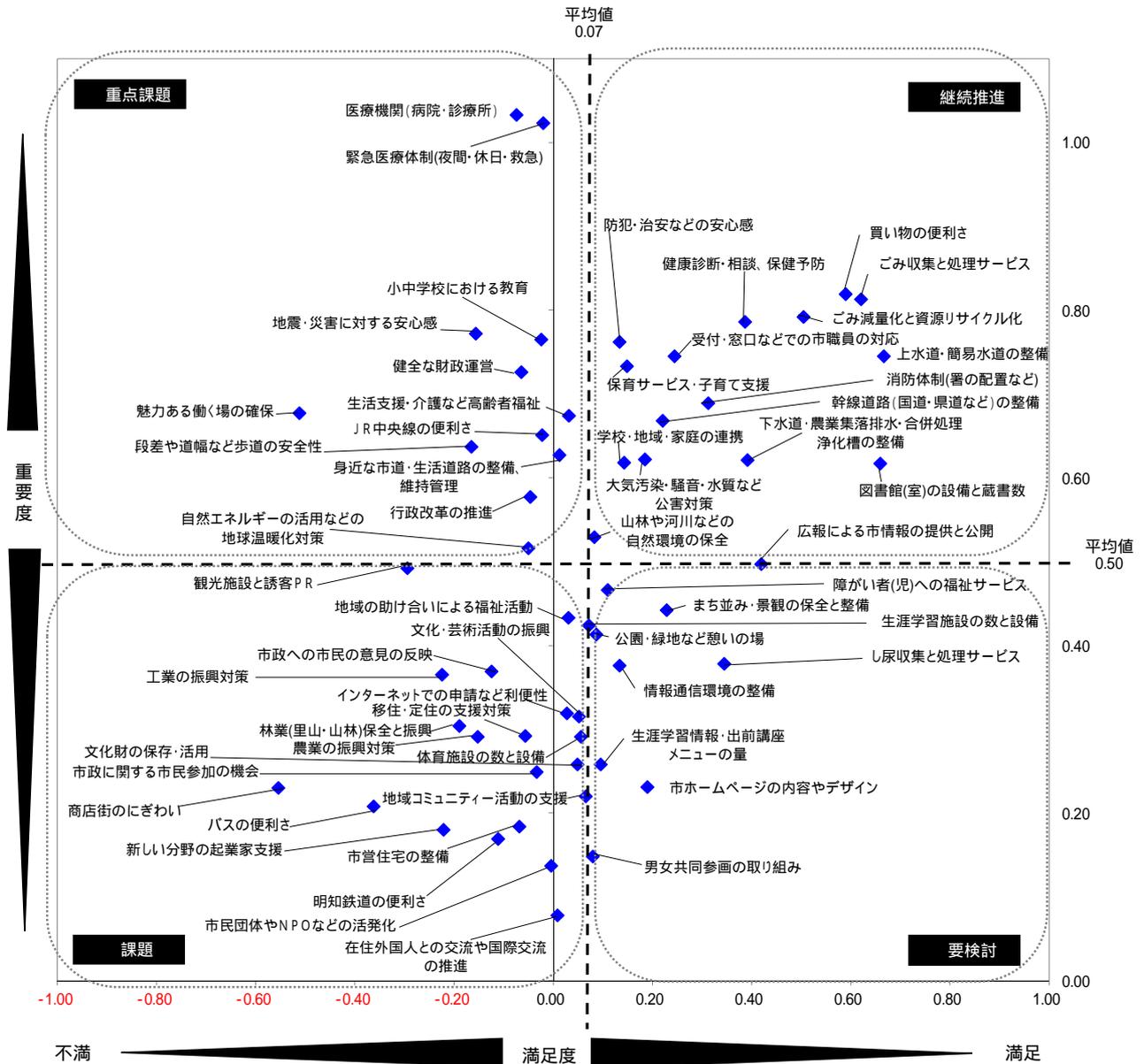


区分	重点課題	継続推進	課題	要検討
項目数(57)	10	19	19	9

【長島町】

全57施策の満足度指数の平均は「0.07」、重要度指数の平均は「0.50」です。

全体では「重点課題」に該当せず、長島町では「重点課題」に該当したものは、「生活支援・介護など高齢者福祉」「小中学校における教育」でした。また、全体では「重点課題」に該当し、長島町では「重点課題」に該当しなかったものは「山林や河川などの自然環境の保全」「幹線道路(国道・県道など)の整備」でした。

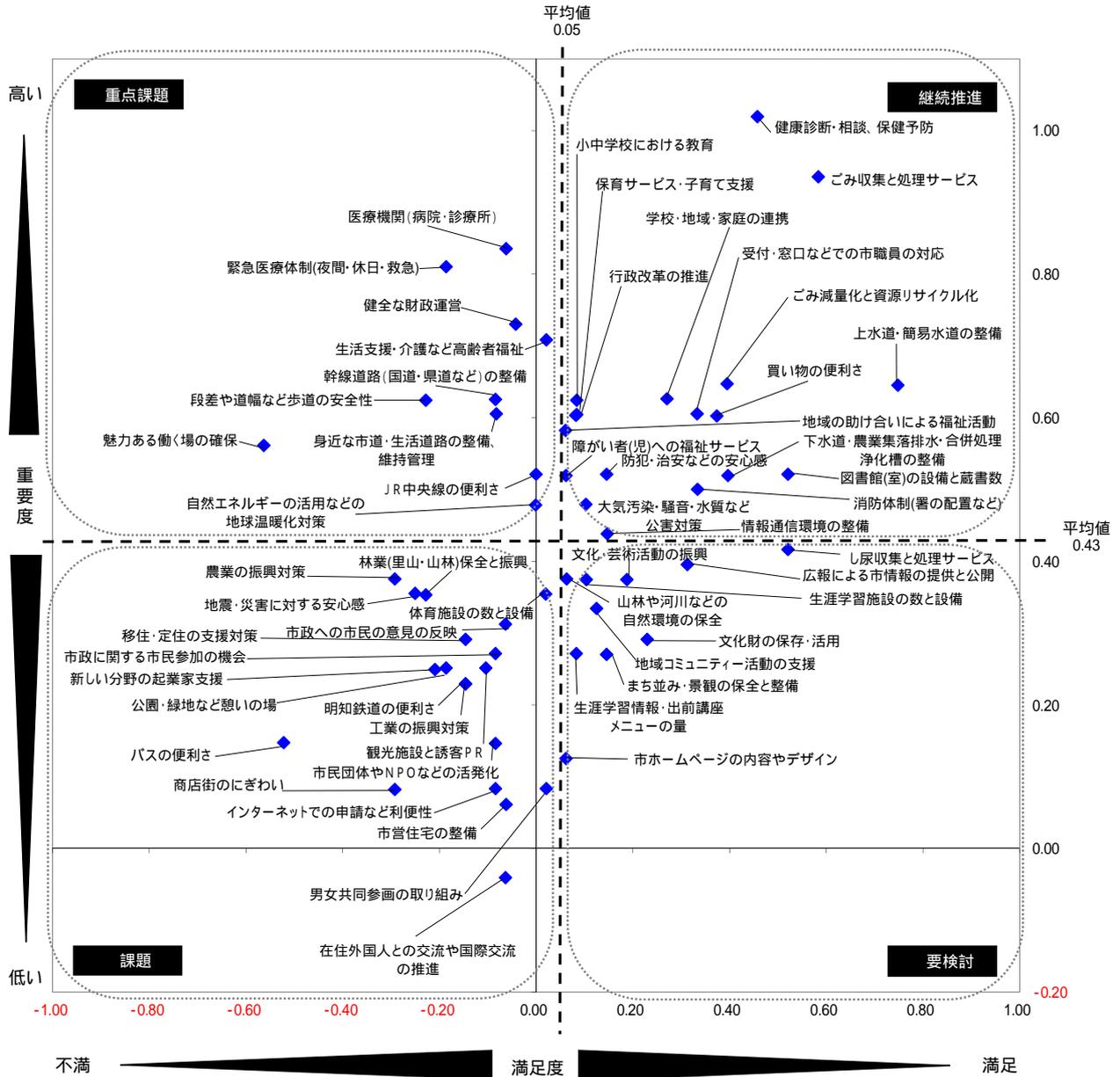


区分	重点課題	継続推進	課題	要検討
項目数(57)	12	16	20	9

【東野】

全57施策の満足度指数の平均は「0.05」、重要度指数の平均は「0.43」です。

全体では「重点課題」に該当せず、東野では「重点課題」に該当したものは、「生活支援・介護など高齢者福祉」でした。また、全体では「重点課題」に該当し、東野では「重点課題」に該当しなかったものは「山林や河川などの自然環境の保全」「地震・災害に対する安心感」「行政改革の推進」でした。

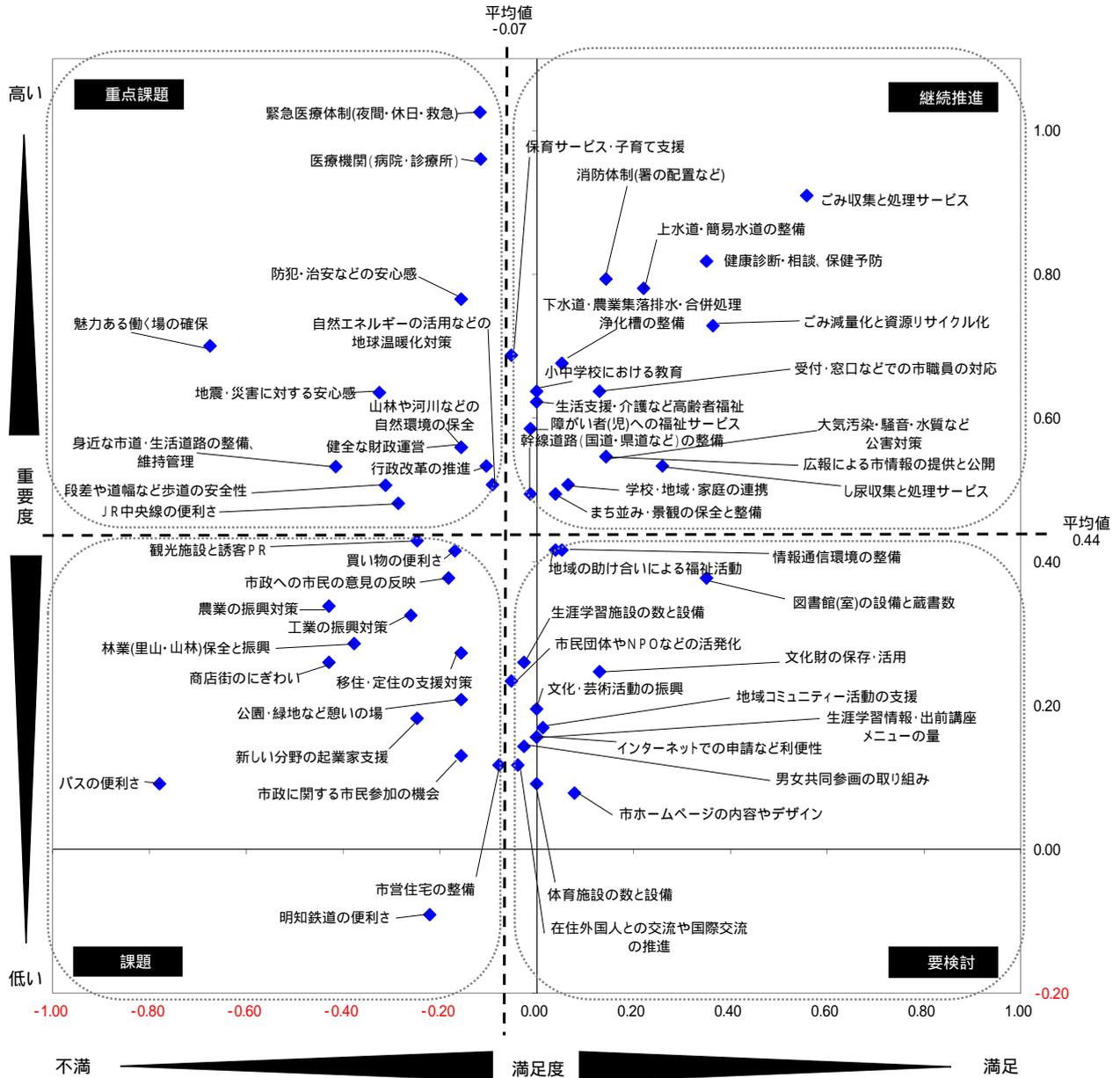


区分	重点課題	継続推進	課題	要検討
項目数(57)	10	18	19	10

【三郷町】

全57施策の満足度指数の平均は「-0.07」、重要度指数の平均は「0.44」です。

全体では「重点課題」に該当せず、三郷町では「重点課題」に該当したものは、「防犯・治安などの安心感」でした。また、全体では「重点課題」に該当し、三郷町では「重点課題」に該当しなかったものは「幹線道路(国道・県道など)の整備」でした。

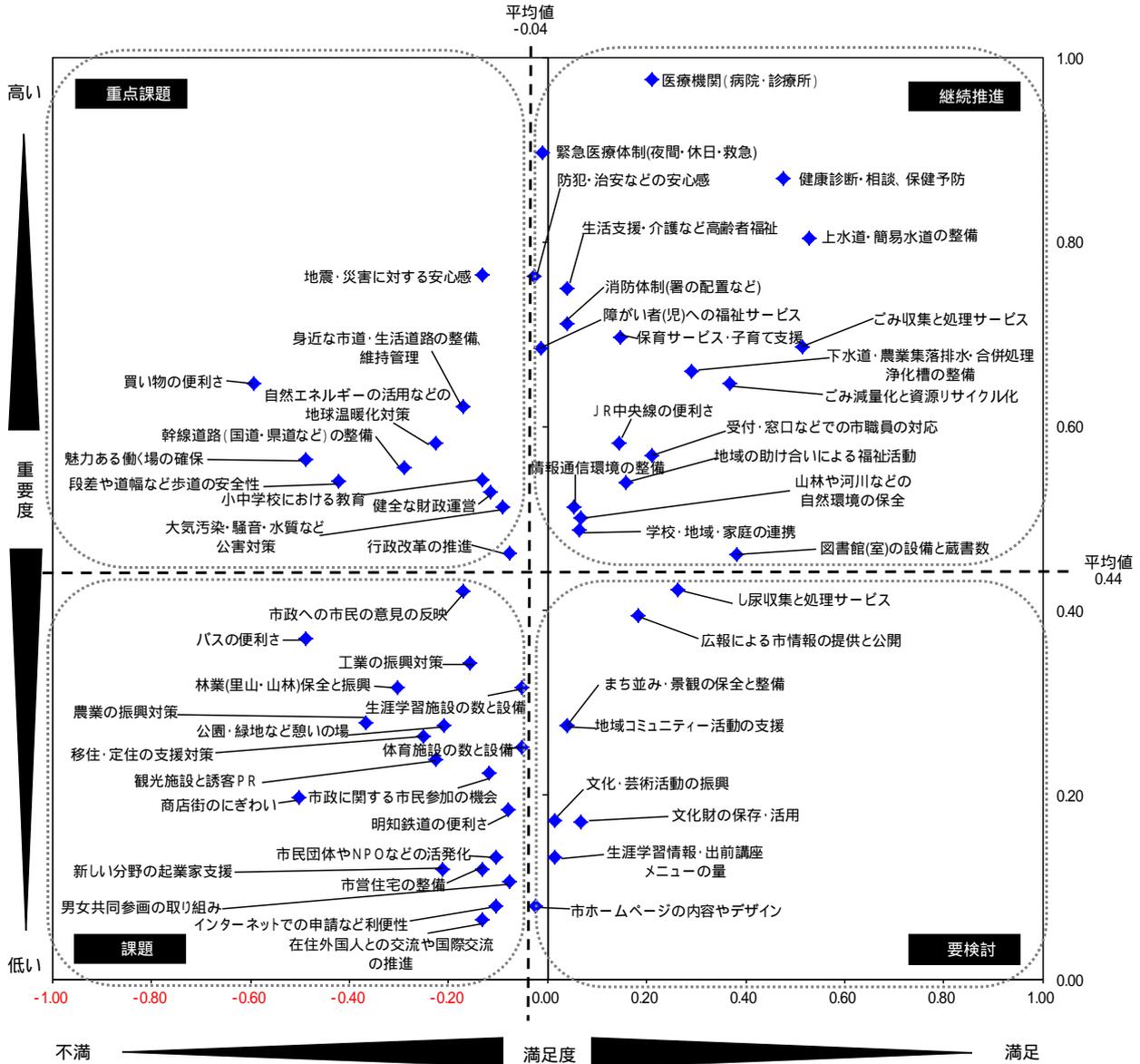


区分	重点課題	継続推進	課題	要検討
項目数(57)	12	17	14	14

【武並町】

全57施策の満足度指数の平均は「-0.04」、重要度指数の平均は「0.44」です。

全体では「重点課題」に該当せず、武並町では「重点課題」に該当したものは、「大気汚染・騒音・水質など公害対策」「買い物の便利さ」「小中学校における教育」でした。また、全体では「重点課題」に該当し、武並町では「重点課題」に該当しなかったものは「医療機関(病院・診療所)」「緊急医療体制(夜間・休日・救急)」「山林や河川などの自然環境の保全」「JR中央線の便利さ」でした。

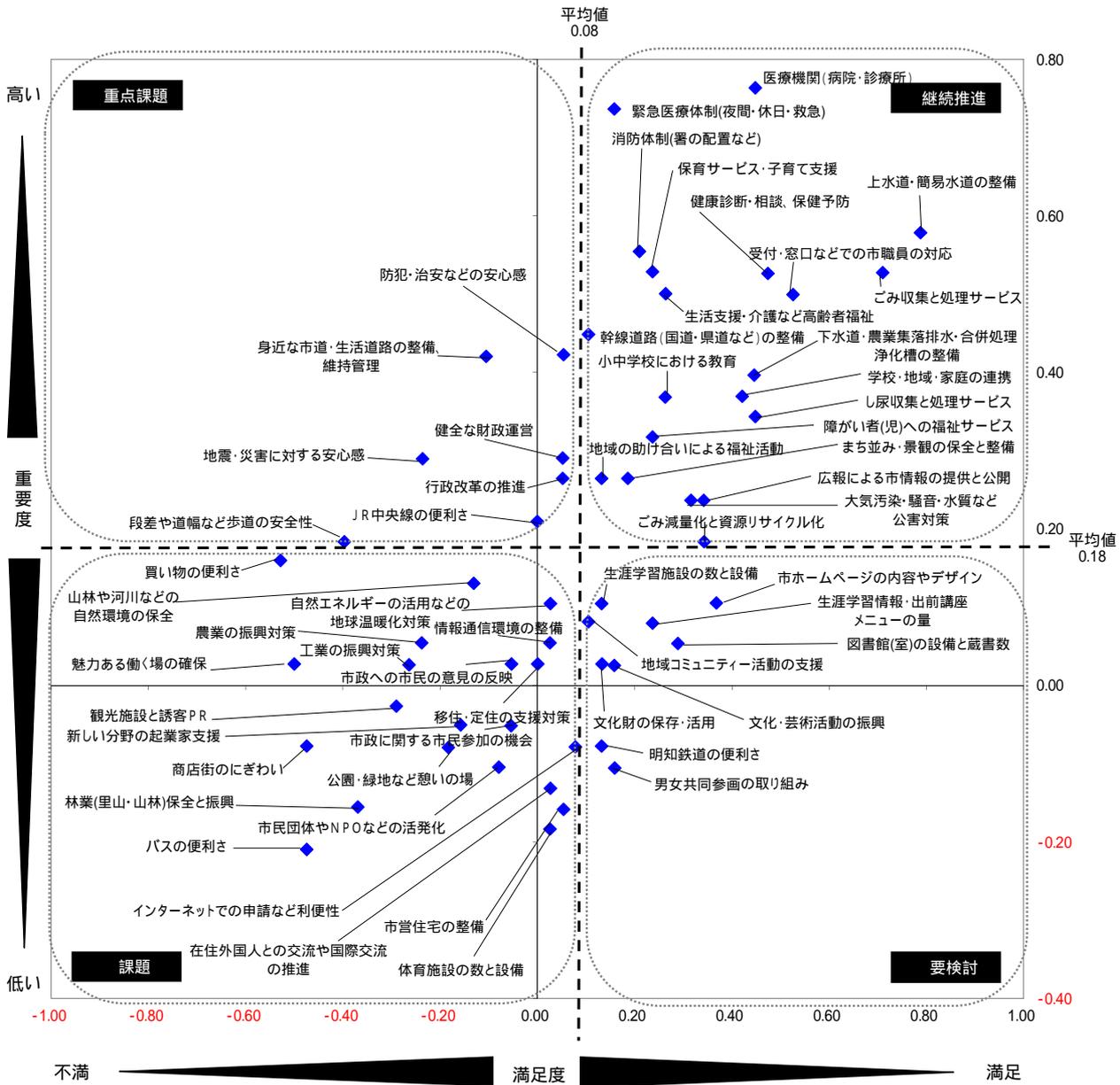


区分	重点課題	継続推進	課題	要検討
項目数(57)	11	19	19	8

【笠置町】

全57施策の満足度指数の平均は「0.08」、重要度指数の平均は「0.18」です。

全体では「重点課題」に該当せず、笠置町では「重点課題」に該当したものは、「防犯・治安などの安心感」でした。また、全体では「重点課題」に該当し、笠置町では「重点課題」に該当しなかったものは「医療機関(病院・診療所)」「緊急医療体制(夜間・休日・救急)」「山林や河川などの自然環境の保全」「自然エネルギーの活用などの地球温暖化対策」「幹線道路(国道・県道など)の整備」「魅力ある働く場の確保」でした。

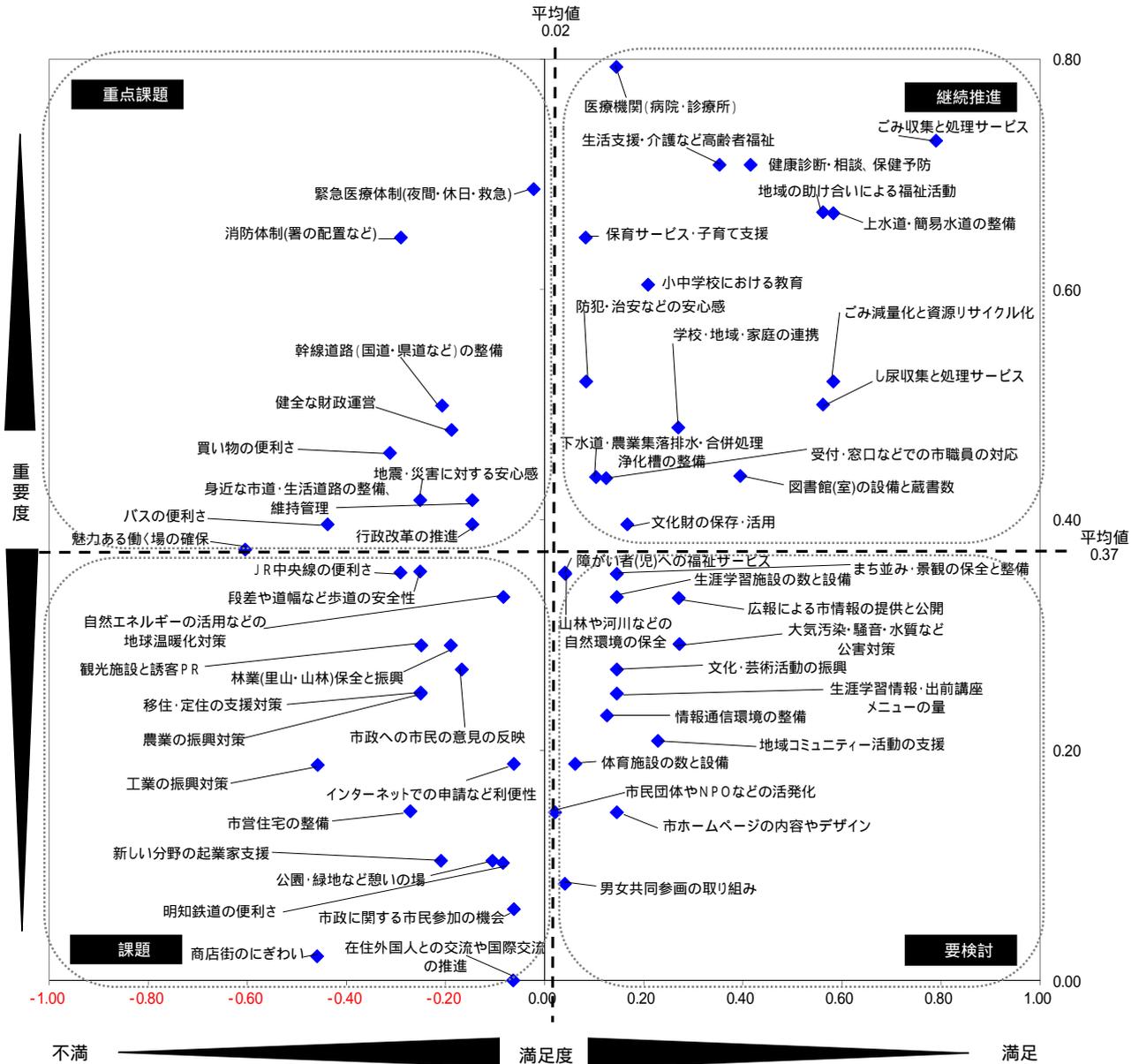


区分	重点課題	継続推進	課題	要検討
項目数(57)	7	20	21	9

【中野方町】

全57施策の満足度指数の平均は「0.02」、重要度指数の平均は「0.37」です。

全体では「重点課題」に該当せず、中野方町では「重点課題」に該当したものは、「消防体制(署の配置など)」「バスの便利さ」「買い物の便利さ」でした。また、全体では「重点課題」に該当し、中野方町では「重点課題」に該当しなかったものは「医療機関(病院・診療所)」「山林や河川などの自然環境の保全」「自然エネルギーの活用などの地球温暖化対策」「段差や道幅など歩道の安全性」「JR中央線の便利さ」でした。

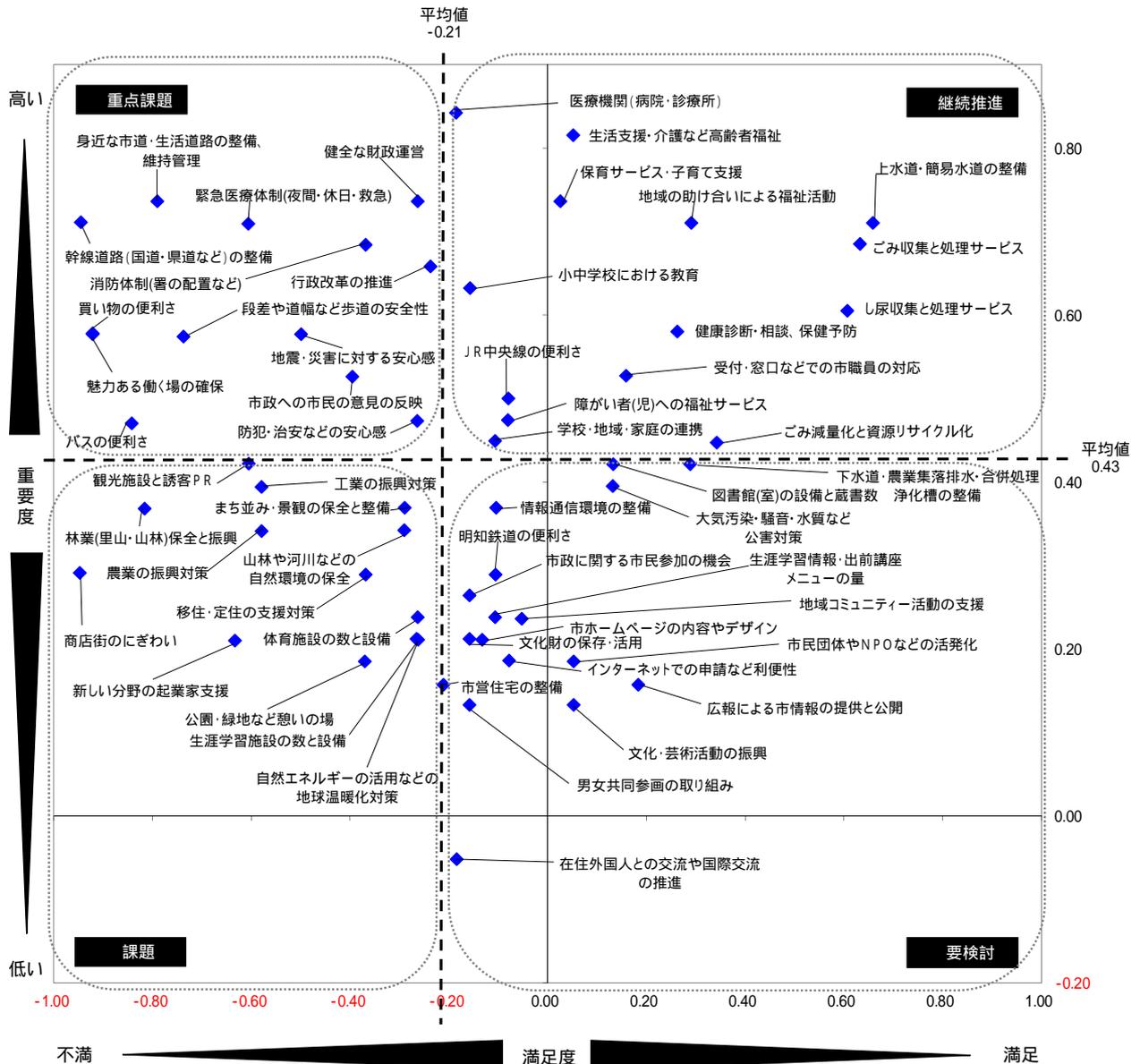


区分	重点課題	継続推進	課題	要検討
項目数(57)	10	16	17	14

【飯地町】

全57施策の満足度指数の平均は「-0.21」、重要度指数の平均は「0.43」です。

全体では「重点課題」に該当せず、飯地町では「重点課題」に該当したものは、「消防体制(署の配置など)」「防犯・治安などの安心感」「バスの便利さ」「買い物の便利さ」「市政への市民の意見の反映」でした。また、全体では「重点課題」に該当し、飯地町では「重点課題」に該当しなかったものは「医療機関(病院・診療所)」「山林や河川などの自然環境の保全」「自然エネルギーの活用などの地球温暖化対策」「JR中央線の便利さ」でした。

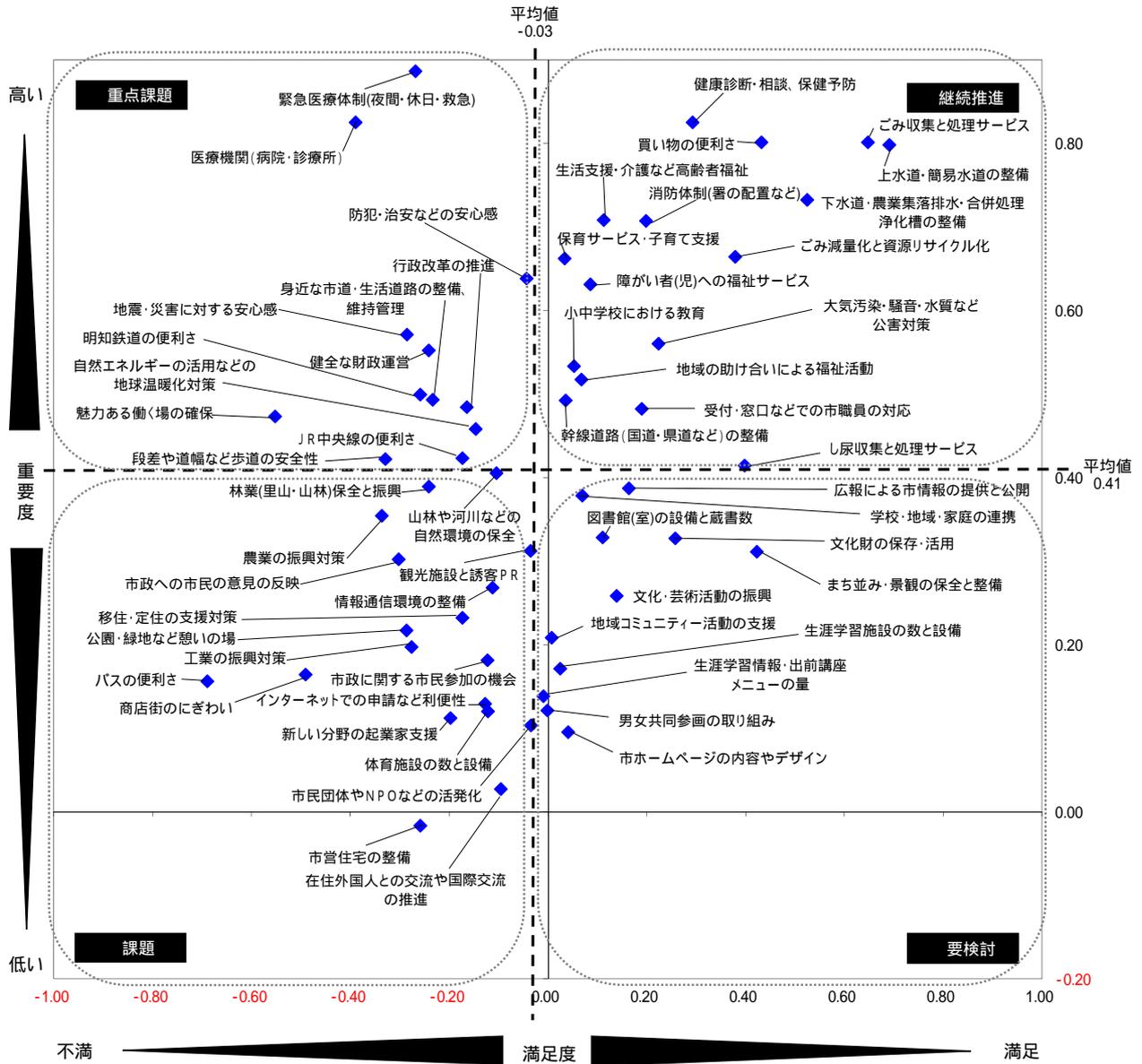


区分	重点課題	継続推進	課題	要検討
項目数(57)	13	14	13	17

【岩村町】

全57施策の満足度指数の平均は「-0.03」、重要度指数の平均は「0.41」です。

全体では「重点課題」に該当せず、岩村町では「重点課題」に該当したものは、「防犯・治安などの安心感」「明知鉄道の便利さ」でした。また、全体では「重点課題」に該当し、岩村町では「重点課題」に該当しなかったものは「山林や河川などの自然環境の保全」「幹線道路(国道・県道など)の整備」でした。

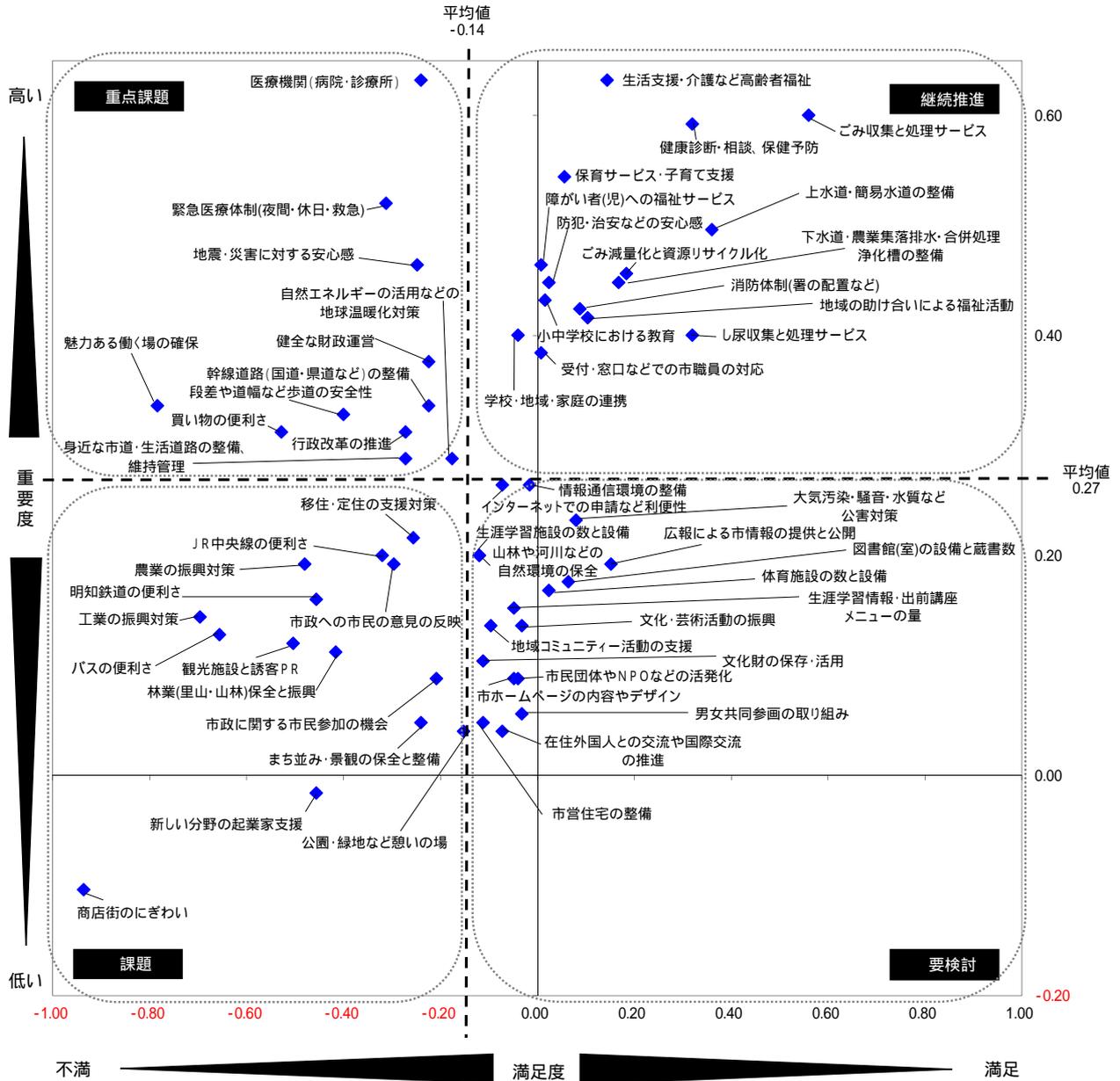


区分	重点課題	継続推進	課題	要検討
項目数(57)	12	16	18	11

【山岡町】

全57施策の満足度指数の平均は「-0.14」、重要度指数の平均は「0.27」です。

全体では「重点課題」に該当せず、山岡町では「重点課題」に該当したものは、「買い物の便利さ」でした。また、全体では「重点課題」に該当し、山岡町では「重点課題」に該当しなかったものは「山林や河川などの自然環境の保全」「J R中央線の便利さ」でした。

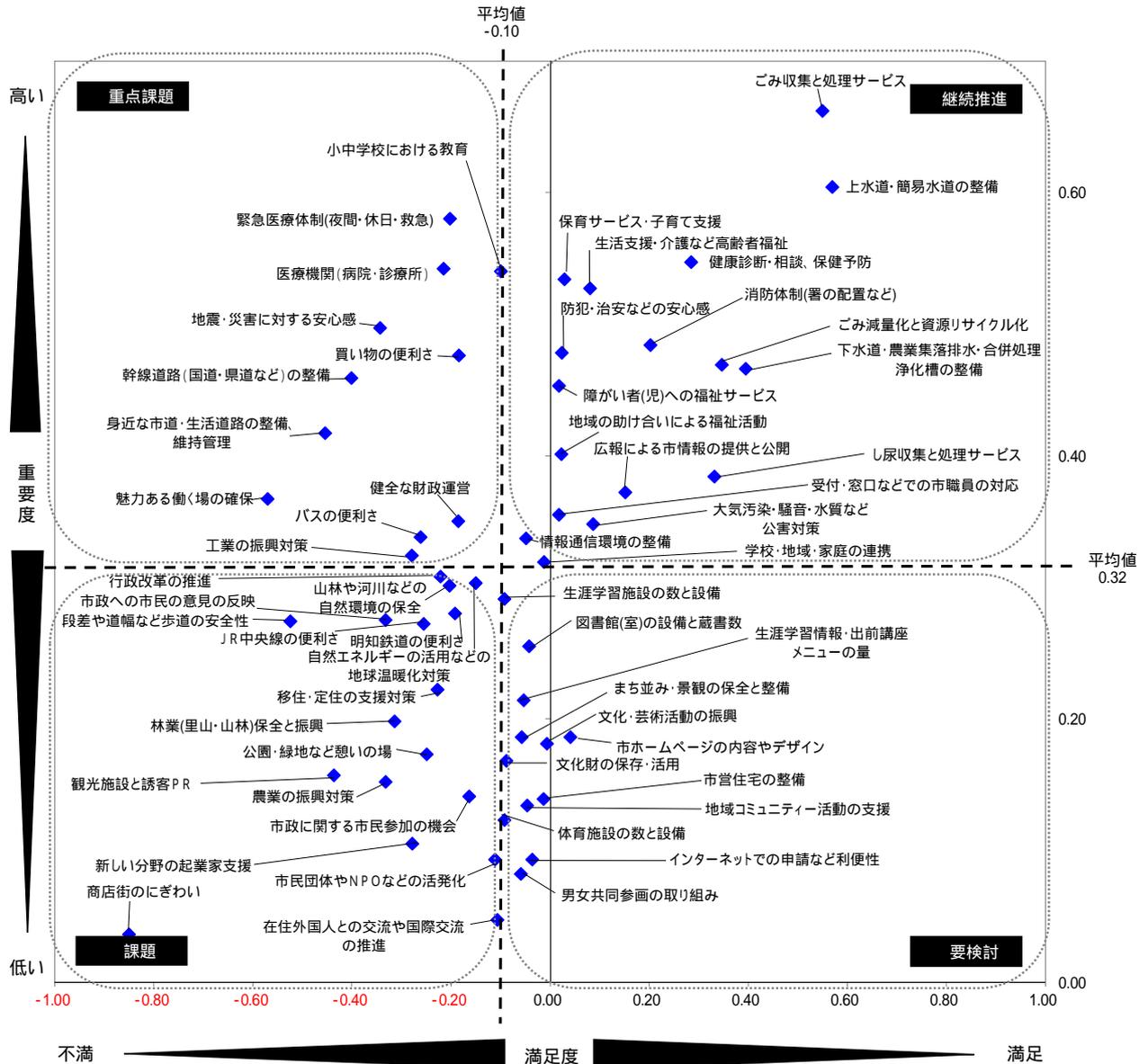


区分	重点課題	継続推進	課題	要検討
項目数(57)	11	15	14	17

【明智町】

全57施策の満足度指数の平均は「 - 0.1 0 」、重要度指数の平均は「 0.3 2 」です。

全体では「重点課題」に該当せず、明智町では「重点課題」に該当したものは、「バスの便利さ」「買い物の便利さ」「工業の振興対策」「小中学校における教育」でした。また、全体では「重点課題」に該当し、明智町では「重点課題」に該当しなかったものは「山林や河川などの自然環境の保全」「自然エネルギーの活用などの地球温暖化対策」「段差や道幅など歩道の安全性」「JR中央線の便利さ」「行政改革の推進」でした。

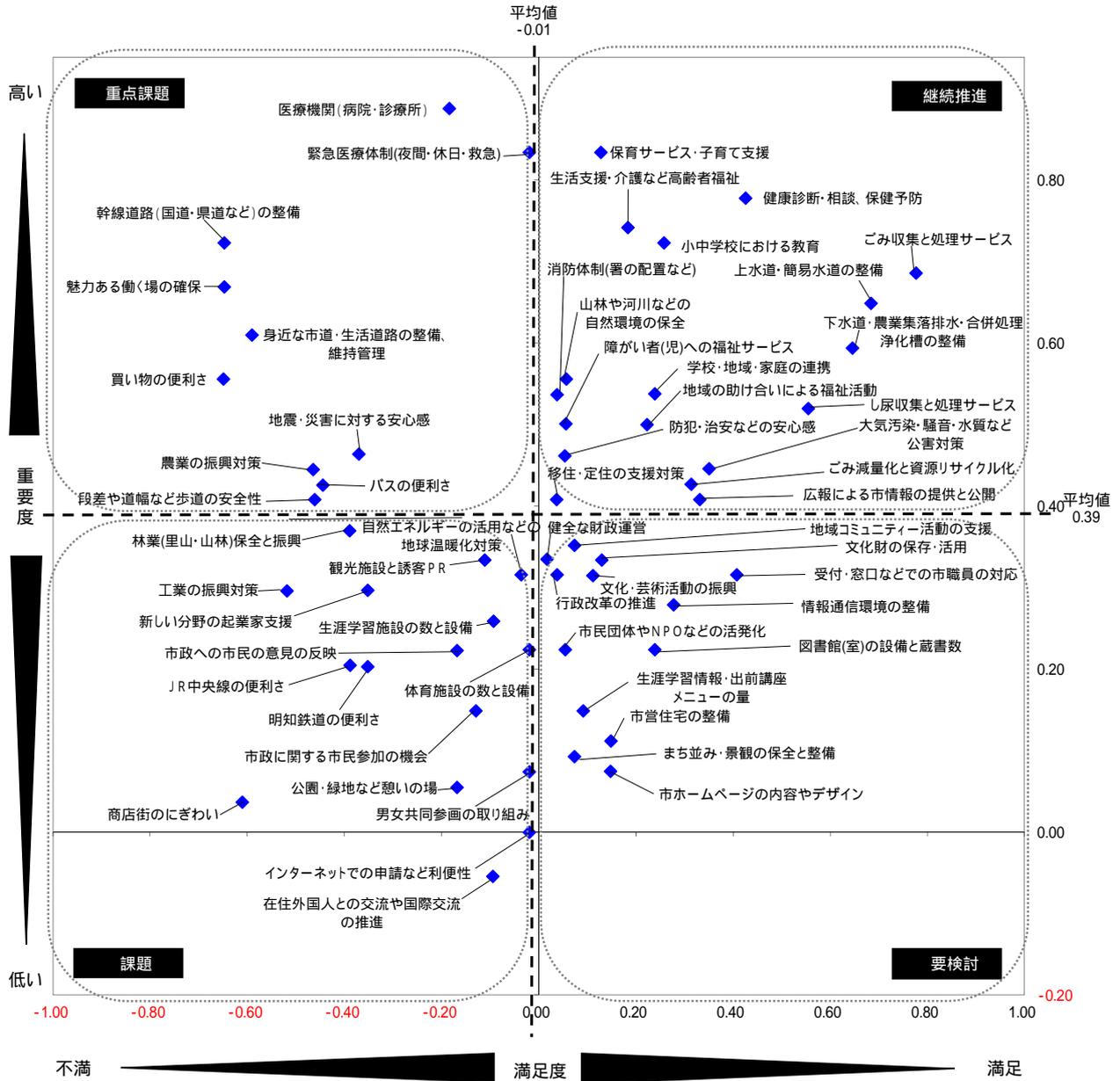


区分	重点課題	継続推進	課題	要検討
項目数 (5 7)	1 1	1 7	1 7	1 2

【串原】

全57施策の満足度指数の平均は「-0.01」、重要度指数の平均は「0.39」です。

全体では「重点課題」に該当せず、串原では「重点課題」に該当したものは、「バスの便利さ」「買い物の便利さ」「農業の振興対策」でした。また、全体では「重点課題」に該当し、串原では「重点課題」に該当しなかったものは「山林や河川などの自然環境の保全」「自然エネルギーの活用などの地球温暖化対策」「J R中央線の便利さ」「健全な財政運営」「行政改革の推進」でした。

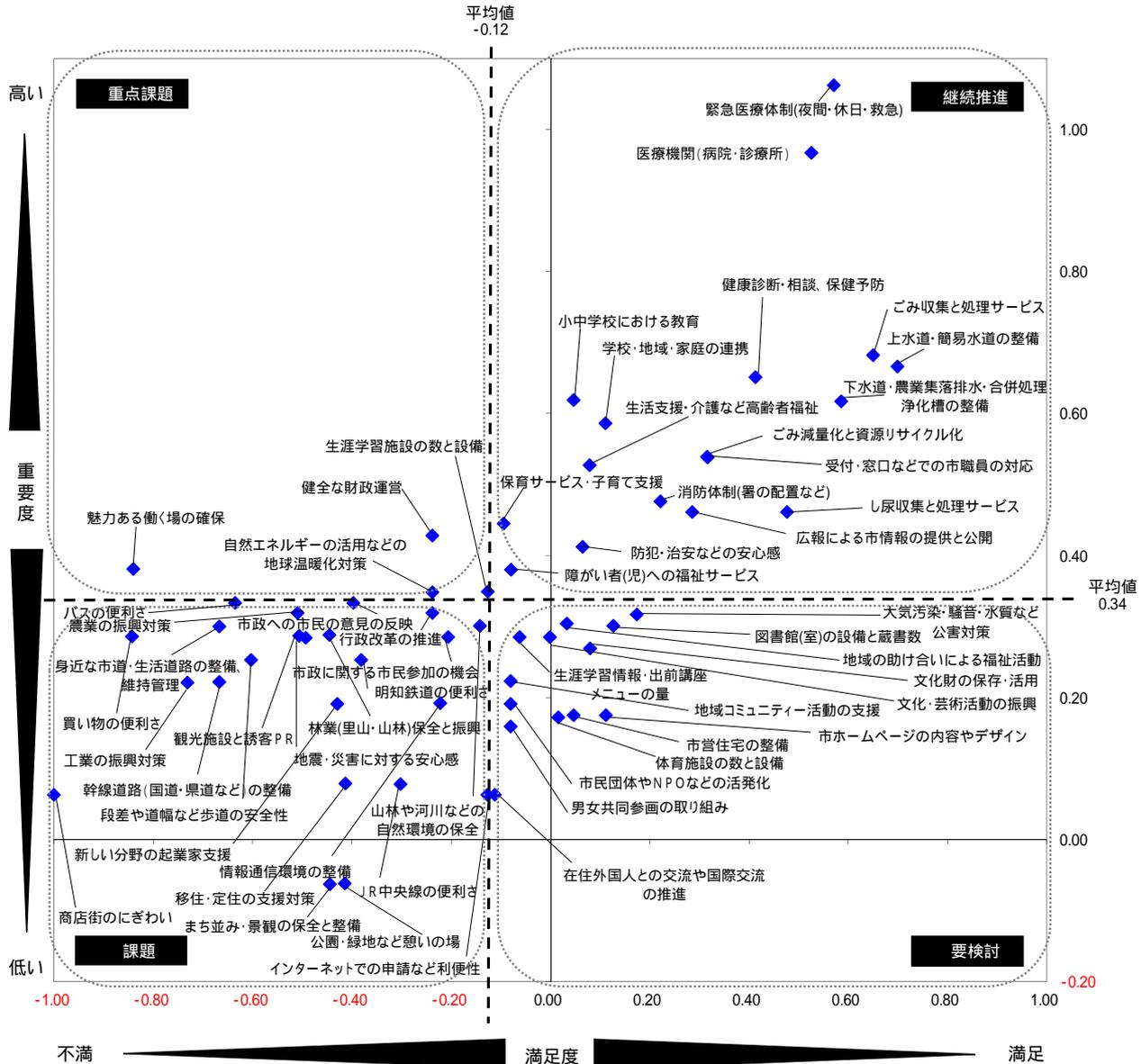


区分	重点課題	継続推進	課題	要検討
項目数(57)	10	18	16	13

【上矢作町】

全57施策の満足度指数の平均は「 - 0.12 」、重要度指数の平均は「 0.34 」です。

全体では「重点課題」に該当せず、上矢作町では「重点課題」に該当したものは、「生涯学習施設の数と設備」でした。また、全体では「重点課題」に該当し、上矢作町では「重点課題」に該当しなかったものは「医療機関(病院・診療所)」「緊急医療体制(夜間・休日・救急)」「山林や河川などの自然環境の保全」「地震・災害に対する安心感」「幹線道路(国道・県道など)の整備」「身近な市道・生活道路の整備・維持管理」「段差や道幅など歩道の安全性」「JR中央線の便利さ」「行政改革の推進」でした。



区分	重点課題	継続推進	課題	要検討
項目数 (57)	4	17	23	13

(10) 個別施策の満足度・不満度・重要度

年齢 個別施策の満足度

分野	NO	施策	全体	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
健康福祉	1	保育サービス・子育て支援	18.9	14.6	32.1	25.5	12.5	18.0	17.7
	2	健康診断・相談、保健予防	38.3	29.2	32.8	38.8	29.2	41.5	45.1
	3	地域の助け合いによる福祉活動	19.9	19.8	15.6	14.5	14.1	22.4	24.8
	4	生活支援・介護など高齢者福祉	24.6	13.6	10.9	18.2	21.0	27.6	33.6
	5	障がい者(児)への福祉サービス	15.1	17.7	11.7	8.5	13.8	17.0	17.7
	6	医療機関(病院・診療所)	28.6	16.6	22.6	21.2	14.1	27.6	44.1
	7	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	23.5	15.6	15.6	18.8	14.6	25.8	32.9
生活環境	8	山林や河川などの自然環境の保全	17.3	25.0	24.2	17.6	14.2	16.4	16.2
	9	まち並み・景観の保全と整備	25.7	40.6	28.1	30.3	19.8	24.8	24.2
	10	公園・緑地など憩いの場	20.1	30.2	16.4	21.2	16.3	21.4	20.2
	11	移住・定住の支援対策	8.0	5.2	10.1	10.3	4.8	8.8	8.5
	12	市営住宅の整備	9.8	11.4	10.9	9.1	7.8	6.8	13.0
	13	地震・災害に対する安心感	11.2	7.3	7.0	9.7	9.5	12.3	14.3
	14	消防体制(署の配置など)	26.8	23.9	24.3	26.1	22.7	25.1	32.5
	15	防犯・治安などの安心感	23.0	28.1	24.2	20.6	18.9	21.7	25.3
	16	上水道・簡易水道の整備	49.6	32.3	35.1	43.6	45.5	54.1	59.8
	17	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	36.8	21.9	26.6	33.3	29.7	41.1	45.6
	18	し尿収集と処理サービス	30.9	20.8	24.2	21.9	22.8	35.7	39.9
	19	大気汚染・騒音・水質など公害対策	22.2	22.9	18.8	21.8	19.7	20.1	25.7
	20	ごみ収集と処理サービス	53.7	43.8	37.5	52.2	45.1	61.5	61.1
	21	ごみ減量化と資源リサイクル化	39.8	39.6	36.8	36.4	39.1	44.5	39.6
22	自然エネルギーの活用などの地球温暖化対策	10.0	18.8	10.2	11.5	7.7	9.5	9.1	
都市・交流基盤	23	幹線道路(国道・県道など)の整備	23.1	24.0	25.0	26.6	21.0	19.0	25.0
	24	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	18.2	17.7	14.1	24.2	16.3	14.0	21.5
	25	段差や道幅など歩道の安全性	12.4	10.4	8.6	17.0	9.8	8.2	16.8
	26	JR中央線の利便さ	20.6	24.0	14.9	20.0	17.6	19.4	24.4
	27	明知鉄道の利便さ	11.3	11.4	6.2	4.8	6.5	9.9	18.8
	28	バスの利便さ	9.3	6.2	2.4	5.4	3.9	7.2	17.7
	29	情報通信環境の整備	19.2	22.9	14.1	18.2	13.3	21.0	22.6
産業振興	30	買い物物の利便さ	35.2	31.3	34.4	37.0	34.8	38.4	34.4
	31	商店街のにぎわい	4.4	6.2	4.7	4.8	6.1	1.3	4.9
	32	工業の振興対策	4.1	2.0	4.7	4.8	4.7	2.7	4.9
	33	新しい分野の起業家支援	2.4	4.2	0.8	3.6	2.5	0.6	3.2
	34	農業の振興対策	4.2	4.2	3.1	5.4	3.0	1.7	6.5
	35	林業(里山・山林)保全と振興	4.3	7.3	5.5	4.8	2.1	2.7	5.4
	36	魅力ある働く場の確保	4.2	2.1	2.3	3.6	3.8	3.4	6.3
教育・文化	37	観光施設と誘客PR	10.1	9.4	11.0	12.7	9.1	9.5	10.0
	38	小中学校における教育	16.7	15.6	21.1	20.0	13.3	16.0	16.8
	39	生涯学習施設の数と設備	13.1	9.4	13.3	14.5	12.9	14.3	12.8
	40	生涯学習情報・出前講座メニューの量	13.1	9.3	15.6	16.3	9.0	17.0	12.1
	41	図書館(室)の設備と蔵書数	34.1	46.9	46.8	39.4	30.1	35.4	27.9
	42	学校・地域・家庭の連携	17.5	21.9	20.3	23.0	9.4	19.7	16.8
	43	文化・芸術活動の振興	14.0	10.4	13.3	11.5	10.7	18.0	15.4
	44	文化財の保存・活用	13.4	11.5	14.9	12.1	12.9	12.6	15.0
	45	体育施設の数と設備	14.0	17.7	21.1	16.9	11.6	13.2	12.3
住民参画	46	地域コミュニティ活動の支援	12.8	8.3	11.7	12.1	9.9	14.3	15.3
	47	市民団体やNPOなどの活発化	8.5	7.3	7.8	9.1	8.2	8.2	9.4
	48	市政に関する市民参加の機会	7.2	9.4	3.9	6.1	7.3	6.8	8.3
	49	市政への市民の意見の反映	5.7	6.3	4.7	6.7	4.7	4.0	7.4
	50	広報による市情報の提供と公開	28.9	27.1	21.1	37.0	25.8	30.9	29.8
	51	市ホームページの内容やデザイン	14.0	15.6	11.8	15.1	14.1	11.9	15.7
	52	男女共同参画の取り組み	6.7	8.3	4.7	6.6	5.6	6.5	7.8
	53	在住外国人との交流や国際交流の推進	4.4	8.3	3.9	4.8	1.8	4.8	4.7
	54	インターネットでの申請など利便性	8.3	12.5	4.7	9.1	9.0	8.9	7.6
	55	受付・窓口などでの市職員の対応	32.5	22.9	20.3	23.6	27.9	35.4	41.8
	56	健全な財政運営	8.6	10.5	3.9	9.7	5.2	7.5	12.1
	57	行政改革の推進	8.1	10.4	3.9	5.4	5.2	6.5	12.7

居住地 個別施策の満足度

分野	NO	施策	全体	大井町	長島町	東野	三郷町	武並町	笠置町	中野方町	飯地町	岩村町	山岡町	明智町	申原	上矢作町
健康福祉	1	保育サービス・子育て支援	18.9	22.6	21.2	22.9	15.6	21.1	23.7	12.5	18.4	18.1	14.4	17.4	14.8	11.1
	2	健康診断・相談、保健予防	38.3	36.7	40.1	50.0	37.7	42.1	39.5	41.6	36.8	34.5	35.2	38.4	38.9	42.9
	3	地域の助け合いによる福祉活動	19.9	13.4	15.2	22.9	18.2	23.7	21.1	47.9	36.9	23.2	21.6	15.7	24.1	30.2
	4	生活支援・介護など高齢者福祉	24.6	17.8	21.7	33.3	22.1	26.3	31.6	35.4	21.1	28.5	30.4	25.6	22.2	33.3
	5	障がい者(児)への福祉サービス	15.1	13.7	16.6	18.8	15.6	11.9	21.0	10.4	10.5	24.1	15.2	12.8	9.3	15.9
	6	医療機関(病院・診療所)	28.6	28.5	28.6	29.2	24.7	35.5	42.1	37.5	26.3	19.8	24.0	22.7	24.1	58.8
	7	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	23.5	27.1	27.2	16.7	18.2	21.1	29.0	31.2	7.9	18.1	16.0	17.5	22.2	55.6
生活環境	8	山林や河川などの自然環境の保全	17.3	19.9	21.6	18.8	15.6	21.0	18.4	14.6	10.5	11.2	15.2	12.8	18.6	20.7
	9	まち並み・景観の保全と整備	25.7	27.4	36.8	27.1	20.8	18.4	29.0	27.1	15.8	44.8	12.8	19.2	18.5	12.7
	10	公園・緑地など憩いの場	20.1	29.8	31.8	20.9	15.6	15.8	10.6	14.6	10.5	12.0	13.6	16.9	11.1	7.9
	11	移住・定住の支援対策	8.0	7.9	9.6	6.3	6.5	6.6	10.6	2.1	10.5	6.9	8.8	5.8	16.7	9.5
	12	市営住宅の整備	9.8	10.6	10.2	8.4	5.2	3.9	7.9	2.1	10.5	3.4	6.4	17.4	16.7	20.6
	13	地震・災害に対する安心感	11.2	13.7	15.2	12.5	7.8	13.1	10.6	8.3	5.3	8.6	10.4	10.5	7.5	7.9
	14	消防体制(署の配置など)	26.8	27.4	32.3	37.6	24.7	17.1	34.2	23.0	15.8	28.5	21.6	27.3	16.7	36.5
	15	防犯・治安などの安心感	23.0	25.4	29.5	29.2	14.3	19.7	21.1	23.0	10.5	19.8	22.4	16.9	25.9	30.2
	16	上水道・簡易水道の整備	49.6	49.6	54.8	60.3	29.9	46.1	55.2	52.1	57.9	54.4	40.0	50.6	51.8	55.6
	17	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	36.8	30.1	38.7	43.8	24.7	38.2	44.7	31.2	39.5	43.1	32.0	39.0	49.9	52.3
	18	し尿収集と処理サービス	30.9	24.3	26.7	39.6	28.6	27.6	34.2	39.6	52.7	31.1	35.2	31.4	37.0	41.3
	19	大気汚染・騒音・水質など公害対策	22.2	18.5	24.9	25.0	18.2	11.8	26.3	29.2	26.3	27.6	20.8	22.1	27.8	22.2
	20	ごみ収集と処理サービス	53.7	55.1	55.7	50.0	53.2	47.4	52.6	60.3	55.3	52.6	54.4	52.2	53.7	57.1
	21	ごみ減量化と資源リサイクル化	39.8	47.6	51.5	33.3	31.2	39.4	29.0	50.0	36.9	34.5	28.8	36.0	29.6	34.9
22	自然エネルギーの活用などの地球温暖化対策	10.0	13.0	12.5	12.5	11.7	3.9	7.9	6.3	7.9	8.6	7.2	7.0	14.9	11.1	
都市・交流基盤	23	幹線道路(国道・県道など)の整備	23.1	31.5	37.8	27.1	23.4	15.7	23.7	18.8	5.3	22.4	17.6	12.2	5.6	11.1
	24	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	18.2	20.9	27.2	29.2	13.0	17.1	23.7	16.7	10.5	16.3	15.2	12.2	11.2	9.5
	25	段差や道幅など歩道の安全性	12.4	15.7	18.5	18.8	11.7	9.2	13.1	16.7	2.6	12.0	8.0	8.1	7.5	4.8
	26	JR中央線の利便性	20.6	22.9	29.1	25.0	19.5	31.6	21.1	14.6	18.4	18.1	13.6	15.1	9.3	15.9
	27	明知鉄道の利便性	11.3	8.9	8.8	14.6	6.5	5.2	18.4	12.5	7.9	21.6	8.8	16.8	11.1	11.1
	28	バスの利便性	9.3	7.8	9.3	8.3	5.2	5.2	13.1	14.6	5.3	5.2	6.4	19.2	7.4	12.7
	29	情報通信環境の整備	19.2	20.5	23.5	20.9	19.5	13.1	15.8	20.9	13.2	15.5	20.0	16.8	31.5	12.7
産業振興	30	買い物の利便性	35.2	51.0	58.5	50.0	24.7	18.4	21.0	12.5	7.9	49.2	12.8	28.0	14.8	7.9
	31	商店街のにぎわい	4.4	5.5	5.9	8.3	2.6	3.9	5.3	8.3	2.6	5.2	0.0	2.3	5.6	3.2
	32	工業の振興対策	4.1	4.5	7.9	6.3	3.9	3.9	2.6	2.1	2.6	3.4	0.0	5.2	1.9	1.6
	33	新しい分野の起業家支援	2.4	2.8	4.2	2.1	2.6	1.3	2.6	2.1	0.0	3.5	0.0	0.6	7.4	1.6
	34	農業の振興対策	4.2	3.1	7.8	8.3	3.9	0.0	10.5	2.1	5.3	4.3	4.0	1.2	3.7	6.3
	35	林業(里山・山林)保全と振興	4.3	3.1	7.4	4.2	7.8	1.3	7.9	8.3	0.0	4.3	0.8	2.3	5.6	7.9
	36	魅力ある働く場の確保	4.2	4.5	6.9	2.1	3.9	5.2	2.6	0.0	0.0	3.5	3.2	4.1	5.6	4.8
37	観光施設と誘客PR	10.1	10.6	11.1	16.7	9.1	6.5	10.5	4.2	10.5	18.1	5.6	8.1	13.0	6.4	
教育・文化	38	小中学校における教育	16.7	19.9	17.5	20.9	15.6	9.2	21.0	18.8	13.2	18.1	11.2	10.5	24.1	25.4
	39	生涯学習施設の数と設備	13.1	17.2	17.5	18.8	9.1	14.5	15.8	14.6	5.2	10.3	7.2	7.0	13.0	14.3
	40	生涯学習情報・出前講座メニューの量	13.1	14.8	17.5	18.8	9.1	15.8	18.4	14.6	13.2	10.3	8.0	8.1	16.7	12.7
	41	図書館(室)の設備と蔵書数	34.1	46.9	53.0	43.8	33.8	32.9	26.3	37.5	23.7	26.7	15.2	13.3	33.3	25.4
	42	学校・地域・家庭の連携	17.5	16.1	22.6	31.3	15.6	13.1	34.2	22.9	15.8	18.1	12.0	8.7	22.2	23.8
	43	文化・芸術活動の振興	14.0	14.8	16.2	20.9	9.1	9.2	15.8	16.7	15.8	18.1	10.4	9.3	16.7	19.0
	44	文化財の保存・活用	13.4	12.7	12.4	23.0	16.9	13.1	18.5	20.9	10.5	23.3	6.4	5.2	16.7	19.1
	45	体育施設の数と設備	14.0	16.7	19.8	22.9	11.7	10.5	10.5	12.5	7.9	8.6	14.4	8.7	13.0	15.9
住民参画	46	地域コミュニティ活動の支援	12.8	14.1	13.4	25.0	10.4	11.8	15.8	27.1	10.5	10.3	7.2	8.7	16.7	14.3
	47	市民団体やNPOなどの活発化	8.5	7.8	7.4	10.4	9.1	2.6	7.9	18.8	15.8	7.7	11.2	2.9	16.7	14.3
	48	市政に関する市民参加の機会	7.2	8.2	9.2	12.5	3.9	2.6	5.2	6.3	7.9	8.6	5.6	2.9	9.3	12.7
	49	市政への市民の意見の反映	5.7	4.1	9.2	14.6	5.2	5.3	10.5	4.2	2.6	5.2	4.0	1.7	11.1	7.9
	50	広報による市情報の提供と公開	28.9	26.7	38.7	33.4	24.7	25.0	34.2	29.2	23.7	25.0	26.4	23.3	35.2	39.7
	51	市ホームページの内容やデザイン	14.0	15.4	21.2	16.7	9.1	9.2	28.9	14.6	5.3	9.4	8.8	9.9	16.7	19.1
	52	男女共同参画の取り組み	6.7	7.2	9.3	10.4	3.9	1.3	13.2	10.4	5.3	6.9	5.6	2.9	9.3	6.3
	53	在住外国人との交流や国際交流の推進	4.4	4.4	6.9	8.3	5.2	1.3	7.9	0.0	0.0	3.4	3.2	1.7	3.7	11.1
	54	インターネットでの申請など利便性	8.3	9.9	11.1	12.5	10.4	2.6	18.4	6.3	5.3	3.5	8.8	5.2	7.4	7.9
	55	受付・窓口などでの市職員の対応	32.5	34.9	33.7	39.6	29.9	34.2	50.0	27.1	36.9	34.5	22.4	25.6	35.2	38.1
	56	健全な財政運営	8.6	11.0	12.9	14.6	6.5	6.6	13.2	2.1	2.6	4.3	7.2	5.9	11.1	7.9
	57	行政改革の推進	8.1	8.9	11.5	12.5	7.8	6.6	15.8	4.2	2.6	5.1	8.0	4.1	11.2	9.5

年齢 個別施策の不満足

分野	NO	施策	全体	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
健康福祉	1	保育サービス・子育て支援	12.3	18.8	22.7	12.1	16.8	10.5	7.2
	2	健康診断・相談、保健予防	9.8	10.4	13.3	10.3	15.5	8.9	6.3
	3	地域の助け合いによる福祉活動	13.6	5.2	8.6	13.3	16.7	16.0	14.4
	4	生活支援・介護など高齢者福祉	18.8	10.4	13.3	20.0	26.6	21.4	16.2
	5	障がい者(児)への福祉サービス	10.9	8.4	13.3	9.1	16.3	11.9	8.3
	6	医療機関(病院・診療所)	32.7	41.6	45.3	38.8	45.9	36.8	15.9
	7	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	28.8	35.5	46.9	36.9	35.2	29.9	15.5
生活環境	8	山林や河川などの自然環境の保全	19.8	11.4	17.2	21.3	23.6	19.0	20.8
	9	まち並み・景観の保全と整備	21.0	18.7	18.0	23.1	21.9	26.2	18.1
	10	公園・緑地など憩いの場	28.5	33.3	38.3	35.7	32.1	29.6	20.3
	11	移住・定住の支援対策	21.5	23.0	25.8	25.5	28.4	23.8	13.8
	12	市営住宅の整備	15.8	20.8	17.2	18.7	18.5	18.0	10.8
	13	地震・災害に対する安心感	30.2	31.3	26.6	40.0	36.1	28.9	25.2
	14	消防体制(署の配置など)	14.3	15.6	12.5	14.5	17.1	18.4	10.7
	15	防犯・治安などの安心感	19.0	20.8	21.9	21.9	21.9	20.7	14.5
	16	上水道・簡易水道の整備	9.0	12.5	10.9	12.7	10.3	10.5	4.7
	17	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	11.9	16.6	11.7	12.7	15.8	15.6	6.5
	18	し尿収集と処理サービス	5.6	4.1	7.1	5.4	6.4	6.4	4.9
	19	大気汚染・騒音・水質など公害対策	11.4	14.6	8.6	11.5	13.8	12.9	9.7
	20	ごみ収集と処理サービス	8.2	12.5	14.9	11.5	9.4	8.9	2.9
	21	ごみ減量化と資源リサイクル化	7.5	4.2	8.6	3.6	10.3	10.9	5.6
22	自然エネルギーの活用などの地球温暖化対策	18.3	8.3	14.0	16.4	21.5	25.8	15.7	
都市・交流基盤	23	幹線道路(国道・県道など)の整備	29.8	28.1	30.5	30.3	32.6	36.4	24.4
	24	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	36.3	29.2	40.6	34.5	37.7	45.9	30.7
	25	段差や道幅など歩道の安全性	39.3	35.4	42.2	40.6	41.2	41.8	36.5
	26	JR中央線の便利さ	31.1	44.8	40.6	38.8	36.0	29.2	21.7
	27	明知鉄道の便利さ	23.7	37.5	24.2	34.5	28.4	20.4	16.7
	28	バスの便利さ	42.2	55.2	49.2	46.6	48.1	39.5	35.1
	29	情報通信環境の整備	14.9	18.8	15.7	23.0	18.5	11.9	10.5
産業振興	30	買い物の便利さ	32.0	42.8	37.5	35.1	33.9	27.2	29.6
	31	商店街のにぎわい	51.7	55.2	53.1	59.5	57.1	54.8	43.6
	32	工業の振興対策	29.2	26.1	26.6	27.9	35.2	32.3	26.4
	33	新しい分野の起業家支援	22.2	14.6	18.8	22.5	24.9	25.2	21.7
	34	農業の振興対策	27.2	17.7	18.8	25.5	28.8	34.7	26.9
	35	林業(里山・山林)保全と振興	24.7	12.5	16.4	21.8	24.1	33.0	25.7
	36	魅力ある働く場の確保	47.2	62.5	52.3	50.3	53.7	51.0	36.3
37	観光施設と誘客PR	32.7	30.3	34.4	35.8	37.8	35.8	27.5	
教育・文化	38	小中学校における教育	13.8	17.7	14.9	21.8	16.3	12.6	9.4
	39	生涯学習施設の数と設備	14.2	15.7	17.9	12.7	15.4	14.2	12.7
	40	生涯学習情報・出前講座メニューの量	11.4	10.4	13.2	10.9	13.3	11.9	9.9
	41	図書館(室)の設備と蔵書数	10.0	8.3	10.1	11.5	13.3	8.8	8.9
	42	学校・地域・家庭の連携	10.6	9.3	16.4	13.3	14.6	10.2	6.5
	43	文化・芸術活動の振興	10.3	9.3	11.7	10.9	12.0	11.6	8.0
	44	文化財の保存・活用	8.9	8.3	8.6	6.7	11.5	10.8	7.6
	45	体育施設の数と設備	15.5	24.0	16.4	12.7	17.2	18.7	11.7
住民参画	46	地域コミュニティ活動の支援	11.2	10.4	7.8	10.3	14.5	14.6	8.5
	47	市民団体やNPOなどの活発化	12.5	7.3	7.1	12.1	14.2	15.0	12.8
	48	市政に関する市民参加の機会	17.2	5.2	14.9	13.9	18.5	22.1	17.9
	49	市政への市民の意見の反映	24.7	17.7	22.6	26.0	29.6	27.5	22.1
	50	広報による市情報の提供と公開	9.1	2.0	9.3	6.1	12.4	12.3	8.0
	51	市ホームページの内容やデザイン	7.6	11.4	7.9	9.1	8.2	7.4	5.8
	52	男女共同参画の取り組み	7.3	7.3	7.9	4.2	7.7	8.1	7.8
	53	在住外国人との交流や国際交流の推進	10.4	7.3	10.2	14.5	11.2	9.2	10.1
	54	インターネットでの申請など利便性	11.1	13.5	12.5	16.3	12.0	10.5	8.0
	55	受付・窓口などでの市職員の対応	17.9	20.8	23.4	21.2	23.2	19.3	11.4
	56	健全な財政運営	19.2	16.7	19.5	25.5	25.8	21.8	12.3
	57	行政改革の推進	17.4	8.3	14.1	20.6	24.1	21.5	13.0

居住地 個別施策の不満足度

分野	NO	施策	全体	大井町	長島町	東野	三郷町	武並町	笠置町	中野方町	飯地町	岩村町	山岡町	明智町	申原	上矢作町
健康福祉	1	保育サービス・子育て支援	12.3	15.1	9.6	8.4	19.5	10.5	7.9	6.3	10.5	13.8	10.4	13.9	7.5	14.2
	2	健康診断・相談・保健予防	9.8	11.0	6.9	10.4	9.1	3.9	5.3	8.3	10.5	11.2	11.2	12.8	9.3	11.1
	3	地域の助け合いによる福祉活動	13.6	16.1	13.9	12.6	14.3	10.5	15.8	2.1	10.5	15.5	12.0	13.4	7.4	20.6
	4	生活支援・介護など高齢者福祉	18.8	20.8	20.3	22.9	23.4	19.7	13.1	8.4	10.6	18.1	20.0	16.9	5.6	25.4
	5	障がい者(児)への福祉サービス	10.9	9.6	7.9	12.6	15.6	11.9	5.2	6.3	13.2	15.5	13.6	11.0	5.6	15.9
	6	医療機関(病院・診療所)	32.7	31.5	33.2	29.2	36.3	19.7	10.5	27.1	36.9	48.3	37.6	37.2	35.1	14.2
	7	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	28.8	25.7	25.9	31.2	31.2	23.6	21.1	31.3	44.8	39.7	37.6	29.6	24.1	14.3
生活環境	8	山林や河川などの自然環境の保全	19.8	16.4	13.3	14.6	31.2	14.4	28.9	12.5	31.6	19.0	22.4	27.3	14.8	28.6
	9	まち並み・景観の保全と整備	21.0	22.2	15.7	18.8	15.6	11.8	21.0	16.7	34.2	10.3	31.2	23.2	14.8	46.0
	10	公園・緑地など憩いの場	28.5	28.1	21.7	33.3	31.2	28.9	23.7	20.9	36.9	36.2	28.0	33.1	22.3	33.4
	11	移住・定住の支援対策	21.5	22.6	12.4	18.8	18.2	25.0	15.8	25.0	39.4	21.6	24.0	22.1	16.7	39.7
	12	市営住宅の整備	15.8	17.9	14.3	12.5	10.4	11.9	5.2	25.0	23.7	23.2	16.0	16.3	7.4	12.7
	13	地震・災害に対する安心感	30.2	27.7	26.7	27.1	35.1	21.1	31.6	29.2	36.8	31.9	24.8	34.9	37.1	44.5
	14	消防体制(署の配置など)	14.3	13.0	7.9	8.4	13.0	14.4	23.7	43.7	42.1	13.8	13.6	9.9	18.5	12.7
	15	防犯・治安などの安心感	19.0	18.8	17.5	16.7	27.3	17.1	21.0	16.7	29.0	21.5	16.8	16.3	22.3	19.0
	16	上水道・簡易水道の整備	9.0	9.2	7.4	6.3	13.0	10.5	7.9	12.5	5.2	6.0	12.0	9.9	5.6	7.9
	17	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	11.9	11.0	10.6	10.4	19.5	17.1	13.2	22.9	13.2	6.1	16.0	11.7	5.6	6.4
	18	し尿収集と処理サービス	5.6	5.9	2.8	4.2	9.1	9.2	2.6	4.2	5.2	3.4	9.6	5.2	3.7	9.5
	19	大気汚染・騒音・水質など公害対策	11.4	14.0	11.5	16.7	5.2	18.4	2.6	8.3	13.1	9.5	12.0	12.2	3.8	6.4
	20	ごみ収集と処理サービス	8.2	11.7	8.8	8.3	5.2	10.5	7.9	6.3	2.6	5.1	6.4	8.8	1.9	6.4
	21	ごみ減量化と資源リサイクル化	7.5	6.5	11.1	4.2	1.3	9.2	7.9	4.2	7.9	6.9	8.8	8.2	5.6	6.4
	22	自然エネルギーの活用などの地球温暖化対策	18.3	17.1	15.7	10.5	22.1	21.1	10.5	12.5	31.5	21.5	20.0	17.4	16.7	23.8
都市・交流基盤	23	幹線道路(国道・県道など)の整備	29.8	22.0	18.0	33.4	23.4	32.9	21.1	31.2	65.7	20.6	31.2	43.0	51.8	50.8
	24	身近な市道・生活道路の整備・維持管理	36.3	32.8	24.9	33.3	48.0	28.9	34.2	29.2	63.2	32.7	36.0	44.8	51.7	50.8
	25	段差や道幅など歩道の安全性	39.3	38.0	30.9	35.4	35.1	42.1	42.2	37.6	57.9	36.2	38.4	48.3	40.7	49.2
	26	JR中央線の利便さ	31.1	32.5	31.8	27.1	40.3	21.1	21.1	33.3	15.8	31.9	32.8	31.3	37.0	30.2
	27	明知鉄道の利便さ	23.7	17.4	15.7	27.1	20.8	10.5	10.5	16.7	10.5	38.8	39.2	29.6	35.2	34.9
	28	バスの利便さ	42.2	37.0	36.8	41.7	61.0	40.8	44.7	41.7	57.9	47.4	48.0	37.8	37.0	52.4
	29	情報通信環境の整備	14.9	11.7	10.6	10.4	14.3	9.2	13.2	10.4	18.4	22.4	17.6	19.8	11.1	25.4
産業振興	30	買い物の利便さ	32.0	19.2	14.3	14.6	35.1	55.3	47.4	35.4	65.8	19.8	47.2	36.6	55.6	60.4
	31	商店街のにぎわい	51.7	55.5	50.7	27.1	37.7	40.8	36.9	41.7	60.5	42.2	63.2	64.6	51.8	61.9
	32	工業の振興対策	29.2	25.0	26.2	14.6	23.4	17.1	23.7	39.6	44.7	26.7	46.4	27.3	38.9	46.1
	33	新しい分野の起業家支援	22.2	19.2	20.3	20.9	20.8	15.8	10.5	18.8	42.2	19.8	32.0	23.2	31.5	27.0
	34	農業の振興対策	27.2	19.8	19.3	27.1	31.2	27.6	21.1	25.0	47.4	29.3	37.6	26.8	40.8	39.7
	35	林業(里山・山林)保全と振興	24.7	14.4	20.3	18.7	29.9	26.4	36.9	20.9	57.9	21.5	31.2	25.0	35.2	39.7
	36	魅力ある働く場の確保	47.2	41.1	44.7	41.7	51.9	42.1	42.1	50.0	65.8	44.9	56.8	47.1	59.2	57.1
教育・文化	37	観光施設と誘客PR	32.7	32.2	33.6	27.1	27.3	25.0	31.6	20.8	55.2	19.0	40.8	43.0	20.4	39.6
	38	小中学校における教育	13.8	14.0	16.6	12.5	14.3	18.4	2.6	0.0	18.4	14.6	10.4	16.9	3.8	15.9
	39	生涯学習施設の数と設備	14.2	15.1	11.6	6.3	14.3	15.8	10.5	4.2	29.0	11.2	16.8	13.9	18.6	20.6
	40	生涯学習情報・出前講座メニューの量	11.4	12.7	9.7	6.3	9.1	11.8	2.6	2.1	18.5	11.2	13.6	12.2	9.3	17.4
	41	図書館(室)の設備と蔵書数	10.0	7.6	4.6	6.3	6.5	7.9	7.9	6.3	13.1	19.0	10.4	15.7	14.9	14.3
	42	学校・地域・家庭の連携	10.6	10.9	12.0	6.3	10.4	7.9	0.0	6.3	21.1	12.9	13.6	9.3	3.8	11.1
	43	文化・芸術活動の振興	10.3	12.0	11.5	4.2	10.4	6.5	2.6	4.2	10.5	7.7	12.0	9.9	11.1	15.9
	44	文化財の保存・活用	8.9	7.8	7.9	4.2	6.5	5.2	7.9	6.3	18.4	3.5	14.4	12.8	11.1	12.7
	45	体育施設の数と設備	15.5	19.5	13.3	14.6	15.6	13.1	7.9	6.3	26.3	19.8	10.4	16.2	16.7	11.1
住民参画	46	地域コミュニティー活動の支援	11.2	11.0	7.3	10.4	11.7	6.5	7.9	6.3	13.1	12.9	13.6	11.6	13.0	20.7
	47	市民団体やNPOなどの活発化	12.5	12.3	8.3	14.6	14.3	10.5	15.8	14.6	7.9	12.0	13.6	13.4	13.0	17.5
	48	市政に関する市民参加の機会	17.2	16.8	13.4	16.7	18.2	11.8	13.2	10.4	23.7	21.6	20.8	16.3	20.4	25.4
	49	市政への市民の意見の反映	24.7	26.0	17.9	18.8	22.1	17.1	18.4	16.7	34.2	31.1	25.6	28.5	26.0	38.1
	50	広報による市情報の提供と公開	9.1	12.3	4.1	4.2	13.0	7.9	7.9	4.2	7.9	9.5	12.0	8.7	7.5	12.7
	51	市ホームページの内容やデザイン	7.6	10.6	5.0	8.4	3.9	7.8	2.6	2.1	13.2	7.8	11.2	6.4	1.9	7.9
	52	男女共同参画の取り組み	7.3	8.2	3.2	8.3	6.5	6.5	2.6	6.3	13.2	8.7	8.0	8.2	9.3	11.1
	53	在住外国人との交流や国際交流の推進	10.4	11.6	6.0	14.6	10.4	10.5	5.2	6.3	15.8	11.2	8.8	11.1	11.2	17.5
	54	インターネットでの申請など利便性	11.1	12.3	8.3	16.7	11.7	10.5	7.9	10.4	10.5	13.7	12.8	8.2	9.3	12.7
	55	受付・窓口などでの市職員の対応	17.9	22.6	14.3	18.8	19.5	13.1	7.9	16.7	15.8	19.0	20.8	22.1	3.7	14.3
	56	健全な財政運営	19.2	20.5	16.6	16.7	20.8	15.7	10.6	18.8	18.4	21.5	23.2	19.8	11.2	22.2
	57	行政改革の推進	17.4	16.4	13.8	8.3	20.8	13.1	15.8	14.6	18.4	18.9	26.4	19.2	9.3	22.2

年齢 個別施策の重要度

分野	NO	施策	全体	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
健康福祉	1	保育サービス・子育て支援	48.0	70.9	76.6	63.6	55.8	46.6	26.6
	2	健康診断・相談・保健予防	53.9	68.7	67.9	65.5	59.2	53.7	40.9
	3	地域の助け合いによる福祉活動	40.2	50.0	50.8	46.0	48.5	40.8	28.9
	4	生活支援・介護など高齢者福祉	49.2	59.3	54.7	58.2	63.1	50.6	34.7
	5	障がい者(児)への福祉サービス	38.4	48.9	50.8	44.2	48.5	39.5	25.0
	6	医療機関(病院・診療所)	59.1	75.0	80.6	73.4	67.4	56.4	42.5
	7	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	56.8	75.0	76.5	72.1	66.1	56.2	38.4
生活環境	8	山林や河川などの自然環境の保全	37.5	46.8	46.9	48.4	45.9	38.0	24.6
	9	まち並み・景観の保全と整備	33.1	50.0	42.2	43.0	32.2	32.7	24.6
	10	公園・緑地など憩いの場	31.1	52.1	51.6	38.8	27.5	28.6	22.2
	11	移住・定住の支援対策	28.3	41.7	43.8	43.6	33.5	25.1	15.2
	12	市営住宅の整備	19.7	37.5	26.6	27.8	19.3	18.7	12.3
	13	地震・災害に対する安心感	45.9	72.9	63.3	57.6	57.9	42.8	27.3
	14	消防体制(署の配置など)	45.6	62.5	57.8	52.1	56.6	44.6	32.0
	15	防犯・治安などの安心感	46.3	61.5	57.7	60.0	56.6	44.2	31.3
	16	上水道・簡易水道の整備	49.7	55.2	47.6	54.5	55.4	53.4	43.1
	17	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	44.4	51.1	41.4	47.9	48.9	47.6	38.9
	18	し尿収集と処理サービス	33.0	37.5	35.9	30.9	32.7	37.0	30.0
	19	大気汚染・騒音・水質など公害対策	38.0	55.3	46.9	46.1	42.5	38.4	26.9
	20	ごみ収集と処理サービス	55.0	62.5	57.0	57.6	61.8	57.4	47.4
	21	ごみ減量化と資源リサイクル化	46.8	57.3	57.8	45.5	56.6	49.0	36.5
22	自然エネルギーの活用などの地球温暖化対策	35.0	52.1	46.1	38.8	45.1	36.0	21.5	
都市・交流基盤	23	幹線道路(国道・県道など)の整備	44.2	60.4	52.3	60.1	50.2	44.9	30.0
	24	身近な市道・生活道路の整備・維持管理	45.7	63.5	55.4	57.7	54.0	46.2	30.9
	25	段差や道幅など歩道の安全性	42.8	63.5	60.2	57.7	47.6	40.8	27.7
	26	JR中央線の便利さ	38.9	64.5	44.5	47.3	47.2	32.7	29.3
	27	明知鉄道の便利さ	25.1	40.6	21.8	28.5	29.6	22.1	21.5
	28	バスの便利さ	31.3	46.9	32.8	31.5	35.2	28.9	27.8
	29	情報通信環境の整備	30.1	46.9	28.1	38.2	31.8	31.9	22.6
産業振興	30	買い物の便利さ	51.8	68.8	65.6	64.3	58.8	52.1	36.7
	31	商店街のにぎわい	30.9	39.6	46.1	40.6	40.4	27.2	19.2
	32	工業の振興対策	29.9	29.2	32.0	35.8	38.7	33.7	20.6
	33	新しい分野の起業家支援	22.5	24.0	24.2	29.1	26.2	24.8	16.1
	34	農業の振興対策	29.5	33.3	35.2	37.6	36.4	31.2	19.7
	35	林業(里山・山林)保全と振興	28.6	35.4	34.4	31.5	30.9	33.6	20.4
	36	魅力ある働く場の確保	45.6	67.8	62.5	59.4	57.5	45.9	25.5
37	観光施設と誘客PR	35.7	44.8	50.7	43.0	42.1	38.1	22.6	
教育・文化	38	小中学校における教育	42.4	56.3	62.4	55.8	52.0	40.5	26.0
	39	生涯学習施設の数と設備	28.2	40.7	36.0	29.7	33.9	28.9	19.9
	40	生涯学習情報・出前講座メニューの量	21.6	27.1	26.6	25.5	21.9	23.1	17.0
	41	図書館(室)の設備と蔵書数	35.5	50.0	51.5	43.7	35.6	36.0	25.3
	42	学校・地域・家庭の連携	37.4	46.9	54.7	49.0	38.6	39.1	25.1
	43	文化・芸術活動の振興	25.3	28.1	27.3	26.7	25.8	29.3	21.2
	44	文化財の保存・活用	24.0	28.1	30.5	23.1	27.5	25.2	19.4
	45	体育施設の数と設備	24.8	37.5	33.6	26.1	30.9	25.9	15.7
住民参画	46	地域コミュニティ活動の支援	24.5	27.1	26.6	27.8	25.8	28.6	19.2
	47	市民団体やNPOなどの活発化	19.3	19.8	15.7	21.8	22.3	23.1	15.7
	48	市政に関する市民参加の機会	23.6	22.9	29.7	23.7	26.2	28.6	17.7
	49	市政への市民の意見の反映	31.6	34.4	46.1	35.2	38.2	35.4	20.2
	50	広報による市情報の提供と公開	35.8	33.3	37.5	38.8	39.0	39.8	31.0
	51	市ホームページの内容やデザイン	18.8	22.9	21.9	19.4	19.7	20.4	15.7
	52	男女共同参画の取り組み	15.2	18.7	18.0	13.9	17.6	18.4	11.1
	53	在住外国人との交流や国際交流の推進	14.3	21.9	18.0	16.9	15.0	15.0	9.8
	54	インターネットでの申請など利便性	21.0	32.3	33.6	27.3	23.7	19.4	12.7
	55	受付・窓口などでの市職員の対応	44.6	55.2	55.5	43.6	49.4	46.3	36.7
	56	健全な財政運営	39.8	47.9	49.2	46.7	48.5	43.2	26.6
	57	行政改革の推進	35.4	36.5	43.0	39.4	44.6	40.4	23.7

居住地 個別施策の重要度

分野	NO	施策	全体	大井町	長島町	東野	三郷町	武並町	笠置町	中野方町	飯地町	岩村町	山岡町	明智町	串原	上矢作町
健康福祉	1	保育サービス・子育て支援	48.0	52.1	53.0	45.8	51.9	52.6	36.9	45.8	47.3	45.6	43.2	40.1	57.4	42.9
	2	健康診断・相談・保健予防	53.9	56.6	59.8	66.6	57.1	59.2	44.7	50.0	47.4	56.8	46.4	46.5	55.5	49.2
	3	地域の助け合いによる福祉活動	40.2	39.7	37.3	49.9	41.6	44.7	31.6	50.0	55.2	47.4	35.2	35.5	40.7	39.8
	4	生活支援・介護など高齢者福祉	49.2	45.6	49.8	54.1	49.3	55.2	42.1	50.0	57.9	53.5	50.4	47.0	53.7	49.3
	5	障がい者(児)への福祉サービス	38.4	37.6	36.0	41.6	46.8	48.7	31.6	25.0	39.5	46.6	38.4	35.5	35.2	38.1
	6	医療機関(病院・診療所)	59.1	57.5	68.2	56.3	66.2	67.2	52.6	54.2	60.5	59.4	52.8	49.5	59.2	68.2
	7	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	56.8	55.7	68.7	54.1	66.2	61.9	55.2	47.9	55.2	56.0	48.0	48.2	50.0	69.8
生活環境	8	山林や河川などの自然環境の保全	37.5	39.0	41.5	37.5	46.8	36.8	26.3	35.4	36.8	37.1	29.6	33.7	42.6	41.2
	9	まち並み・景観の保全と整備	33.1	36.3	38.7	31.2	40.3	34.2	29.0	31.2	34.2	37.1	21.6	30.3	24.1	28.6
	10	公園・緑地など憩いの場	31.1	39.0	39.6	35.5	31.2	36.8	18.4	18.8	29.0	31.1	20.0	27.3	18.5	20.7
	11	移住・定住の支援対策	28.3	28.4	29.5	27.1	31.2	30.3	15.8	25.0	36.8	29.3	26.4	25.6	35.2	30.1
	12	市営住宅の整備	19.7	20.6	21.7	14.6	18.2	19.8	5.2	18.8	23.7	14.6	16.0	24.4	16.7	31.8
	13	地震・災害に対する安心感	45.9	49.0	54.9	37.6	50.6	54.0	28.9	31.3	49.9	44.9	37.6	44.1	44.4	39.6
	14	消防体制(署の配置など)	45.6	47.6	48.3	45.9	52.0	50.0	39.5	47.9	52.6	50.0	37.6	38.4	44.4	46.0
	15	防犯・治安などの安心感	46.3	47.6	54.0	41.7	53.2	57.9	36.9	37.5	44.7	49.2	41.6	37.8	40.7	44.4
	16	上水道・簡易水道の整備	49.7	50.0	54.8	52.0	52.0	59.3	42.1	47.9	57.9	55.9	40.0	45.9	42.6	49.2
	17	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	44.4	40.8	48.8	47.8	49.4	52.7	36.9	41.7	39.5	56.0	40.0	38.4	38.9	50.7
	18	し尿収集と処理サービス	33.0	27.4	30.9	35.4	40.3	39.5	34.3	37.5	47.3	31.9	32.8	32.6	35.2	39.7
	19	大気汚染・騒音・水質など公害対策	38.0	39.4	46.1	39.6	46.8	42.1	31.6	33.4	34.2	44.0	28.8	32.0	35.2	27.0
	20	ごみ収集と処理サービス	55.0	56.8	59.1	64.5	62.3	52.7	44.8	58.3	50.0	57.8	48.8	51.1	46.3	55.6
	21	ごみ減量化と資源リサイクル化	46.8	52.0	56.2	48.0	52.0	52.7	23.7	45.8	39.4	47.4	42.4	38.9	35.2	41.2
	22	自然エネルギーの活用などの地球温暖化対策	35.0	36.3	41.5	35.4	42.9	43.5	18.4	29.2	31.6	35.4	34.4	27.9	27.8	33.3
都市・交流基盤	23	幹線道路(国道・県道など)の整備	44.2	44.2	51.6	56.2	44.2	46.1	39.5	39.6	55.3	44.0	34.4	40.7	50.0	38.1
	24	身近な市道・生活道路の整備・維持管理	45.7	45.2	49.8	54.2	54.5	55.4	42.1	37.5	57.9	44.0	37.6	41.2	48.1	41.2
	25	段差や道幅など歩道の安全性	42.8	43.5	53.0	50.0	54.5	44.8	31.6	31.3	47.2	43.9	37.6	34.3	37.0	38.0
	26	JR中央線の利便さ	38.9	42.8	48.9	41.7	45.5	50.1	28.9	33.4	39.5	42.3	30.4	29.0	22.3	30.1
	27	明知鉄道の利便さ	25.1	19.9	21.6	25.0	18.2	22.4	15.8	18.7	21.0	46.5	28.8	28.5	25.9	31.7
	28	バスの利便さ	31.3	27.8	29.5	29.2	35.1	35.6	18.5	35.5	44.6	30.2	27.2	34.9	38.9	41.2
	29	情報通信環境の整備	30.1	27.8	34.5	31.3	37.7	36.8	18.5	20.9	31.6	32.8	26.4	31.4	24.1	28.6
産業振興	30	買い物の利便さ	51.8	53.1	61.7	49.9	45.4	55.3	36.9	37.5	55.2	65.5	42.4	48.8	48.2	44.4
	31	商店街のにぎわい	30.9	38.0	33.6	20.8	35.1	34.2	21.1	27.1	39.5	31.0	21.6	27.9	18.5	31.7
	32	工業の振興対策	29.9	29.8	33.2	25.0	29.9	32.9	15.8	22.9	36.8	26.7	27.2	31.9	29.6	36.5
	33	新しい分野の起業家支援	22.5	26.4	21.7	27.1	26.0	19.8	13.2	14.6	31.6	21.6	17.6	19.8	29.7	23.8
	34	農業の振興対策	29.5	27.4	28.6	41.7	35.1	30.3	21.1	27.1	39.4	31.9	28.0	22.7	38.9	38.1
	35	林業(里山・山林)保全と振興	28.6	27.4	29.5	33.3	31.2	32.9	18.5	27.1	36.9	31.1	24.0	24.4	37.0	33.4
	36	魅力ある働く場の確保	45.6	48.6	50.7	50.0	57.1	46.0	21.1	37.5	52.5	46.5	40.0	38.4	48.2	46.0
37	観光施設と誘客PR	35.7	40.8	43.3	31.3	40.3	32.9	21.1	25.0	42.2	33.7	26.4	32.0	33.4	39.7	
教育・文化	38	小中学校における教育	42.4	46.6	50.2	45.8	41.6	42.2	31.6	39.6	42.1	37.9	34.4	39.0	42.6	42.9
	39	生涯学習施設の数と設備	28.2	30.8	34.6	33.3	24.7	31.6	18.4	27.1	26.4	20.6	23.2	22.7	33.3	36.5
	40	生涯学習情報・出前講座メニューの量	21.6	24.4	24.9	29.2	19.5	22.4	13.2	22.9	26.4	16.4	17.6	17.4	18.5	30.1
	41	図書館(室)の設備と蔵書数	35.5	47.3	48.8	39.6	32.5	39.5	23.7	31.3	31.6	31.9	18.4	25.0	20.4	31.7
	42	学校・地域・家庭の連携	37.4	38.7	44.7	45.9	40.3	39.5	34.3	35.5	34.3	31.0	35.2	27.3	38.9	46.0
	43	文化・芸術活動の振興	25.3	30.8	27.7	31.2	19.5	19.8	18.4	22.9	21.1	25.8	20.8	19.8	29.6	31.7
	44	文化財の保存・活用	24.0	26.0	25.3	25.0	23.4	23.7	21.1	31.3	21.1	29.3	18.4	18.0	25.9	26.9
	45	体育施設の数と設備	24.8	32.8	29.0	29.2	15.6	26.4	7.9	20.9	21.1	23.2	21.6	18.0	24.1	25.3
住民参画	46	地域コミュニティー活動の支援	24.5	23.3	25.8	33.4	22.1	31.5	18.5	25.0	28.9	24.2	19.2	19.2	33.3	34.9
	47	市民団体やNPOなどの活発化	19.3	19.9	20.7	18.8	24.7	18.4	7.9	18.8	23.7	17.2	20.0	15.1	18.6	28.6
	48	市政に関する市民参加の機会	23.6	26.7	27.6	27.1	20.8	23.7	10.6	14.6	29.0	25.0	18.4	18.6	20.4	33.3
	49	市政への市民の意見の反映	31.6	33.9	33.7	29.2	35.1	36.8	15.8	25.0	42.1	32.8	26.4	28.0	27.8	38.1
	50	広報による市情報の提供と公開	35.8	39.0	41.9	31.2	42.9	35.5	31.6	31.2	21.0	37.0	26.4	32.6	31.5	42.9
	51	市ホームページの内容やデザイン	18.8	22.6	22.6	16.7	10.4	17.1	21.1	16.7	21.1	15.5	16.0	15.7	14.9	27.0
	52	男女共同参画の取り組み	15.2	17.1	16.6	12.5	14.3	15.8	7.9	10.5	21.1	18.1	11.2	12.2	14.8	22.3
	53	在住外国人との交流や国際交流の推進	14.3	16.8	16.1	10.5	14.3	14.4	13.1	6.3	13.2	13.0	13.6	11.6	7.5	23.8
	54	インターネットでの申請など利便性	21.0	27.4	26.8	14.6	18.2	17.1	15.8	16.7	21.1	18.1	24.8	13.9	13.0	17.5
	55	受付・窓口などでの市職員の対応	44.6	49.7	53.4	39.6	49.4	48.8	44.7	41.6	42.1	44.8	35.2	37.2	26.0	47.5
	56	健全な財政運営	39.8	49.7	47.4	45.9	40.3	38.2	29.0	31.2	44.7	37.9	32.8	28.5	27.8	36.5
	57	行政改革の推進	35.4	39.7	40.1	37.5	37.7	36.9	23.7	29.2	44.7	34.5	32.8	28.5	27.8	33.4

(11) 個別施策の満足度指数・重要度指数

年齢 個別施策の満足度指数

分野	NO	施策	全体	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
健康福祉	1	保育サービス・子育て支援	0.07	-0.07	0.13	0.17	-0.08	0.07	0.13
	2	健康診断・相談、保健予防	0.35	0.18	0.21	0.36	0.15	0.40	0.50
	3	地域の助け合いによる福祉活動	0.07	0.18	0.09	-0.01	-0.04	0.05	0.13
	4	生活支援・介護など高齢者福祉	0.06	0.02	0.00	-0.03	-0.11	0.05	0.21
	5	障がい者(児)への福祉サービス	0.04	0.05	-0.02	0.00	-0.04	0.03	0.11
	6	医療機関(病院・診療所)	-0.08	-0.30	-0.37	-0.29	-0.43	-0.13	0.34
	7	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	-0.09	-0.22	-0.48	-0.29	-0.26	-0.08	0.22
生活環境	8	山林や河川などの自然環境の保全	-0.05	0.20	0.05	-0.07	-0.13	-0.07	-0.05
	9	まち並み・景観の保全と整備	0.04	0.26	0.09	0.04	-0.06	-0.05	0.09
	10	公園・緑地など憩いの場	-0.13	-0.06	-0.36	-0.21	-0.21	-0.13	-0.02
	11	移住・定住の支援対策	-0.18	-0.24	-0.20	-0.20	-0.31	-0.22	-0.06
	12	市営住宅の整備	-0.09	-0.14	-0.09	-0.13	-0.17	-0.15	0.02
	13	地震・災害に対する安心感	-0.26	-0.28	-0.28	-0.36	-0.37	-0.25	-0.16
	14	消防体制(署の配置など)	0.15	0.14	0.13	0.14	0.04	0.06	0.29
	15	防犯・治安などの安心感	0.03	0.09	0.01	-0.02	-0.08	-0.01	0.13
	16	上水道・簡易水道の整備	0.56	0.26	0.34	0.42	0.47	0.60	0.79
	17	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	0.33	0.09	0.18	0.28	0.19	0.32	0.53
	18	し尿収集と処理サービス	0.35	0.19	0.24	0.20	0.23	0.41	0.50
	19	大気汚染・騒音・水質など公害対策	0.13	0.13	0.13	0.12	0.05	0.08	0.19
	20	ごみ収集と処理サービス	0.59	0.39	0.27	0.50	0.44	0.66	0.80
	21	ごみ減量化と資源リサイクル化	0.40	0.42	0.31	0.38	0.34	0.43	0.44
22	自然エネルギーの活用などの地球温暖化対策	-0.11	0.14	-0.09	-0.03	-0.20	-0.22	-0.08	
都市・交流基盤	23	幹線道路(国道・県道など)の整備	-0.12	-0.06	-0.06	-0.09	-0.22	-0.28	0.00
	24	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	-0.26	-0.22	-0.34	-0.19	-0.32	-0.44	-0.12
	25	段差や道幅など歩道の安全性	-0.36	-0.38	-0.48	-0.32	-0.41	-0.47	-0.24
	26	JR中央線の利便さ	-0.16	-0.29	-0.33	-0.32	-0.27	-0.18	0.03
	27	明知鉄道の利便さ	-0.19	-0.40	-0.25	-0.42	-0.32	-0.16	0.01
	28	バスの利便さ	-0.49	-0.76	-0.69	-0.64	-0.65	-0.44	-0.26
	29	情報通信環境の整備	0.03	0.03	-0.06	-0.07	-0.10	0.10	0.13
産業振興	30	買い物物の利便さ	0.00	-0.21	-0.07	-0.03	-0.06	0.09	0.04
	31	商店街のにぎわい	-0.66	-0.68	-0.68	-0.73	-0.75	-0.73	-0.53
	32	工業の振興対策	-0.34	-0.27	-0.29	-0.31	-0.39	-0.43	-0.30
	33	新しい分野の起業家支援	-0.27	-0.14	-0.27	-0.24	-0.30	-0.33	-0.25
	34	農業の振興対策	-0.31	-0.18	-0.22	-0.26	-0.34	-0.43	-0.30
	35	林業(里山・山林)保全と振興	-0.28	-0.09	-0.13	-0.24	-0.29	-0.42	-0.29
	36	魅力ある働く場の確保	-0.59	-0.86	-0.70	-0.66	-0.68	-0.63	-0.42
37	観光施設と誘客PR	-0.31	-0.25	-0.34	-0.32	-0.40	-0.36	-0.22	
教育・文化	38	小中学校における教育	0.02	-0.08	0.03	-0.06	-0.06	0.02	0.10
	39	生涯学習施設の数と設備	-0.01	-0.06	-0.05	0.02	-0.02	-0.01	0.00
	40	生涯学習情報・出前講座メニューの量	0.02	-0.01	0.02	0.05	-0.04	0.05	0.02
	41	図書館(室)の設備と蔵書数	0.33	0.54	0.54	0.36	0.23	0.36	0.25
	42	学校・地域・家庭の連携	0.08	0.16	0.05	0.10	-0.07	0.09	0.14
	43	文化・芸術活動の振興	0.04	0.01	0.01	0.01	-0.02	0.07	0.09
	44	文化財の保存・活用	0.05	0.03	0.04	0.07	0.02	0.02	0.09
	45	体育施設の数と設備	-0.03	-0.08	0.03	0.05	-0.10	-0.08	0.01
住民参画	46	地域コミュニティ活動の支援	0.01	-0.04	0.04	0.03	-0.05	-0.02	0.08
	47	市民団体やNPOなどの活発化	-0.05	-0.02	0.00	-0.03	-0.08	-0.09	-0.04
	48	市政に関する市民参加の機会	-0.12	0.02	-0.14	-0.08	-0.15	-0.20	-0.10
	49	市政への市民の意見の反映	-0.24	-0.15	-0.26	-0.24	-0.31	-0.31	-0.18
	50	広報による市情報の提供と公開	0.23	0.29	0.14	0.38	0.14	0.20	0.25
	51	市ホームページの内容やデザイン	0.07	0.06	0.04	0.07	0.07	0.05	0.11
	52	男女共同参画の取り組み	-0.01	0.01	-0.04	0.03	-0.02	-0.03	0.00
	53	在住外国人との交流や国際交流の推進	-0.08	0.00	-0.10	-0.13	-0.10	-0.07	-0.06
	54	インターネットでの申請など利便性	-0.05	-0.01	-0.10	-0.09	-0.06	-0.04	-0.01
	55	受付・窓口などでの市職員の対応	0.17	0.00	-0.09	-0.03	0.04	0.19	0.40
	56	健全な財政運営	-0.15	-0.06	-0.22	-0.20	-0.30	-0.19	-0.01
	57	行政改革の推進	-0.13	0.05	-0.17	-0.21	-0.26	-0.21	-0.01

居住地 個別施策の満足度指数

分野	NO	施策	全体	大井町	長島町	東野	三郷町	武並町	笠置町	中野方町	飯地町	岩村町	山岡町	明智町	串原	上矢作町
健康福祉	1	保育サービス・子育て支援	0.07	0.08	0.15	0.08	-0.05	0.15	0.24	0.08	0.03	0.03	0.06	0.03	0.13	-0.09
	2	健康診断・相談、保健予防	0.35	0.32	0.39	0.46	0.35	0.48	0.47	0.42	0.26	0.29	0.32	0.29	0.43	0.41
	3	地域の助け合いによる福祉活動	0.07	-0.05	0.03	0.06	0.04	0.16	0.13	0.56	0.29	0.07	0.10	0.02	0.22	0.03
	4	生活支援・介護など高齢者福祉	0.06	-0.07	0.03	0.02	0.00	0.04	0.26	0.35	0.05	0.11	0.14	0.08	0.18	0.08
	5	障がい者(児)への福祉サービス	0.04	0.02	0.11	0.06	-0.01	-0.01	0.24	0.04	-0.08	0.09	0.01	0.02	0.06	-0.08
	6	医療機関(病院・診療所)	-0.08	-0.07	-0.07	-0.06	-0.12	0.21	0.45	0.15	-0.19	-0.39	-0.24	-0.22	-0.18	0.53
	7	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	-0.09	-0.01	-0.02	-0.19	-0.12	-0.01	0.16	-0.02	-0.61	-0.27	-0.31	-0.20	-0.02	0.57
生活環境	8	山林や河川などの自然環境の保全	-0.05	0.03	0.08	0.06	-0.16	0.07	-0.13	0.04	-0.29	-0.10	-0.12	-0.20	0.06	-0.14
	9	まち並み・景観の保全と整備	0.04	0.03	0.23	0.15	0.04	0.04	0.19	0.15	-0.29	0.42	-0.24	-0.06	0.07	-0.44
	10	公園・緑地など憩いの場	-0.13	-0.02	0.09	-0.19	-0.16	-0.21	-0.18	-0.11	-0.37	-0.29	-0.15	-0.25	-0.17	-0.41
	11	移住・定住の支援対策	-0.18	-0.18	-0.06	-0.15	-0.16	-0.25	0.00	-0.25	-0.37	-0.17	-0.26	-0.23	0.04	-0.41
	12	市営住宅の整備	-0.09	-0.10	-0.07	-0.06	-0.08	-0.13	0.05	-0.27	-0.21	-0.26	-0.11	-0.01	0.15	0.05
	13	地震・災害に対する安心感	-0.26	-0.19	-0.16	-0.25	-0.33	-0.13	-0.24	-0.25	-0.50	-0.29	-0.25	-0.34	-0.37	-0.49
	14	消防体制(署の配置など)	0.15	0.18	0.31	0.33	0.14	0.04	0.21	-0.29	-0.37	0.20	0.09	0.20	0.04	0.22
	15	防犯・治安などの安心感	0.03	0.06	0.13	0.15	-0.16	-0.03	0.05	0.08	-0.26	-0.04	0.02	0.02	0.05	0.07
	16	上水道・簡易水道の整備	0.56	0.52	0.67	0.75	0.22	0.53	0.79	0.58	0.66	0.69	0.36	0.57	0.68	0.70
	17	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	0.33	0.24	0.39	0.40	0.05	0.29	0.45	0.10	0.29	0.53	0.17	0.40	0.65	0.59
	18	し尿収集と処理サービス	0.35	0.24	0.35	0.52	0.26	0.26	0.45	0.56	0.61	0.40	0.32	0.33	0.56	0.48
	19	大気汚染・騒音・水質など公害対策	0.13	0.04	0.19	0.10	0.14	-0.09	0.32	0.27	0.13	0.22	0.08	0.09	0.35	0.17
	20	ごみ収集と処理サービス	0.59	0.53	0.62	0.58	0.56	0.51	0.71	0.79	0.63	0.65	0.56	0.55	0.78	0.65
	21	ごみ減量化と資源リサイクル化	0.40	0.51	0.51	0.40	0.36	0.37	0.34	0.58	0.34	0.38	0.18	0.35	0.31	0.32
22	自然エネルギーの活用などの地球温暖化対策	-0.11	-0.06	-0.05	0.00	-0.09	-0.23	0.03	-0.08	-0.26	-0.15	-0.18	-0.15	-0.04	-0.24	
都市・交流基盤	23	幹線道路(国道・県道など)の整備	-0.12	0.11	0.22	-0.08	-0.01	-0.29	0.11	-0.21	-0.95	0.04	-0.22	-0.40	-0.65	-0.67
	24	身近な市道・生活道路の整備・維持管理	-0.26	-0.19	0.01	-0.08	-0.42	-0.17	-0.11	-0.15	-0.79	-0.23	-0.27	-0.45	-0.59	-0.67
	25	段差や道幅など歩道の安全性	-0.36	-0.31	-0.17	-0.23	-0.31	-0.42	-0.40	-0.25	-0.74	-0.33	-0.40	-0.52	-0.46	-0.60
	26	JR中央線の便利さ	-0.16	-0.16	-0.02	0.00	-0.29	0.14	0.00	-0.29	-0.08	-0.17	-0.32	-0.26	-0.39	-0.30
	27	明知鉄道の便利さ	-0.19	-0.13	-0.11	-0.15	-0.22	-0.08	0.13	-0.08	-0.11	-0.26	-0.46	-0.19	-0.35	-0.38
	28	バスの便利さ	-0.49	-0.42	-0.36	-0.52	-0.78	-0.49	-0.47	-0.44	-0.84	-0.69	-0.66	-0.26	-0.44	-0.64
	29	情報通信環境の整備	0.03	0.07	0.13	0.15	0.05	0.05	0.03	0.13	-0.10	-0.11	-0.02	-0.05	0.28	-0.22
産業振興	30	買い物の便利さ	0.00	0.41	0.59	0.37	-0.17	-0.59	-0.53	-0.31	-0.92	0.43	-0.53	-0.18	-0.65	-0.84
	31	商店街のにぎわい	-0.66	-0.69	-0.55	-0.29	-0.43	-0.50	-0.47	-0.46	-0.95	-0.49	-0.94	-0.85	-0.61	-1.00
	32	工業の振興対策	-0.34	-0.27	-0.22	-0.15	-0.26	-0.16	-0.26	-0.46	-0.58	-0.28	-0.70	-0.28	-0.52	-0.73
	33	新しい分野の起業家支援	-0.27	-0.20	-0.22	-0.21	-0.25	-0.21	-0.16	-0.21	-0.63	-0.20	-0.46	-0.28	-0.35	-0.43
	34	農業の振興対策	-0.31	-0.19	-0.15	-0.29	-0.43	-0.37	-0.24	-0.25	-0.58	-0.34	-0.48	-0.33	-0.46	-0.51
	35	林業(里山・山林)保全と振興	-0.28	-0.15	-0.19	-0.23	-0.38	-0.30	-0.37	-0.19	-0.82	-0.24	-0.42	-0.31	-0.39	-0.45
	36	魅力ある働く場の確保	-0.59	-0.52	-0.51	-0.56	-0.68	-0.49	-0.50	-0.60	-0.92	-0.55	-0.78	-0.57	-0.65	-0.84
37	観光施設と誘客PR	-0.31	-0.29	-0.29	-0.10	-0.25	-0.23	-0.29	-0.25	-0.61	-0.04	-0.50	-0.44	-0.11	-0.51	
教育・文化	38	小中学校における教育	0.02	0.05	-0.02	0.08	0.00	-0.13	0.26	0.21	-0.16	0.05	0.02	-0.10	0.26	0.05
	39	生涯学習施設の数と設備	-0.01	0.03	0.07	0.10	-0.03	-0.05	0.13	0.15	-0.27	0.03	-0.12	-0.09	-0.09	-0.13
	40	生涯学習情報・出前講座メニューの量	0.02	0.01	0.10	0.08	0.00	0.01	0.24	0.15	-0.11	-0.01	-0.05	-0.05	0.09	-0.06
	41	図書館(室)の設備と蔵書数	0.33	0.53	0.66	0.52	0.35	0.38	0.29	0.40	0.13	0.11	0.06	-0.04	0.24	0.13
	42	学校・地域・家庭の連携	0.08	0.04	0.14	0.27	0.07	0.07	0.42	0.27	-0.11	0.07	-0.04	-0.01	0.24	0.11
	43	文化・芸術活動の振興	0.04	0.02	0.05	0.19	0.00	0.01	0.16	0.15	0.05	0.14	-0.03	-0.01	0.11	0.00
	44	文化財の保存・活用	0.05	0.05	0.05	0.23	0.13	0.07	0.13	0.17	-0.16	0.26	-0.11	-0.09	0.13	0.08
	45	体育施設の数と設備	-0.03	-0.04	0.06	0.02	0.00	-0.05	0.03	0.06	-0.26	-0.12	0.02	-0.09	-0.02	0.02
住民参画	46	地域コミュニティ活動の支援	0.01	0.02	0.07	0.13	0.01	0.04	0.11	0.23	-0.05	0.01	-0.10	-0.05	0.07	-0.08
	47	市民団体やNPOなどの活発化	-0.05	-0.07	0.00	-0.08	-0.05	-0.11	-0.08	0.02	0.05	-0.03	-0.04	-0.11	0.06	-0.08
	48	市政に関する市民参加の機会	-0.12	-0.12	-0.03	-0.08	-0.16	-0.12	-0.05	-0.06	-0.16	-0.12	-0.21	-0.16	-0.13	-0.21
	49	市政への市民の意見の反映	-0.24	-0.28	-0.12	-0.06	-0.18	-0.17	-0.05	-0.17	-0.40	-0.30	-0.30	-0.33	-0.17	-0.40
	50	広報による市情報の提供と公開	0.23	0.18	0.42	0.31	0.14	0.18	0.34	0.27	0.18	0.16	0.15	0.15	0.33	0.29
	51	市ホームページの内容やデザイン	0.07	0.06	0.19	0.06	0.08	-0.03	0.37	0.15	-0.13	0.04	-0.05	0.04	0.15	0.11
	52	男女共同参画の取り組み	-0.01	-0.01	0.08	0.02	-0.03	-0.08	0.16	0.04	-0.16	0.00	-0.03	-0.06	-0.02	-0.08
	53	在住外国人との交流や国際交流の推進	-0.08	-0.10	0.01	-0.06	-0.04	-0.13	0.03	-0.06	-0.18	-0.10	-0.07	-0.11	-0.09	-0.11
	54	インターネットでの申請など利便性	-0.05	-0.04	0.03	-0.08	0.00	-0.11	0.08	-0.06	-0.08	-0.13	-0.07	-0.04	-0.02	-0.13
	55	受付・窓口などでの市職員の対応	0.17	0.13	0.25	0.33	0.13	0.21	0.53	0.12	0.16	0.19	0.01	0.02	0.41	0.32
	56	健全な財政運営	-0.15	-0.13	-0.06	-0.04	-0.16	-0.12	0.05	-0.19	-0.26	-0.24	-0.22	-0.19	0.02	-0.24
	57	行政改革の推進	-0.13	-0.12	-0.05	0.08	-0.10	-0.08	0.05	-0.15	-0.24	-0.16	-0.27	-0.22	0.04	-0.24

年齢 個別施策の重要度指数

分野	NO	施策	全体	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
健康福祉	1	保育サービス・子育て支援	0.66	1.14	1.26	0.93	0.73	0.60	0.29
	2	健康診断・相談、保健予防	0.73	1.05	0.98	0.96	0.82	0.71	0.49
	3	地域の助け合いによる福祉活動	0.45	0.69	0.63	0.57	0.56	0.45	0.26
	4	生活支援・介護など高齢者福祉	0.63	0.91	0.80	0.79	0.88	0.60	0.36
	5	障がい者(児)への福祉サービス	0.49	0.71	0.74	0.63	0.63	0.47	0.25
	6	医療機関(病院・診療所)	0.82	1.20	1.29	1.11	0.95	0.72	0.51
	7	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	0.81	1.25	1.27	1.07	0.95	0.74	0.47
生活環境	8	山林や河川などの自然環境の保全	0.41	0.60	0.57	0.58	0.52	0.42	0.19
	9	まち並み・景観の保全と整備	0.27	0.63	0.46	0.37	0.26	0.20	0.17
	10	公園・緑地など憩いの場	0.22	0.68	0.64	0.28	0.16	0.10	0.09
	11	移住・定住の支援対策	0.25	0.51	0.51	0.43	0.31	0.13	0.10
	12	市営住宅の整備	0.10	0.40	0.20	0.21	0.06	0.02	0.05
	13	地震・災害に対する安心感	0.57	1.14	0.94	0.81	0.78	0.50	0.20
	14	消防体制(署の配置など)	0.60	0.94	0.84	0.68	0.80	0.54	0.39
	15	防犯・治安などの安心感	0.60	0.95	0.85	0.83	0.77	0.53	0.33
	16	上水道・簡易水道の整備	0.66	0.76	0.61	0.72	0.71	0.70	0.61
	17	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	0.55	0.75	0.47	0.58	0.60	0.58	0.48
	18	し尿収集と処理サービス	0.40	0.50	0.44	0.33	0.41	0.42	0.36
	19	大気汚染・騒音・水質など公害対策	0.45	0.82	0.62	0.54	0.52	0.42	0.28
	20	ごみ収集と処理サービス	0.73	0.88	0.79	0.72	0.84	0.76	0.63
	21	ごみ減量化と資源リサイクル化	0.60	0.79	0.76	0.51	0.76	0.64	0.45
22	自然エネルギーの活用などの地球温暖化対策	0.40	0.68	0.62	0.41	0.56	0.37	0.21	
都市・交流基盤	23	幹線道路(国道・県道など)の整備	0.49	0.83	0.71	0.72	0.58	0.48	0.26
	24	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	0.48	0.81	0.71	0.72	0.61	0.43	0.24
	25	段差や道幅など歩道の安全性	0.44	0.80	0.82	0.68	0.50	0.37	0.19
	26	JR中央線の便利さ	0.42	0.96	0.56	0.54	0.54	0.27	0.26
	27	明知鉄道の便利さ	0.17	0.31	0.09	0.15	0.25	0.13	0.16
	28	バスの便利さ	0.21	0.42	0.30	0.19	0.24	0.18	0.17
	29	情報通信環境の整備	0.31	0.62	0.30	0.36	0.32	0.36	0.19
産業振興	30	買い物物の便利さ	0.58	1.05	0.89	0.85	0.69	0.51	0.30
	31	商店街のにぎわい	0.13	0.46	0.45	0.32	0.28	-0.02	-0.07
	32	工業の振興対策	0.27	0.33	0.35	0.36	0.44	0.25	0.14
	33	新しい分野の起業家支援	0.15	0.26	0.27	0.16	0.22	0.13	0.05
	34	農業の振興対策	0.26	0.42	0.38	0.34	0.39	0.25	0.11
	35	林業(里山・山林)保全と振興	0.26	0.44	0.43	0.25	0.30	0.33	0.11
	36	魅力ある働く場の確保	0.51	0.98	0.90	0.76	0.67	0.48	0.15
37	観光施設と誘客PR	0.31	0.59	0.62	0.47	0.42	0.25	0.10	
教育・文化	38	小中学校における教育	0.61	0.89	1.04	0.84	0.74	0.58	0.32
	39	生涯学習施設の数と設備	0.29	0.49	0.45	0.29	0.38	0.28	0.17
	40	生涯学習情報・出前講座メニューの量	0.20	0.28	0.29	0.24	0.25	0.19	0.14
	41	図書館(室)の設備と蔵書数	0.42	0.67	0.76	0.52	0.42	0.45	0.24
	42	学校・地域・家庭の連携	0.47	0.68	0.80	0.66	0.48	0.47	0.27
	43	文化・芸術活動の振興	0.25	0.39	0.31	0.23	0.28	0.26	0.18
	44	文化財の保存・活用	0.23	0.37	0.35	0.21	0.29	0.22	0.17
	45	体育施設の数と設備	0.21	0.45	0.37	0.20	0.31	0.17	0.09
住民参画	46	地域コミュニティ活動の支援	0.19	0.30	0.23	0.19	0.22	0.24	0.11
	47	市民団体やNPOなどの活発化	0.12	0.20	0.07	0.11	0.18	0.16	0.07
	48	市政に関する市民参加の機会	0.18	0.25	0.27	0.18	0.27	0.21	0.08
	49	市政への市民の意見の反映	0.32	0.45	0.56	0.40	0.43	0.32	0.14
	50	広報による市情報の提供と公開	0.40	0.41	0.45	0.44	0.45	0.41	0.33
	51	市ホームページの内容やデザイン	0.15	0.22	0.18	0.10	0.16	0.16	0.13
	52	男女共同参画の取り組み	0.11	0.25	0.15	-0.01	0.13	0.15	0.06
	53	在住外国人との交流や国際交流の推進	0.04	0.20	0.10	-0.05	0.04	0.05	0.00
	54	インターネットでの申請など利便性	0.18	0.42	0.38	0.24	0.24	0.13	0.05
	55	受付・窓口などでの市職員の対応	0.54	0.75	0.73	0.52	0.63	0.56	0.41
	56	健全な財政運営	0.56	0.70	0.80	0.73	0.71	0.59	0.32
	57	行政改革の推進	0.46	0.56	0.64	0.55	0.58	0.51	0.26

居住地 個別施策の重要度指数

分野	NO	施策	全体	大井町	長島町	東野	三郷町	武並町	笠置町	中野方町	飯地町	岩村町	山岡町	明智町	串原	上矢作町
健康福祉	1	保育サービス・子育て支援	0.66	0.75	0.73	0.60	0.69	0.70	0.53	0.65	0.74	0.66	0.54	0.53	0.83	0.45
	2	健康診断・相談、保健予防	0.73	0.80	0.79	1.02	0.82	0.87	0.53	0.71	0.58	0.83	0.59	0.55	0.78	0.65
	3	地域の助け合いによる福祉活動	0.45	0.43	0.43	0.58	0.42	0.54	0.26	0.67	0.71	0.52	0.42	0.40	0.50	0.30
	4	生活支援・介護など高齢者福祉	0.63	0.60	0.67	0.71	0.62	0.75	0.50	0.71	0.82	0.71	0.63	0.53	0.74	0.53
	5	障がい者(児)への福祉サービス	0.49	0.47	0.47	0.52	0.59	0.69	0.32	0.35	0.47	0.63	0.46	0.45	0.50	0.38
	6	医療機関(病院・診療所)	0.82	0.81	1.03	0.84	0.96	0.98	0.76	0.79	0.84	0.83	0.63	0.54	0.89	0.97
	7	緊急医療体制(夜間・休日・救急)	0.81	0.80	1.02	0.81	1.03	0.90	0.74	0.69	0.71	0.89	0.52	0.58	0.83	1.06
生活環境	8	山林や河川などの自然環境の保全	0.41	0.46	0.53	0.38	0.56	0.50	0.13	0.35	0.34	0.41	0.20	0.30	0.56	0.30
	9	まち並み・景観の保全と整備	0.27	0.32	0.44	0.27	0.49	0.28	0.26	0.35	0.37	0.31	0.05	0.19	0.09	-0.06
	10	公園・緑地など憩いの場	0.22	0.34	0.41	0.25	0.21	0.28	-0.08	0.10	0.19	0.22	0.04	0.17	0.05	-0.06
	11	移住・定住の支援対策	0.25	0.26	0.29	0.29	0.27	0.26	0.03	0.25	0.29	0.23	0.22	0.22	0.41	0.08
	12	市営住宅の整備	0.10	0.10	0.18	0.06	0.12	0.12	-0.16	0.15	0.16	-0.02	0.05	0.14	0.11	0.18
	13	地震・災害に対する安心感	0.57	0.63	0.77	0.36	0.64	0.77	0.29	0.42	0.58	0.57	0.46	0.50	0.46	0.28
	14	消防体制(署の配置など)	0.60	0.64	0.69	0.50	0.79	0.71	0.55	0.65	0.68	0.71	0.42	0.48	0.54	0.48
	15	防犯・治安などの安心感	0.60	0.66	0.76	0.52	0.77	0.76	0.42	0.52	0.47	0.64	0.45	0.48	0.46	0.41
	16	上水道・簡易水道の整備	0.66	0.63	0.75	0.65	0.78	0.80	0.58	0.67	0.71	0.80	0.50	0.60	0.65	0.67
	17	下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	0.55	0.50	0.62	0.52	0.68	0.66	0.40	0.44	0.42	0.73	0.45	0.47	0.59	0.62
	18	し尿収集と処理サービス	0.40	0.30	0.38	0.42	0.53	0.42	0.34	0.50	0.61	0.41	0.40	0.38	0.52	0.46
	19	大気汚染・騒音・水質など公害対策	0.45	0.48	0.62	0.48	0.55	0.51	0.24	0.29	0.40	0.56	0.23	0.35	0.45	0.32
	20	ごみ収集と処理サービス	0.73	0.75	0.81	0.94	0.91	0.69	0.53	0.73	0.69	0.80	0.60	0.66	0.69	0.68
	21	ごみ減量化と資源リサイクル化	0.60	0.67	0.79	0.65	0.73	0.65	0.18	0.52	0.45	0.66	0.46	0.47	0.43	0.54
22	自然エネルギーの活用などの地球温暖化対策	0.40	0.40	0.52	0.48	0.51	0.58	0.10	0.33	0.21	0.46	0.29	0.30	0.32	0.35	
都市・交流基盤	23	幹線道路(国道・県道など)の整備	0.49	0.43	0.67	0.63	0.49	0.56	0.45	0.50	0.71	0.49	0.34	0.46	0.72	0.22
	24	身近な市道・生活道路の整備、維持管理	0.48	0.44	0.63	0.61	0.53	0.62	0.42	0.42	0.74	0.49	0.29	0.42	0.61	0.30
	25	段差や道幅など歩道の安全性	0.44	0.47	0.64	0.62	0.51	0.54	0.18	0.36	0.57	0.42	0.33	0.27	0.41	0.25
	26	JR中央線の利便さ	0.42	0.50	0.65	0.52	0.48	0.58	0.21	0.35	0.50	0.42	0.20	0.27	0.20	0.08
	27	明知鉄道の利便さ	0.17	0.06	0.17	0.23	-0.09	0.18	-0.08	0.10	0.29	0.50	0.16	0.28	0.20	0.25
	28	バスの利便さ	0.21	0.15	0.21	0.15	0.09	0.37	-0.21	0.40	0.47	0.16	0.13	0.34	0.43	0.33
	29	情報通信環境の整備	0.31	0.25	0.38	0.44	0.42	0.51	0.05	0.23	0.37	0.27	0.26	0.34	0.28	0.19
産業振興	30	買い物物の利便さ	0.58	0.69	0.82	0.60	0.42	0.65	0.16	0.46	0.58	0.80	0.31	0.48	0.56	0.29
	31	商店街のにぎわい	0.13	0.23	0.23	0.08	0.26	0.20	-0.08	0.02	0.29	0.16	-0.10	0.04	0.04	0.06
	32	工業の振興対策	0.27	0.28	0.37	0.23	0.33	0.34	0.03	0.19	0.39	0.20	0.14	0.32	0.30	0.22
	33	新しい分野の起業家支援	0.15	0.19	0.18	0.25	0.18	0.12	-0.05	0.10	0.21	0.11	-0.02	0.11	0.30	0.19
	34	農業の振興対策	0.26	0.24	0.29	0.38	0.34	0.28	0.05	0.25	0.34	0.35	0.19	0.15	0.44	0.32
	35	林業(里山・山林)保全と振興	0.26	0.26	0.30	0.35	0.29	0.32	-0.16	0.29	0.37	0.39	0.11	0.20	0.37	0.29
	36	魅力ある働く場の確保	0.51	0.57	0.68	0.56	0.70	0.56	0.03	0.37	0.58	0.47	0.34	0.37	0.67	0.38
37	観光施設と誘客PR	0.31	0.40	0.49	0.25	0.43	0.24	-0.03	0.29	0.42	0.31	0.12	0.16	0.33	0.29	
教育・文化	38	小中学校における教育	0.61	0.70	0.77	0.62	0.64	0.54	0.37	0.60	0.63	0.53	0.43	0.54	0.72	0.62
	39	生涯学習施設の数と設備	0.29	0.29	0.42	0.37	0.26	0.32	0.10	0.33	0.21	0.17	0.20	0.29	0.26	0.35
	40	生涯学習情報・出前講座メニューの量	0.20	0.23	0.26	0.27	0.16	0.13	0.08	0.25	0.24	0.14	0.15	0.21	0.15	0.29
	41	図書館(室)の設備と蔵書数	0.42	0.63	0.62	0.52	0.38	0.46	0.05	0.44	0.42	0.33	0.18	0.26	0.22	0.30
	42	学校・地域・家庭の連携	0.47	0.48	0.62	0.63	0.51	0.49	0.37	0.48	0.45	0.38	0.40	0.32	0.54	0.59
	43	文化・芸術活動の振興	0.25	0.32	0.32	0.37	0.20	0.17	0.03	0.27	0.13	0.26	0.14	0.18	0.31	0.29
	44	文化財の保存・活用	0.23	0.26	0.26	0.29	0.25	0.17	0.03	0.40	0.21	0.33	0.10	0.17	0.33	0.27
45	体育施設の数と設備	0.21	0.30	0.29	0.35	0.09	0.25	-0.18	0.19	0.24	0.12	0.17	0.12	0.22	0.17	
住民参画	46	地域コミュニティ活動の支援	0.19	0.15	0.22	0.33	0.17	0.28	0.08	0.21	0.24	0.21	0.14	0.13	0.35	0.22
	47	市民団体やNPOなどの活性化	0.12	0.11	0.14	0.15	0.23	0.13	-0.11	0.15	0.19	0.10	0.09	0.09	0.22	0.19
	48	市政に関する市民参加の機会	0.18	0.21	0.25	0.27	0.13	0.22	-0.05	0.06	0.26	0.18	0.09	0.14	0.15	0.29
	49	市政への市民の意見の反映	0.32	0.37	0.37	0.31	0.38	0.42	0.03	0.27	0.53	0.30	0.19	0.28	0.22	0.33
	50	広報による市情報の提供と公開	0.40	0.46	0.50	0.40	0.55	0.39	0.24	0.33	0.16	0.39	0.19	0.37	0.41	0.46
	51	市ホームページの内容やデザイン	0.15	0.17	0.23	0.13	0.08	0.08	0.11	0.15	0.21	0.10	0.09	0.19	0.07	0.18
	52	男女共同参画の取り組み	0.11	0.13	0.15	0.08	0.14	0.11	-0.11	0.08	0.13	0.12	0.06	0.08	0.07	0.16
	53	在住外国人との交流や国際交流の推進	0.04	0.04	0.08	-0.04	0.12	0.07	-0.13	0.00	-0.05	0.03	0.04	0.05	-0.06	0.06
	54	インターネットでの申請など利便性	0.18	0.26	0.32	0.08	0.16	0.08	-0.08	0.19	0.19	0.13	0.26	0.09	0.00	0.06
	55	受付・窓口などでの市職員の対応	0.54	0.65	0.75	0.61	0.64	0.57	0.50	0.44	0.53	0.48	0.38	0.36	0.32	0.54
	56	健全な財政運営	0.56	0.75	0.73	0.73	0.56	0.53	0.29	0.48	0.74	0.55	0.38	0.35	0.33	0.43
	57	行政改革の推進	0.46	0.55	0.58	0.60	0.53	0.46	0.26	0.40	0.66	0.48	0.31	0.31	0.32	0.32

7 個別施策について

(1) 人口減少対策について

【問10】 恵那市の人口減少を食い止めるためには、特にどのような対策が重要だと思いますか？

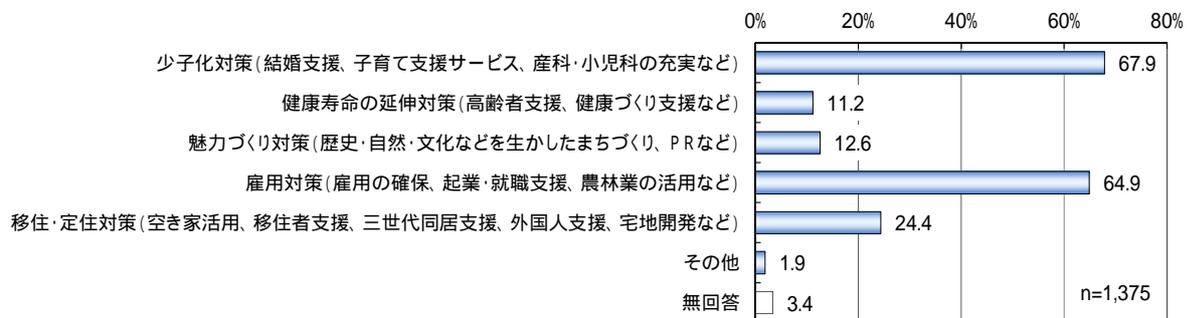
複数回答：2 つまで

全体では「少子化対策(結婚支援、子育て支援サービス、産科・小児科の充実など)」が67.9%と最も高く、次いで「雇用対策(雇用の確保、起業・就職支援、農林業の活用など)」が64.9%、「移住・定住対策(空き家活用、移住者支援、三世代同居支援、外国人支援、宅地開発など)」が24.4%の順となっています。

性別で見ると、男性では「雇用対策(雇用の確保、起業・就職支援、農林業の活用など)」、女性では「少子化対策(結婚支援、子育て支援サービス、産科・小児科の充実など)」の割合が最も高くなっています。

年齢別で見ると、50歳代、70歳以上では「健康寿命の延伸対策(高齢者支援、健康づくり支援など)」の割合が、他の年代に比べ高くなっています。

居住地別で見ると、串原、岩村町では「魅力づくり対策(歴史・自然・文化などを生かしたまちづくり、PRなど)」が約2割と、他の地区に比べ高くなっています。



	少子化対策 (結婚支援、 子育て支援 サービス、産 科・小児科の 充実など)	健康寿命の 延伸対策(高 齢者支援、 健康づくり支 援など)	魅力づくり対 策(歴史・自 然・文化など を生かしたま ちづくり、PR など)	雇用対策(雇 用の確保、起 業・就職支 援、農林業の 活用など)	移住・定住対 策(空き家活 用、移住者 支援、三世 代同居支 援、外国人 支援、宅地 開発など)	その他	無回答
全体(n=1,375)	67.9	11.2	12.6	64.9	24.4	1.9	3.4
性別							
男性(n=595)	65.7	10.6	14.6	69.2	22.7	2.5	1.7
女性(n=769)	69.7	11.4	11.2	61.8	25.9	1.4	4.4
年齢別							
20～29歳(n=96)	83.3	3.1	11.5	64.6	26.0	2.1	0.0
30～39歳(n=128)	78.9	7.0	10.9	64.8	26.6	3.1	0.0
40～49歳(n=165)	66.1	7.9	10.9	74.5	27.3	3.6	0.6
50～59歳(n=233)	69.5	11.2	12.4	70.0	27.0	1.3	0.9
60～69歳(n=294)	70.7	7.1	15.0	71.1	26.2	1.4	0.7
70歳以上(n=447)	60.0	17.7	12.8	55.5	20.1	1.6	8.3
居住地別							
大井町(n=292)	67.8	13.7	13.4	66.1	18.8	2.1	2.4
長島町(n=217)	72.8	10.6	12.0	69.1	21.7	1.8	2.8
東野(n=48)	66.7	12.5	12.5	60.4	29.2	4.2	2.1
三郷町(n=77)	74.0	3.9	14.3	63.6	20.8	3.9	2.6
武並町(n=76)	75.0	15.8	11.8	60.5	25.0	1.3	1.3
笠置町(n=38)	68.4	5.3	10.5	55.3	28.9	2.6	2.6
中野方町(n=48)	72.9	6.3	8.3	72.9	27.1	2.1	0.0
飯地町(n=38)	81.6	0.0	15.8	63.2	21.1	5.3	2.6
岩村町(n=116)	63.8	15.5	19.0	59.5	28.4	0.0	3.4
山岡町(n=125)	61.6	9.6	11.2	68.0	25.6	1.6	4.8
明智町(n=172)	64.0	9.3	8.7	67.4	31.4	1.2	4.1
串原(n=54)	63.0	11.1	20.4	61.1	29.6	0.0	5.6
上矢作町(n=63)	61.9	14.3	9.5	60.3	23.8	3.2	7.9

(2) 健康づくりについて

【問11】健康づくりの充実を図るためには、どのようなことが必要だと思いますか？

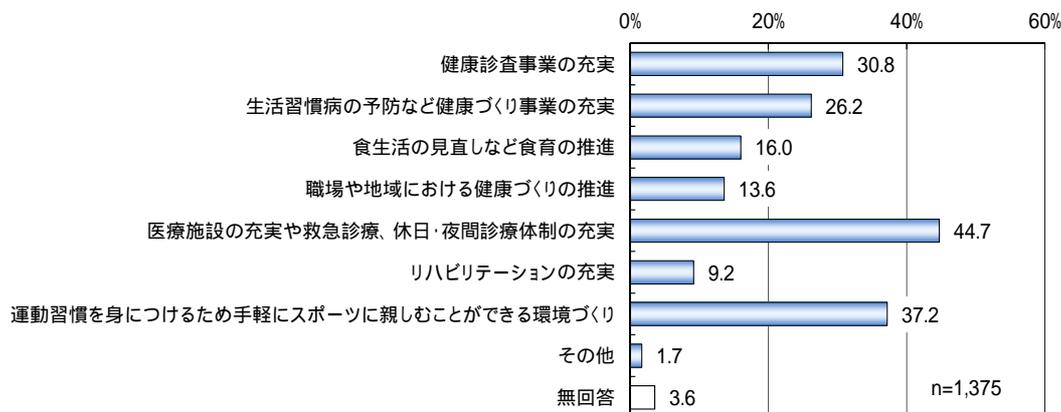
複数回答：2つまで

全体では「医療施設の充実や救急診療、休日・夜間診療体制の充実」が44.7%と最も高く、次いで「運動習慣を身につけるため手軽にスポーツに親しむことができる環境づくり」が37.2%、「健康診査事業の充実」が30.8%の順となっています。

性別でみると、男性・女性ともに「医療施設の充実や救急診療、休日・夜間診療体制の充実」の割合が高くなっています。

年齢別でみると、年代が高いほど「生活習慣病の予防など健康づくり事業の充実」の割合が高くなる傾向となっています。

居住地別でみると、串原では「生活習慣病の予防など健康づくり事業の充実」が4割強と、他の地区に比べ高くなっています。



	健康診査事業の充実	生活習慣病の予防など健康づくり事業の充実	食生活の見直しなど食育の推進	職場や地域における健康づくりの推進	医療施設の充実や救急診療、休日・夜間診療体制の充実	リハビリテーションの充実	運動習慣を身につけるため手軽にスポーツに親しむことができる環境づくり	その他	無回答	
全体(n=1,375)	30.8	26.2	16.0	13.6	44.7	9.2	37.2	1.7	3.6	
性別	男性(n=595)	33.6	28.6	14.5	13.9	44.4	7.9	39.0	1.8	1.7
	女性(n=769)	29.0	24.1	17.3	13.3	45.3	10.3	36.0	1.6	4.7
年齢別	20～29歳(n=96)	35.4	9.4	16.7	19.8	54.2	5.2	43.8	0.0	0.0
	30～39歳(n=128)	34.4	14.1	12.5	11.7	54.7	8.6	48.4	1.6	0.0
	40～49歳(n=165)	34.5	23.0	15.2	12.7	44.8	11.5	38.2	0.6	1.8
	50～59歳(n=233)	27.0	30.9	12.0	14.6	48.5	8.6	44.6	0.4	1.7
	60～69歳(n=294)	31.0	26.5	18.4	16.0	45.6	8.2	34.7	3.1	1.4
	70歳以上(n=447)	30.0	31.1	17.7	11.2	38.3	10.7	30.2	2.2	7.6
居住地別	大井町(n=292)	31.5	26.0	14.7	14.0	41.1	8.2	42.8	2.1	2.7
	長島町(n=217)	28.6	29.0	16.1	16.1	43.8	5.5	41.5	1.4	2.8
	東野(n=48)	20.8	31.3	14.6	10.4	54.2	12.5	37.5	2.1	2.1
	三郷町(n=77)	33.8	10.4	22.1	13.0	54.5	10.4	37.7	1.3	2.6
	武並町(n=76)	26.3	28.9	14.5	13.2	46.1	9.2	40.8	1.3	1.3
	笠置町(n=38)	18.4	26.3	5.3	7.9	44.7	18.4	42.1	0.0	5.3
	中野方町(n=48)	27.1	31.3	16.7	12.5	37.5	12.5	45.8	2.1	0.0
	飯地町(n=38)	34.2	34.2	18.4	13.2	47.4	2.6	34.2	5.3	0.0
	岩村町(n=116)	36.2	24.1	13.8	13.8	50.0	11.2	28.4	2.6	3.4
	山岡町(n=125)	31.2	24.8	21.6	12.8	45.6	10.4	26.4	0.8	4.0
	明智町(n=172)	32.0	23.3	15.7	13.4	48.3	12.8	32.6	0.6	4.7
	串原(n=54)	38.9	42.6	9.3	11.1	35.2	7.4	40.7	0.0	5.6
	上矢作町(n=63)	34.9	17.5	22.2	15.9	39.7	4.8	31.7	4.8	9.5

(3) 子育てについて

【問12】安心して子どもを生み育てるためには何が必要だと思いますか？

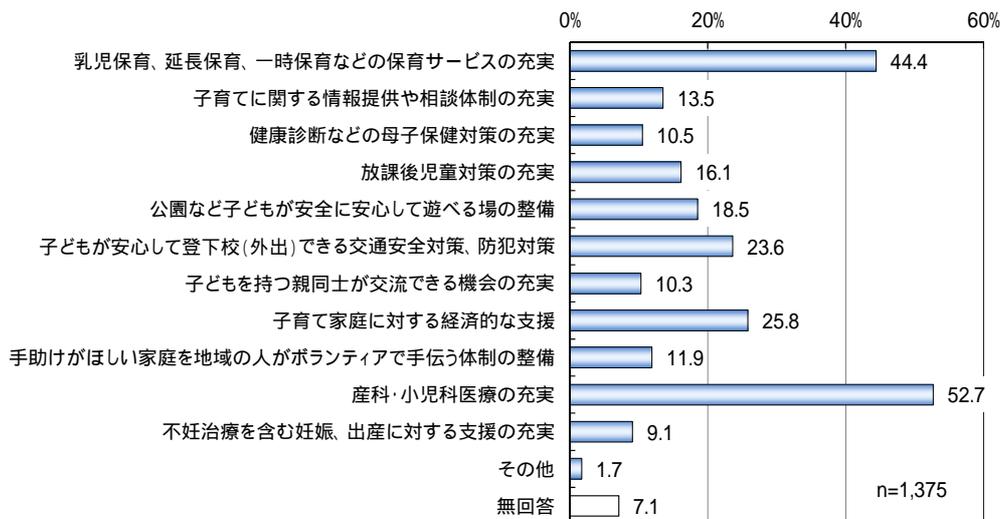
複数回答：3つまで

全体では「産科・小児科医療の充実」が52.7%と最も高く、次いで「乳児保育、延長保育、一時保育などの保育サービスの充実」が44.4%、「子育て家庭に対する経済的な支援」が25.8%の順となっています。

性別でみると、男性・女性ともに「産科・小児科医療の充実」の割合が高くなっています。

年齢別でみると、年代が低いほど「子育て家庭に対する経済的な支援」の割合が、他の年代に比べ高くなっています。

居住地別でみると、三郷町では「乳児保育、延長保育、一時保育などの保育サービスの充実」、長島町と中野方町では「産科・小児科医療の充実」が6割を超えています。



	乳児保育、延長保育、一時保育などの保育サービスの充実	子育てに関する情報提供や相談体制の充実	健康診断などの母子保健対策の充実	放課後児童対策の充実	公園など子どもが安全に安心して遊べる場の整備	子どもが安心して登下校(外出)できる交通安全対策、防犯対策	子どもを持つ親同士が交流できる機会の充実	子育て家庭に対する経済的な支援	手助けがほしい家庭を地域の人がボランティアで手伝う体制の整備	産科・小児科医療の充実	不妊治療を含む妊娠、出産に対する支援の充実	その他	無回答
全体(n=1,375)	44.4	13.5	10.5	16.1	18.5	23.6	10.3	25.8	11.9	52.7	9.1	1.7	7.1
性別													
男性(n=595)	48.1	13.6	13.3	12.6	17.1	25.9	11.6	29.4	10.8	51.1	8.7	1.7	4.5
女性(n=769)	41.7	13.4	8.3	18.6	19.5	22.0	9.2	23.1	12.7	54.4	9.5	1.7	8.8
年齢別													
20～29歳(n=96)	54.2	15.6	10.4	16.7	25.0	22.9	6.3	45.8	6.3	47.9	15.6	1.0	0.0
30～39歳(n=128)	45.3	9.4	6.3	21.9	25.8	22.7	7.8	39.1	8.6	60.2	19.5	5.5	0.8
40～49歳(n=165)	41.2	15.8	12.1	15.8	18.8	25.5	6.7	33.3	12.1	58.2	11.5	3.0	2.4
50～59歳(n=233)	49.4	13.7	10.3	20.6	16.7	25.8	8.6	24.9	16.7	58.4	6.4	1.3	3.0
60～69歳(n=294)	50.3	16.3	8.8	17.7	14.3	23.8	11.6	24.1	9.9	62.2	9.2	1.4	4.1
70歳以上(n=447)	37.4	11.4	12.3	11.0	18.8	22.1	13.4	16.8	13.0	41.4	5.4	0.7	15.2
居住地別													
大井町(n=292)	40.4	13.0	9.6	16.4	27.1	24.0	10.6	22.6	14.4	55.8	9.2	1.4	5.5
長島町(n=217)	47.9	17.1	7.8	20.7	16.1	22.6	6.9	25.3	12.0	62.7	7.4	1.8	4.1
東野(n=48)	39.6	14.6	12.5	16.7	16.7	20.8	4.2	20.8	18.8	56.3	18.8	2.1	4.2
三郷町(n=77)	62.3	13.0	6.5	15.6	7.8	16.9	15.6	31.2	10.4	49.4	7.8	1.3	6.5
武並町(n=76)	34.2	9.2	13.2	21.1	22.4	30.3	10.5	25.0	9.2	55.3	10.5	1.3	3.9
笠置町(n=38)	34.2	21.1	10.5	10.5	10.5	15.8	7.9	18.4	10.5	55.3	10.5	0.0	13.2
中野方町(n=48)	47.9	14.6	4.2	16.7	18.8	35.4	4.2	31.3	8.3	66.7	6.3	2.1	2.1
飯地町(n=38)	42.1	18.4	2.6	13.2	7.9	18.4	10.5	36.8	7.9	57.9	10.5	2.6	7.9
岩村町(n=116)	39.7	15.5	17.2	15.5	22.4	31.9	10.3	21.6	10.3	52.6	8.6	0.9	7.8
山岡町(n=125)	45.6	13.6	16.8	8.8	14.4	19.2	12.0	31.2	11.2	44.0	8.0	0.8	10.4
明智町(n=172)	44.8	8.7	8.7	16.9	20.9	32.0	11.0	26.7	10.5	44.2	10.5	2.9	7.6
串原(n=54)	50.0	11.1	14.8	9.3	13.0	5.6	20.4	22.2	16.7	44.4	7.4	5.6	7.4
上矢作町(n=63)	52.4	11.1	7.9	14.3	6.3	14.3	9.5	33.3	9.5	41.3	9.5	0.0	19.0

(4) 生活環境について

快適な生活環境に必要なこと

【問13】市の生活環境を快適なものにするためには何を行うことが必要だと思いますか？

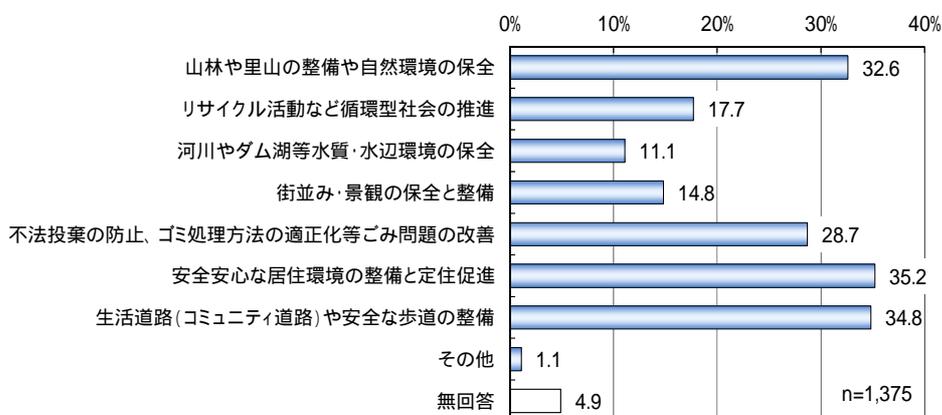
複数回答：2つまで

全体では「安全安心な居住環境の整備と定住促進」が35.2%と最も高く、次いで「生活道路(コミュニティ道路)や安全な歩道の整備」が34.8%、「山林や里山の整備や自然環境の保全」が32.6%の順となっています。

性別でみると、男性では「山林や里山の整備や自然環境の保全」の割合が、女性に比べ高くなっています。

年齢別でみると、60歳以上では「山林や里山の整備や自然環境の保全」の割合が、他の年代に比べ高くなっています。

居住地別でみると、串原では「山林や里山の整備や自然環境の保全」が5割、東野では「安全安心な居住環境の整備と定住促進」が5割強、笠置町、飯地町では「生活道路(コミュニティ道路)や安全な歩道の整備」が5割と、他の地区に比べ高くなっています。



	山林や里山の整備や自然環境の保全	リサイクル活動など循環型社会の推進	河川やダム湖等水質・水辺環境の保全	街並み・景観の保全と整備	不法投棄の防止、ゴミ処理方法の適正化等ごみ問題の改善	安全安心な居住環境の整備と定住促進	生活道路(コミュニティ道路)や安全な歩道の整備	その他	無回答	
全体(n=1,375)	32.6	17.7	11.1	14.8	28.7	35.2	34.8	1.1	4.9	
性別	男性(n=595)	37.5	15.1	13.3	15.1	26.4	34.1	38.0	1.7	2.5
	女性(n=769)	28.7	19.9	9.5	14.7	30.4	36.0	32.5	0.7	6.5
年齢別	20～29歳(n=96)	21.9	21.9	12.5	28.1	35.4	24.0	32.3	3.1	1.0
	30～39歳(n=128)	25.0	19.5	13.3	21.9	19.5	37.5	45.3	1.6	0.8
	40～49歳(n=165)	24.2	18.8	9.1	17.0	26.1	36.4	47.9	0.6	2.4
	50～59歳(n=233)	29.2	21.0	9.9	13.7	29.2	43.8	35.6	1.3	2.1
	60～69歳(n=294)	40.5	17.0	12.6	11.9	28.2	39.5	34.0	1.0	2.7
	70歳以上(n=447)	36.7	15.0	10.7	11.9	30.9	29.5	28.2	0.7	9.8
居住地別	大井町(n=292)	27.4	22.9	13.4	19.2	25.7	31.8	36.6	0.3	3.4
	長島町(n=217)	23.0	25.3	10.6	21.2	28.1	40.1	32.3	1.4	2.8
	東野(n=48)	25.0	14.6	18.8	10.4	41.7	52.1	22.9	2.1	2.1
	三郷町(n=77)	39.0	18.2	6.5	10.4	32.5	37.7	31.2	1.3	2.6
	武並町(n=76)	30.3	26.3	10.5	9.2	34.2	30.3	40.8	1.3	2.6
	笠置町(n=38)	47.4	2.6	7.9	5.3	39.5	13.2	50.0	0.0	5.3
	中野方町(n=48)	29.2	8.3	20.8	16.7	41.7	37.5	25.0	0.0	0.0
	飯地町(n=38)	47.4	5.3	7.9	10.5	15.8	47.4	50.0	2.6	5.3
	岩村町(n=116)	36.2	18.1	8.6	12.9	27.6	37.9	29.3	0.9	6.0
	山岡町(n=125)	36.8	12.0	13.6	11.2	32.8	30.4	31.2	0.8	7.2
	明智町(n=172)	33.1	12.2	9.3	17.4	26.2	36.6	37.8	1.2	7.0
	串原(n=54)	50.0	14.8	9.3	7.4	22.2	27.8	40.7	1.9	5.6
	上矢作町(n=63)	44.4	12.7	7.9	6.3	19.0	36.5	33.3	3.2	14.3

市が行う地球温暖化対策

【問14】地球温暖化対策で、どのようなことに市が重点的に取り組むべきだと思いますか？

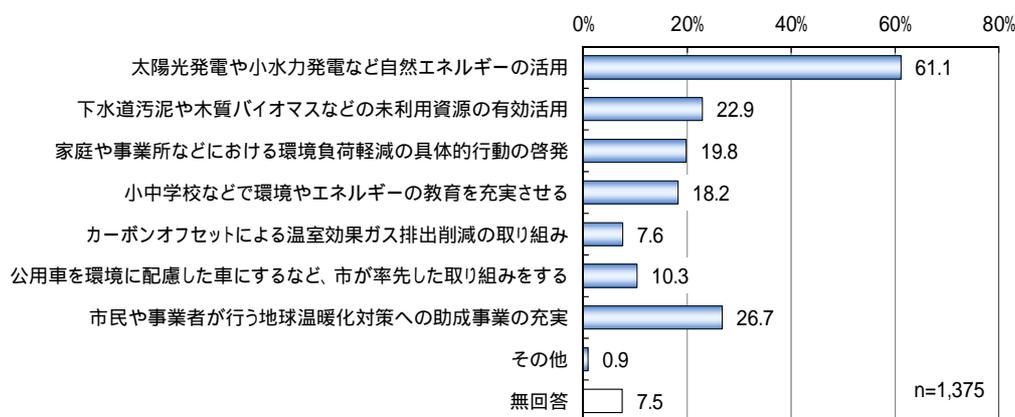
複数回答：2つまで

全体では「太陽光発電や小水力発電など自然エネルギーの活用」が61.1%と最も高く、次いで「市民や事業者が行う地球温暖化対策への助成事業の充実」が26.7%、「下水道汚泥や木質バイオマスなどの未利用資源の有効活用」が22.9%の順となっています。

性別でみると、男性では「市民や事業者が行う地球温暖化対策への助成事業の充実」、女性では「下水道汚泥や木質バイオマスなどの未利用資源の有効活用」の割合が高くなっています。

年齢別でみると、20歳代では「下水道汚泥や木質バイオマスなどの未利用資源の有効活用」、30歳代では「小中学校などで環境やエネルギーの教育を充実させる」の割合が、他の年代に比べ高くなっています。

居住地別でみると、東野では「家庭や事業所などにおける環境負荷軽減の具体的行動の啓発」が約3割と、他の地区に比べ高くなっています。



		太陽光発電や小水力発電など自然エネルギーの活用	下水道汚泥や木質バイオマスなどの未利用資源の有効活用	家庭や事業所などにおける環境負荷軽減の具体的行動の啓発	小中学校などで環境やエネルギーの教育を充実させる	カーボンオフセットによる温室効果ガス排出削減の取り組み	公用車を環境に配慮した車にするなど、市が率先した取り組みをする	市民や事業者が行う地球温暖化対策への助成事業の充実	その他	無回答
全体(n=1,375)		61.1	22.9	19.8	18.2	7.6	10.3	26.7	0.9	7.5
性別	男性(n=595)	64.5	19.5	21.8	18.8	7.6	11.1	30.8	1.8	3.0
	女性(n=769)	58.6	25.5	18.3	17.6	7.7	9.8	23.7	0.1	10.7
年齢別	20～29歳(n=96)	59.4	30.2	14.6	19.8	12.5	18.8	17.7	0.0	2.1
	30～39歳(n=128)	70.3	20.3	14.1	25.0	5.5	14.8	21.1	0.8	3.9
	40～49歳(n=165)	64.8	26.7	23.0	16.4	7.3	9.7	26.7	1.2	3.0
	50～59歳(n=233)	64.4	22.7	26.2	15.0	8.6	7.3	33.0	0.4	3.9
	60～69歳(n=294)	60.5	24.1	22.8	18.7	9.9	7.1	28.9	1.7	5.4
	70歳以上(n=447)	56.6	20.1	16.3	18.1	5.4	11.2	25.7	0.7	13.4
居住地別	大井町(n=292)	56.8	29.5	18.5	23.6	7.5	11.3	23.6	0.7	4.5
	長島町(n=217)	62.7	22.1	18.0	20.7	9.2	13.4	26.3	1.4	4.1
	東野(n=48)	68.8	25.0	29.2	14.6	14.6	2.1	29.2	2.1	2.1
	三郷町(n=77)	70.1	16.9	18.2	15.6	14.3	10.4	24.7	1.3	7.8
	武並町(n=76)	56.6	22.4	22.4	19.7	7.9	10.5	34.2	0.0	6.6
	笠置町(n=38)	63.2	18.4	21.1	7.9	5.3	15.8	13.2	0.0	10.5
	中野方町(n=48)	72.9	25.0	16.7	14.6	8.3	10.4	16.7	0.0	6.3
	飯地町(n=38)	63.2	28.9	13.2	10.5	5.3	5.3	39.5	2.6	10.5
	岩村町(n=116)	57.8	25.0	19.8	19.0	6.0	12.1	31.9	0.9	6.9
	山岡町(n=125)	55.2	18.4	24.0	17.6	6.4	8.8	28.8	0.0	10.4
	明智町(n=172)	63.4	21.5	20.9	14.0	6.4	9.9	27.3	1.2	8.7
	串原(n=54)	63.0	14.8	18.5	14.8	1.9	5.6	27.8	0.0	16.7
	上矢作町(n=63)	65.1	17.5	19.0	12.7	4.8	6.3	27.0	1.6	15.9

(5) 防災・消防について

災害に対する不安内容

【問15】地震や大雨などの災害に対して、あなたが特に不安に思うことは何ですか？

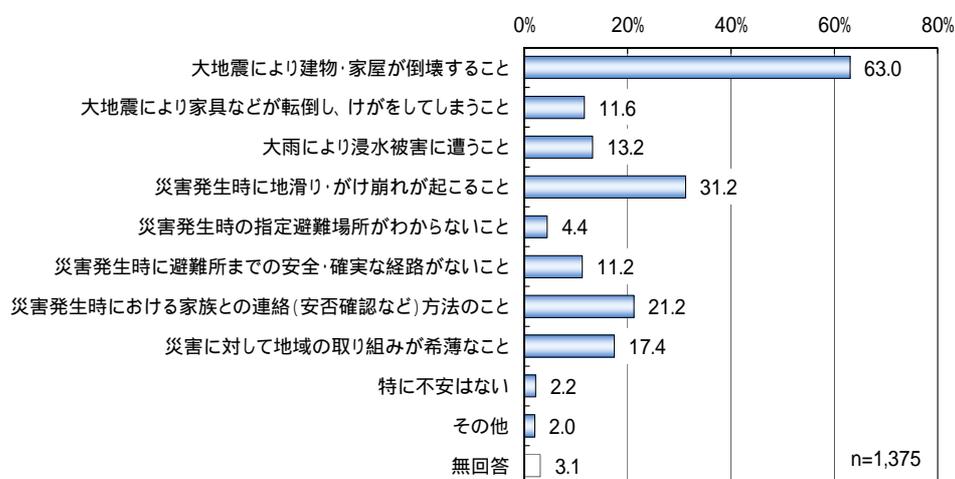
複数回答：2つまで

全体では「大地震により建物・家屋が倒壊すること」が63.0%と最も高く、次いで「災害発生時に地滑り・がけ崩れが起こること」が31.2%、「災害発生時における家族との連絡(安否確認など)方法のこと」が21.2%の順となっています。一方、「特に不安はない」は2.2%となっています。

性別でみると、男性・女性ともに「大地震により建物・家屋が倒壊すること」の割合が高くなっています。

年齢別でみると、年代が低いほど「災害発生時における家族との連絡(安否確認など)方法のこと」の割合が高くなる傾向となっています。

居住地別でみると、笠置町、飯地町、串原、上矢作町では「災害発生時に地滑り・がけ崩れが起こること」の割合が5割以上と、他の地区に比べ高くなっています。



	大地震により建物・家屋が倒壊すること	大地震により家具などが転倒し、けがをしまうこと	大雨により浸水被害に遭うこと	災害発生時に地滑り・がけ崩れが起こること	災害発生時の指定避難場所がわからないこと	災害発生時に避難所までの安全・確実な経路がないこと	災害発生時における家族との連絡(安否確認など)方法のこと	災害に対して地域の取り組みが希薄なこと	特に不安はない	その他	無回答
全体(n=1,375)	63.0	11.6	13.2	31.2	4.4	11.2	21.2	17.4	2.2	2.0	3.1
性別											
男性(n=595)	61.0	12.6	15.1	33.8	3.9	10.3	16.8	19.8	2.7	2.4	1.8
女性(n=769)	64.8	11.1	11.6	29.5	4.8	11.7	24.7	15.5	1.8	1.8	3.6
年齢別											
20～29歳(n=96)	71.9	16.7	7.3	28.1	5.2	11.5	28.1	12.5	3.1	3.1	0.0
30～39歳(n=128)	71.9	7.0	14.1	30.5	3.9	7.8	38.3	10.9	0.8	2.3	0.8
40～49歳(n=165)	62.4	10.3	8.5	31.5	5.5	10.9	30.9	13.3	1.8	3.6	1.2
50～59歳(n=233)	65.2	11.6	14.6	31.3	2.1	13.3	26.2	18.5	2.1	1.3	1.3
60～69歳(n=294)	60.5	11.9	13.6	35.7	4.1	11.2	15.6	23.5	2.4	1.7	1.4
70歳以上(n=447)	59.7	12.5	15.0	29.3	5.4	11.2	12.5	17.4	2.5	1.8	6.0
居住地別											
大井町(n=292)	69.9	13.4	13.0	17.5	6.8	8.6	27.4	19.2	2.1	1.7	1.4
長島町(n=217)	66.4	13.8	15.7	22.1	6.9	7.8	23.5	18.4	1.8	1.4	2.3
東野(n=48)	72.9	14.6	10.4	8.3	4.2	8.3	39.6	22.9	4.2	2.1	2.1
三郷町(n=77)	67.5	9.1	9.1	42.9	1.3	16.9	19.5	20.8	0.0	1.3	1.3
武並町(n=76)	68.4	19.7	13.2	28.9	2.6	10.5	14.5	17.1	3.9	1.3	0.0
笠置町(n=38)	52.6	7.9	15.8	55.3	0.0	7.9	18.4	10.5	2.6	2.6	2.6
中野方町(n=48)	62.5	12.5	22.9	35.4	2.1	20.8	14.6	10.4	2.1	0.0	0.0
飯地町(n=38)	52.6	5.3	18.4	57.9	2.6	18.4	13.2	10.5	2.6	5.3	0.0
岩村町(n=116)	57.8	14.7	8.6	25.9	4.3	11.2	25.0	18.1	3.4	3.4	3.4
山岡町(n=125)	57.6	12.8	14.4	30.4	4.0	9.6	20.0	16.8	3.2	3.2	4.0
明智町(n=172)	58.7	8.1	15.1	43.6	2.9	12.8	15.1	17.4	1.7	1.2	4.7
串原(n=54)	46.3	3.7	3.7	63.0	1.9	20.4	11.1	13.0	0.0	0.0	11.1
上矢作町(n=63)	61.9	3.2	9.5	52.4	3.2	9.5	12.7	14.3	1.6	6.3	6.3

火災や救急に対する不安内容

【問16】火災や救急に対して不安に感じていることはありますか？

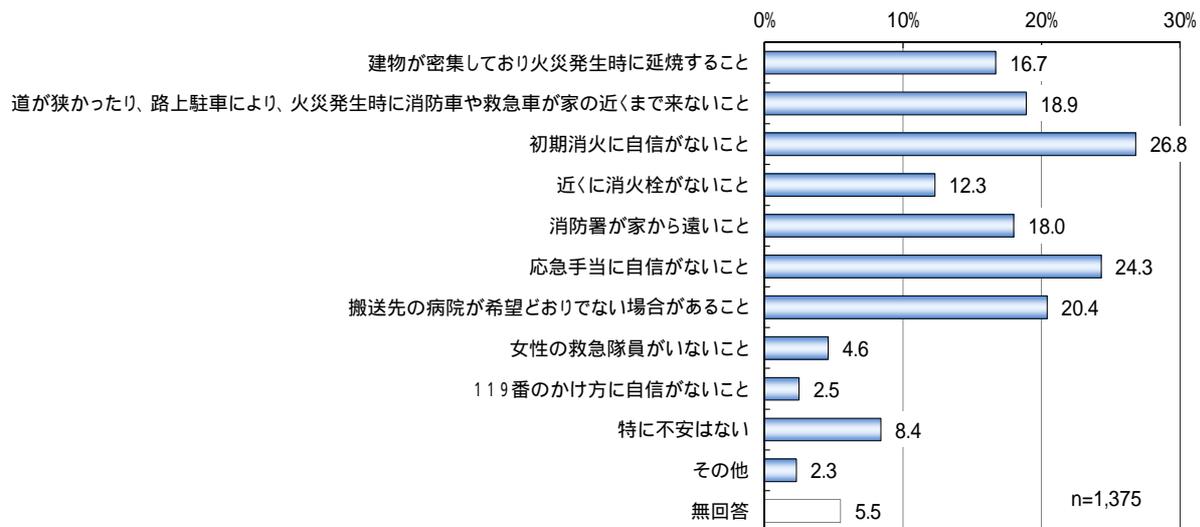
複数回答：2つまで

全体では「初期消火に自信がないこと」が26.8%と最も高く、次いで「応急手当に自信がないこと」が24.3%、「搬送先の病院が希望どおりでない場合があること」が20.4%の順となっています。一方、「特に不安はない」は8.4%となっています。

性別でみると、男性では「道が狭かったり、路上駐車が多かったりして、火災発生時に消防車や救急車が家の近くまで来ないこと」の割合が高く、女性では「初期消火に自信がないこと」の割合が高くなっています。

年齢別でみると、50歳代、60歳代では「搬送先の病院が希望どおりでない場合があること」の割合が、他の年代と比べ高くなっています。

居住地別でみると、飯地町、中野方町、串原では「消防署が家から遠いこと」が5割以上と、他の地区に比べ高くなっています。



	建物が密集しており火災発生時に延焼すること	道が狭かったり、路上駐車が多かったりして、火災発生時に消防車や救急車が家の近くまで来ないこと	初期消火に自信がないこと	近くに消火栓がないこと	消防署が家から遠いこと	応急手当に自信がないこと	搬送先の病院が希望どおりでない場合があること	女性の救急隊員がいないこと	119番のかけ方に自信がないこと	特に不安はない	その他	無回答
全体(n=1,375)	16.7	18.9	26.8	12.3	18.0	24.3	20.4	4.6	2.5	8.4	2.3	5.5
性別												
男性(n=595)	15.8	21.7	21.3	14.8	19.8	23.5	21.2	4.9	1.7	8.9	2.4	4.4
女性(n=769)	17.4	16.8	30.9	10.1	16.6	25.2	19.6	4.4	3.3	7.9	2.3	6.2
年齢別												
20～29歳(n=96)	21.9	21.9	30.2	11.5	19.8	32.3	11.5	4.2	3.1	7.3	2.1	0.0
30～39歳(n=128)	13.3	21.1	33.6	7.8	16.4	35.9	14.8	5.5	3.9	7.8	3.9	0.8
40～49歳(n=165)	18.2	17.6	24.8	12.7	18.8	24.8	16.4	2.4	1.2	10.9	1.8	3.0
50～59歳(n=233)	18.5	17.6	21.9	14.2	21.9	24.0	23.6	5.2	0.9	7.7	1.3	4.7
60～69歳(n=294)	16.0	17.7	22.1	15.0	21.1	20.1	24.5	5.1	2.4	9.2	2.4	5.1
70歳以上(n=447)	15.9	19.9	30.4	10.7	13.6	22.6	20.8	4.7	3.6	7.6	2.7	8.7
居住地別												
大井町(n=292)	27.4	28.8	26.0	14.7	5.1	23.3	16.4	4.8	2.1	6.2	3.8	2.7
長島町(n=217)	23.5	17.1	30.4	18.4	2.3	24.0	19.4	6.0	0.9	10.6	3.2	4.1
東野(n=48)	10.4	18.8	25.0	18.8	8.3	27.1	18.8	10.4	2.1	14.6	2.1	6.3
三郷町(n=77)	5.2	16.9	26.0	13.0	39.0	23.4	22.1	3.9	2.6	3.9	0.0	3.9
武並町(n=76)	9.2	14.5	30.3	17.1	30.3	25.0	15.8	2.6	2.6	5.3	0.0	7.9
笠置町(n=38)	2.6	15.8	31.6	5.3	39.5	28.9	5.3	2.6	5.3	13.2	0.0	5.3
中野方町(n=48)	2.1	20.8	14.6	12.5	54.2	31.3	14.6	6.3	0.0	4.2	0.0	8.3
飯地町(n=38)	0.0	18.4	18.4	18.4	71.1	13.2	18.4	5.3	2.6	0.0	7.9	0.0
岩村町(n=116)	24.1	19.8	30.2	6.9	7.8	21.6	24.1	4.3	1.7	6.9	0.0	5.2
山岡町(n=125)	7.2	8.0	31.2	5.6	24.8	33.6	32.0	4.8	4.0	9.6	1.6	2.4
明智町(n=172)	19.2	16.3	26.7	8.7	7.6	24.4	26.2	3.5	4.7	12.8	0.6	9.9
串原(n=54)	5.6	11.1	16.7	7.4	53.7	27.8	24.1	0.0	1.9	3.7	5.6	9.3
上矢作町(n=63)	11.1	20.6	20.6	4.8	28.6	14.3	9.5	4.8	4.8	12.7	6.3	12.7

(6) 公共交通について

【問17】あなたは今後、どのような公共交通サービスが充実されることを望みますか？

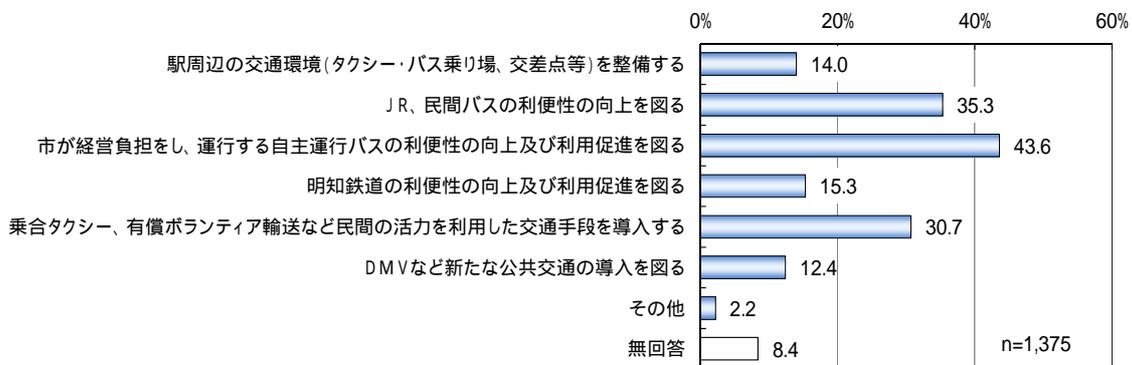
複数回答：2つまで

全体では「市が経営負担をし、運行する自主運行バスの利便性の向上及び利用促進を図る」が43.6%と最も高く、次いで「JR、民間バスの利便性の向上を図る」が35.3%、「乗合タクシー、有償ボランティア輸送など民間の活力を利用した交通手段を導入する」が30.7%の順となっています。

性別でみると、男性・女性ともに「市が経営負担をし、運行する自主運行バスの利便性の向上及び利用促進を図る」の割合が高くなっています。

年齢別でみると、年代が低いほど「駅周辺の交通環境(タクシー・バス乗り場、交差点等)を整備する」、「JR、民間バスの利便性の向上を図る」の割合が高く、年代が高いほど「市が経営負担をして運行している自主運行バスの利便性の向上及び利用促進を図る」、「乗合タクシー、有償ボランティア輸送など民間の活力を利用した交通手段を導入する」の割合が高くなる傾向となっています。

居住地別にみると、岩村町では「明知鉄道の利便性の向上及び利用促進を図る」が約5割と、他の地区に比べ高くなっています。



		駅周辺の交通環境(タクシー・バス乗り場、交差点等)を整備する	JR、民間バスの利便性の向上を図る	市が経営負担をして運行している自主運行バスの利便性の向上及び利用促進を図る	明知鉄道の利便性の向上及び利用促進を図る	乗合タクシー、有償ボランティア輸送など民間の活力を利用した交通手段を導入する	DMVなど新たな公共交通の導入を図る	その他	無回答
全体(n=1,375)		14.0	35.3	43.6	15.3	30.7	12.4	2.2	8.4
性別	男性(n=595)	16.6	34.8	46.6	16.5	29.7	13.8	2.4	5.5
	女性(n=769)	12.0	35.9	41.5	14.7	31.3	11.1	2.1	10.4
年齢別	20～29歳(n=96)	25.0	63.5	32.3	14.6	14.6	10.4	4.2	1.0
	30～39歳(n=128)	21.1	56.3	33.6	18.8	14.1	13.3	0.8	3.1
	40～49歳(n=165)	17.0	40.6	32.1	17.6	23.0	17.0	3.0	8.5
	50～59歳(n=233)	13.7	37.8	47.6	11.2	33.5	14.2	2.1	5.2
	60～69歳(n=294)	12.6	26.9	49.3	12.9	35.4	12.6	1.7	6.8
	70歳以上(n=447)	9.8	26.2	47.9	17.9	37.1	9.4	2.2	13.2
居住地別	大井町(n=292)	21.6	46.6	36.0	6.8	28.4	12.3	3.8	6.2
	長島町(n=217)	20.7	42.4	34.1	6.0	33.6	12.9	3.2	6.0
	東野(n=48)	18.8	31.3	33.3	18.8	39.6	10.4	2.1	10.4
	三郷町(n=77)	9.1	46.8	45.5	2.6	41.6	5.2	1.3	6.5
	武並町(n=76)	15.8	32.9	52.6	3.9	35.5	7.9	2.6	5.3
	笠置町(n=38)	2.6	26.3	52.6	2.6	39.5	5.3	2.6	15.8
	中野方町(n=48)	22.9	41.7	54.2	6.3	18.8	2.1	2.1	8.3
	飯地町(n=38)	5.3	36.8	52.6	2.6	44.7	10.5	2.6	7.9
	岩村町(n=116)	8.6	22.4	38.8	50.9	22.4	16.4	0.0	7.8
	山岡町(n=125)	9.6	22.4	52.8	23.2	28.8	16.8	0.8	8.0
	明智町(n=172)	7.0	37.2	41.3	34.9	23.3	12.8	1.7	10.5
	串原(n=54)	7.4	11.1	64.8	7.4	42.6	16.7	1.9	13.0
	上矢作町(n=63)	6.3	19.0	68.3	11.1	28.6	15.9	0.0	15.9

(7) 産業振興について

【問18】「活力あるまち」にするために、どのような取り組みが重要だと思いますか？

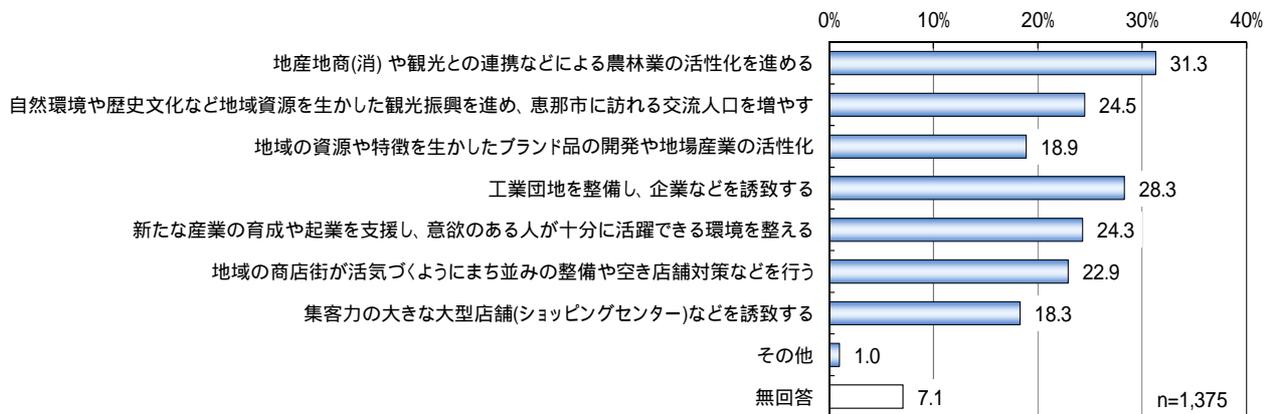
複数回答：2つまで

全体では「地産地商(消)や観光との連携などによる農林業の活性化を進める」が31.3%と最も高く、次いで「工業団地を整備し、企業などを誘致する」が28.3%、「自然環境や歴史文化など地域資源を生かした観光振興を進め、恵那市に訪れる交流人口を増やす」が24.5%の順となっています。

性別でみると、男性では「工業団地を整備し、企業などを誘致する」、女性では「集客力の大きな大型店舗(ショッピングセンター)などを誘致する」の割合が高くなっています。

年齢別でみると、年代が低いほど「集客力の大きな大型店舗(ショッピングセンター)などを誘致する」の割合が高くなる傾向があります。

居住地別にみると、飯地町では「自然環境や歴史文化など地域資源を生かした観光振興を進め、恵那市に訪れる交流人口を増やす」の割合が4割強と他の地区に比べ高くなっています。



	地産地商(消)や観光との連携などによる農林業の活性化を進める	自然環境や歴史文化など地域資源を生かした観光振興を進め、恵那市に訪れる交流人口を増やす	地域の資源や特徴を生かしたブランド品の開発や地場産業の活性化	工業団地を整備し、企業などを誘致する	新たな産業の育成や起業を支援し、意欲のある人が十分に活躍できる環境を整える	地域の商店街が活気づくようまち並みの整備や空き店舗対策などを行う	集客力の大きな大型店舗(ショッピングセンター)などを誘致する	その他	無回答	
全体(n=1,375)	31.3	24.5	18.9	28.3	24.3	22.9	18.3	1.0	7.1	
性別	男性(n=595)	30.6	26.1	21.0	33.6	27.2	22.7	14.3	1.0	3.5
	女性(n=769)	32.1	23.1	17.2	24.4	22.0	23.4	21.2	1.0	9.5
年齢別	20～29歳(n=96)	24.0	21.9	24.0	22.9	26.0	20.8	38.5	2.1	0.0
	30～39歳(n=128)	28.9	21.9	14.1	32.0	22.7	21.1	40.6	1.6	0.0
	40～49歳(n=165)	32.1	20.6	23.0	30.3	18.2	23.0	30.9	0.0	3.6
	50～59歳(n=233)	26.2	21.9	21.9	33.0	24.5	23.2	24.5	2.1	3.0
	60～69歳(n=294)	35.0	27.2	18.0	29.9	27.2	27.6	7.8	0.7	5.8
	70歳以上(n=447)	33.8	26.8	16.6	24.6	25.1	21.3	6.7	0.7	13.6
居住地別	大井町(n=292)	33.6	24.0	19.2	27.4	21.9	27.7	19.5	0.7	4.5
	長島町(n=217)	30.9	24.9	21.2	30.9	19.8	25.8	20.7	2.3	5.1
	東野(n=48)	29.2	25.0	16.7	16.7	35.4	25.0	20.8	4.2	6.3
	三郷町(n=77)	24.7	19.5	20.8	36.4	33.8	15.6	24.7	1.3	3.9
	武並町(n=76)	36.8	17.1	13.2	26.3	31.6	21.1	23.7	0.0	9.2
	笠置町(n=38)	34.2	18.4	23.7	26.3	26.3	13.2	7.9	0.0	13.2
	中野方町(n=48)	29.2	33.3	20.8	37.5	10.4	14.6	22.9	0.0	8.3
	飯地町(n=38)	34.2	42.1	21.1	18.4	34.2	7.9	15.8	7.9	0.0
	岩村町(n=116)	24.1	31.9	26.7	28.4	22.4	29.3	13.8	0.9	4.3
	山岡町(n=125)	25.6	20.0	15.2	38.4	30.4	12.0	21.6	0.0	7.2
	明智町(n=172)	28.5	23.8	14.0	29.7	21.5	33.7	15.7	0.0	7.6
	串原(n=54)	46.3	25.9	14.8	18.5	20.4	11.1	9.3	0.0	16.7
	上矢作町(n=63)	44.4	22.2	19.0	12.7	30.2	12.7	6.3	0.0	19.0

(8) 学校教育について

【問19】現在の小中学校教育を充実するために、どのようなことに力を入れるべきと思いますか？

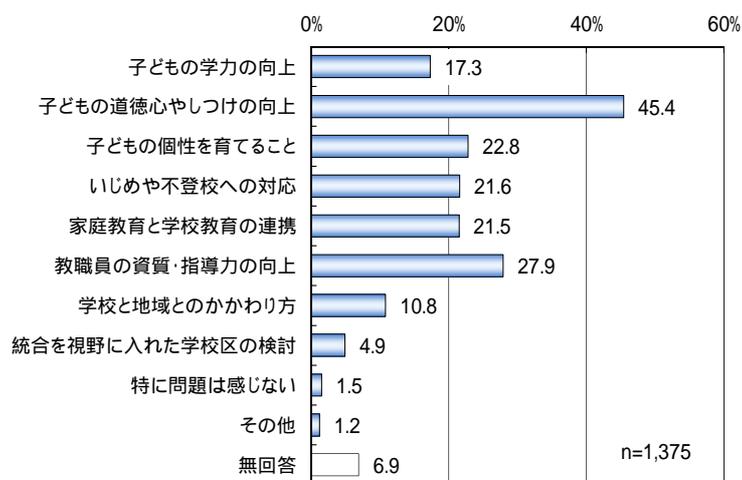
複数回答：2つまで

全体では「子どもの道徳心やしつけの向上」が45.4%と最も高く、次いで「教職員の資質・指導力の向上」が27.9%、「子どもの個性を育てること」が22.8%の順となっています。一方、「特に問題は感じない」は1.5%となっています。

性別でみると、男性・女性ともに「子どもの道徳心やしつけの向上」の割合が高くなっています。

年齢別でみると、年代が低いほど「いじめや不登校への対応」の割合が高くなっています。40歳代では「子どもの学力の向上」の割合が、他の年代に比べ高くなっています。

居住地別でみると、中野方町では「子どもの個性を育てること」が4割弱、山岡町では「家庭教育と学校教育の連携」の割合が3割弱と、他の地区に比べ高くなっています。



	子どもの学力の向上	子どもの道徳心やしつけの向上	子どもの個性を育てること	いじめや不登校への対応	家庭教育と学校教育の連携	教職員の資質・指導力の向上	学校と地域とのかかわり方	統合を視野に入れた学校区の検討	特に問題は感じない	その他	無回答
全体(n=1,375)	17.3	45.4	22.8	21.6	21.5	27.9	10.8	4.9	1.5	1.2	6.9
性別											
男性(n=595)	19.0	48.6	23.2	20.2	20.2	27.1	11.9	6.6	1.3	2.0	4.4
女性(n=769)	16.3	42.8	22.5	22.8	22.4	28.6	9.8	3.8	1.6	0.7	8.7
年齢別											
20～29歳(n=96)	17.7	41.7	29.2	32.3	15.6	30.2	11.5	1.0	3.1	3.1	0.0
30～39歳(n=128)	23.4	49.2	24.2	32.0	20.3	21.9	10.9	4.7	1.6	2.3	0.8
40～49歳(n=165)	34.5	40.0	21.2	26.1	11.5	28.5	12.7	5.5	1.2	1.2	2.4
50～59歳(n=233)	15.5	40.8	24.9	25.8	22.7	33.9	12.9	4.3	0.9	1.3	4.3
60～69歳(n=294)	11.6	47.6	24.8	16.0	22.1	36.1	11.9	6.1	1.0	0.7	5.8
70歳以上(n=447)	14.3	47.9	19.5	16.3	25.5	20.6	8.1	5.4	1.8	0.9	13.2
居住地別											
大井町(n=292)	17.5	48.6	20.2	27.4	17.8	29.8	11.3	4.8	2.1	1.0	3.1
長島町(n=217)	19.4	45.6	24.0	18.0	24.0	33.2	8.8	4.6	1.4	2.3	4.1
東野(n=48)	25.0	41.7	18.8	16.7	18.8	27.1	10.4	6.3	2.1	2.1	10.4
三郷町(n=77)	18.2	49.4	26.0	27.3	20.8	27.3	15.6	0.0	0.0	0.0	3.9
武並町(n=76)	11.8	51.3	18.4	25.0	19.7	34.2	10.5	1.3	0.0	0.0	7.9
笠置町(n=38)	10.5	28.9	18.4	26.3	15.8	26.3	13.2	10.5	2.6	2.6	15.8
中野方町(n=48)	20.8	60.4	39.6	14.6	10.4	22.9	6.3	4.2	0.0	2.1	4.2
飯地町(n=38)	7.9	55.3	18.4	13.2	23.7	28.9	10.5	7.9	0.0	2.6	7.9
岩村町(n=116)	15.5	46.6	21.6	25.9	22.4	29.3	10.3	1.7	0.9	2.6	6.9
山岡町(n=125)	16.0	44.0	24.8	19.2	29.6	25.6	12.0	2.4	1.6	0.8	6.4
明智町(n=172)	21.5	43.0	23.3	23.8	20.9	22.1	9.3	4.1	1.2	0.0	10.5
串原(n=54)	13.0	31.5	24.1	13.0	24.1	18.5	16.7	18.5	1.9	0.0	13.0
上矢作町(n=63)	17.5	28.6	25.4	7.9	23.8	23.8	9.5	14.3	4.8	1.6	14.3

(9) 生涯学習について

【問20】生涯を通じた学習を充実させるために特に力を入れるべきことは何だと思えますか？

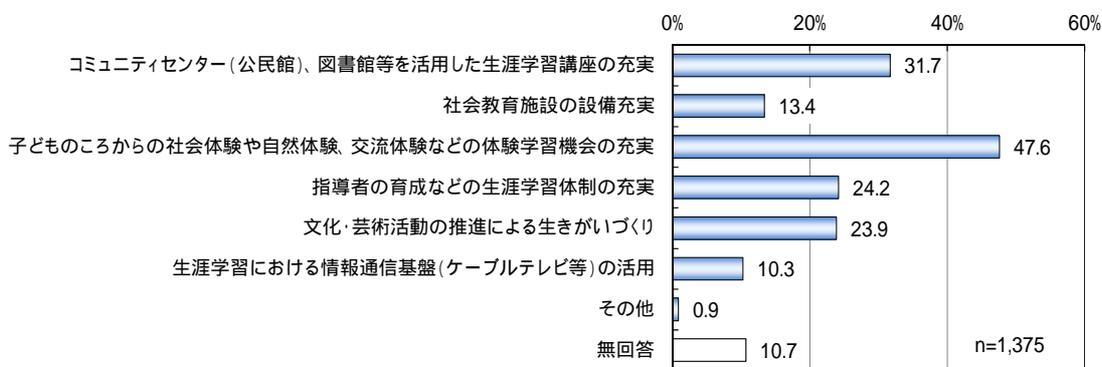
複数回答：2つまで

全体では「子どものころからの社会体験や自然体験、交流体験などの体験学習機会の充実」が47.6%と最も高く、次いで「コミュニティセンター(公民館)、図書館等を活用した生涯学習講座の充実」が31.7%、「指導者の育成などの生涯学習体制の充実」が24.2%の順となっています。

性別でみると、男性・女性ともに「子どものころからの社会体験や自然体験、交流体験などの体験学習機会の充実」の割合が高くなっています。

年齢別でみると、年代が低いほど「子どものころからの社会体験や自然体験、交流体験などの体験学習機会の充実」の割合が高くなる傾向となっています。

居住地別でみると、飯地町では「指導者の育成などの生涯学習体制の充実」の割合が4割強、また、中野方町、串原では「文化・芸術活動の推進による生きがいがづくり」の割合が3割強と、他の地区に比べ高くなっています。



	コミュニティセンター(公民館)、図書館等を活用した生涯学習講座の充実	社会教育施設の設備充実	子どものころからの社会体験や自然体験、交流体験などの体験学習機会の充実	指導者の育成などの生涯学習体制の充実	文化・芸術活動の推進による生きがいがづくり	生涯学習における情報通信基盤(ケーブルテレビ等)の活用	その他	無回答
全体(n=1,375)	31.7	13.4	47.6	24.2	23.9	10.3	0.9	10.7
性別								
男性(n=595)	29.6	17.5	47.7	27.7	22.4	12.4	1.2	7.6
女性(n=769)	33.4	10.3	47.6	21.5	25.2	8.6	0.8	13.0
年齢別								
20～29歳(n=96)	37.5	12.5	63.5	18.8	24.0	3.1	3.1	1.0
30～39歳(n=128)	35.9	12.5	65.6	21.1	21.9	9.4	0.0	3.1
40～49歳(n=165)	35.2	13.3	47.3	24.2	23.6	9.1	0.6	7.3
50～59歳(n=233)	36.5	15.9	45.9	22.3	28.3	12.4	0.4	5.6
60～69歳(n=294)	31.6	13.6	46.6	26.2	25.5	10.2	0.7	9.2
70歳以上(n=447)	25.7	12.5	41.2	26.6	21.3	11.4	1.3	19.0
居住地別								
大井町(n=292)	33.2	14.7	47.6	25.3	26.0	7.9	1.0	7.5
長島町(n=217)	35.9	15.2	51.2	24.4	25.8	11.1	0.5	5.1
東野(n=48)	37.5	10.4	47.9	29.2	22.9	4.2	2.1	12.5
三郷町(n=77)	29.9	11.7	49.4	28.6	18.2	16.9	2.6	7.8
武並町(n=76)	34.2	14.5	48.7	18.4	28.9	6.6	0.0	13.2
笠置町(n=38)	28.9	2.6	42.1	23.7	15.8	5.3	2.6	26.3
中野方町(n=48)	33.3	16.7	52.1	12.5	31.3	4.2	0.0	8.3
飯地町(n=38)	23.7	13.2	42.1	36.8	18.4	18.4	2.6	10.5
岩村町(n=116)	29.3	14.7	46.6	23.3	25.0	11.2	0.9	12.1
山岡町(n=125)	27.2	11.2	46.4	24.0	24.0	14.4	0.0	10.4
明智町(n=172)	33.7	12.8	45.3	25.6	16.9	11.6	1.7	14.0
串原(n=54)	29.6	9.3	46.3	13.0	31.5	9.3	0.0	18.5
上矢作町(n=63)	22.2	14.3	46.0	27.0	23.8	9.5	0.0	17.5

(10) 市民参加・市民協働について

市民参加・市民協働の進捗状況

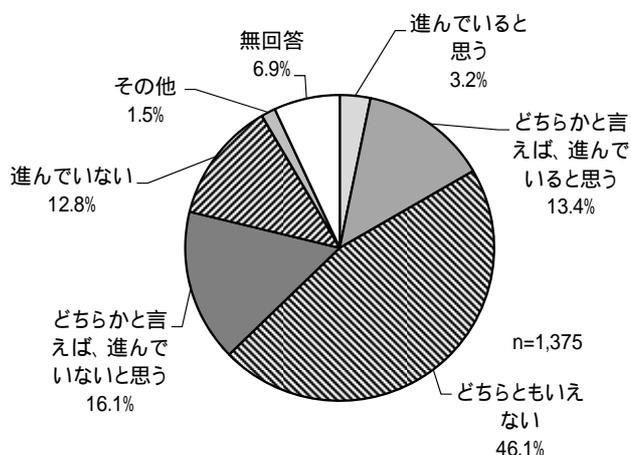
【問21】合併後、各地域に地域自治区が設けられるなど、市民と行政の協働による地域づくりが進められつつあります。この市民と行政の新しい関係づくりは進んでいると思いますか？ 単数回答

全体では「進んでいると思う」「どちらかと言えば、進んでいると思う」を合わせると16.6%となっています。一方、「進んでいない」「どちらかと言えば、進んでいないと思う」を合わせると28.9%となっています。

性別でみると、男性・女性ともに「どちらともいえない」の割合が高くなっています。

年齢別にみると、年代が低いほど「どちらともいえない」の割合が高くなる傾向にあります。

居住地別でみると、東野、笠置町、中野方町では「進んでいると思う」「どちらかと言えば、進んでいると思う」を合わせた割合が、「進んでいない」「どちらかと言えば、進んでいないと思う」を合わせた割合より高くなっています。



		進んでいると思う	どちらかと言えば、進んでいると思う	どちらともいえない	どちらかと言えば、進んでいないと思う	進んでいない	その他	無回答
全体(n=1,375)		3.2	13.4	46.1	16.1	12.8	1.5	6.9
性別	男性(n=595)	3.9	14.5	43.8	17.1	14.3	2.4	4.0
	女性(n=769)	2.6	12.6	48.1	15.3	11.6	0.8	9.0
年齢別	20～29歳(n=96)	0.0	12.5	63.5	17.7	6.3	0.0	0.0
	30～39歳(n=128)	0.8	11.7	66.4	10.9	8.6	0.8	0.8
	40～49歳(n=165)	1.8	10.9	50.4	14.5	15.2	2.4	4.8
	50～59歳(n=233)	0.9	12.4	49.8	17.6	13.3	1.3	4.7
	60～69歳(n=294)	3.1	12.2	45.3	18.7	13.9	1.7	5.1
	70歳以上(n=447)	6.3	16.6	34.0	15.4	13.6	1.6	12.5
居住地別	大井町(n=292)	2.1	13.7	53.0	13.7	11.0	2.4	4.1
	長島町(n=217)	5.1	17.1	48.3	14.3	8.3	1.4	5.5
	東野(n=48)	4.2	16.7	47.9	10.4	8.3	0.0	12.5
	三郷町(n=77)	2.6	13.0	59.7	9.1	6.5	3.9	5.2
	武並町(n=76)	2.6	10.5	51.4	17.1	11.8	0.0	6.6
	笠置町(n=38)	7.9	13.2	52.6	2.6	5.3	2.6	15.8
	中野方町(n=48)	6.3	16.7	62.4	4.2	2.1	0.0	8.3
	飯地町(n=38)	10.5	15.8	42.1	15.8	13.2	2.6	0.0
	岩村町(n=116)	1.7	15.5	36.3	22.4	15.5	1.7	6.9
	山岡町(n=125)	1.6	13.6	41.6	20.0	17.6	0.0	5.6
	明智町(n=172)	0.6	5.8	38.4	25.0	20.9	1.2	8.1
	串原(n=54)	9.3	11.1	35.1	14.8	16.7	1.9	11.1
	上矢作町(n=63)	0.0	17.5	25.4	20.6	22.2	0.0	14.3

地域づくり活動への参加意向

【問 2 2】あなたは地域で行っている各種地域づくり活動に参加したいと思いますか？

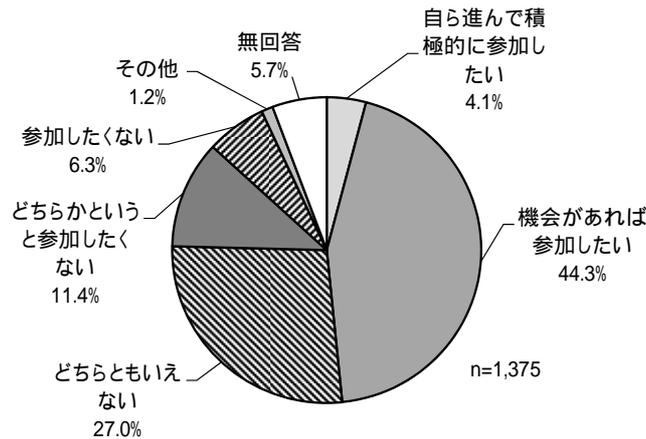
単数回答

全体では「自ら進んで積極的に参加したい」「機会があれば参加したい」を合わせた参加意向のある人は 48.4% となっています。一方、「参加したくない」「どちらかというに参加したくない」を合わせた参加意向のない人は 17.7% となっています。

性別でみると、男性・女性ともに「機会があれば参加したい」の割合が高くなっています。

年齢別でみると、年代が高いほど参加意向のある人の割合が高くなる傾向となっています。

居住地別でみると、大井町、東野、三郷町、山岡町で参加意向のない人の割合が 2 割以上と、他の地区と比べ高くなっています。



		自ら進んで積極的に参加したい	機会があれば参加したい	どちらともいえない	どちらかというに参加したくない	参加したくない	その他	無回答
全体(n=1,375)		4.1	44.3	27.0	11.4	6.3	1.2	5.7
性別	男性(n=595)	6.1	44.4	26.7	11.1	6.6	1.7	3.4
	女性(n=769)	2.7	43.9	27.4	11.6	6.2	0.8	7.4
年齢別	20～29歳(n=96)	3.1	35.5	30.2	22.9	8.3	0.0	0.0
	30～39歳(n=128)	0.8	42.9	29.7	16.4	10.2	0.0	0.0
	40～49歳(n=165)	1.8	41.3	32.1	14.5	8.5	0.0	1.8
	50～59歳(n=233)	1.3	44.1	30.5	12.9	6.9	0.4	3.9
	60～69歳(n=294)	5.4	50.8	26.2	7.1	3.7	1.0	5.8
	70歳以上(n=447)	6.9	43.4	22.8	8.5	5.6	2.5	10.3
居住地別	大井町(n=292)	3.4	42.9	26.0	13.4	9.2	2.4	2.7
	長島町(n=217)	6.0	49.2	24.9	10.1	6.5	0.5	2.8
	東野(n=48)	2.1	35.3	25.0	16.7	12.5	2.1	6.3
	三郷町(n=77)	1.3	38.9	29.9	20.8	5.2	1.3	2.6
	武並町(n=76)	7.9	39.5	34.2	7.9	3.9	0.0	6.6
	笠置町(n=38)	5.3	49.9	15.8	15.8	0.0	0.0	13.2
	中野方町(n=48)	4.2	52.0	20.8	10.4	6.3	0.0	6.3
	飯地町(n=38)	7.9	60.5	13.2	2.6	10.5	0.0	5.3
	岩村町(n=116)	5.2	48.2	25.0	5.2	7.8	1.7	6.9
	山岡町(n=125)	2.4	32.0	33.6	19.2	6.4	1.6	4.8
	明智町(n=172)	1.7	43.7	33.1	9.3	2.9	0.6	8.7
	串原(n=54)	7.4	49.9	24.1	3.7	3.7	1.9	9.3
	上矢作町(n=63)	3.2	47.6	25.4	6.3	3.2	0.0	14.3

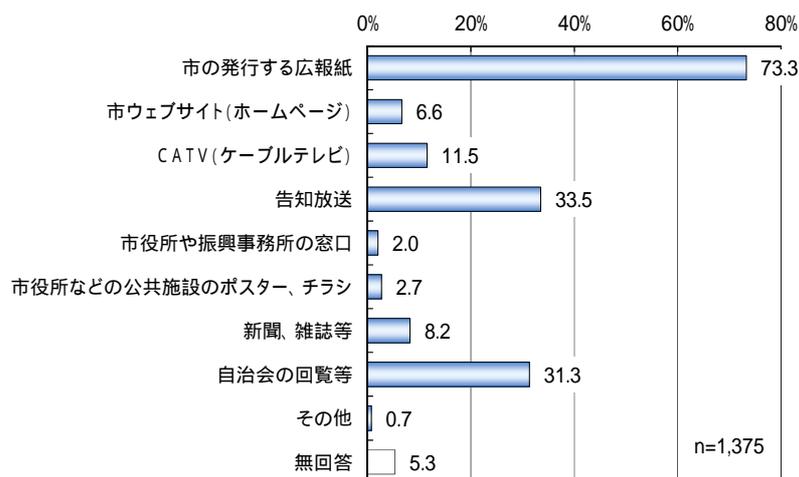
市政情報の取得手段

【問23】市ではケーブルテレビや告知放送受信機の整備を進め、各種媒体を使って情報の発信を行っています。主にどのような方法で市政の情報を入手されていますか？ 複数回答：2つまで

全体では「市の発行する広報紙」が73.3%と最も高く、次いで「告知放送」が33.5%、「自治会の回覧等」が31.3%の順となっています。

性別でみると、男性・女性ともに「市の発行する広報紙」の割合が高くなっています。

居住地別でみると、飯地町では「CATV(ケーブルテレビ)」の割合が3割弱、また、東野、中野方町、飯地町、岩村町、串原では「告知放送」の割合が4割以上と、他の地区に比べ高くなっています。



	市の発行する広報紙	市ウェブサイト(ホームページ)	CATV(ケーブルテレビ)	告知放送	市役所や振興事務所の窓口	市役所などの公共施設のポスター、チラシ	新聞、雑誌等	自治会の回覧等	その他	無回答	
全体(n=1,375)	73.3	6.6	11.5	33.5	2.0	2.7	8.2	31.3	0.7	5.3	
性別	男性(n=595)	73.8	8.4	13.1	32.1	2.2	2.4	8.6	32.1	1.2	3.2
	女性(n=769)	73.2	5.3	10.0	34.9	1.8	2.9	7.8	30.8	0.3	6.8
年齢別	20～29歳(n=96)	56.3	11.5	11.5	27.1	4.2	6.3	10.4	28.1	0.0	2.1
	30～39歳(n=128)	78.1	13.3	14.1	34.4	0.8	3.1	6.3	19.5	0.8	1.6
	40～49歳(n=165)	75.8	14.5	9.7	34.5	3.6	2.4	4.2	27.3	1.2	2.4
	50～59歳(n=233)	76.4	6.9	12.9	37.8	1.3	3.0	9.0	29.2	0.4	3.0
	60～69歳(n=294)	78.9	4.4	11.2	37.8	1.7	2.4	9.2	30.6	1.4	4.1
	70歳以上(n=447)	70.0	2.2	10.5	29.8	2.0	2.0	8.5	38.7	0.2	9.4
	居住地別	大井町(n=292)	75.0	13.0	5.5	24.0	2.1	3.8	8.9	33.2	0.7
長島町(n=217)		78.8	6.0	9.7	32.7	1.8	4.1	9.2	34.1	1.4	2.3
東野(n=48)		62.5	4.2	12.5	45.8	0.0	4.2	4.2	33.3	0.0	6.3
三郷町(n=77)		70.1	6.5	14.3	35.1	3.9	0.0	9.1	31.2	0.0	3.9
武並町(n=76)		76.3	6.6	7.9	36.8	1.3	2.6	11.8	21.1	2.6	3.9
笠置町(n=38)		68.4	7.9	15.8	34.2	2.6	0.0	0.0	21.1	2.6	13.2
中野方町(n=48)		77.1	4.2	12.5	41.7	4.2	2.1	6.3	27.1	0.0	6.3
飯地町(n=38)		71.1	0.0	26.3	47.4	5.3	0.0	2.6	31.6	0.0	0.0
岩村町(n=116)		68.1	4.3	13.8	40.5	3.4	3.4	9.5	35.3	0.0	4.3
山岡町(n=125)		73.6	4.8	12.0	35.2	1.6	2.4	8.8	31.2	0.0	4.0
明智町(n=172)		72.1	5.8	13.4	33.1	1.2	1.7	8.1	31.4	0.0	8.7
串原(n=54)		75.9	1.9	14.8	44.4	1.9	1.9	7.4	22.2	0.0	11.1
上矢作町(n=63)		69.8	1.6	15.9	27.0	0.0	1.6	4.8	34.9	1.6	15.9

意見反映に必要なこと

【問24】市民の意見を市政に反映するために、何が必要だと思いますか？

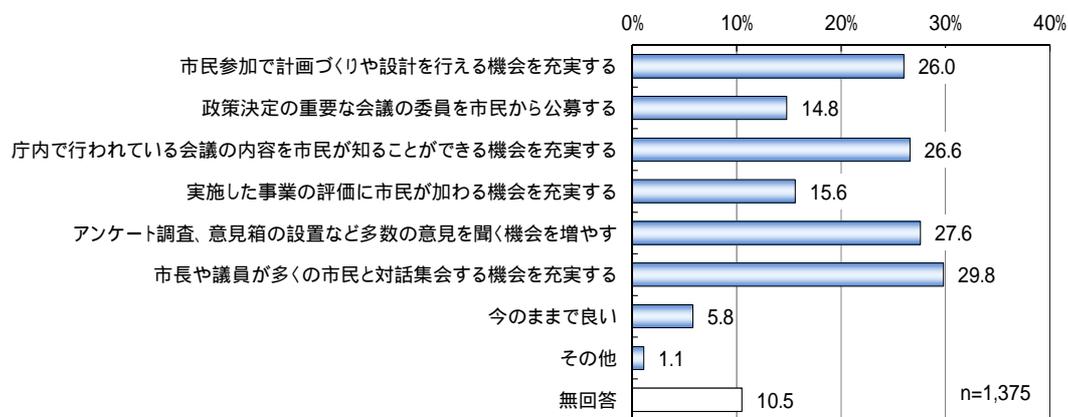
複数回答：2つまで

全体では「市長や議員が多く多くの市民と対話集会する機会を充実する」が29.8%と最も高く、次いで「アンケート調査、意見箱の設置など多数の意見を聞く機会を増やす」が27.6%、「庁内で行われている会議の内容を市民が知ることができる機会を充実する」が26.6%の順となっています。一方、「今のままでよい」は5.8%となっています。

性別でみると、男性では「市長や議員が多く多くの市民と対話集会する機会を充実する」、女性では「アンケート調査、意見箱の設置など多数の意見を聞く機会を増やす」の割合が最も高くなっています。

年齢別でみると、30歳代では「市民参加で計画づくりや設計を行える機会を充実する」、60歳代では「庁内で行われている会議の内容を市民が知ることができる機会を充実する」の割合が最も高くなっています。

居住地別でみると、飯地町、岩村町、上矢作町では「市長や議員が多く多くの市民と対話集会する機会を充実する」の割合が4割強と、他の地区に比べ高くなっています。



	市民参加で計画づくりや設計を行える機会を充実する	政策決定の重要な会議の委員を市民から公募する	庁内で行われている会議の内容を市民が知ることができる機会を充実する	実施した事業の評価に市民が加わる機会を充実する	アンケート調査、意見箱の設置など多数の意見を聞く機会を増やす	市長や議員が多く多くの市民と対話集会する機会を充実する	今のままでよい	その他	無回答	
全体(n=1,375)	26.0	14.8	26.6	15.6	27.6	29.8	5.8	1.1	10.5	
性別	男性(n=595)	27.7	19.0	29.1	16.8	25.9	31.1	5.4	1.8	6.6
	女性(n=769)	25.1	11.7	24.6	14.6	28.7	28.6	6.0	0.5	13.5
年齢別	20～29歳(n=96)	27.1	10.4	21.9	15.6	37.5	33.3	6.3	1.0	2.1
	30～39歳(n=128)	34.4	18.8	21.1	17.2	32.8	28.1	4.7	0.8	3.9
	40～49歳(n=165)	27.3	14.5	26.7	17.6	28.5	26.7	6.1	1.2	6.1
	50～59歳(n=233)	29.2	16.7	29.6	18.9	27.5	30.0	4.3	0.9	5.2
	60～69歳(n=294)	25.9	14.3	32.0	20.7	22.8	29.3	4.1	1.0	10.5
	70歳以上(n=447)	22.1	14.3	23.7	9.4	26.6	30.9	7.8	1.3	18.1
居住地別	大井町(n=292)	27.7	18.2	25.3	19.9	28.8	25.0	6.8	1.7	5.5
	長島町(n=217)	32.3	13.4	25.8	15.7	27.6	28.1	6.9	1.8	7.4
	東野(n=48)	29.2	20.8	14.6	18.8	29.2	29.2	6.3	0.0	18.8
	三郷町(n=77)	26.0	19.5	27.3	19.5	31.2	23.4	3.9	1.3	10.4
	武並町(n=76)	23.7	10.5	31.6	11.8	30.3	32.9	3.9	0.0	13.2
	笠置町(n=38)	34.2	5.3	18.4	5.3	21.1	18.4	15.8	0.0	21.1
	中野方町(n=48)	33.3	10.4	29.2	12.5	33.3	31.3	4.2	2.1	6.3
	飯地町(n=38)	15.8	21.1	28.9	21.1	23.7	42.1	0.0	2.6	13.2
	岩村町(n=116)	25.9	15.5	31.0	15.5	24.1	43.1	2.6	0.9	6.9
	山岡町(n=125)	18.4	16.8	32.8	12.8	28.0	22.4	4.8	1.6	12.8
	明智町(n=172)	21.5	12.2	25.0	14.0	25.6	34.9	7.0	0.0	14.0
	串原(n=54)	27.8	11.1	24.1	14.8	27.8	20.4	3.7	0.0	16.7
	上矢作町(n=63)	23.8	11.1	25.4	7.9	22.2	44.4	4.8	0.0	17.5

(11) 行財政運営について

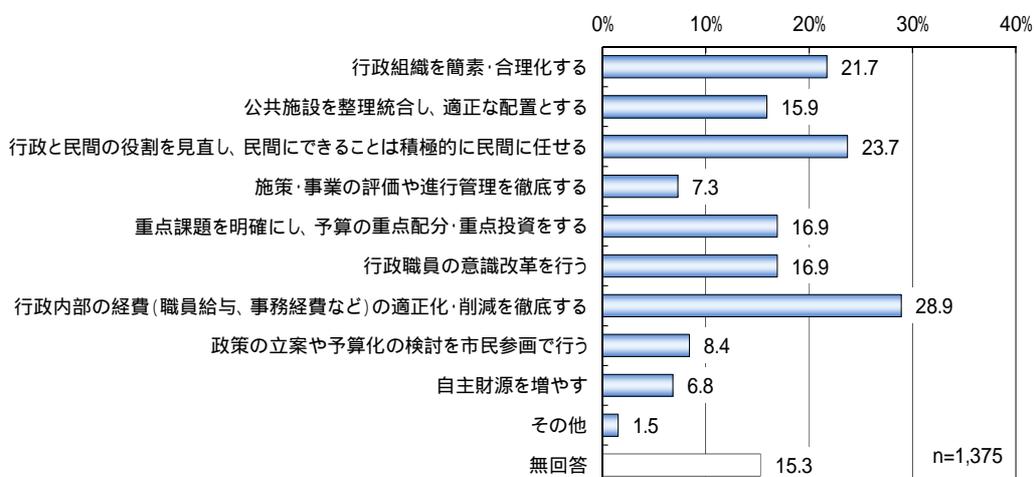
【問25】効率的な行財政運営を行うために、行財政改革に取り組んでいます。今後さらに進めなければならないことは何だと思いませんか？
複数回答：2つまで

全体では「行政内部の経費(職員給与、事務経費など)の適正化・削減を徹底する」が28.9%と最も高く、次いで「行政と民間の役割を見直し、民間にできることは積極的に民間に任せる」が23.7%、「行政組織を簡素・合理化する」が21.7%の順となっています。

性別でみると、男性・女性ともに「行政内部の経費(職員給与、事務経費など)の適正化・削減を徹底する」の割合が高くなっています。

年齢別でみると、20歳代では「行政組織を簡素・合理化する」、30歳代では「重点課題を明確にし、予算の重点配分・重点投資をする」の割合が他の年代と比べ高くなっています。

居住地別でみると、笠置町では「行政と民間の役割を見直し、民間にできることは積極的に民間に任せる」の割合が3割強と、他の地区と比べ高くなっています。



	行政組織を簡素・合理化する	公共施設を整理統合し、適正な配置とする	行政と民間の役割を見直し、民間にできることは積極的に民間に任せる	施策・事業の評価や進行管理を徹底する	重点課題を明確にし、予算の重点配分・重点投資をする	行政職員の意識改革を行う	行政内部の経費(職員給与、事務経費など)の適正化・削減を徹底する	政策の立案や予算化の検討を市民参画で行う	自主財源を増やす	その他	無回答
全体(n=1,375)	21.7	15.9	23.7	7.3	16.9	16.9	28.9	8.4	6.8	1.5	15.3
性別											
男性(n=595)	24.5	18.0	24.9	7.2	20.0	16.0	28.9	9.4	9.1	1.7	9.4
女性(n=769)	19.9	14.6	22.6	7.4	14.4	17.7	28.7	7.7	5.1	1.4	19.8
年齢別											
20～29歳(n=96)	26.0	20.8	15.6	9.4	13.5	19.8	30.2	10.4	5.2	1.0	11.5
30～39歳(n=128)	18.8	18.8	21.9	2.3	22.7	19.5	33.6	8.6	10.9	0.8	7.0
40～49歳(n=165)	20.0	17.6	24.8	10.3	13.9	15.2	30.9	7.3	13.3	3.6	9.7
50～59歳(n=233)	22.3	16.3	23.2	8.2	18.5	22.3	26.2	11.6	7.7	1.7	9.0
60～69歳(n=294)	23.5	15.6	26.2	6.8	16.7	18.7	35.0	6.5	5.4	0.7	12.6
70歳以上(n=447)	21.3	13.9	24.2	7.2	16.6	12.5	23.5	8.1	4.0	1.6	25.1
居住地別											
大井町(n=292)	24.7	18.5	26.4	7.2	16.4	19.5	30.5	5.8	8.6	1.7	10.3
長島町(n=217)	27.2	18.0	28.1	7.4	15.7	20.3	24.4	9.7	3.2	3.2	9.7
東野(n=48)	27.1	16.7	27.1	6.3	18.8	12.5	29.2	2.1	2.1	2.1	20.8
三郷町(n=77)	24.7	15.6	16.9	9.1	18.2	13.0	26.0	11.7	10.4	0.0	16.9
武並町(n=76)	14.5	19.7	23.7	6.6	9.2	23.7	28.9	11.8	3.9	0.0	18.4
笠置町(n=38)	13.2	13.2	34.2	2.6	7.9	10.5	18.4	0.0	13.2	0.0	31.6
中野方町(n=48)	14.6	10.4	25.0	4.2	25.0	8.3	39.6	14.6	4.2	0.0	18.8
飯地町(n=38)	21.1	13.2	26.3	18.4	21.1	13.2	26.3	15.8	5.3	2.6	13.2
岩村町(n=116)	19.0	12.9	18.1	5.2	22.4	18.1	31.0	14.7	7.8	1.7	13.8
山岡町(n=125)	19.2	19.2	16.8	10.4	18.4	16.0	33.6	6.4	4.0	0.8	19.2
明智町(n=172)	22.7	11.0	23.8	6.4	15.1	15.1	30.2	6.4	8.1	2.3	15.7
串原(n=54)	16.7	13.0	25.9	5.6	16.7	11.1	25.9	3.7	11.1	0.0	22.2
上矢作町(n=63)	15.9	15.9	14.3	7.9	19.0	14.3	23.8	11.1	9.5	0.0	25.4

(12) 市議会の活動について

市議会活動情報の取得手段

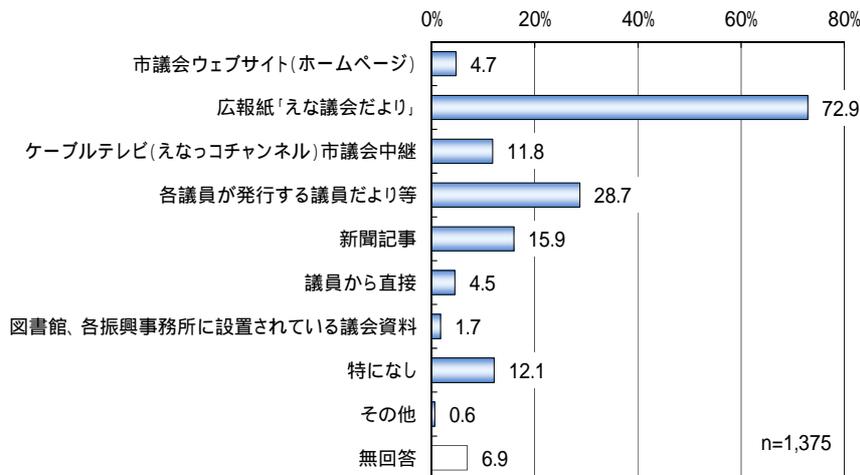
【問26】市議会の活動について、主にどこから情報を得ていますか？ 複数回答：該当するものすべて

全体では「広報紙「えな議会だより」」が72.9%と最も高く、次いで「各議員が発行する議員だより等」が28.7%、「新聞記事」が15.9%の順となっています。一方、「特になし」は12.1%となっています。

性別でみると、男性・女性ともに「広報紙「えな議会だより」」の割合が高くなっています。

年齢別でみると、高い年代では「広報紙「えな議会だより」」「各議員が発行する議員だより等」の割合が高く、一方、低い年代では「特になし」の割合が高くなる傾向になっています。

居住地別でみると、飯地町では「ケーブルテレビ(えなっコチャンネル)市議会中継」が3割強、武並町、中野方町では「新聞記事」が3割弱と、他の地区に比べ高くなっています。



	市議会ウェブサイト(ホームページ)	広報紙「えな議会だより」	ケーブルテレビ(えなっコチャンネル)市議会中継	各議員が発行する議員だより等	新聞記事	議員から直接	図書館、各振興事務所に設置されている議会資料	特になし	その他	無回答	
全体(n=1,375)	4.7	72.9	11.8	28.7	15.9	4.5	1.7	12.1	0.6	6.9	
性別	男性(n=595)	6.4	73.8	11.3	30.8	19.3	6.7	2.5	11.1	1.2	5.4
	女性(n=769)	3.4	72.8	11.8	27.6	13.0	2.9	1.2	12.7	0.1	7.9
年齢別	20～29歳(n=96)	10.4	51.0	6.3	9.4	9.4	1.0	3.1	37.5	0.0	1.0
	30～39歳(n=128)	3.9	64.1	4.7	10.9	9.4	2.3	0.8	26.6	0.8	2.3
	40～49歳(n=165)	6.7	72.1	7.9	14.5	12.7	6.1	0.6	15.2	0.0	4.8
	50～59歳(n=233)	6.0	82.8	15.5	31.8	16.7	4.7	1.7	7.7	0.4	3.4
	60～69歳(n=294)	3.1	81.3	11.6	34.0	21.4	5.4	2.4	6.1	0.7	6.8
	70歳以上(n=447)	3.4	71.1	14.1	38.9	16.1	4.7	1.8	7.4	0.9	11.6
居住地別	大井町(n=292)	7.2	72.3	5.1	21.2	15.8	7.5	2.7	16.4	0.0	4.5
	長島町(n=217)	3.7	80.6	9.7	18.4	16.1	4.1	0.9	11.1	0.9	3.2
	東野(n=48)	6.3	62.5	4.2	18.8	12.5	0.0	4.2	20.8	0.0	16.7
	三郷町(n=77)	6.5	72.7	16.9	16.9	11.7	5.2	2.6	7.8	0.0	9.1
	武並町(n=76)	5.3	78.9	10.5	19.7	28.9	5.3	1.3	7.9	0.0	3.9
	笠置町(n=38)	2.6	65.8	18.4	21.1	7.9	2.6	0.0	18.4	0.0	15.8
	中野方町(n=48)	2.1	81.3	18.8	33.3	27.1	6.3	2.1	6.3	0.0	6.3
	飯地町(n=38)	0.0	65.8	31.6	18.4	21.1	13.2	0.0	7.9	5.3	7.9
	岩村町(n=116)	4.3	67.2	12.1	48.3	17.2	2.6	0.9	14.7	0.0	3.4
	山岡町(n=125)	1.6	73.6	15.2	25.6	11.2	1.6	3.2	11.2	0.8	8.8
	明智町(n=172)	5.8	72.1	15.1	46.5	14.0	2.3	0.0	10.5	1.2	8.7
	串原(n=54)	3.7	70.4	13.0	50.0	11.1	1.9	3.7	3.7	0.0	11.1
	上矢作町(n=63)	3.2	74.6	7.9	46.0	15.9	6.3	1.6	7.9	1.6	11.1

市議会中継のインターネット配信の周知度

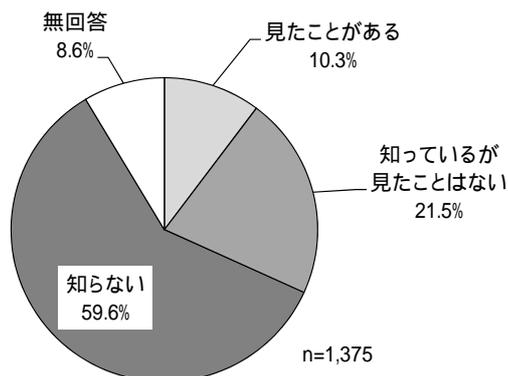
【問27】市議会では昨年より本会議の様子をインターネットによるライブ配信、録画配信を行っています
が、ご存知ですか？ 単数回答

全体では「知らない」が59.6%と最も高く、次いで「知っているが見たことはない」が21.5%、「見たことがある」が10.3%の順となっています。

性別でみると、男性・女性ともに「知らない」の割合が高くなっています。

年齢別でみると、年代が低いほど「知らない」の割合が高くなる傾向となっています。

居住地別でみると、大井町では「知らない」の割合が7割弱と、他の地区と比べ高くなっています。



		見たことがある	知っているが見たことはない	知らない	無回答
全体(n=1,375)		10.3	21.5	59.6	8.6
性別	男性(n=595)	12.3	23.9	56.7	7.1
	女性(n=769)	8.7	19.8	61.7	9.8
年齢別	20～29歳(n=96)	5.2	15.6	78.2	1.0
	30～39歳(n=128)	8.6	10.2	81.2	0.0
	40～49歳(n=165)	9.1	19.4	66.7	4.8
	50～59歳(n=233)	11.2	24.0	60.9	3.9
	60～69歳(n=294)	13.3	23.1	54.8	8.8
	70歳以上(n=447)	9.8	24.4	49.7	16.1
居住地別	大井町(n=292)	9.9	17.5	68.8	3.8
	長島町(n=217)	6.5	22.6	65.8	5.1
	東野(n=48)	6.3	16.7	60.3	16.7
	三郷町(n=77)	15.6	29.9	44.1	10.4
	武並町(n=76)	7.9	25.0	56.6	10.5
	笠置町(n=38)	7.9	26.3	47.4	18.4
	中野方町(n=48)	12.5	20.8	58.4	8.3
	飯地町(n=38)	13.2	36.8	42.1	7.9
	岩村町(n=116)	8.6	23.3	61.2	6.9
	山岡町(n=125)	10.4	21.6	57.6	10.4
	明智町(n=172)	11.6	19.2	58.2	11.0
	串原(n=54)	16.7	9.3	55.5	18.5
	上矢作町(n=63)	15.9	28.6	44.4	11.1

市議会・議員の活動への期待

【問28】市議会・議員の活動に対して、特に期待することは何ですか？

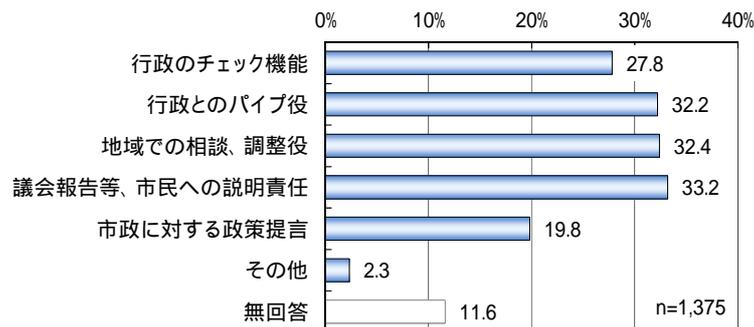
複数回答：2つまで

全体では「議会報告等、市民への説明責任」が33.2%と最も高く、次いで「地域での相談、調整役」が32.4%、「行政とのパイプ役」が32.2%とほぼ同数で続いています。

性別でみると、男性では「議会報告等、市民への説明責任」の割合、女性では「行政とのパイプ役」の割合が最も高くなっています。

年齢別でみると、30歳代、40歳代、50歳代では「行政とのパイプ役」の割合が4割弱、70歳代以上では「議会報告等、市民への説明責任」の割合が4割弱と、他の年代と比べ高くなっています。

居住地別でみると、中野方町では「地域での相談、調整役」が6割弱、串原では「行政とのパイプ役」が4割強と、他の地区に比べ高くなっています。



		行政のチェック機能	行政とのパイプ役	地域での相談、調整役	議会報告等、市民への説明責任	市政に対する政策提言	その他	無回答
全体(n=1,375)		27.8	32.2	32.4	33.2	19.8	2.3	11.6
性別	男性(n=595)	33.3	30.4	32.9	36.0	22.7	2.9	7.6
	女性(n=769)	23.7	33.8	32.0	31.1	17.7	1.7	14.8
年齢別	20～29歳(n=96)	24.0	32.3	33.3	32.3	17.7	1.0	7.3
	30～39歳(n=128)	28.9	39.1	38.3	31.3	14.1	3.1	4.7
	40～49歳(n=165)	35.2	35.8	30.9	23.0	17.6	3.0	8.5
	50～59歳(n=233)	30.0	36.5	31.3	30.5	26.6	3.4	8.6
	60～69歳(n=294)	30.6	31.0	29.9	33.3	25.2	2.7	11.2
	70歳以上(n=447)	23.0	27.7	33.3	39.4	15.9	1.1	17.0
居住地別	大井町(n=292)	37.0	26.7	30.5	33.2	21.2	3.1	7.5
	長島町(n=217)	34.6	33.6	31.3	32.3	19.8	1.8	7.8
	東野(n=48)	27.1	33.3	41.7	14.6	18.8	2.1	25.0
	三郷町(n=77)	26.0	35.1	36.4	27.3	27.3	0.0	11.7
	武並町(n=76)	23.7	30.3	27.6	40.8	22.4	1.3	9.2
	笠置町(n=38)	23.7	28.9	21.1	21.1	10.5	2.6	28.9
	中野方町(n=48)	18.8	35.4	56.3	31.3	8.3	0.0	6.3
	飯地町(n=38)	23.7	36.8	31.6	31.6	26.3	5.3	13.2
	岩村町(n=116)	24.1	31.9	36.2	44.0	18.1	3.4	8.6
	山岡町(n=125)	16.0	36.0	32.0	29.6	20.0	2.4	16.8
	明智町(n=172)	26.7	30.2	30.8	37.2	18.0	2.9	14.0
	串原(n=54)	25.9	44.4	24.1	25.9	18.5	0.0	18.5
	上矢作町(n=63)	17.5	36.5	31.7	42.9	22.2	1.6	12.7

(13) 中山道広重美術館について

中山道広重美術館の周知度

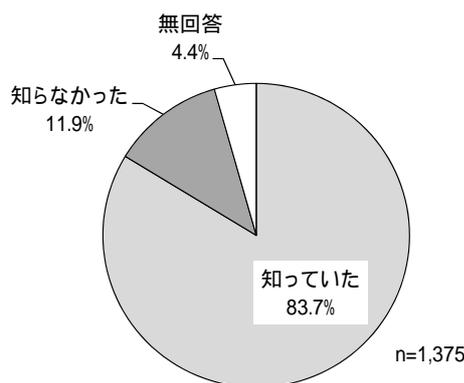
【問29】 恵那駅前通りに、歌川広重の浮世絵版画を展示している中山道広重美術館があることを知っていましたか？ 単数回答

全体では「知っていた」が83.7%と8割強を占め、「知らなかった」は11.9%となっています。

性別でみると、男性・女性ともに「知っていた」の割合が8割を超えています。

年齢別でみると、20歳代では「知っていた」の割合が9割を超えています。

居住地別でみると、串原、上矢作町、明智町、山岡町では「知らなかった」の割合が3割前後と、他の地区に比べ高くなっています。



		知っていた	知らなかった	無回答
全体(n=1,375)		83.7	11.9	4.4
性別	男性(n=595)	82.9	12.9	4.2
	女性(n=769)	84.5	10.9	4.6
年齢別	20～29歳(n=96)	90.6	9.4	0.0
	30～39歳(n=128)	85.2	14.8	0.0
	40～49歳(n=165)	82.5	13.9	3.6
	50～59歳(n=233)	88.5	9.4	2.1
	60～69歳(n=294)	87.8	7.8	4.4
	70歳以上(n=447)	77.9	14.3	7.8
居住地別	大井町(n=292)	94.5	3.8	1.7
	長島町(n=217)	91.2	5.1	3.7
	東野(n=48)	87.5	0.0	12.5
	三郷町(n=77)	92.2	0.0	7.8
	武並町(n=76)	94.8	3.9	1.3
	笠置町(n=38)	78.9	7.9	13.2
	中野方町(n=48)	91.6	4.2	4.2
	飯地町(n=38)	97.4	0.0	2.6
	岩村町(n=116)	84.5	12.9	2.6
	山岡町(n=125)	68.8	27.2	4.0
	明智町(n=172)	66.9	27.3	5.8
	串原(n=54)	61.1	31.5	7.4
	上矢作町(n=63)	63.5	30.2	6.3

無料観覧の周知度

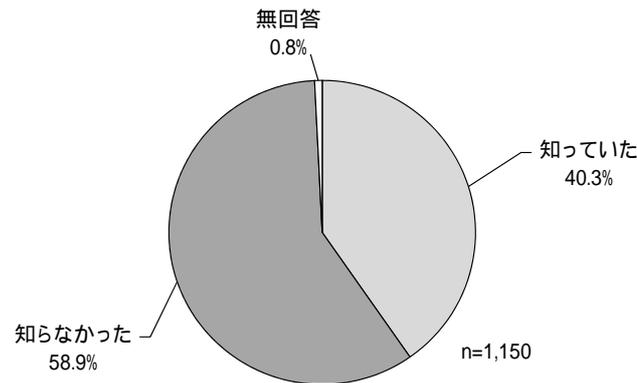
【問30】問29で1を選択した方にお聞きします。中山道広重美術館では、毎月第1日曜日を「市民の日」として、恵那市民に限り展覧会が無料で観覧できることを知っていましたか？ 単数回答

中山道広重美術館を知っている人のうち、無料観覧について「知らなかった」が58.9%、「知っていた」が40.3%となっています。

性別で見ると、男性・女性ともに「知らなかった」の割合が5割を超えています。

年齢別で見ると、年代が低いほど「知らなかった」の割合が高くなる傾向となっています。

居住地別で見ると、武並町では「知っていた」の割合が5割強と、他の地区に比べ高くなっています。



		知っていた	知らなかった	無回答
全体(n=1,150)		40.3	58.9	0.8
性別	男性(n=493)	36.5	63.3	0.2
	女性(n=650)	43.2	55.6	1.2
年齢別	20～29歳(n=87)	23.0	77.0	0.0
	30～39歳(n=109)	24.8	75.2	0.0
	40～49歳(n=136)	34.6	64.7	0.7
	50～59歳(n=206)	41.7	57.8	0.5
	60～69歳(n=258)	41.5	58.5	0.0
	70歳以上(n=348)	49.7	48.3	2.0
居住地別	大井町(n=276)	39.9	59.4	0.7
	長島町(n=198)	37.9	61.6	0.5
	東野(n=42)	45.2	54.8	0.0
	三郷町(n=71)	45.1	54.9	0.0
	武並町(n=72)	54.2	45.8	0.0
	笠置町(n=30)	36.7	63.3	0.0
	中野方町(n=44)	29.5	66.0	4.5
	飯地町(n=37)	29.7	70.3	0.0
	岩村町(n=98)	34.7	64.3	1.0
	山岡町(n=86)	43.0	55.8	1.2
	明智町(n=115)	43.5	54.8	1.7
	串原(n=33)	36.4	63.6	0.0
	上矢作町(n=40)	40.0	60.0	0.0

展示作品入れ替えの周知度

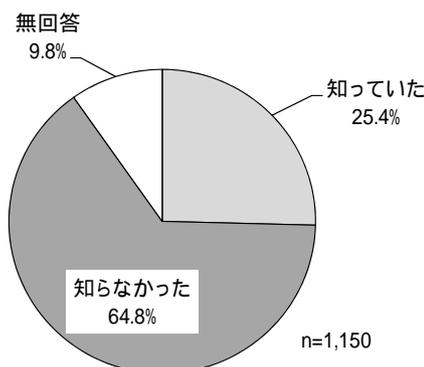
【問 3 1】問 29 で 1 を選択した方にお聞きします。中山道広重美術館では、展示作品をほぼ 1 カ月ごとに入れ替えていることを知っていましたか？ 単数回答

中山道広重美術館を知っている人のうち、ほぼ 1 カ月ごとの展示作品入れ替えについて「知らなかった」が 64.8%、「知っていた」が 25.4%となっています。

性別でみると、男性・女性ともに「知らなかった」の割合が 6 割強となっています。

年齢別でみると、年代が高いほど「知っていた」の割合が高くなる傾向となっています。

居住地別でみると、東野では「知らなかった」の割合が 8 割強と、他の地区に比べ高くなっています。



		知っていた	知らなかった	無回答
全体(n=1,150)		25.4	64.8	9.8
性別	男性(n=493)	26.0	64.3	9.7
	女性(n=650)	24.9	65.1	10.0
年齢別	20～29歳(n=87)	13.8	67.8	18.4
	30～39歳(n=109)	12.8	76.2	11.0
	40～49歳(n=136)	22.1	72.0	5.9
	50～59歳(n=206)	25.2	61.2	13.6
	60～69歳(n=258)	27.5	64.7	7.8
	70歳以上(n=348)	31.9	59.8	8.3
居住地別	大井町(n=276)	28.3	58.3	13.4
	長島町(n=198)	31.3	59.6	9.1
	東野(n=42)	14.3	83.3	2.4
	三郷町(n=71)	22.5	73.3	4.2
	武並町(n=72)	31.9	58.4	9.7
	笠置町(n=30)	30.0	50.0	20.0
	中野方町(n=44)	11.4	72.7	15.9
	飯地町(n=37)	27.0	64.9	8.1
	岩村町(n=98)	16.3	78.6	5.1
	山岡町(n=86)	27.9	60.5	11.6
	明智町(n=115)	23.5	70.4	6.1
	串原(n=33)	24.2	60.6	15.2
	上矢作町(n=40)	17.5	75.0	7.5

ポスターやチラシなどを見た経験の有無

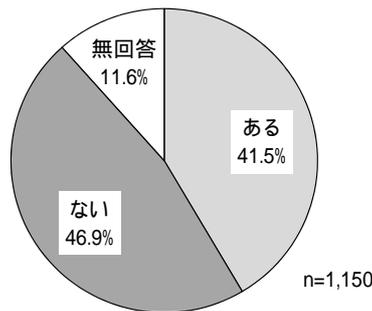
【問3 2】問29で1を選択した方にお聞きします。市内の公共施設、駅、商店などに置かれた中山道広重美術館に関するポスターを見たり、チラシなどを手に取ったことがありますか？ 単数回答

中山道広重美術館を知っている人のうち、中山道広重美術館に関するポスターを見たり、チラシなどを手に取ったことが「ない」が46.9%、「ある」が41.5%となっています。

性別でみると、男性・女性ともに「ない」の割合が高くなっています。

年齢別でみると、年代が高いほど「ある」の割合が高くなる傾向となっています。

居住地別でみると、大井町、武並町では「ない」より「ある」の割合が高くなっています。



		ある	ない	無回答
全体(n=1,150)		41.5	46.9	11.6
性別	男性(n=493)	41.4	49.3	9.3
	女性(n=650)	41.5	45.1	13.4
年齢別	20～29歳(n=87)	35.6	44.9	19.5
	30～39歳(n=109)	34.9	52.3	12.8
	40～49歳(n=136)	37.5	48.5	14.0
	50～59歳(n=206)	42.3	41.7	16.0
	60～69歳(n=258)	42.2	48.5	9.3
	70歳以上(n=348)	45.4	47.1	7.5
	居住地別	大井町(n=276)	48.2	40.9
長島町(n=198)		40.9	47.0	12.1
東野(n=42)		33.3	52.4	14.3
三郷町(n=71)		36.6	57.8	5.6
武並町(n=72)		52.8	38.9	8.3
笠置町(n=30)		36.7	46.6	16.7
中野方町(n=44)		40.9	47.7	11.4
飯地町(n=37)		35.1	59.5	5.4
岩村町(n=98)		45.9	47.0	7.1
山岡町(n=86)		38.4	40.7	20.9
明智町(n=115)		32.2	54.8	13.0
串原(n=33)		30.3	54.5	15.2
上矢作町(n=40)		40.0	45.0	15.0

美術館に行った経験の有無

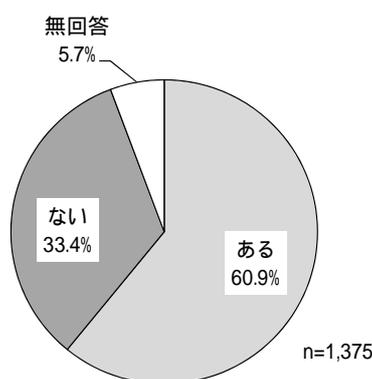
【問33】 これまでに、中山道広重美術館に限らず、美術館に行ったことがありますか？ 単数回答

全体では「ある」が60.9%、「ない」が33.4%となっています。

性別で見ると、男性・女性ともに「ある」の割合が6割強となっています。

年齢別で見ると、年代が低いほど「ない」の割合が高くなる傾向となっています。

居住地別で見ると、大井町、飯地町では「ある」の割合が7割以上と、他の地区より高くなっています。



		ある	ない	無回答
全体(n=1,375)		60.9	33.4	5.7
性別	男性(n=595)	60.5	34.1	5.4
	女性(n=769)	61.4	32.6	6.0
年齢別	20～29歳(n=96)	57.3	41.7	1.0
	30～39歳(n=128)	61.0	36.7	2.3
	40～49歳(n=165)	61.9	33.3	4.8
	50～59歳(n=233)	62.7	33.9	3.4
	60～69歳(n=294)	64.3	30.6	5.1
	70歳以上(n=447)	58.9	31.5	9.6
居住地別	大井町(n=292)	74.7	22.9	2.4
	長島町(n=217)	68.2	27.2	4.6
	東野(n=48)	58.3	29.2	12.5
	三郷町(n=77)	57.1	36.4	6.5
	武並町(n=76)	60.6	36.8	2.6
	笠置町(n=38)	42.1	42.1	15.8
	中野方町(n=48)	58.3	37.5	4.2
	飯地町(n=38)	76.3	21.1	2.6
	岩村町(n=116)	52.6	43.1	4.3
	山岡町(n=125)	49.6	44.0	6.4
	明智町(n=172)	52.9	37.2	9.9
	串原(n=54)	59.3	33.3	7.4
	上矢作町(n=63)	46.1	46.0	7.9

(14) 下校時見守りあいさつ運動について

市では、子どもたちの登下校時の安全確保と、地域コミュニティの円滑化を図るため、青少年育成市民会議（各地域の町民会議）、PTA、自治会、老人クラブ、地域防犯組織などと連携して、下校時見守りあいさつ運動を行っています。

特に、各小学校の下校時間に合わせ、防災行政無線を利用して、「夕焼け小焼け」のメロディと子どもの声で見守りを願う放送（見守り放送）を開始してから、5年が経過しました。今後のよりよい活動の参考とするため、以下の質問にお答えください。

下校時見守りあいさつ運動の周知度

【問34】下校時見守りあいさつ運動を知っていましたか？

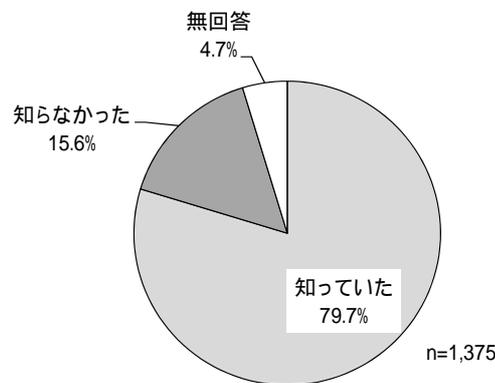
単数回答

全体では「知っていた」が79.7%と約8割を占め、一方、「知らなかった」は15.6%となっています。

性別で見ると、男性・女性ともに「知っていた」の割合が8割前後と高くなっています。

年齢別で見ると、年代が高いほど「知っていた」の割合が高くなる傾向となっています。

居住地別で見ると、飯地町では「知っていた」の割合が9割強と、他の地区と比べ高くなっています。



		知っていた	知らなかった	無回答
全体(n=1,375)		79.7	15.6	4.7
性別	男性(n=595)	78.5	17.1	4.4
	女性(n=769)	81.0	14.2	4.8
年齢別	20～29歳(n=96)	72.9	27.1	0.0
	30～39歳(n=128)	71.9	28.1	0.0
	40～49歳(n=165)	78.2	18.2	3.6
	50～59歳(n=233)	81.1	16.3	2.6
	60～69歳(n=294)	82.0	13.6	4.4
	70歳以上(n=447)	82.7	9.2	8.1
居住地別	大井町(n=292)	76.7	21.2	2.1
	長島町(n=217)	79.2	17.1	3.7
	東野(n=48)	72.9	14.6	12.5
	三郷町(n=77)	71.4	22.1	6.5
	武並町(n=76)	85.5	13.2	1.3
	笠置町(n=38)	78.9	7.9	13.2
	中野方町(n=48)	83.3	12.5	4.2
	飯地町(n=38)	94.7	0.0	5.3
	岩村町(n=116)	88.8	8.6	2.6
	山岡町(n=125)	77.6	17.6	4.8
	明智町(n=172)	80.2	12.8	7.0
	串原(n=54)	74.0	20.4	5.6
	上矢作町(n=63)	87.4	6.3	6.3

下校時見守り経験の有無

【問35】見守り放送に合わせて、子どもたちの下校の見守りをしたことがありますか？

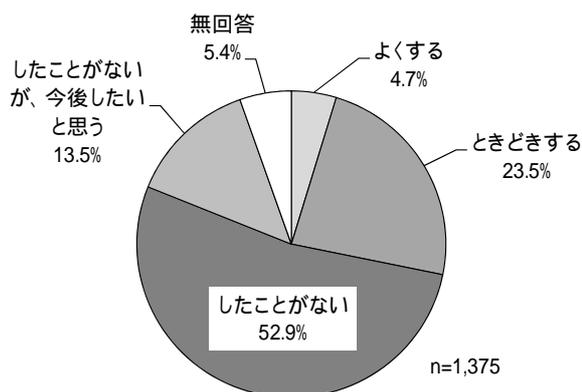
単数回答

全体では「よくする」「ときどきする」を合わせた見守り経験のある人は28.2%となっています。一方、「したことがない」「したことがないが、今後したいと思う」を合わせた見守り経験のない人は66.4%となっています。

性別でみると、男性・女性ともに「したことがない」の割合が5割強となっています。

年齢別でみると、年代が高いほど見守り経験のある人の割合が高くなる傾向となっています。

居住地別でみると、明智町では見守り経験のある人の割合が2割未満と、他の地区に比べ低くなっています。



		よくする	ときどきする	したことがない	したことがないが、今後したいと思う	無回答
全体(n=1,375)		4.7	23.5	52.9	13.5	5.4
性別	男性(n=595)	6.1	22.7	51.4	14.8	5.0
	女性(n=769)	3.5	24.3	54.2	12.4	5.6
年齢別	20～29歳(n=96)	1.0	4.2	75.0	19.8	0.0
	30～39歳(n=128)	4.7	16.4	61.7	17.2	0.0
	40～49歳(n=165)	3.0	17.6	63.7	12.1	3.6
	50～59歳(n=233)	1.7	16.7	64.5	15.0	2.1
	60～69歳(n=294)	4.4	25.9	50.0	13.9	5.8
	70歳以上(n=447)	7.6	34.2	38.1	10.5	9.6
居住地別	大井町(n=292)	4.8	26.4	50.6	16.1	2.1
	長島町(n=217)	5.5	23.0	52.1	15.7	3.7
	東野(n=48)	6.3	16.7	39.5	20.8	16.7
	三郷町(n=77)	2.6	26.0	54.5	10.4	6.5
	武並町(n=76)	3.9	31.6	48.7	13.2	2.6
	笠置町(n=38)	7.9	15.8	55.2	7.9	13.2
	中野方町(n=48)	2.1	31.3	50.0	8.3	8.3
	飯地町(n=38)	5.3	23.7	42.1	18.4	10.5
	岩村町(n=116)	6.0	27.6	52.6	12.9	0.9
	山岡町(n=125)	3.2	28.0	54.4	8.8	5.6
	明智町(n=172)	2.3	13.4	66.2	10.5	7.6
	串原(n=54)	11.1	22.2	44.5	11.1	11.1
上矢作町(n=63)	4.8	15.9	55.5	17.5	6.3	

見守り放送の安全への効果の有無

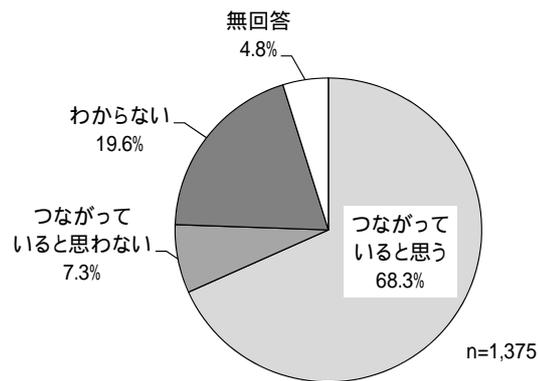
【問36】見守り放送が、子どもと地域の大人とのふれあい(あいさつ運動)や、子どもたちの安全につながっていると思いますか？ 単数回答

全体では「つながっていると思う」が68.3%と約7割を占めている一方、「つながっていると思わない」が7.3%となっています。

性別で見ると、男性・女性ともに「つながっていると思う」の割合が7割弱となっています。

年齢別で見ると、年代が高いほど「つながっていると思う」の割合が高くなっています。

居住地別で見ると、中野方町では「つながっていると思う」の割合が8割弱と、他の地区に比べ高くなっています。



		つながっている と思う	つながっている と思わない	わからない	無回答
全体(n=1,375)		68.3	7.3	19.6	4.8
性別	男性(n=595)	67.9	6.9	20.3	4.9
	女性(n=769)	68.9	7.5	18.9	4.7
年齢別	20～29歳(n=96)	53.2	13.5	33.3	0.0
	30～39歳(n=128)	57.1	10.9	32.0	0.0
	40～49歳(n=165)	62.4	7.3	26.7	3.6
	50～59歳(n=233)	70.4	8.6	18.9	2.1
	60～69歳(n=294)	72.1	6.5	16.0	5.4
	70歳以上(n=447)	74.1	4.7	13.4	7.8
	居住地別	大井町(n=292)	68.2	9.2	20.2
長島町(n=217)		66.3	7.4	22.6	3.7
東野(n=48)		60.4	12.5	12.5	14.6
三郷町(n=77)		62.3	7.8	24.7	5.2
武並町(n=76)		76.3	6.6	13.2	3.9
笠置町(n=38)		65.7	7.9	13.2	13.2
中野方町(n=48)		79.1	4.2	12.5	4.2
飯地町(n=38)		71.0	5.3	15.8	7.9
岩村町(n=116)		74.1	7.8	16.4	1.7
山岡町(n=125)		63.2	6.4	26.4	4.0
明智町(n=172)		69.8	6.4	17.4	6.4
串原(n=54)		70.4	3.7	18.5	7.4
上矢作町(n=63)		68.3	3.2	22.2	6.3

(15) 今後の居留意向について

居留意向の有無

【問37】あなたは今後も恵那市で暮らしたいですか？

単数回答

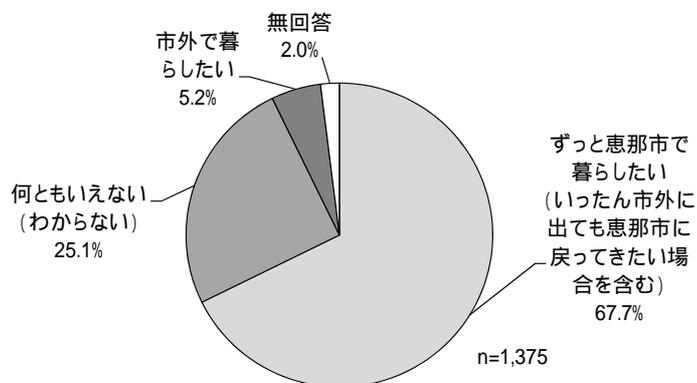
全体では「ずっと恵那市で暮らしたい(いったん市外に出ても恵那市に戻ってきたい場合を含む)」が67.7%と約7割を占めている一方、「市外で暮らしたい」は5.2%となっています。

性別でみると、男性・女性ともに「ずっと恵那市で暮らしたい(いったん市外に出ても恵那市に戻ってきたい場合を含む)」の割合が7割弱となっています。

年齢別でみると、年代が高いほど「ずっと恵那市で暮らしたい(いったん市外に出ても恵那市に戻ってきたい場合を含む)」の割合が高くなっています。20歳代では「市外で暮らしたい」が2割強と他の年代より高くなっています。

居住地別でみると、中野方町、東野、飯地町では「ずっと恵那市で暮らしたい(いったん市外に出ても恵那市に戻ってきたい場合を含む)」が8割前後と、他の地区に比べ高くなっています。

居住年数別でみると、1年未満では「市外で暮らしたい」が2割強と高くなっています。



	ずっと恵那市で暮らしたい(いったん市外に出ても恵那市に戻ってきたい場合を含む)	何ともいえない(わからない)	市外で暮らしたい	無回答	
全体(n=1,375)	67.7	25.1	5.2	2.0	
性別	男性(n=595)	66.5	26.9	4.9	1.7
	女性(n=769)	68.8	23.5	5.6	2.1
年齢別	20～29歳(n=96)	34.4	43.7	21.9	0.0
	30～39歳(n=128)	48.4	43.0	8.6	0.0
	40～49歳(n=165)	55.1	36.4	7.3	1.2
	50～59歳(n=233)	69.5	25.8	3.4	1.3
	60～69歳(n=294)	74.2	21.8	2.0	2.0
	70歳以上(n=447)	80.4	13.6	3.1	2.9
	居住地別	大井町(n=292)	63.4	29.1	6.5
長島町(n=217)		72.3	21.2	6.0	0.5
東野(n=48)		79.1	16.7	2.1	2.1
三郷町(n=77)		66.2	22.1	9.1	2.6
武並町(n=76)		68.4	25.0	6.6	0.0
笠置町(n=38)		73.7	18.4	5.3	2.6
中野方町(n=48)		81.2	14.6	4.2	0.0
飯地町(n=38)		79.0	10.5	7.9	2.6
岩村町(n=116)		76.7	20.7	1.7	0.9
山岡町(n=125)		65.6	28.0	4.8	1.6
明智町(n=172)		60.4	32.6	3.5	3.5
串原(n=54)		62.9	25.9	1.9	9.3
上矢作町(n=63)		57.2	31.7	6.3	4.8
居住年数別	1年未満(n=13)	23.1	53.8	23.1	0.0
	1～4年(n=54)	44.4	48.2	7.4	0.0
	5～9年(n=50)	42.0	42.0	16.0	0.0
	10～14年(n=56)	58.9	30.4	8.9	1.8
	15～19年(n=57)	43.9	47.3	8.8	0.0
	20年以上(n=1,123)	72.4	21.5	4.2	1.9

住み続けたい理由

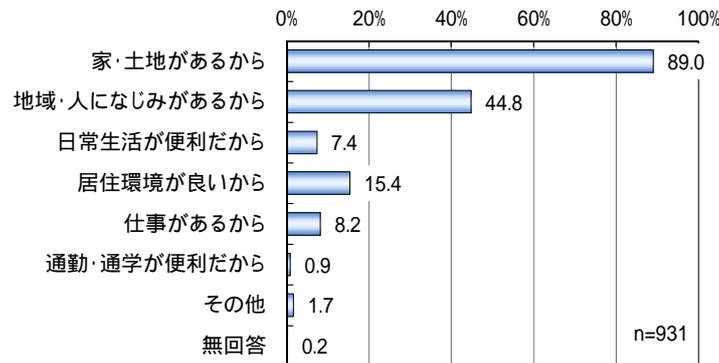
【問38】問37で1を選択した方にお聞きします。その理由は何ですか？

複数回答：2つまで

全体では「家・土地があるから」が89.0%と最も高く、次いで「地域・人になじみがあるから」が44.8%、「居住環境が良いから」が15.4%の順となっています。

性別、年齢別、居住地別、居住年数別でみると、いずれも「家・土地があるから」の割合が最も高くなっています。

居住地別でみると、東野では「居住環境が良いから」が3割弱と、他の地区に比べ高くなっています。



	家・土地があるから	地域・人になじみがあるから	日常生活が便利だから	居住環境が良いから	仕事があるから	通勤・通学が便利だから	その他	無回答
全体(n=931)	89.0	44.8	7.4	15.4	8.2	0.9	1.7	0.2
性別								
男性(n=396)	90.2	43.4	6.3	13.4	9.1	1.0	1.8	0.3
女性(n=529)	88.3	45.9	8.3	16.8	7.6	0.6	1.7	0.2
年齢別								
20～29歳(n=33)	81.8	51.5	6.1	12.1	12.1	0.0	3.0	0.0
30～39歳(n=62)	80.6	41.9	3.2	8.1	25.8	1.6	6.5	0.0
40～49歳(n=91)	84.6	39.6	3.3	19.8	11.0	1.1	0.0	0.0
50～59歳(n=162)	92.6	42.6	5.6	15.4	11.7	0.6	0.6	0.6
60～69歳(n=218)	90.4	44.5	8.3	21.1	5.0	1.8	1.4	0.0
70歳以上(n=359)	90.0	47.6	9.7	12.3	4.5	0.0	1.9	0.3
居住地別								
大井町(n=185)	82.7	45.4	14.1	15.7	10.8	1.1	1.1	0.0
長島町(n=157)	86.6	40.8	12.7	21.0	7.0	0.0	3.2	0.0
東野(n=38)	92.1	39.5	7.9	28.9	10.5	0.0	0.0	0.0
三郷町(n=51)	92.2	39.2	3.9	15.7	3.9	0.0	2.0	0.0
武並町(n=52)	88.5	48.1	1.9	13.5	3.8	3.8	1.9	0.0
笠置町(n=28)	89.3	39.3	3.6	17.9	10.7	0.0	0.0	0.0
中野方町(n=39)	97.4	43.6	2.6	15.4	5.1	0.0	2.6	0.0
飯地町(n=30)	90.0	53.3	0.0	6.7	6.7	0.0	0.0	0.0
岩村町(n=89)	91.0	41.6	10.1	19.1	9.0	0.0	3.4	1.1
山岡町(n=82)	96.3	46.3	0.0	7.3	8.5	0.0	0.0	0.0
明智町(n=104)	86.5	49.0	5.8	11.5	7.7	1.9	1.9	1.0
串原(n=34)	97.1	64.7	0.0	8.8	5.9	0.0	0.0	0.0
上矢作町(n=36)	94.4	44.4	0.0	5.6	13.9	2.8	2.8	0.0
居住年数別								
1年未満(n=3)	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
1～4年(n=24)	79.2	29.2	4.2	33.3	8.3	0.0	0.0	0.0
5～9年(n=21)	81.0	33.3	23.8	28.6	9.5	0.0	0.0	0.0
10～14年(n=33)	90.9	24.2	12.1	24.2	21.2	0.0	0.0	0.0
15～19年(n=25)	80.0	24.0	4.0	28.0	8.0	0.0	0.0	0.0
20年以上(n=813)	89.8	47.1	7.1	13.8	7.7	0.9	1.8	0.2

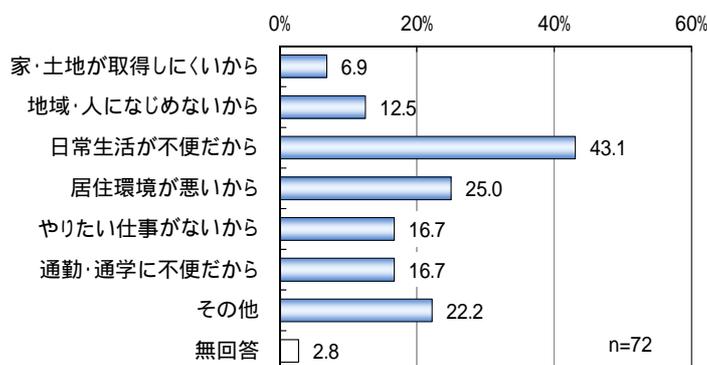
住み続けたくない理由

【問39】問37で3を選択した方にお聞きします。その理由は何ですか？

複数回答：2つまで

全体では「日常生活が不便だから」が43.1%と最も高く、次いで「居住環境が悪いから」が25.0%、「その他」が22.2%の順となっています。「その他」の記述内容は、「物価が高い」「税金が高い」「市外に家・実家がある」などとなっています。

性別でみると、男性では「居住環境が悪いから」、女性では「通勤・通学に不便だから」の割合が高くなっています。



	家・土地 が取得し にくいから	地域・人 になじめ ないから	日常生活 が不便だ から	居住環境 が悪いか ら	やりたい 仕事があ いから	通勤・通 学に不便 だから	その他	無回答
全体(n=72)	6.9	12.5	43.1	25.0	16.7	16.7	22.2	2.8
性別								
男性(n=29)	10.3	10.3	41.4	31.0	13.8	6.9	20.7	3.4
女性(n=43)	4.7	14.0	44.2	20.9	18.6	23.3	23.3	2.3
年齢別								
20～29歳(n=21)	4.8	4.8	23.8	4.8	28.6	38.1	28.6	4.8
30～39歳(n=11)	0.0	18.2	45.5	27.3	18.2	9.1	27.3	0.0
40～49歳(n=12)	25.0	16.7	41.7	33.3	8.3	8.3	16.7	8.3
50～59歳(n=8)	12.5	25.0	50.0	25.0	0.0	12.5	25.0	0.0
60～69歳(n=6)	0.0	0.0	66.7	33.3	16.7	16.7	33.3	0.0
70歳以上(n=14)	0.0	14.3	57.1	42.9	14.3	0.0	7.1	0.0
居住地別								
大井町(n=19)	5.3	10.5	26.3	15.8	36.8	21.1	21.1	0.0
長島町(n=13)	23.1	7.7	23.1	0.0	15.4	7.7	46.2	7.7
東野(n=1)	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
三郷町(n=7)	0.0	14.3	71.4	14.3	28.6	42.9	0.0	0.0
武並町(n=5)	0.0	20.0	80.0	40.0	0.0	0.0	20.0	0.0
笠置町(n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
中野方町(n=2)	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
飯地町(n=3)	0.0	33.3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3
岩村町(n=2)	0.0	0.0	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
山岡町(n=6)	0.0	0.0	50.0	33.3	16.7	0.0	33.3	0.0
明智町(n=6)	16.7	16.7	50.0	50.0	0.0	33.3	0.0	0.0
串原(n=1)	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
上矢作町(n=4)	0.0	25.0	50.0	100.0	0.0	25.0	0.0	0.0
居住年数別								
1年未満(n=3)	0.0	33.3	66.7	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0
1～4年(n=4)	0.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	75.0	0.0
5～9年(n=8)	0.0	12.5	62.5	12.5	12.5	0.0	25.0	12.5
10～14年(n=5)	20.0	0.0	40.0	20.0	0.0	0.0	40.0	0.0
15～19年(n=5)	20.0	20.0	60.0	20.0	0.0	40.0	0.0	0.0
20年以上(n=47)	6.4	10.6	38.3	29.8	21.3	19.1	19.1	2.1

8 その他意見・自由回答について（恵那市のまちづくりについて）

（１）その他意見について

各設問の「その他」として回答された意見は次のとおりです。（ ）内の数字は、同じ意見の数を表しています。

問 6 . 住まいの形態
娘の家（ 2 ）
同居
施設
実家に居候中
グループホーム
父の家
借間（家族の持家）
実家に間借り
問 7 . 家族構成
4 世代（ 7 ）
兄弟（ 3 ）
夫婦、孫（ 2 ）
2 人暮らし
親、孫
親・兄弟・祖父母
親・子・孫・ひこ孫 4 世代 10 人
親子 + 曾祖母
祖父母
祖母含め 4 世代
夫婦、母、妹
問 10 . 恵那市の人口減少を食い止めるために重要なこと
大型ショッピングモールの建設。（ 2 ）
お店を増やす。大型商業店舗、映画館やネットカフェ。
各自の世継ぎを考える必要がある。
質の高い教育の充実。
恵那市が増えれば、他が減る。国自体が考えるべきことです。
現在の地域住民の意識改革。
公共交通機関の充実。バスの本数、時間帯を広げる。
自然に任せる。
元々住んでいる若者が世帯を持った時に定住しやすくする。移住者よりまず元々いる市民が出て行かない対策が必要。
上矢作町はスーパーなどがなく、不便なため、市外へ出て行く。
色々な店を増やす。
人が住むために必要な保育園、学校、福祉施設、病院など、どんどん統廃合・縮小していくことが、人口減少に拍車をかけている。
効果のない対策に税金を使うなら、人口が減少しても住んでいる人が満足できる市にすればよい。
上下水道料金、税金をもっと安くしてほしい。
税金が高い。魅力がない。不便。
大きな災害が起きていないことを P R する。（丈夫な岩盤の上にある。原発より遠くに位置している。）
地区行事、役務のスリム化。
都市間競争に負けない対策のとれる資質の職員確保、入れ替え。
都市部へのアクセス改善。市内でも恵那市街へのアクセスの改善。
道路の整備。特に県道。
武並駅周辺の整備、開発。

農家の後継ぎがない。
僻地に対する交通の利便性。

問 11．健康づくりの充実を図るために必要なこと

スポーツセンター。（ジム・プールなど）

スポーツ施設を市民に無料開放。

まきがね公園の体育館に行くのは遠いので、家庭のいらなくなった健康器械を集会所に置き、地域で使う。

まず自分が自覚すること。

家でできるストレッチの考案、指導、CD配布。

家庭の問題。

各個人が自覚すること。

各自で行う。

規則正しい生活をする。

健康とは自分でやること。

個人の意識の改革。

高齢者に対するスポーツ等の推進や助成。（ボーリング・マレットゴルフ）

高齢者が自宅で手軽にできる予防やリハビリを広報などで紹介する。

添加物についての図書を参考にする。

市民の要求を反映した健診のメニュー作りが必要。ワクチンの必要性を検討すべき。メタボ対策に問題がある。

自己管理の責任。

税金を草刈りや農業労働などの労働で払う。スポーツ運動も兼ねられる。

天気の良い日は必ず歩く。

健康づくりに費用をかけず無料でできる環境が必要。

本人の意識の問題。適度に体を動かし、働くこと。

本人次第。

老人ホームの誘致。

問 12．安心して子供を生み育てるために必要なこと

外部の支援を頼りすぎ。同居はするべき。双方に協調性がなさすぎ。

学校が大事。

学校を土曜日もやる。7時間授業にする。学校の役割を増やし、教員を増やす。市の教育委員会の独自性がない。

近い学校に通わせていただきたい。

健全な大人の育成。

雇用対策。子育てにはお金がかかる。

行政が先立った体制を取らないと安心感はない。

三世同居。

子育てする親の教育。

保育園の入園に関し、実家が他県の方への配慮。

若者が楽しめる場所。住みたいと思わせる町。

出産ができる病院ではなく助産院が欲しい。自然出産を扱う所、助産師が必要。

出産しても仕事をやめなくてよい職場が恵那に少ない。

親が子供と仕事とどちらが大切かを考える。

親との同居に対する支援と経済的な援助。

親に子どもを預けることのできる同居を望まない若者も悪いと思う。

登下校の道路の整備。

職場において、子育てに関する考え方を変える。

二世帯、三世帯が寄り添って生活できる家族の絆が大事。

母親と父親が乳幼児の子育てをする。

魅力的な進学先。

両親が（特に父親が）働ける場の充実。

問 13．市の生活環境を快適なものにするために必要なこと
シルバーを使い、公園の掃除、維持をしてもらう。
マナーの悪い人を注意する。
医療、福祉の充実。
下水道の整備、冬場の凍結道路対策。
街の中に明智の森のような遊具のある公園があるべき。子どもが遊べる場所が少ない。
活用されていない道路の整備が多い。生活道路の整備が必要。野焼きが自由にされていて、環境に悪い。野焼きの基準を考えてほしい。
幹線道路の整備。
恵那は空気が悪い。野焼きをしっかりと取り締まってほしい。
高齢者にとって何らかの目標が作ることでできる環境づくり。
国道、県道などの整備。66号線など。
地主の高齢化により、山林、空地が荒れ放題になっている。
市民が各町、市の催事に出た人を対象に、スタンプラリーをして、市民参加を促す。上位の人に記念品を出すこともよい。
上下水道の整備。
農業用水に下水道汚泥を流される。池のコイや生物によくない。
農道などの草刈りや掃除をもっとして、きれいな道路を造る。
問 14．地球温暖化対策で市が重点的に取り組むべきこと
必要ない。
対策費用が大きいので国が行う。
使用電力アンペア数を 20～30%削減する。
国に任せる。
質素な生活をする。
後進国の人口増加を抑制する。
町村の班単位で、環境対策のコンクールをする。
問 15．地震や大雨などの災害に対して不安に思うこと
指定避難場所、避難所が安全かどうか不安。(2)
ダムが決壊したとき、消防署が沈みそうなこと。
どうせ死ぬのなら、苦しまずに死ぬかどうか。
ペットと一緒に避難できるかどうか。
ライフラインが止まり、物資が滞る。
ライフラインを確保すること。
幹線道路が通れなくなること。
強風による建物、家屋の倒壊。
近くに避難場所がなく、指定避難場所が手狭なこと。
災害が発生した後の迅速な行動ができるか。
災害後の生活や仕事など。
災害直後の生活物資の確保。
災害発生後の食料・飲料などの備蓄状況。
瑞浪市や中津川市の業者も協力してもらえるようにする。
市役所の対応。頼りなさ。
指定の避難所で地域の人々全員が収容できるとは思えない。
消防士がいない。
地域防災体制が確立されていない。いろんな想定からの訓練や行動計画がなされていない。
生活する必需品の確保。
生活道路。
生活道路が寸断されると、孤立する地域が多い。
足の不自由な人の避難の方法。
大井町は阿木川より西に避難所が無い。
地震保険の確認。

避難訓練を効果的に実施。避難場所へ集まらないだけでなく反対方向の集会所に集合している。水や食料の確保など話し合ったことがない。

問 16．火災や救急に対して不安に感じること

1人暮らしのため不安。

搬送先の医療機関が少ないことと充実していないこと。

空き家があるので火災が心配。

消防署の前を通っても訓練をしてないようだが、大丈夫だろうか。

住んでいる場所では充実している。

「今、恵那署に救急車がないので、岩村署から出動する。」との対応があり、残念でした。

火災が発生しても、逃げられないこと。

火災発生時に裏山が延焼すること。

急な坂道を高齢者（特に足腰の悪い者）は登ることができない。避難所の場所が悪い。

救急車がすぐ来てくれるかどうか。

救急車が来てから病院到着までの時間がかかりすぎる。

患者を救急車に乗せてから病院へ行くまでにあまりにも時間がかかりすぎる。問診はほとんど不要。一刻も早く病院へ運んでほしい。

近くに病院が無いこと。

空き家が多いこと。

初期火災は近所の人協力する体制が重要。

裏がすぐ山林のため、山火事も心配。

古い消火器は危険なので、新しい消火器は設置済。火災報知機は近日中に設置予定。

災害訓練の実施。

山林の手入れがなく、火災が怖い。

時間がかかる。

消火器の消費期限が過ぎている。

消防、水防団員を増やす。手当を多くして訓練をする。

消防車が来るのが遅いような気がしたが、火を消してくれたので感謝している。

消防署が川沿いにあること。浸水しないか心配。

消防署と消防団の連携の悪さ。

消防署の場所。

消防団員の減少化。

想像がつかず、パニックに陥ってしまわないかという不安。

町内に救急車が無いこと。

日中では消防団員がほとんどいないので、それに代わる組織を作るべきである。

火災の発生場所に正確に来てほしい。

問 17．今後、どのような公共交通サービスの充実に望むこと

特になし。（3）

串原の公共交通をなくさないでほしい。

19号に道の駅を造る。

JR恵那駅から名古屋駅間の時間短縮（40分）。増便。（1時間に3便）

田舎の利便性を上げることは無理だと諦めています。

シルバーパス、循環バスの充実。明知鉄道は運賃が高すぎる。

スーパーなどの配達。（有料でもよい。）

タクシー券が欲しい。

バス、明知鉄道を無くす。（だれも乗ってない。環境に悪い。）タクシーの利便性をよくして、無料チケットにて対応。

ワンコインバスがあると助かる。

駅の駐車料金が高い。瑞浪まで行って駐めている。

駅周辺にもっと駐車場を作り、他市程度の低料金にする。

駅前公園は必要ない。

旧恵南地区のバスの廃止。

恵那駅、病院まで行くのに不便。

恵那峡線から恵那病院に行けるルートがほしい。
 現在、公共交通を必要と感じない。
 公共交通の乗物（特にバス）に高齢者用の踏み台、手すりを付ける。
 公共交通を利用するためのステーション、運行ダイヤの充実。
 坂道が多いため、自動車・自転車に乗れない人用の乗り物の導入。セグウェイなど。
 山間部では道路の整備。
 市街地は、交通環境が整備されていると思う。
 車があるので今は困ったことはありません。
 代行タクシーの価格を下げ、気楽に利用できること。
 土岐市のように、安い駐車場が必要。
 武並駅周辺の整備、駐車場など。

問 18. 「活力あるまち」にするために取り組む重要なこと

岩村城跡などをコスプレ撮影会などに利用できるとよいのでは。
 空き家対策を岩村町で行っていることはよい。
 あらゆる種目を作り、職域や技術を争う大会を企画したらどうか。
 市民、学生の力をつけるために、市民対策の職業訓練、学生用の勉強施設の整備などを行う。
 ゆるキャラを作る。
 恵那峡にもみじ、桜などを植樹する。
 雇用対策。
 子育てしやすい町ということをアピールし、若い人の移住を進める。
 老人も働ける場所があるとよい。
 事業者や働く人の給与などの確保。
 自然環境のすばらしさを生かして高齢者のあらゆる施設を誘致する。
 市がショッピングセンターなどを運営し、利益を市民の為に利用する。
 若者を増やす。

問 19. 現在の小中学校教育を充実するために力を入れるべきこと

しつけは家庭で行うべき。
 モラル、マナー、心遣いの教育。
 家庭の教育力の向上。
 基礎力の強化。
 教員より親の教育。
 教員を増やす。
 今は休みが多いので土曜日も授業を行う。
 子を育てるにはまず親から。親を対象にした、考え方を教えるセミナーを開く。
 子供の夢に合ったプログラムの提示する教育を。（オランダ式教育）
 自分で考えることの向上。
 親に倫理感をもたせる。先生を敬うようにする。
 親の教育。家庭教育。
 親への教育。
 全く接点がないので気軽に答えられない。
 部活に対して、力を入れる。
 働く場所を作り、人口を増やす。
 木や花を植え、学びの場が明るく居心地の良い所になるとよい。自然が多い環境だと、いじめや犯罪がなくなるというデータがある。

問 20. 生涯を通じた学習を充実させるために特に力を入れるべきこと

生涯学習の場でマナーやルールを身につけてほしい。今の親は教えられない。
 生涯学習の推進は必要ない。
 趣味を生きがいにできるような集まる場所、機会の提供。
 スポーツを通じた生涯学習とその設備の充実。
 もっと子供に体験の場を与えるべき。
 コミュニティセンターまで遠く、歩いて行けず困る。

恵那出身の名スポーツ（野球、陸上等）選手などの講演など、子供に夢を与える。
資格の取りやすい環境の充実。
祖父母、親が育ってきた昔の環境などを具体的に伝え、感謝して過ごせる地域環境、道徳を教える。
地元の自然や歴史を知る。
特にない。
特に家庭教育。

問 21．合併後の市民協働の進捗について

分からない。（7）
何をしているのか分からない。（2）
区費の不払い自治会の有無が不公平。
広く市民に知らせて、行事の内容を知らせること。
行政が自治区を切り離している。
行政任せの地域協議会。自ら考えず、学ばない、不満しか言わない市民。歩み寄らない行政が問題。
合併前と何も変わらないので分からない。
市の側から見れば協働も、地域からすれば押しつけになる。もっと丁寧な市からのアプローチが必要。
市民が自発的に参加できるようにして下さい。どの委員会へ行っても同じ顔ぶれになっている。
市民参加がどのように行われているかよく分からない。
自治会に入っていないため、分からない。
自治区の必要性は特に感じない。ばらまきに見える。
自分が気付いていくことが大切。
住民へ活動の認知がされていない。一部の人が積極的に取り組んでいるだけ。
進んでいると思うが、意識改革には遠い。
組織と住民の意識に違いがある。
大きな地域と小さな地域の委員の数が同じなので、個人的負担が大きい。
地域自治区とは名前はいいが、金の使い方が無駄。
地域自治区の必要性が疑問。
役員達の一人歩きのように見える。
どの様な議案があるのか分からない。

問 22．地域で行っている各種地域づくり活動の参加について

高齢で参加できない。（4）
高齢、体が不自由のため、参加できない。
体が不自由のため、参加できない。
何でもやればいいというものでもない。協調性がない。
何も知らない。
活動がない。
広く市民に知らせて、行事の内容を知らせること。
今は体の具合が悪いので。
若い時は参加していたが、今は足も弱くなり参加できない。
身障者で参加できない。
特定の者だけが大変な思いをしている。
どの様な議案があるのか分からない。

問 23．市政の情報入手方法について

市政情報を入手したことがない。
市からの携帯電話へのメール。
自治会に入っていないため、情報に乏しい。
まったく知らない。
市の広報紙は一度も見てない。自治会にも入っていないので何の情報もない。
月1回発行でよい。連絡、市予算、問題点だけでよい。
自治会未加入のため、受信機や広報の情報がない。
情報を入手していない。

問 24．市民の意見を市政に反映するために必要なこと

アンケート自体を本当に尊重しているか疑問。

この様なアンケートもストレートに反映してほしい。

コミュニティー単位でまとめた意見を議会などの場に載せる。

意見のまとまりがない。

議員が勉強する。

市、自治連合会、区長が住民の意見を良く聞き、市政に反映させる。

市職員の意識の变革。

市民の意見を聞くことに集中する。

市民の声を市政に反映することはできない。期待していない。

自治会を通じて住民を自律した市民にする。

自治会での意見交換機会を充実させる。

身近な講話の機会がない。

他の都市から移住した、経験ある人物が必要。

市民の声は届かない。

辺地の住民の声を聞く。

問 25．今後さらに進めなければならない取り組みについて

あたりまえのことをしっかりしてもらおう。

特になし。

企業の固定資産調査と徴収の強化。

教育、福祉、医療などに安易な効率化、押し付けをやめること。リニアで活性化できるなどと空想的な発想はしないこと。

行政職員の業務量の平均化。

財政赤字をなくする。収入以上に支出はしない。

市議員の経費手当などの削減が最優先事柄。

市民の行財政改革に対する理解と協力が必要。

市立恵那病院は今ままでよいという意見が多い。

十分な職員配置をすること。

これ以上の削減は無理と思う。

職員給与をもっと上げてほしいと思う。その分人を減らす。あまりにも人が多すぎる。

積極的に情報を集める。

コストを考え実行する。

地元優先。

農業をやってみてその厳しさにびっくりしている。

不要な仕事を減らす。

利用人数が少なくても、統合するのではなく、そのまま残す方法を考えてほしい。

問 26．市議会の活動情報について

広報紙(恵那議会だより)は無駄だと思う。もっと議員各位が地域に出掛ける機会を自己の責任で多くすること。

外からの多彩な情報の数。

7年恵那に住んでいて、議会の内容を聞いたことがない。

地元地区の会合の時に、地元選出議員から議会の話を聞く。

年に1回位、市議全員が自治会を回ってもよいのでは。

問 28．市議会・議員の活動に対して期待すること

何も期待していない。(9)

議員は市民からの相談をよく聞いてほしい。

職員の対応が悪く、時間もかかり過ぎる。手続きに必要な物、用紙も分かりやすくしてほしい。

サラリーマン議員では。

一生懸命頑張ってほしい。

何も期待していない。議員がいなくても市の経営は成り立つ。

期待するような仕事をしていないと思う。

議員の定数は、自治体に全面に委ねるもの。

がんばっている姿勢が見えない。
議員を経由しないと事が進まないのはおかしい。
議員報酬、経費など削減。
恵那市全体を見てほしい。
実際に行動してほしい。
公人としてふさわしい活動、言動。
市民のための仕事をして下さい。議員という仕事になってないか。
市民の模範になるよう勉強してほしい。
市民の考えを多く聞ける市議が必要。
重点課題をもう少し吟味して検討してほしい。
税金の無駄使い。
台本通りの議会でなく、もっと議論する議会を望む。
地域の要望の汲み上げ。
地区の議員としての行動ではなく、もっと全体を見据えた活動に特化してほしい。

問 38．今後も恵那市で暮らしたい理由

若い人が戻ってくるふるさと作り。
今まで暮らしているから。
高齢者のため。
気候がよい。
災害もなく環境がよい。
恵那市が好きだから。
少子高齢化が進み心配です。
ホッとする土地だから。
マイペースで日々を送れるうちはよいが、老いたら心配。
夫婦 2 人暮らし。80 才、90 才。
実家があるから。
子育ての環境整備はまだまだが、地域住民に助けてもらえそうだから。
災害がない。
特に行く気がないから。

問 39．今後、恵那市外で暮らしたい理由

恵那市より魅力的、価値観のある市が沢山あるから。別に恵那市が悪いとは思っていません。
冬の気温が低いから。せめて - 3 くらいで、柑橘類(みかん、レモンなど)が地植えできる所が良い。
実家が恵那ではないから。
名古屋までの交通費が高いこと。特に J R。
市外で働きたいから。
別に家がある。
自分のやりたいことをするには出ていかないとできないから。
この市は物価が高すぎる。子供、老人に冷たい。
自分の実家が嫌だから。
役所の対応の悪さ、税金の高さ。
恵那市に魅力を感じないから。
結婚するため。
古い慣習にこだわりすぎている。
物価、税金が高い。
子どもが多治見市にいるから。

(2) 自由回答について

恵那市のまちづくりについて、多くの方から貴重なご意見やご提案をいただきました。ご意見などの内容については、庁内担当課などで回覧し、今後の市政の参考とさせていただきます。

なお、寄せられたご意見などの内容と件数は、以下の通りです。

恵那市総合計画に基づく分類		件数
健やかで若さあふれる元気なまち（健康福祉）		101
1.	安心して子どもを産み育てる環境づくりの推進	27
2.	健康づくりの促進	2
3.	みんなで支え合う福祉のまちづくり	8
4.	安心と生きがいのある高齢者福祉の充実	29
5.	地域で共に暮らせる障がい者福祉の充実	2
6.	地域の医療・救急体制の充実	33
豊かな自然と調和した安全なまち（生活環境）		129
1.	豊かな自然環境の保全と活用	14
2.	快適な都市環境づくり、まち並み景観整備の推進	23
3.	移住・定住対策の推進	29
4.	災害に強く、安心・安全なまちづくり	37
5.	環境衛生対策の充実	24
6.	地球温暖化対策の取り組み	2
快適に暮らせる便利で美しいまち（都市・交流基盤）		83
1.	計画的な土地利用	9
2.	地域内外の交流を支える道路体系の強化	33
3.	公共交通の充実・強化	32
4.	高度情報通信基盤の整備	9
活力と創造性あふれる魅力あるまち（産業振興）		116
1.	にぎわいのある商業・サービス業の振興	40
2.	新たな活力を生み出す工業の振興と新産業の育成	8
3.	農林水産業の支援・高度化	8
4.	魅力ある就労環境の充実	19
5.	地域資源の連携による個性的な観光の振興	41
思いやりと文化を育む人づくりのまち（教育・文化）		49
1.	学校教育の充実	11
2.	生涯学習の推進	9
3.	人を育み、人を生かす教育	11
4.	文化・芸術活動の振興	11
5.	文化財の保護	1
6.	スポーツ活動の振興	6
健全で心の通った協働のまち（市民参画）		164
1.	新しい自治の仕組みの確立	39
2.	男女共同参画の推進	0
3.	国際・都市・地域間交流の推進	2
4.	時代に対応した行財政基盤の確立	123
その他		0
その他		0
合 計		642

(3) 自由意見 ~ 健やかで若さあふれる元気なまち(健康福祉) ~

1. 安心して子どもを生育する環境づくりの推進

意見	年齢	性別	居住地
恵那市の子育て支援・保育をもっと充実させてほしい。中津川市みたいに午前7時から子どもを預けられるとありがたい。飯地町でも未満児保育をしてほしいです。飯地に住宅ができて若い人が増えてうれしいです。ずっとここで住めたらと思うが住んでみて悩むことが多い。	20歳代	男	飯地町
幼稚園以下の小さい子どもを預けられず困っています。どこか駅の近くで託児所を造って下さい。恵那市は坂が多すぎです。ベビーカーにはきつい。冬休みの間だけでなく紙芝居を見せにきてほしい。	20歳代	女	大井町
子どもを産むことが経済的に不安です。	20歳代	女	長島町
医療制度、子育て支援に関してはもっと充実させてほしいです。医療費が増えることが今後の市民の生活に大きく関わると思いますし、子どもは少ない現状ですが、一人で3人以上の子どもを育てている家庭もあるので、学校、医療などの支援は必要だと思います。	20歳代	女	中野方町
もう少し子育て支援(産婦人科の整備や保育所)をよい方へ考えていただきたいと思っています。	20歳代	女	山岡町
公園がなく、子どもが遊ぶ遊具がないため、中津川まで遊びに行くこともある。充実を望みます。	30歳代	男	武並町
子どもが楽しく参加できるイベント、祭りなどの機会を増やす。	30歳代	男	岩村町
小さい子どもが遊べる公園をもう少し造ってほしい。子ども達が遊べる場所を造ってほしい。	30歳代	女	大井町
子どもが安心して遊べる場が、もう少しあるとよいと思う。阿木川河川敷は、寒い時期は小さい子は遊びづらいと思います。駅の構内に遊べるスペースがあると、小さい子を持つ親世代は鉄道を利用しやすくなると思います。	30歳代	女	大井町
もっと子どもが遊べる遊具が充実した公園を増やしてほしい。	30歳代	女	長島町
子ども達が安全で住みやすいまちづくりをして頂きたいです。子どもは宝物なので。	30歳代	女	長島町
希望の保育園に入れるようにしてほしいです。	30歳代	女	長島町
親子で遊ぶことができる施設。(野外でサイクリング、キャンプなど)この施設で、恵那市の特産を使用した、飲食物の提供をする。児童数の少ない町も、放課後学童の充実。中野方町、飯地町など、子どもを預ける先に不安があるため、大井町や長島町などへ出て行ってしまう。	30歳代	女	中野方町
保育サービスや、子育て支援に力を入れることが重要だと思うのですが、その中の1つで保育園の給食を、どうして外部搬入に力を入れようとしているのか。コスト削減のことは確かに力を入れるのではなく、もっと子どものことなど食育に力を入れるべきである。地域で1つの保育園の中に自園で給食を作っていることから都会から若者を呼ぶアピールにもなるのでは。	50歳代	男	飯地町
保育園の土曜保育は、希望される人が少ない時は多々あると聞きます。どうしても全日が開園せず、庁舎みたいに閉庁しても可能だと思う。保育する所を2カ所くらいに集結する。例えば、土日は恵南1カ所、旧恵那市1カ所とし、平日は一時預りの場所とする。指定管理の方式で本当に経費が少なくなるのでしょうか。保育所の人数配置と先生の配置は適当でしょうか。園児の夏休み弁当持ちは、子育て支援になるのでしょうか。土曜保育は弁当持ちでもOKだと思います。	50歳代	女	大井町
保育所の運営が恵那市から民間に移るとのことですが、いつからでしょうか。また、今後どのように変わるのか心配です。	50歳代	女	山岡町
少子化が進んでいるのに、もっと子育てにお金を使ってほしい。このままでは、老人ばかりになってしまい、市そのものが無くなってしまわないか。	60歳代	男	大井町
少子化対策。2子以降の手当支給。3子以降更に手当増額。	60歳代	男	武並町
保育園や学校も統合すれば、確かに金銭面で合理化されるが、一方で、心の空白を作ってしまう。	60歳代	男	山岡町
未来のために子育てや、子どもたちの育成のための予算にもっと投資していただきたい。高齢化のため、高齢福祉に予算が多くなっていますが、元気な高齢者も多いです。なるべく高齢者よりも、若者にお金が配分されることを望みます。	60歳代	女	大井町
武並小学校の近くに学童保育所を造ってほしい。	60歳代	女	武並町
身の周りを見ても、子どもの数は激減しています。旧郡部はなおさらです。このことをそのままにしておけば市に未来はないように思います。子育て支援とその親が働き、安心して生活できる市政は急務と考えるので、大いに期待するところです。	70歳以上	男	山岡町
親子で遊べる公園と遊具などの整備。(まきがね公園は、もっと広々と自由に見守りもできるように)	70歳以上	女	大井町

子どもが、自由に遊べる公園や施設があるといい。また子ども達にいろんな遊び方などを教えることのできる人が常にいる施設があれば、親も安心して遊ばせることができると思っています。	70歳以上	女	長島町
中野児童センターの駐車場の件ですが児童センターに用事のある人しか使えません。公園で子どもを遊ばせたくても車を駐めることはできません。日中は開けておくわけにはいきませんかでしょうか。	70歳以上	女	長島町
住宅ローンがあり、高校生、大学生のいる家庭は金銭的に大変です。税金の減免を県、国に声かけて下さい。子育てには金が多かかります。だから子どもが産めないと思います。	70歳以上	女	長島町
議員さんたちに、もっと子育てしやすい市にしてほしいです。子どもたち、不便な思いをしています。もっと市長さんも子どもたち、高齢者の意見を聞くべきです。	70歳以上	女	串原

2. 健康づくりの促進

意見	年齢	性別	居住地
少子高齢化はまだまだ続いていく時代ですので、高齢者の立場から言いますと、“元気で長生き”医療にかからなくても元気で過ごせる食事改革を進めてほしい。啓蒙活動が大切。“野菜中心な酵素を体に取り入れ代謝酵素の補充をさせ”元気で長生きでき、医療関係にもなるべくお世話にならない。安定市政と活力ある市ができるのでは。	60歳代	男	大井町
健康診断を気軽に受けられるようにしてほしいです。節目検診など、5年ごとでは不安な病気もあると思います。仕事に行っていると、日にちの都合が付きにくいことがあるので、回数を増やしてほしいと思います。	60歳代	男	山岡町

3. みんなで支え合う福祉のまちづくり

意見	年齢	性別	居住地
あいさつ運動の徹底。明るく生活が始まるし、お金もかからない。	50歳代	女	大井町
ボランティア活動に1コイン制を。町がきれいになったり、声かけをしたりするなど、人と人とのつながり、人と物とのつながりで、ボランティアをしていく力を持っている人は多くいると思います。1つのボランティアで、1コインを授与していく制度があればと思います。	60歳代	男	大井町
ボランティアで色々な行事に参加しても、いつも同じメンバーである。もっとみんなが喜んで参加できるようにしてほしい。ボランティアに参加しても1日拘束されてもコーヒー1杯ぐらいで弁当もない。もう少し目を向けてほしい。	60歳代	男	明智町
各地域の集会所の活用を考えてほしい。高齢者が多いし、これからも増えるのですから。福祉で行われる行事など、例えば1年に1回のおしゃべり会の集いなど。その地区の集会所でできたら、近いから出席が多いのではないのでしょうか。	70歳以上	女	大井町
一人暮らしの老人への心配り、地区委員民生委員の充実、手当の増額が必要と思う。	70歳以上	女	長島町
高齢社会になり車いすの使用も多くなると思いますので、ごみ収集の時にペットボトルのふたなど一緒に集めて有効利用していただきたい。	70歳以上	女	三郷町
市内の皆さんが口先だけではなく心からの愛情で他の人と打ちとけ合ってほしいと思っています。	70歳以上	女	岩村町
毎日が1人で寂しい暮らしです。	70歳以上	女	明智町

4. 安心と生きがいのある高齢者福祉の充実

意見	年齢	性別	居住地
高齢化社会。これから老後を迎える者としては、不安である。減り続ける年金、上がる物価、日本中どこも同じ問題である。決して恵那市だけが特別ではないと思える。	50歳代	男	東野
認知症になりかけた人が、地域の助けを借りて、安心して住める町に、住民意識を高めてほしい。	50歳代	男	明智町
恵那市でも高齢化が進んでいるようですが、健康でいられるような取り組みをやっていただきたい。朝のラジオ体操とか、散歩のコースの充実とか。外に出る機会を多くすると、おしゃべりとか、会話とか、興味も増えるのでよいと思う。JRの運賃も、敬老補助をすると、恵那市のアピールとして話題になると思う。	50歳代	女	大井町
60歳になっても働く場所、気楽に行けるサロンのような場所とかがあるとよい。地域が明るいの、これからいいと思う。	50歳代	女	中野方町
老人が多くなってくるので1人暮らしの老人たちも明るく元気に生活できるように、地域全体で見守っていききたい。	50歳代	女	岩村町

最近は若年性認知症の方も増えて来ました。認知症という病気を地域の方々が理解し健常者と同じように今まで通りの普通の暮らしを続けることができる地域づくりのために、サポーターの人が、オレンジリングをもっているだけでなく、支え合うことができる行事やイベントがあるといいと思います。広報などで認知症ケア専門士やオレンジリングを持った方を呼びかけ、地域で支えてもらえるなら、もし自分が認知症になっても安心して恵那で暮らせます。	60 歳代	男	三郷町
私達も若くないので老後が心配。子どもが近くにいないため1人になった時、市民として入れるホームが充実していることを希望します。	60 歳代	女	大井町
若い人との交流ができない。	60 歳代	女	東野
今の所不便とは思っていませんが、これから年を重ねていくと分かりません。	60 歳代	女	東野
もっと定年後の人々の職場が多くできるとうれしいです。中高齢者用の、気功、太極拳、パン教室などの企画が沢山できると嬉しいです。	60 歳代	女	東野
恵那の今後のために広く人々の気持ちを知ることはとても大切だと思います。高齢化は全地域で今後進むでしょうし、どうか健康で長生きできるようお互いに気を付けなければと思うとともに、趣味などで和を広げ、生きがいづくりもしたいと思います。	60 歳代	女	岩村町
高齢者でもリハビリのできる施設を作って、生きる張り合いを作ってほしい。ただ死を待つ老人ホームは少しでいいと思います。	70 歳以上	男	明智町
近場に認知症の人がいるが、世話をする人がおらず困っている。	70 歳以上	女	大井町
私の家も来年は98歳のおばさんがいます。年を取った人がたくさんいるので、安い施設には、なかなか入れない。自分が大きい病気を持っているので1人で見ることができず、少し高い施設に入っている。もう少し施設があるとよい。	70 歳以上	女	大井町
老人でもいろいろ参加できる行事があればいいと思います。家に1人こもっていたら認知症の原因になる。私は国民年金をもらっていますが、月6万足らずです。一人になった場合は生活ができません。これからのことが心配でたまりません。病気になったらどうしましょう。	70 歳以上	女	大井町
子育てが終わり、やがて子ども達が成人してしまうと、市外へ出て行く人が多く、核家族の少人数の生活が当たり前となり、やがて1人暮らしから介護が必要な人も多くなります。施設のご厄介にもなり、年金だけでは足りない高額なお金が必要となるのではないかと心配です。	70 歳以上	女	長島町
老人にタクシー運賃の割引をお願いします。(どの会社にも適用すること)	70 歳以上	女	東野
私は老人で、夫と二人暮らしですが、車に乗れないので買い物に行きたくても行けません。タクシーを頼めばよいかもしれませんが、月に1回、町まで小廻りして、自分の家の近くへ連れて行って頂ける車があれば幸せだと考えました。	70 歳以上	女	東野
少子高齢化で、ベビーブーム世代も定年して、ますますこれから本当の高齢化社会になります。老々介護でどちらも倒れてしまいそうな時代が、もう目の前です。在宅介護の充実のためにも、在宅医療の医者を増やして診療やコミュニケーションをとった方がいいと思います。最後まで暖かく見守られたい人が多いと思います。	70 歳以上	女	三郷町
老後が安心して暮らせる恵那市であるように。	70 歳以上	女	飯地町
体が不自由になり、歩行もうまくできなく、色々な行事があっても出かけることができないけど、家の近い所で行事がある時は出ます。年と共に体が不自由になるのが淋しいです。できるだけ皆の中に入るようにしています。	70 歳以上	女	山岡町
私は91歳です。家族がよく見てくれます。明智のひまわりに週2回行きます。	70 歳以上	女	山岡町
老人が多くなる現在、近くに老人ホームのような所が地域にあると本当によいと思います。地区ごとにあれば何かと助かります。	70 歳以上	女	山岡町
山間僻地に住む老人が多くなっています。バスも来ない。道路も整備されない。見放されていくようです。もう少し「僻地」に目を向けて下さい。	70 歳以上	女	明智町
年寄り同士の交流。いつでも行けば誰かに出会えるという場所があるとよい。送迎バスがあると遠くでも利用でき、ありがたいと思います。	70 歳以上	女	明智町
吉田小学校の跡地に老人施設はどうか。	70 歳以上	女	明智町
私は高齢のため、だんだん生活範囲も狭くなり、行政の諸問題も不参加が多くなっている。近所の店もいつの間にか戸がしまり、昔の面影がない。唯一の買い物も車がなければ行けない。主人も高齢なので車に乗れなくなるのが心配です。	70 歳以上	女	明智町
83歳になろうとして体の調子が悪いのでぼつぼつ暮らしている。子どもも週に2回医者に連れて行ってくれるのでうれしいです。	70 歳以上	女	上矢作町
道から家まで車いすが入らず、デイスサービスが利用できない。	70 歳以上		

5. 地域で共に暮らせる障がい者福祉の充実

意見	年齢	性別	居住地
重度障がい児の放課後等デイサービスの実施を切望しています。学童保育のような受け皿を求めています。また障がい者（児）が社会の一員として自立して生きていける恵那市になってほしいし、していきたいと思っています。	30歳代	女	大井町
知的障がいのある人に生活費を与えるだけでなく、働いて金を得ることの喜びを体験させ、働く場を与えることが大切で、必要と思う。	70歳以上	女	長島町

6. 地域の医療・救急体制の充実

意見	年齢	性別	居住地
産科を作ってほしい。	20歳代	女	大井町
産婦人科がないのはおかしい。	30歳代	男	岩村町
少し前休日にけがをして市立恵那病院へ行ったら、「今日は内科医しかいない、責任が取れないがよければどうぞ。」と言われた。子どもが休日けがをした時も多治見市まで行った。夜間・休日などは対応が悪いと思います。	30歳代	女	大井町
市立恵那病院の先生、産婦人科を充実させてほしい。夜間の先生の対応が悪かった。	30歳代	女	長島町
産婦人科の開設をお願いしたいです。子どもを安心して産める病院があると助かります。	30歳代	女	笠置町
恵那に産院が無いので残念です。	30歳代	女	串原
まちづくりは人づくりだと思います。これは人々によるネットワークづくりだと思います。市民の高齢化に伴う、安心して暮らせる安全な町へ方向転換が望まれます。人間誰しも年を重ねていくと体のどこかに不具合な所が表われてきます。恵那市病院建設の計画の中にあるように、リハビリテーションなど、一度病を患っても回復してすこやかに過ごせる仕組みの構築が望まれます。住んでいる人々に優しいまちづくりが行われることを期待します。	40歳代	男	明智町
人口減少対策のためにも恵那市に産婦人科病院が必要。子どもを産むのも育てるのも不便では、若い人は離れていくのは当然。	40歳代	女	山岡町
恵那市は、重病になった場合、中津川市民病院や多治見の県病院に行かなければならないので、総合病院を造ってほしい。（これから老人も多くなり、病人も増えると予測されるため）	50歳代	男	大井町
少子化を食い止める1つとして、産科の充実は必要だと思います。（病院などが充実していないと不安になるのでは。）	50歳代	男	長島町
恵那市に産婦人科が無いのは駄目だと思います。	50歳代	女	大井町
恵那市におめでたが少ないのは産婦人科がないからだとか分かっていのに、目に見えて動きが伝わってきません。若い夫婦が安心して住めて安心して子どもが産める恵那市では決まっています。	50歳代	女	大井町
市立恵那病院に救急で子どもが熱の時に電話したら受け入れ拒否され、多治見市まで行った。夜は子どもの緊急が多いと思います。老人ホームなどと連携して、夜他の病人も診察できる人を置くなど、工夫があってもよいと思います。	50歳代	女	長島町
医療の充実が1番重要だと考えています。そのために市立恵那病院が市民のためにある病院であるという自覚を持って運営していただきたいと思います。時間外の対応がひどく、8分以上電話を切り換えてもらえず、切れてしまったことがあります。方針が徹底されていないのではないのでしょうか。	50歳代	女	岩村町
今の恵那市に必要なことは、1番に医療機関の充実だと考えます。産科をはじめ、救急車で運ばれるとき、救命救急が受け入れられる、安心感のある病院を作ってほしいと考えます。	50歳代	女	山岡町
病院の充実を望みます。	60歳代	男	大井町
最近病院も多数増えてきましたが、どこの先生も患者の話を聞く時間がなく、ゆっくり聞いてもらえません。病院内に診察前に話をゆっくり聞いてくれる人を置いて頂きたい。2、3分の問診で何が分かると言うのでしょうか。あまりにも利益優先に走りすぎていると思います。	60歳代	男	長島町
恵那病院に産婦人科を早く設置して下さい。市外に行かなくてはならず不便です。	60歳代	男	長島町
市立恵那病院について、高齢で癌の末期の患者に対し、検査データは悪くないからと、4日で退院させられました。家に帰った寝たきり老人を病院に受診させるのは大変。またすぐ病院にかかるようなことがない状態で退院させてほしかった。	60歳代	男	中野方町
産婦人科が恵那にできることを願っています。	60歳代	女	長島町
産婦人科医院を早急に充実させて下さい。	60歳代	女	東野
恵那市に転居して6年になります。暮らすのに、何の不自由もなく、9月に91歳で逝去した母と来てきたのですが、デイサービス、看取りをしていただいた市立恵那病院には、満足のいく対応をして頂き感謝しております。	60歳代	女	中野方町

国保上矢作病院を残してほしいです。	60歳代	女	明智町
国保上矢作病院を無くすことは決して考えてほしくない。	60歳代	女	上矢作町
今年7月足の親指を脱きゅうしたので午後2時頃に市立恵那病院に行きましたが門前払いでした。救急車でなければ、受け付けしてもらえませんか。広報にお知らせ下さい。中津川市民病院で治療していただきました。	70歳以上	男	大井町
合併の際の約束などあることは存じますが、市立恵那病院の建設に併せて上矢作町・岩村町の病院を閉鎖する。利用者は無料バス通院など利便を図られ財政の圧縮を検討する時かと存じます。	70歳以上	男	長島町
市立恵那病院の評判は大変よいと思います。新しい病院の建設は今後の市民生活に大変心強く思います。	70歳以上	男	長島町
武並町に医院ができ、ありがたい。	70歳以上	男	武並町
これからの市財政にとって、施設の民営への移譲など、努力されている中で、新病院の産婦人科新設を再考したらどうかと思っています。新市立恵那病院の目玉が市の負担になるかもと思っています。	70歳以上	男	笠置町
腰痛のため、救急車で初めて市立恵那病院へ行った時、医者に「救急車でなく、タクシーで来てください。救急車も税金を使っている。」と言われた。	70歳以上	女	大井町
夜間診療や産科など、医療面での不安が大きいです。	70歳以上	女	大井町
市立恵那病院に産科が設置されることはありがたく、感謝します。意見は多々ありますが、市職員、議員、市民全体で住みよい恵那市にしたいです。	70歳以上	女	長島町
市立恵那病院を利用しますが、新しい所が本当に必要かと疑問を感じます。	70歳以上	女	長島町

(4) 自由意見 ~ 豊かな自然と調和した安全なまち(生活環境) ~

1. 豊かな自然環境の保全と活用

意見	年齢	性別	居住地
恵那市は森林が豊かにあります。この資源を積極的に活用するよう、行政の体制を充実してください。	40歳代	女	大井町
新たに森林・山を削らずにまちづくりをしていただくようお願いします。	40歳代	女	大井町
岩村町は自然に恵まれ、空気・水がとてもきれいで人も優しく、暮らしやすい町です。子どもの心も、穏やかです。これらのすばらしいことを守っていくように。	40歳代	女	岩村町
失われつつある緑を取り戻し、美しい緑豊かな町になってほしいです。	40歳代	女	岩村町
自然にやさしい取り組みが必要。	50歳代	男	大井町
犬の散歩をされる方で、フンの始末をしていかれない方が、多数みえます。草刈りの時などに大変迷惑します。告知放送で放送されてはどうか。	50歳代	女	大井町
他の市と比べて、山や田・畑が荒れていると思います。こんなに自然豊かな土地柄、なんとか大切に、使えるように、指導して下さい。	50歳代	女	長島町
田畑が荒れてしまいました。何とか緑豊かな農村風景を再現する方向を見つけて下さい。荒れた田畑を元に戻す実践をしてみました。経済的にも肉体的にも無理でした。	60歳代	男	大井町
自然を守り生かしたまちづくりを望みます。	60歳代	女	長島町
私にとって、恵那市はとてもよい所です。2003年に転入し、自然を満喫しております。ただ残念なことは山が荒れ放題になっていることです。	60歳代	女	笠置町
祖先よりの山林を所有している者ですが、これの保全、活用、利用をなんとか市の力でしてほしい。恵那市には山林が多くあると思います。	70歳以上	男	三郷町
樹林により、日照不足や交通の妨げになっている。	70歳以上	男	飯地町
土地を住宅化するだけでなく、自然環境を大切に、山林が荒れないための保全整備をすることが必要であると思う。	70歳以上	女	長島町
市内各地で猪、鹿、猿などの獣害が顕著になって久しいが、それぞれの土地の里山や荒廃田畑に人の手が入らなくなってからより多くなったように思います。地域に限らず市内外の住民や企業の支援を導入し、「人がいつでも散策できる里山整備事業」を提案します。経費をかけず、実施することが要点です。	70歳以上	女	東野

2. 快適な都市環境づくり、まち並み景観整備の推進

意見	年齢	性別	居住地
豊かな歴史や文化、自然環境を何よりも大切に活用する市政こそがまちづくりの原点であり未来への発展の原動力となる。	20歳代	男	山岡町
町をもっと明るく。街灯がもっと欲しい。	20歳代	女	大井町

駅裏に改札口、病院、マンション、インターへのバイパス的な道路があるといいと思います。リニアの駅ができるので、インター、駅裏の交通網を整備し、恵那峡周辺の魅力を高めていかれるとよいと思います。駅前には商業施設の一層の充実と高齢者の移動手段の充実が図ればよいと思います。	30 歳代	男	大井町
恵那の表面上だけの改善が多い気がする。駅前通りから、少し入った所は何も変化が無い気がする。そういう所も改善してほしい。家を購入しようと思っても、土地が高く、アパートに住むため、他の人々との交流が無くなる。	30 歳代	男	長島町
小さい子どもが遊べる公園が欲しい。	30 歳代	男	岩村町
いくらまちづくりなどもがんばっても私たち 30 代、40 代が恵那に魅力を感じなければどんどん人口は減っていくと思います。今まちづくり委員などでがんばってみえる方々は 60 代以上の方が多くいでは。	30 歳代	女	大井町
恵那駅の前が狭いうえにタクシースペースが広過ぎる。タクシーは各社一台で十分である。ロータリー内に横断歩道があり邪魔になっている。レイアウトを見直した方がよい。	40 歳代	男	中野方町
意外と住民税が高いので、その分町中に公園など周辺の市とは違う何か欲しいです。	40 歳代	女	大井町
町中だけで変えようとしても、そこまで出て行く不便さがあるため、持続しないのでは。	40 歳代	女	山岡町
若者が集まる場所が必要。	50 歳代	男	大井町
市民のいこいの場として大きな公園を造ってほしいです。東京の砧公園のような。川ぞいにそって自転車・散歩道を作る。(三郷町など景色のよい所、木曽川沿いに(恵那峡から)サイクリングロード。)駅前にクリスマスツリーを飾る。映画館、市民プールを造る。街灯が少なく暗いので明るくしてほしい。	50 歳代	男	長島町
恵那駅裏(北口)着工。	60 歳代	男	大井町
レクリエーション(遊び)環境を考える。	60 歳代	女	大井町
町角に植木鉢に1つ花があるだけで違います。	60 歳代	女	大井町
持家のない人の住める場所をもう少し多くしてもらいたい。	60 歳代	女	大井町
駅前の信号で、地方、他県からの観光バスが非常に困難しています、一般車両のマナー悪く、そばに交番があっても誰も注意・指導しない。また立派なえなてらすがあるのに、バスが止められず、お客さんが買い物できない。	60 歳代	女	武並町
都会には自然が少なく公園が所どころにあるように思いますが、田舎は自然が多くあってもなかなか子ども達も思うように遊べていない気がします。近くにいつでも行ける広場、公園などがあると嬉しいです。	60 歳代	女	岩村町
使用できないような公園を造らないで下さい。	60 歳代	女	明智町
市町地の家の入口の高さを規制すると町並みが良くなる。	70 歳以上	男	大井町
水道料金が高い。別荘として今の住宅を使いたいが、基本料金を上下水道合わせて 2,000 円くらいに押さえられると水道を止めずに行き来できる。	70 歳以上	男	明智町
住みよい地域づくり、小公園などで花見などコミュニケーションが必要。地域の環境整備が必要。	70 歳以上	男	串原
宿場公園(中山道)に東北の桜の苗木を植えることはできないでしょうか、桜はシンボルですし、人々が集う公園には、樹令 1000 年の滝桜を植えたいものです。	70 歳以上	女	大井町
国道周辺にごみがたまり、花壇が荒れています。国道管理者に働きかけていただくか、ボランティアや学生などに働きかけて美化にとり組んで下さい。体力があればやりますが、年齢を重ねた者にとってはできない仕事です。	70 歳以上	女	長島町

3. 移住・定住対策の推進

意見	年齢	性別	居住地
日本全体で少子化の波を止められない傾向があるのなら、あまりに過疎な地域で、散在して暮らす主に高齢者に対して市街地の移住を促進するという方向性があってもよいのかもしれないと思う。(つまり、少子化は止められないという前提に立って、その時今住んでいる人々が、例えば違う場所へ移動することを支援する取り組みとか)	20 歳代	女	串原
恵那に住む前は、県外や、他の市にも住んでいましたが、ここは住みやすい所だと思います。子育てしやすい所だと他県の知人にも話しています。よりよい市となるよう応援しています。	30 歳代	女	大井町
外から来た者に対して、排他的であると感じる。職があるため居住しているが、早く転居したい。	30 歳代	女	大井町
新しい家を建てたりする人が多いので、土地の基盤整備など、少しでも援助があると助かるし、世帯が増えて人口増加につながるのではないかと。(余っている土地の提供など)	30 歳代	女	大井町
市有地を増やし、住宅建設などして、他県、他地域からの住民を増やすことが必要。	30 歳代	女	長島町

市街地以外で住宅を見つけるのがとても困難。新しい住まいを地元で探してもなく、たとえあっても賃料が高いうえに建物が古く、瑞浪市方面に出ていく人が多い。新しく家を作るにも、他の所から来る人に対してはとても手厚いが、恵那市出身で恵那に住み続けたい人にはこれといって何もなく、若者が住み続けるのが難しい。	30 歳代	女	明智町
最近では田舎暮らしをしたいと、訪ねて来られる方が多いので、そういった方々（特に若い人）の意見を聞いてみてはどうでしょうか。大部分は「家」と「仕事」だと思います。	30 歳代	女	串原
人口減少、少子化対策として、市が中心となって、大がかりな、婚活パーティー（明知鉄道など利用して）を行ったらどうか。	40 歳代	男	三郷町
恵那市は都会のような利便性に乏しいため、駐車場の整備（低料金で）などを行い、定住してもらえる環境づくりが必要だと思います。（駅のロータリーは不評です）	40 歳代	女	大井町
山岡町の過疎化が心配。	40 歳代	女	大井町
入院できる病院や働く場所、住む所があれば人口が増加していくのでは。	40 歳代	女	明智町
若者達が恵那市に住みたいと思うような生活をしていく上で実感できる恵那市独自の行政サービスなどがあるといいと思う。	50 歳代	男	長島町
山林や荒地を整備して宅地を増やし、JRの本数を増やし名古屋市のベッドタウンとしてアピールするとか。若い人が住まないことにはどうしようもない。名古屋まで1時間と利便性もよい。特に武並駅周辺は開発余地がある。	50 歳代	男	武並町
私達はこの土地に家を建てたので、ここでずっと暮らそうと思うけど、子ども達は子育てするのに不便なため結婚したら外で暮らすと言っている。	50 歳代	女	三郷町
環境がよいから、これからも恵那市で暮らしたいです。	50 歳代	女	岩村町
山岡町も地場産業が多くなく、企業もなく、若者は恵那の市街地や瑞浪市で暮らす人達も多くなってきました。活気ある魅力あるまちづくりをしていかなければ人口減少に歯止めがききません。恵那市、山岡町、皆で考えなければと思います。	50 歳代	女	山岡町
少子化でも子どもは結婚する気にならない独身者が多くいるので、まずその気にさせるようにしたらどうか。	60 歳代	男	東野
人口が増えることを望みます。若者が増えること。そのためには、普段の負担は最小限に。（地域活動参加など）	60 歳代	男	明智町
恵那市は災害などほとんど無く、住みやすい所だと思います。もっと分かりやすく住みやすいということを宣伝して、人口を増やしてほしいと思う。若い人をどんどん恵那市に住めるようにして下さい。	60 歳代	女	大井町
恵那で育った若者が学校を卒業するとほとんど都市部へ出ていってしまい、老人ばかりの世帯が増えています。人口が増え元気を取り戻している地域を見習って、若者が住みたいと思えるようなまちづくりを望んでいます。	60 歳代	女	三郷町
移住者に対する地域の方の対応には、一部戸惑いを感じることがあり、結果として自治会を退会させて頂くこととなりました。これから移住、定住を推進させるのならその辺の対策が必要かと思えます。	60 歳代	女	中野方町
空き家が多くなってきたので何とか対策をお願いしたい。	60 歳代	女	岩村町
山岡町はとても暮らしやすいまちとは言えないが、自分は年を取っているので住めば都でとても居心地がよい。しかしながら合併して10年近くなるがいろいろ意味でよくなった、暮らしやすくなったとは程遠い。若い人にとっては不便がたくさんあると思う。若者が戻るよさが理解できるまちになるとよい。	60 歳代	女	山岡町
人口減少が大変進んでいます。何とか対策を。住んでいるまちに活気がないので何か元気が出る対策を。	60 歳代	女	明智町
人口の減少を早く止めなければ、自然に恵まれた美しい町でなくなってしまふ。人の居ない所は進化も発展もない。	70 歳以上	男	上矢作町
山岡町・上矢作町・明智町などお年の方が多い。もっと若い人々を恵那市に入ってきて下さるよう、企業を誘致するとか、空いている土地を活用して、土地家屋などを提携して、どんどん若い力呼び込んで頂きたい。	70 歳以上	女	大井町
恵那は最高に住みやすいです。	70 歳以上	女	武並町
婚活の支援として、若者が気軽に集まれるパーティーなど年何回が持って頂き、人口増進につなげてほしい。	70 歳以上	女	笠置町
暮らしよい。	70 歳以上	女	明智町

4. 災害に強く、安心・安全なまちづくり

意見	年齢	性別	居住地
明るく住みやすい町、子どもも安心して育てたい町にするには、まず街灯が必要。	20 歳代	男	武並町
街灯が少ないのでもっと増やしてほしい。	20 歳代	女	山岡町
国道にもかかわらず道がせまい。歩道がなく車と歩行者とのすれ違いにいつも“はっ”とします。	20 歳代	女	明智町

消防団活動縮小。	30 歳代	男	岩村町
家の近くの道の草の手入れがされておらず、伸び放題です。木も伸び放題で、雪が積もったときに道路まで垂れ下がり、とても危険だと思います。	30 歳代	女	長島町
街灯も少なく、通学の子ども達のことを考えると危険です。	30 歳代	女	長島町
雪が降った時、道路の雪かきを早くやってほしいです。	40 歳代	男	明智町
歩道ががたがたで、車椅子やベビーカーはすごく不便。市役所の周りはスムーズに通れるので、そういう場所が増えてほしいと願っている。	40 歳代	女	大井町
携帯電話が増え、公衆電話が無くなってきている。私達大人は携帯電話を持っているが、小・中学生は電話をかけようと思ってもできない。	40 歳代	女	大井町
健康のためウォーキングをしていますが、街灯の電球が切れていて、真っ暗でした。見回りをしてはいかがでしょうか。	40 歳代	女	大井町
子どもの通学路に街灯が少なく、歩道がとても狭い。	40 歳代	女	山岡町
愛知県から転居してきましたが、交通環境が古い車社会（車優先）のままであり、歩行者、自転車、障がい者にやさしくない町であると感じる。歩道を必要以上に拡張する必要はないが、段差などがありすぎる。また、運転マナーも悪く、方向指示を出さない。取り締まりなどの強化も必要では。	50 歳代	男	長島町
なんだかんだと言っても安心安全が一番だと思います。	50 歳代	男	長島町
家も古いですが、中央道の橋下で、やかましいです。毎日夜勤があると大変で困ります。	50 歳代	女	大井町
長島町など街灯が少なく夜間暗くて危ない。不便です。長島町、笠置町などもっと街灯を付けてほしいです。	50 歳代	女	長島町
街灯がなく不便である。	50 歳代	女	中野方町
岩村町において、歩道の切れている所があります。ニュースなどで登校中の児童の列に車が突っ込んで子ども達が被害にあっています。この場所も同じことが起こりうると思うと早く整備してほしいと思っています。	50 歳代	女	岩村町
子ども達の登下校の道路で歩道など無い場所について早く見直してほしい所があるのでお願いしたい。	50 歳代	女	山岡町
自転車利用には少し不便です。駐輪場の案内が分かりづらいことが多いです。	60 歳代	男	長島町
交通マナーの徹底。例えば方向指示を出さない、譲り合いの気持ちがない、また脇道から急に車の直前に出ることなどマナーが悪い。	60 歳代	男	岩村町
上矢作町は木の実トンネルぬけて岩村方面へ仕事に出ている方が多い。冬になると必ず事故が毎年 1 回以上起きている。冬の雪道の対策をしっかりとしてほしい。	60 歳代	男	上矢作町
子ども達の登下校時の安全にもっと力を入れてほしいです。	60 歳代	女	大井町
坂の上バス停付近、五叉路信号、新田通学路、タバコ屋さん付近が危険です。このあたりの中山道も安全に歩けるようにしてほしいです。	60 歳代	女	長島町
車を路上に 4 台も 5 台も駐めて、本当にぶつけないか不安です。広報誌でも告知放送でいいです。お知らせして下さい。	60 歳代	女	長島町
道路、特に山の中の通学路を整備してほしい。	60 歳代	女	武並町
小さい交差点のミラーが小さ過ぎて見にくい。高齢者の自転車走行が非常に悪いことに気付いた。	70 歳以上	男	大井町
将来を考え歩道と自転車道を整備したまちづくり。	70 歳以上	男	大井町
市町地の夜間照明の充実と、防犯カメラの設置。	70 歳以上	男	大井町
道路及び歩道は行政の方が許す限りパトロールし、県とも協力して実行力を高める必要があると思います。	70 歳以上	男	長島町
大地震が想定される中、瑞浪恵那間（国道 19 号）のバイパスを早急に都市決定し、着工できるよう要望します。	70 歳以上	男	武並町
国道 363 号線の明智町から陶町に行く歩道の整備を早くしてほしい。	70 歳以上	男	明智町
リニア中央新幹線東濃駅も決定し、首都移転があるかもしれません。恵那市は背伸びせず着実に気楽に進めていけばいいと思います。	70 歳以上	男	上矢作町
道が狭く、自転車通学の子どもたちが車とすれ違うことができず危ないです。	70 歳以上	女	大井町
道路も車道と人が歩く道との境目が狭いので老人などは歩きにくい。	70 歳以上	女	長島町
中津川市に比べ、恵那市は夜町が程よく明るいことで、ウォーキングなど健康づくりができる環境があり大変よいと思う。歩道も整備されていてきれいだと言われる。旧 19 号沿いに街灯がないので主要な道沿いには街灯があった方がよい。リニア中央新幹線が通ると恵那市は通過点になる。寄り道したいと思われるきれいで便のよいまちづくりが必要ではないか。（きれい＝明るいも含まれる）	70 歳以上	女	長島町
河川など市にばかり頼らず、自ら自治体地域で掃除など行い、災害から守るようにする。	70 歳以上	女	武並町
山道の木が倒れ、狭くて危険です。	70 歳以上	女	明智町

5. 環境衛生対策の充実

意見	年齢	性別	居住地
中央道の騒音がうるさいです。	20 歳代	男	大井町
ゴミ袋が高くせに破れやすい。	20 歳代	女	山岡町
散歩していると、あちらこちらに缶やペットボトルの空が捨ててある。自販機で買った人は、その場で飲み干すことがそんなにならないと思う。ゴミ箱を自販機やコンビニの横とかでなく少し離れた所に設置してはどうでしょうか。（もちろん自販機やコンビニ横にも設置する。）	30 歳代	男	大井町
ゴミ袋が高い。	30 歳代	男	岩村町
リサイクルのスポットを増やしてほしい。エコプラザでもよいですが、企業と連携して、ゴミステーション（缶・ペットボトル）があるとよい。	30 歳代	女	大井町
資源ゴミの回収が少なく、不便。	30 歳代	女	大井町
水道水が臭うことがあります。ゴミ袋は破れやすいと何度も苦情を受け付けています。今だ改善されていません。小さなことですが、日常生活が基本です。	30 歳代	女	東野
ポイ捨てなどによるごみを出さない運動を地域で進めていく。	50 歳代	女	大井町
リサイクル活動は国の方針でもある、各地区にリサイクル推進委員を配置させ活動を増進する。有効資源を重点活用する。	50 歳代	女	大井町
不燃ゴミの収集回数を増やしてほしい。「可燃ゴミの中に不燃ゴミが混ざっていたために機械が故障した」という報道を以前、読んだことがあるが、収集頻度が少ないため、次回まで、待てなかったのではないかと。リサイクル関係は、月1回でもよいが、袋に入れる不燃ゴミはせめて、月2回にしてほしい。	50 歳代	女	大井町
恵那インターからの道路沿いの草刈りなど、1年中やることがないように思えるのだが....。	50 歳代	女	大井町
エコプラザをいつも利用しており、大変ごみが少なくなり、助かっています。欲を言えば、ガラス、コップ、ガラス皿などをエコプラザで捨てられるようにして頂きたい。陶器も同じです。なんとか、再利用できないですか。	50 歳代	女	武並町
エコプラザの開設はとても良かったです。（よく利用します）分別をするようになってゴミはわずかになりました。しかし、恵那市のゴミ袋は大・小の2種ですが、小の袋が大きく大半生ごみだけの我が家にはゴミ袋の方が大きい。スーパー袋のサイズ極小サイズがあればいいのにと毎回思います。ゴミ袋のサイズをもう1つ増やして下さい。	60 歳代	男	長島町
エコセンターの設置、活用がとてもよいことだと思います。	60 歳代	男	長島町
市道の排水が良くなるようU字溝のごみなどを定期的に取りに来てほしい。	60 歳代	女	大井町
ごみを燃やす人がいて困っている。	60 歳代	女	長島町
ごみ収集などは、祭日も行っていただきとてもありがたいです。職員の方々には、大変感謝しております。	60 歳代	女	長島町
道路の関係で下水管が引けません。市で地主と話すとかできませんか。	70 歳以上	男	大井町
地域の野焼きが多くて、喘息の人はとても苦しんでいます。洗濯物に臭いがつくし、窓も開けられません。草や木を切ると大量に出るので、パッカー車の回収が定期的に決まると便利。軽トラでエコセンターや、東海パイオまで運べる人ばかりではない。	70 歳以上	男	長島町
恵那駅から歩いて15分位の所なのにまだ下水道が通っていません。	70 歳以上	女	大井町
ごみの分別をよくし、汚れたものは洗って出す。ごみはできるだけ少なくして、堆肥などにする。	70 歳以上	女	長島町
ボランティアで山の木（間伐材）を薪にするとよいと思います。伐採後の山は荒れて植林もできないと思います。災害が起きないように、先のことを考えてほしい。	70 歳以上	女	飯地町
小里川の川底を掃除してほしいです。先日の大雨の時、田・畑に水が入ったためです。	70 歳以上	女	山岡町
道が狭いといっておみ収集車が入ってこなくなった。高齢者が多く、遠くへ運ぶ途中、けがをした人もいます。以前の収集車で来てほしい。	70 歳以上		

6. 地球温暖化対策の取り組み

意見	年齢	性別	居住地
小水力発電などの自然エネルギーを積極的に活用していくとよいと思います。	50 歳代	男	三郷町
ごみ焼却後の熱を利用する方法（温水発電）はないでしょうか。	70 歳以上	男	串原

(5) 自由意見 ~ 快適に暮らせる便利で美しいまち(都市・交流基盤) ~

1. 計画的な土地利用

意見	年齢	性別	居住地
恵那市所有の空地の有効活用。もっと市に利益をもたらすビジネス、恵那市の赤字を無くすための思考。	50 歳代	男	笠置町
農地としての、制約が、厳しいのではないのでしょうか。名古屋のベッドタウンとして、利用してはいけないのでしょうか。荒れた耕作放棄地を見るよりもよいのでは。	50 歳代	女	大井町
土地の有効活用。まだまだ、荒地となっている箇所があります。地主との関係もありますが、放置しておく手はないと思います。	60 歳代	男	大井町
大学の誘致は無理でしょうか。若い人がたくさんいるだけで町は活気付きますし、きっとよい若い発想を持っていると思います。もしかしたらまちづくりに生かしていけるかもしれません。	60 歳代	男	東野
温暖化の進む中、夏でもエアコンがなくても暮らせる飯地町、住むにはこんなよい所はないと思います。国道 418 号の 2 車線が完成すれば、凄いい所になると思います。土地は安い、環境は良いから、別荘、工業団地、老人ホーム、いろいろな研究センターなどができること間違いなしです。	60 歳代	男	飯地町
恵那駅周辺に安い駐車場を整備し、JR 恵那駅をもっと使い易いものにする と乗降客も増え、買い物もするようになる。(長時間駐車の場合、今は瑞浪市へ行く。)	60 歳代	男	上矢作町
駅前立体駐車場の横にある空き地の使用価値を考えてください。	60 歳代	女	武並町
駅前商店町、特に西、東銀座通りの区画整理をして、道を広げ、駐車場を作り、再開発を計画してほしい。今後シャッターを閉じる商店が多くなると思います。反対は勿論ありますが、国より協力を頂き、リニアの開通に合わせて大崎地区のように再開発を計画してほしい。	70 歳以上	男	長島町
武並町のまちづくりは瑞浪恵那道路がポイント。現計画では通過道路の意味合いが強く、どう生かしていくか難しいが、武並駅南地域をからめて有効利用すること。民の活力を呼び込みたい。そのためのインフラ整備にリニア工事の残土を利用したい。道の駅の構想もあるが、これには農工商を一体的にする。その仲介役としての行政力が必要。もう 1 つの残土利用法、市有地、有休地を埋め立て、メガソーラー建設、自治体経営でもよし、企業へ賃貸でもよし。	70 歳以上	男	武並町

2. 地域内外の交流を支える道路体系の強化

意見	年齢	性別	居住地
恵那 S A に E T C の出口を造ってもらえば、恵那と長野南部とのアクセスが向上して、住みやすくなります。	20 歳代	男	大井町
もっと通学路の道路整備をしてほしい。冬には凍る場所に日光が当たるようにし、でこぼこの道路を直して定期的に見て回るなどして、子どもや老人が通行しやすい道路づくりをしたほうが良いと思う。夏には草かりをすることも大事と思うので、ぜひ 1 度検討してみてください。	20 歳代	男	大井町
道路を整備してほしい。418 号線、66 号線など。	20 歳代	男	三郷町
市町地以外の車道、歩道をもっと安全に。恵那 I C 付近の交通渋滞対策をしてほしい。	30 歳代	女	大井町
道路が崩れかかっているところがある。	40 歳代	男	長島町
国道 19 号線の 2 車線化がもう少し早ければ、恵那市は高速道路で通り過ぎる町ではなかった。店も企業も増えたかもしれない。	40 歳代	男	明智町
恵那市の中心地だけでなく、他にも道路、街灯など不備が多い。もっと広く目を向けてほしい。	40 歳代	女	山岡町
消防署と阿木川公園の間に橋をかけてほしい。(ウォーキング用)	50 歳代	男	東野
国道 19 号線から駅迄に、信号が多すぎる。	50 歳代	男	岩村町
明智町の市道で側溝ふた 30 数枚が盗難され、今は薄い仮のふたがなされていますが、この先以前のようなふたにして頂きたく思います。(雨水が道路を流れ災害の恐れがあります。)	50 歳代	男	明智町
国道など主要道路環境整備を望む。	50 歳代	男	明智町
国道の渋滞に困る時があります。バイパスを造ってほしい。	50 歳代	女	武並町
冬場の道路の凍結が不安です。	50 歳代	女	山岡町
瑞浪恵那道路の早期完成。	60 歳代	男	大井町
駅前から国道までの道路が狭い。	60 歳代	男	大井町
生活道路の整備。	60 歳代	男	長島町
本通りだけでなく、小通りの道も整備してほしい。	60 歳代	女	大井町
市役所中心の道路整備ばかりが目立ちます。地区の方へも、もう少し目を向けてもらえたらと思います。	60 歳代	女	長島町

武並のR19号の交差点に小学校、保育園、コミュニティセンター、振興事務所の表示（看板）を付けてほしい。瑞浪恵那道路を早く着工してほしい。	60歳代	女	武並町
田舎で生活するには生活道路が一番必要かと思う。国道418号線も早くできるといいですが、私たちの所では加茂郡汐見方面からの名場居橋が早く完成することを切にお願いしたいです。	60歳代	女	飯地町
上矢作町、岩村町などの道路整備ができてない。特に418号線はガタガタ道になっている。	60歳代	女	上矢作町
リニア中央新幹線が通過することで既存の市道、農道など生活道路が分断されます。非常時脱出杭設置、東雲橋工事の運搬車輛などの往来が心配されます。学童、学生の通学時間帯と重なることもあり心配です。恵那南北線踏切より先は道路改善またはバイパス工事などを設置していただきたい。	70歳以上	男	大井町
市内13町への道路整備。	70歳以上	男	大井町
都会と田舎を結ぶ道路が必要。高速道路で都会と田舎とつなぐと、よくなる。田舎は都会と近くなるとよい。	70歳以上	男	串原
串原に住んでいます。串原の県道はダンプ車に合うと広い所までバックをしなければならぬ道です。串原の県道は串原の中心を通る道で大切です。	70歳以上	男	串原
県道11号線の県境付近の明知川水防擁壁が高いため、小型自動車や低床自動車の視界が悪く危険。道路面のかさ上げをお願いします。	70歳以上	男	串原
雀子ヶ根からの国道19号4車線開通は本当にご苦労様でした。	70歳以上	女	大井町
国道、県道は大変改良されてよかったが、市道については狭く、側溝がなく歩行に不便。改善を1日も早く実施してほしい。	70歳以上	女	長島町
まちづくりに関係ないかもしれませんが、家の前の道路が砂利道です。原付しか乗れないので、少々不安です。舗装することを希望します。少ない費用で実現できることを望みます。よい方法を教えてください。	70歳以上	女	笠置町
山間地区の県道市道、特に市道の整備をお願いしたい。	70歳以上	女	明智町
山間僻地に住んでいますので、交通の便が悪いので病院へ通院、買い物などにとても不便で困ります。車で近道を利用する場合、路面に穴が空き、なかなか直してもらえない。また路肩が崩れているところなど放置したままなのでとても危険です。	70歳以上	女	明智町
道づくりなど草刈り事業、整備についても補助金を給付してほしい。（草刈り1回2,000円～3,000円反省会用に有効利用します。）	70歳以上	女	串原
合併以前の各町村、特に僻地道路施設など改良して整備して下さい。	70歳以上	女	上矢作町

3. 公共交通の充実・強化

意見	年齢	性別	居住地
JRの本数（特に通勤通学時間の）をもっと増やしてもらえるように、JRに働きかけてほしい。公共交通機関が充実すれば、今まで市外へ住居を移していた若者も恵那市に留まるかという気持ちが起きてくると思う。	20歳代	男	三郷町
バスも恵那駅行きを増やしてほしい。	20歳代	女	大井町
JRの本数が少ない。（瑞浪からの快速をつくってほしい）	20歳代	女	長島町
子どもが高校生になった時、交通が不便のため困る。交通費がとてめかかり、経済的にも不安があるため交通費の補助などがあるとよい。また、買い物もとても不便、将来がとても不安です。	30歳代	男	大井町
自分は岩村に住んでおり、祖母が福祉バスを使います。福祉バスなので、ただ走らせるだけではなく荷物を持ったお年寄りがいたら手伝ってくれるとか、地域に根ざしたサービスをしたい方がいいのではないのでしょうか。バス停以外でも止まってくれるとか、現在のバスより小さなバスでもいいので、お年寄り目線で見ることが必要だと思います。	30歳代	男	岩村町
定期バスの回数を増やしてほしいです。朝・昼・晩の3本（4本）では、時間が合わず結局車での行動になってしまいます。	30歳代	女	武並町
中心部で祭りなどをやるのなら、無料バスを出してほしいです。子どもたちだけで出かけたのに、バスなど通ってないため、どうしても親が送らなくてははいけません。	30歳代	女	
バスの運行数を増やしてほしい。年配の方の運転が多く、そのため交通事故が多い。公共交通機関を増やしてほしい。	40歳代	男	飯地町
明知鉄道より、バスで恵那駅までどの町からも直通で行けるとよい。	40歳代	男	山岡町
子どもが進学するにあたり、交通手段が明知線しかないため、交通費が高額になってしまいます。旧恵那市の方々は便（JRを含め）がよいかもしれませんが、恵南では便が悪い上にお金がかかってしまいます。	40歳代	女	山岡町
車がないと生活が困難です。車が運転できなくなると、将来不安です。	50歳代	女	大井町
子どもが高校生の時、通学の送り迎えが大変でした。	50歳代	女	三郷町
もっと交通を便利にしてほしい。	50歳代	女	中野方町

市内循環バス、ＪＲとの連絡について３～５分で乗り換えられるダイヤを組んでほしい。ＪＲを下りてバスに乗れるように連絡してほしい。車を持ってない、運転できない人のことをもっと考えてほしい。	60歳代	男	大井町
公共機関の乗り物を早く解決してほしい。今後お年寄りの増加がかなり予想され、後回しになってはいけないうるが、スーパーマーケット、銀行などへの交通手段。	60歳代	男	三郷町
瑞浪市の方がバスの便がよい。	60歳代	男	明智町
8月13、14、15日はバスが運休しており、市役所、銀行関係が営業しているのに不便で困ります。年末30日までは運行してほしいです。イベントがあっても土、日、祭日にバスが運休では行きたくても出かけられません。	60歳代	女	大井町
明知線対策は歴史より考えても大切なことは承知しますが、現在の環境より考えれば、赤字の拡大は必至であり、バス対策に切り替えてはいかがでしょうか。（市民感情・利用者を納得させる気概が必要）	70歳以上	男	長島町
コミュニティーバスがあれば助かります。	70歳以上	男	武並町
明知鉄道をもっと利用したいと思いますが、駅に無料の駐車場を併設すると、乗り継ぎして利用できるのではと思います。	70歳以上	男	上矢作町
お年寄り、車のない人のため、バス、ＪＲなどの時刻表を作ってほしい。	70歳以上	女	大井町
市が経営負担して運行しているバスはどこを運行しているのですか。	70歳以上	女	大井町
晴耕雨読に近い生活を送るには恵那と思うのですが、もう少し老人用のバスの利用、通院などに便利性が欲しいと思う。いつまでも住めるかなと心配のこの頃です。	70歳以上	女	大井町
80歳です。病院、買い物の交通手段として乗合タクシーを整備してほしいです。1回の交通費が3,700円かかりますので、ぜひお願いします。	70歳以上	女	大井町
ＪＲ恵那駅の無人化をなんとかしてほしい。お年寄りに対する切符、列車のホームなどの対応が悪い。切符自販機に朝（午前中位）太陽が反射して、行く先、料金の文字数字がとも見づらく困惑することあります。	70歳以上	女	大井町
買い物や病院など不便。バスは本数が少なすぎるし、バス停まで遠い。他市のような、小さくていいので100円くらいのコミュニティーバスを整備してほしい。運転のできないシルバーは生活しにくい町です。その分家族の負担もあります。	70歳以上	女	長島町
市内循環バスを運行させてください。（バスは小型）	70歳以上	女	三郷町
お年寄りが多くなっていますが、自動車に乗れない人が多く見えます。市の巡回バスなど、お年寄りの交通手段ができることを望みます。恵那はバスがあるみたいですが、武並町はとても不便です。駅へ出るのも電車の本数がないし、バスも1日に数本しかありません。	70歳以上	女	武並町
買い物、病院通いなど私たちの地域はとても不便です。定期バスの運行もまばら、1コースだけと利用しにくい。コミュニティーバスなどきめ細かく回ってもらえる交通手段を希望します。	70歳以上	女	武並町
バスの本数を減少してもよいと思います。	70歳以上	女	中野方町
僻地は、役場にしても、保育園にしてもますます不便となっています。老人も行動するにも交通（マイクロバス）もなく、集まってスポーツもできません。	70歳以上	女	岩村町
串原からバス代200円で明智まで行っているが、中沢からは400円出さなければならない。不公平である。	70歳以上	女	串原

4. 高度情報通信基盤の整備

意見	年齢	性別	居住地
屋外の音声告知器の音声が反響して何を言っているのか理解できないことが多い。放送した全ての内容をウェブサイトで確認できるよう改善していただきたい。	40歳代	男	大井町
広報誌で情報を得ているが、それ以外でも分かりやすい情報が欲しい。例えば、子育てに関することや病気に関する事など。	40歳代	男	大井町
アミックスCOMのケーブルTVでは恵那市民全世帯に配信できないため地デジの電波で放送してほしい。市民なのに不公平です。自動車のTVや移動中でも見られるようにしてほしい。	40歳代	女	長島町
えなっこチャンネルの充実を図る。例えば料理番組、栗きんとん、朴葉寿司、味噌など。	50歳代	女	大井町
広報えなは、見やすいので、とてもよいです。	50歳代	女	東野
朝6時50分の告知放送について。案内や募集の放送には、問い合わせ先の電話番号を言ってほしい。恵那を紹介する放映があることを広報とか告知放送で知らせるといい。	60歳代	女	大井町
ケーブルテレビを拝見していますが、風景画面などは文字説明がたくさん入るともっと楽しみが増えるかなと思う。	60歳代	女	飯地町
告知放送について、放送用件を1回だけの放送がほとんどで、もう一度聞きたいと思っても聞き漏らすことがある。できたら2回放送をしていただくと周知徹底できると思われる。	70歳以上	男	大井町
TV番組の中で恵那市が時々出てきます。放送を事前にキャッチし、市民にPRし、より多くの市民が共通の認識を持てるようになるとさらに意識の向上になるのでは。	70歳以上	男	長島町

(6) 自由意見 ~ 活力と創造性あふれる魅力あるまち(産業振興) ~

1. にぎわいのある商業・サービス業の振興

意見	年齢	性別	居住地
恵那に映画館、スポーツジム、駅前の居酒屋・食事処が増えると住みやすくなると思います。	20 歳代	男	大井町
大型店舗を造る。コンビニを増やす。	20 歳代	男	三郷町
買い物つまらない。大型店が入れば、人の出入りが多くなって、にぎわうと思います。周りの市にないものをたくさん造ればよい町になるのでは。	20 歳代	女	大井町
市街地にショッピングセンターが集中しているので、不便です。	20 歳代	女	大井町
恵那市へ名古屋市から引っ越して半年になりました。不便と思っていることは大型ショッピングモールがなく、買い物に名古屋まで行かないといけない。スーパーが 20 時まで(24 時間スーパーがない)で、値が高い。ガソリンが 15 円名古屋市より高い。お店の数が少ない。	20 歳代	女	長島町
恵那市は自然に恵まれ空気もきれいでとても住みやすい。町並みもよく商店街が活性化していて今ではとても珍しく貴重なものだと思う。そんな恵那市をこれからも皆に愛され続け住み続けてもらうために大型ショッピングモールとまでは言わないが、インターネットカフェ、マンガ喫茶、映画館といった娯楽施設を造っていただきたい。カー用品の買えるお店や回転寿司もできると、色々な人が集まり、より便利な恵那市になる。	20 歳代	女	長島町
映画館が欲しい。	20 歳代	女	中野方町
もう少し便利に色々な買い物ができるようになるとよいと思う。1 つくらいは大型スーパーが欲しい。	20 歳代	女	岩村町
将来リアが来るため、多くの観光客が増えると思います。そのためもっと活気のあるまちづくり、もっと若い人たちが遊ぶことができる映画館、レジャー施設を増やしたほうがよいのではないのでしょうか。	30 歳代	男	大井町
恵那中央通りは道路も商店もきれいに整備されていてすばらしいと思うが恵那銀座商店街などは寂れている感じがするので、アーケードや無料の駐車場などの整備をして、利用しやすい商店街にするとよいと思う。	30 歳代	男	長島町
大型ショッピングセンター、アウトレット、映画館を造る。食品、日用雑貨の移動販売を取り入れる。キャラクターを作る。B 級グルメでもよいので目玉商品を作る。新しいテーマパークや公園を各地に造る。坂を減らす。	30 歳代	男	中野方町
商店街がとても寂しいと思う。空き店舗の活用などすると少しはよくなるのではないか。	30 歳代	女	大井町
スーパーマーケットの閉店が早く不便。	30 歳代	女	大井町
中津川市、恵那市のどちらでもよいのですが、常時見られる映画館があってほしい。	30 歳代	女	武並町
恵那の地産を利用して、B 級グルメなどを開発、アピールが必要と思います。	40 歳代	男	三郷町
恵那まちなか市を土曜ばかりにやるのはやめてほしい。曜日固定だと来られない人がいる。	40 歳代	女	大井町
七日市の今後が高齢化で心配。中山道の道路だけ特別な色にするなど分かりやすくしてほしい。のれんアートは展示場所によっては雨に濡れて残念だった。	40 歳代	女	大井町
武並町にスーパーマーケットを造ってほしいです。現在では国道側にコンビニしかないため、お年寄りや住民の人たちが大変です。買い物をする時は恵那まで交通機関を使うか、自動車で行って買わなければなりません。武並町も診療所ができましたし、人口も少しですが多くなりました。	50 歳代	男	武並町
恵那駅に 20 時ぐらいに立っていると、とても寂しく感じられます。メイン通りにも明かりのついている店はなく暗くて東銀座、西銀座とも以前と比べてとても寂れてきました。もう少し活性化できないものなのでしょうか。	50 歳代	女	大井町
恵那市、中津川市に大型ショッピングモールを誘致してほしい。ショッピングセンター内の移動はカートやセグウェイのような歩かなくてよい形で。	50 歳代	女	長島町
中野方町などにも、お年寄りや子どもが気楽に行けるショッピングの場所が欲しい。	50 歳代	女	中野方町
町の案内図をもっと掲出してほしい。	60 歳代	男	大井町
市内の商店はほとんどが 19 時閉店で、利用しようと思っても不便だ。まちなか市が毎月 1 度土曜日に開かれているが日曜日の方が、集客が多いのではないか。	60 歳代	男	大井町
映画館が市内に欲しいと思います。子どもが行きたがっても、小牧市や春日井市まで行くのは一苦労です。	60 歳代	男	山岡町
私の住んでいる大井町は、町まで出ないとスーパーがなく、近くにできたらよいと思っています。	60 歳代	女	大井町
大型ショッピングセンター中心のまちづくりは止めて下さい。	60 歳代	女	長島町
駅前が年々寂しくなっていることが気がかりです。昔のように活気づいた風景になったらと思う。20 時を過ぎると真っ暗な駅は情けない限りです。市民皆が眠っているみたいです。観光客が買い物に訪れるような町になってほしいと思います。	60 歳代	女	長島町

道もきれいになり明るくなりましたが、まちなかは後継者のいない店が多くみられます。空き店舗を上手に利用する方法が見つかるといいですが。例えば安く提供し繁栄するようお手伝いをするなど。中央通の駐車場を作成すればもっと駅前通りを利用する人が増えると思います。	60歳代	女	三郷町
恵那市内まで行くと、随分町の様子も変わってきて、活気があってよいと思います。	60歳代	女	笠置町
外資を利用し、魅力あるまちづくりを行う。	70歳以上	男	長島町
駅前周辺の再開発を検討していただきたい。(中央線～旧19号までの間)	70歳以上	男	長島町
近くに日常に必要な商店(主に食料品)が欲しい。	70歳以上	男	武並町
個人商店の閉店で町が寂しくなり不便を感じます。特に車を持たない高齢者向けの日用品の巡回販売車を希望します。	70歳以上	男	明智町
駅前通りの商店街を活性化して、えなてらすで販売されている物の魅力を、アピールしてもらいたい。恵那の新鮮な野菜の販売を毎日駅前やまちの中心で行ったら車移動でなくても歩行者が集まってくると思う。	70歳以上	女	大井町
銀座通りの空き店舗の対策を考えていただきたい。民間だけでは難しいので、一般市民の方から意見や提案をいただくと空き店舗の活用の方法が見つかるように思います。シャッター通りが昔のように格子になるだけでも中山道の趣が味わえると思います。	70歳以上	女	大井町
えなてらすが大変にぎやかになって利用しやすい。土地の新鮮な物がもっと集まるようにしてはどうか。	70歳以上	女	大井町
本町の行在所が少しずつ整備され利用者が増えていると喜びの声を聞く。少しは活性化に道が開けているのではと思う。	70歳以上	女	大井町
小さなショッピングセンターではなくもっと大きなモールのようなものがあると便利、他県へ出かけなくてもよくなる。	70歳以上	女	長島町
恵那の町のお店をもう少し早く開店してほしい。車に乗れない者が朝のバスで行っても店が開店するまで待つ所がありません。	70歳以上	女	飯地町
上矢作町は、店などがだんだんなくなり、不便になるばかりです。近所の人のつながりはよく、互いに助けあっています。自分がだんだん年になると心配です。	70歳以上	女	上矢作町

2. 新たな活力を生み出す工業の振興と新産業の育成

意見	年齢	性別	居住地
工業団地への進出を促す活動(企業への訪問など)を積極的に行ってほしいと思います。東海地区には、東海地震を見据えた工場移転を検討している企業も少なくないと思います。それらの企業への定期的な訪問を行い、企業誘致を成功させてほしいと思います。	40歳代	男	長島町
超一流企業の本社を駅前に誘致して超高層ビルを建設する。	40歳代	男	武並町
他ではやらないこと、独自の産業が必要。	50歳代	男	大井町
企業の誘致、税金の減免。	60歳代	男	武並町
働く場所があまりにもなさすぎる。武並の工業団地だけではなく、横ヶ根あたりに会社が誘致できれば、仕事に出やすい人々がいると思います。	60歳代	女	長島町
企業誘致をし、若い人が生き生きと生活できるように物資両面で協力をし、若い人の笑い声がたくさん聞けるような恵那市になってほしい。	70歳以上	男	長島町
青年、中高年に働きどころがあるためには企業誘致が一番だと思う。学卒後都市で働き、結婚し、ある時期恵那市に戻る際や学卒後、市内で働く所があれば、いずれ結婚しても市内で住む。そしてなるべく格差のない市であってほしい。	70歳以上	男	三郷町
まずは雇用の場を作ることが最も大事であり、リニア開通を目指して今まで以上に工場誘致を恵那市一番の目標にかかげて積極的に進めて、商工業の盛んな産業地にしてはどうでしょうか。	70歳以上	男	飯地町

3. 農林水産業の支援・高度化

意見	年齢	性別	居住地
今さら優良企業の進出は考えにくいので、もう少し農業関係が充実できないか。中山間を生かした方策や外国でも売れる産品があるとよい。	40歳代	男	山岡町
林業に対してもっと真剣に取り組んでほしい。伐期をすべての山が迎えているので有識者会議を設置して林業関係者と今後の在り方を話し合っていないと手遅れになる。枝虫が広まりつつある。	60歳代	男	飯地町
過疎化が進むこの地に移住して2年近くになりますが、近くに仕事はなく自給自足の生活をしています。農家さんに果菜類(トマト、イチゴ、イチジクetc)を生産してもらい、加工場を設け、地域の野菜なども販売する大型直売所を設置する。品質、価格、管理を徹底して行き、新鮮なよい品、野菜を安く提供することにより、客が集まり、活気づくのではと思います。	60歳代	男	串原

米を作らない田んぼなどは草刈りもやってほしい。	60歳代	女	武並町
まちづくりと言って市の中心部ばかりに目が届き、町はずれ、例えば串原地区の末端部には目があまり届いていないように思われます。特に中山間地には鳥獣の被害など多く困っています。景観を損ねることなく被害から守る補助制度があればと思います。	70歳以上	男	明智町
旧町村は高齢化が進み、ますます寂しくなりますが、地域を活かした産業の開発や、農業を活かした産業開発を進めて、若者が少しでも残れる地域づくりを進めてもらいたいと思います。	70歳以上	男	明智町
45年ぶりに稲作の減反方針が示されました。「これはなんなのだ」との気持ちが強くいたしました。これから米づくりをどうするかと問われれば、何もしないで稲作を作り続けることが生きのびる策かと思っています。都会に出た子ども達も、孫にも参加してもらって家族農業をしたいと思っています。	70歳以上	男	上矢作町
森林主体の市なので木材を生かした産業を取り入れて、活性化に取り組んでほしい。	70歳以上	男	上矢作町

4. 魅力ある就労環境の充実

意見	年齢	性別	居住地
雇用も少なく将来が不安です。	20歳代	女	長島町
就職先が少ないと思う。若い人達は名古屋方面に出ていく。賃金の問題もあると思う。大型のデパートなど、呼び込んで建てるのもいいけど、そうすることによって、個人事業主さんの経営に何ら影響が出ると思う。	20歳代	女	山岡町
主婦は仕事探しが非常に大変で困っています。	30歳代	女	大井町
市で様々な少子化対策を行っていますが、結局恵那、中津川周辺に安心してずっと働ける企業がなければ、恵那に残って生活しようとは思えないのではないか。	30歳代	女	大井町
ぜひ仕事を地元で落としてほしい。安いからといって、恵那市以外に仕事を出すことを控えてほしい。	40歳代	女	長島町
高齢者でも安心して働ける職場作り。企業誘致を積極的に行っていただきたい。	50歳代	男	岩村町
若い人が働ける場所が欲しい。	50歳代	女	山岡町
近い所で働くところが少ない。若者の働ける仕事が少ない。	50歳代	女	串原
もう少し地域で65歳以上の働くことの楽しみがあればよい。	60歳代	男	東野
仕事がない、特に正社員。	60歳代	男	岩村町
恵南地区を中心に働ける職場が減った。これ以上減らさないようにしてほしい。役所・農協など以前は働ける場があったが、合併などにより、若者が町を出ていくことにつながった。人口が減ればますます寂しい町になってしまう。	60歳代	男	山岡町
地元で働くことができる職場を作ることが必要である。	60歳代	男	明智町
定年退職して3年になります。もう少し仕事をして稼ぎたいが、近くなかなか仕事がない。	60歳代	男	明智町
働く所が少ないため定住する若者がいなくなる。働く場所を増やすことに努力してほしい。	60歳代	男	上矢作町
生活ができるように職場などを増やせるようにするべき。	60歳代	女	大井町
観光地としてはいい所ですが、若い人の働き場所がなく、市外に出てしまう。年を取っても働く場所がもっとできるといい。例えば“道の駅”みたいな場所がもっとできるといい。	60歳代	女	大井町
明智町に住んでいますが町に働く場所が少ないので若者が働く場所が欲しいです。だんだん高齢化して町の活性化がなくなっています。若者が残れる町になってほしいです。	60歳代	女	明智町
工場などの働き場がなく、若い人には生活ができないのではないかと。	70歳以上	女	大井町
山岡町には企業が少なく、職場は町外が全て。	70歳以上	女	山岡町

5. 地域資源の連携による個性的な観光の振興

意見	年齢	性別	居住地
もっとゆるキャラを押ししてもよいと思います。恵那クリスタルパークスケート場のクリスマスちゃんとか可愛いのもったいない。グッズとか欲しい。	20歳代	女	長島町
栗きんとんが有名ですが、もっと活気のあるまちづくりを希望します。恵那市は生まれ育った町です。市民の人たちが平和に楽しくすごせるまちづくりをこれからももっと市と市民が協力してつくっていきましょう。	30歳代	男	大井町
中津川市や土岐市などに動物にえさをあげたり、触れたりする場所があります。動物達のお世話などが大変だと思いますが、そういった場所があると子ども達と大人が触れ合う機会がもっと増え、なごめる人が増えると思います。	30歳代	女	大井町
市外、県外の友人が遊びに来た時、案内する場所がない。広重美術館など、専門的すぎて、近寄らないのもったいない。広重美術館だけに限らず子どもや親子が楽しめるイベント、展示会を考えたらどうか。商店街も同様。マンガ喫茶や駐車場を整備して、車や人が行き来しやすくしたらどうか。	30歳代	女	大井町

道路整備、発展など、市中心部ばかりのような気がします。何をやるにも中心部中心です。他の町村でも何かイベント（祭りや健康祭）をやってもらい、他町村のいいところをもっと見てほしいです。	30 歳代	女	
恵那峡をしっかりと整備して下さい。	40 歳代	男	大井町
いまひとつアピールが足りない。まずは外に向けてPRをしていくといいと思います。いいところはいっぱいあるので、可能性はあると思います。	40 歳代	男	大井町
走っている状態がほとんど見えないと言われているリニア新幹線。透明のパイプ内を走行してもらうなどの工夫をして、よく見えるようにすれば、人が集まるのでは。走行中のリニアの見られる数少ない場所としてPRする。	40 歳代	男	長島町
ゆるキャラで全国に知名度を図る。	40 歳代	男	明智町
9月のみのじのみのり祭りはぜひ続けてほしいです。	40 歳代	女	大井町
観光スポットが少ないので、昼神温泉のような温泉手形が恵那市と中津川市、または県全体であるとういと思いました。	40 歳代	女	大井町
恵那峡が、少し古い雰囲気なので、整備してほしいです。遊びに来た人に、最初に自慢できるような所になってほしいです。市民も気軽に訪れてウォーキングできるなど、珍しい岩があるというだけでない、何か他の魅力が欲しいです。阿木川周辺（市中心部の）がもう少しきれいだとよいです。今もある程度公園のようになっていますが、もう少し範囲を広げて整備してほしいです。	40 歳代	女	長島町
独自のキャラクター（があるとよい。）	50 歳代	男	大井町
地場産業の衰退も著しく人口減少、少子高齢化も顕著。観光資源の掘り起こし、および桜や紅葉などを沿道に植樹して四季を愛でる町道にしていれば将来的に観光資源になると思います。	50 歳代	男	長島町
恵那市の長所をもう一度考えていただきたい。過去観光地として名の知れていた時と同様アピールする所は色々あると思われます。市民の意見、民間の力をもっと利用できる場を考えて下さい。	50 歳代	男	長島町
リニア中央新幹線がここ東濃地域を通過する。絶大な経済効果が生まれるものと思う。その機に乗じて色々な変化が起きると思う。恵那市民の生活も劇的に変化するかもしれない。リニア中央新幹線が生む可能性からまちづくりを考えてもいいと思う。ただ明智鉄道にSLを復活させる意図の真意が見えない。	50 歳代	男	東野
全ての行事に中途半端を感じている。歴史的イベントも無く、近隣の市と類似したイベントが多すぎる。いつまで、恵那峡や競馬場、また特定の人しか利用しないスケート場に税金を投入するのか。	50 歳代	男	岩村町
フリーマーケット・軽トラ市など市民参加型の催し物を増やすことや、えなてらすで行う各町村の催し物をもう少し交通の便のよい場所で実施するとどうでしょうか。旧体育館をもっと活用できるといいと思います。	50 歳代	女	大井町
恵那峡をもっと利用したい。駅から4kmとウォーキングコースとしては、適当な距離だと思う。健康のため、歩きたいが、せっかくある歩道も草だらけで、木が覆いかぶさってきていて怖い。恵那峡温泉も市外からのお客様は珍しがって喜んでくれる。	50 歳代	女	大井町
合併後の恵那市としてのつながりのある企画を希望します。例えば、「ぐるっと一周恵那めぐり」。257号線をメインロードとしてファミリー駅伝大会を2日にかけて走行（無理のない距離、例えば1kmずつ走って次につなぐ）。走り終えた参加者に走行者の出身地ではない他町の券（市内の食事券、和菓子券、喫茶券、ささゆり入浴券、花白入浴券、道の駅券など）を配布。	50 歳代	女	長島町
少し残念に思うのは恵那市民でスポーツ、音楽、芸術などで頑張っていて活躍されているのに応援が弱いこと。みのり祭りなども、参加している人と不参加がはっきりしており、もっと魅力的な祭りにしてほしい。	50 歳代	女	長島町
日本三大山城である岩村城のアピールにもっと力を入れてもらいたいです。小中学校でも積極的に教え、地域の若い方にもっと誇りを持ってもらいたいです。	50 歳代	女	三郷町
昔のように恵那峡を桜の花、駅からの桜・もみじなどでにぎやかにしてはどうでしょうか。さらに高速、リニア停車駅、福沢ダムを紹介しにぎやかにしてはどうでしょうか。	60 歳代	男	大井町
駅前のおかみさん達が観光客に恵那の歴史とか観光とかを、説明ができるともっとよいと思う。	60 歳代	女	大井町
中山道大井宿を歩く人がたくさんいます。大井宿の案内、道しるべなどもっと力を入れてアピールしてほしい。中山道のれんコンテストは全国的に珍しいコンテストです。商店街、観光関係がもっと手伝い、中心となり中山道大井宿をアピールしてほしいと思います。	60 歳代	男	大井町
観光に力を入れるため、例えば、“えな100選”の中からコースを選択して周遊バスなどを走らせるとよい。ただし、雑誌や都会に向け、情報発信が重要となる。自然の美しさとその土地の食べ物をセットにするとよいと思う。	60 歳代	男	長島町

もっとTV局に売り込みを図ったらどうでしょうか。恵那は観光の町でもあります。岩村町などでは楽しいお祭りもあるようなので取材の依頼をもっとされたらどうでしょう。観光客がもっと増えるかもしれません。坂本にできるリニア駅は、恵那市発展の大きな起爆剤になると思います。	60歳代	男	東野
市民団体・個人で日本一がいっぱいあります。ぜひ市も日本一の恵那市を目指してほしい。	60歳代	男	山岡町
旧明智町は日本大正村として観光客を呼んでいます。飲食店やお土産物店などが少なく、とても観光地と思えません。もっとお店や観光土産を増やして、活気があり、皆に自慢できる大正村にしてください。	60歳代	男	明智町
リニアの駅が坂本に決まり、どの様に変貌するのか今から楽しみなところですが、観光地の多い岐阜県、高山市など北部地域の有名観光地に比べ東濃地方はかなり劣っているイメージがあります。どの地域でも大観光地になりえそうな要素をもってみえますが、町、村、地区で今に伝わる行事、祭りは小規模多数で発信力の弱さを感じます。	60歳代	男	串原
旧中山道大井宿という恵まれた土地にありながらそのことを全然生かしきれていないと感じる。本町通りや西、東銀座通りのシャッターの閉まった店を借り上げたりして、観光客の集客に積極的な行政を期待しています。市民の中には手芸、料理など得意な方々も見えますので、土、日曜日の人通りの多い時に活用できるように市で交渉するとか。岩村の町並は努力した結果だと思っています。町全体が以前より統一され、同じ恵那市民が何回行っても飽きません。	60歳代	女	大井町
ゆるキャラ、B1グルメなど身近なことでそんなに予算をとらなくても、町を活性化している所があります。恵那市もそうしたアイデアを練るようなことはいかがでしょうか。	60歳代	女	大井町
広重美術館の駐車場の確保。駅前公園の場所を各観光地行きのバスの待合せ場所に変更すれば市の活性化になるのでは。	60歳代	女	長島町
観光看板・標識など良く整備されていますが、市外の観光看板など、腐食されたもの、標識が分からない物がある。もっと市外などに目を向けて、現場を見てほしい。	60歳代	女	武並町
町に活気がない。恵那市のよい所を広く他の地域に知ってもらうようにして恵那のよい所を整備して観光地の掘り起こしをどうですか。	70歳以上	男	大井町
明智のロマン亭の前の広場が公園化し、車の駐車ができなくなったのが、集客力が無くなった一つの要因と思われます。通りすがりの車（人）がロマン亭を見ると閑散としているように見えます。イベント以外は駐車場として活用すべきだと思います。	70歳以上	男	明智町
旅先で恵那峡をアピールします。	70歳以上	女	大井町
恵那は自然豊かでおいしい物もたくさんあるので、もっと上手にアピールして、もっと観光客が増えるといいなと思います。リニアも来るので、新しい観光スポットもできるといいです。森林が豊かなわりに整備されていないのが残念です。	70歳以上	女	大井町
岩村に城ができ、この景色のいい所で桜が咲き、発展していったらこんなすばらしいことはないと思います。	70歳以上	女	岩村町
岩村町の町の中でもお茶をいただけるような所が欲しいです。	70歳以上	女	岩村町
明智町内はまるでシャッター通りです。何とか若い人の意見を聞き入れ、子ども達がずっとこのまちに住みたいと思うような環境整備をされて、観光客に大正村が生き生きと活発に動いている姿を見ていただくといいと思います。	70歳以上	女	明智町

(7) 自由意見 ~ 思いやりと文化を育む人づくりのまち(教育・文化) ~

1. 学校教育の充実

意見	年齢	性別	居住地
小学校にも部活(親の負担の少ないもの)があるとよい。中学校でも、部活、クラブと、子どもにいろいろ経験させてあげたいが、送り迎えなど親の負担が大きいです。	30歳代	女	武並町
今の学校は勉強ばかりで、もっと大切なものがあるのではないかと思います。学校の実行委員に1年間、出席させてもらったこともあるが、先生方も保守的で、話し合ったことが次の年に実行できてないことがあり、残念な思いをしたこともあります。先生の質が下がっていると思います。	40歳代	男	大井町
子ども達の教育、生活にもっと力を入れてほしい。無気力な子ども達を育てないよう中学教育に力を入れて下さい。	40歳代	男	大井町
教師の質が低いです。	40歳代	男	飯地町
可児市のいじめ対策など恵那市にも導入するとよい。	40歳代	男	明智町
吉田小学校がなくなるのは、とても寂しいです。残念。	40歳代	男	明智町
幼児教育、小・中学校の義務教育の充実を願います。子どもは社会の宝です。恵那市の将来を担う子ども達を責任持って育てる町であってほしいです。	40歳代	女	長島町
16時の子どもの声の放送で、「小学校からお知らせします...」と言っていますが、お知らせではなく「お願います」ではないでしょうか。	50歳代	女	長島町

「三学のまち」と言っていますが具体的に子育て、教育のしやすい町というイメージで若い夫婦にどんどん市内に住んでもらいたいです。保育園から中学校まで1人1人の子どもが順調に育つためにきめ細かいサービスをしていく。また、教員の雑務を減らし、教室にいて子どもと遊ぶなど、対話する時間を確保していくという方向にしていってほしいです。	50 歳代	女	長島町
修学旅行をやめて中3になったら海外研修（東南アジア）にしませんか。私の経験では子ども達に集中力がつき、地域の文化を育み、何よりもいじめが激減します。	60 歳代	男	大井町
下呂市に何度か行きましたが、子ども達に会うと必ずあいさつをしてくれました。私達の市の学生もみんなにあいさつができるよう学校で指導していただくことも大切だと感じました。私も子どもに朝夕できるかぎりしていますが、できない子どもが多いです。	70 歳以上	女	長島町

2. 生涯学習の推進

意見	年齢	性別	居住地
図書館には満足している。	30 歳代	女	大井町
色々なイベント情報などがあった場合、参加するかはその人次第である。色々なイベント（講座）も毎回参加者が決まっていたりする。そういうものに参加する人はいくつも参加し満足しているが、一方では何もサービスを受けない人もいるので、その満足度はすごく差があると思う。	30 歳代	女	大井町
図書館のソファで年の配の方の長時間の居眠りが気になります。	50 歳代	女	長島町
図書館の増書を希望します。	50 歳代	女	東野
新図書館になってとても利用しやすくてありがたいです。毎週月曜日の休みはしかたがないと思いますが、祝日などがあった場合、連休になってしまうのは困っています。土日祝日が休みの人ばかりではないので、年間の休日をもっと減らしてもらうか、日曜日の閉館時間を平日と同じにさせていただきたいです。	50 歳代	女	三郷町
図書館の活用に関してですが、以前ブックモバイルという話がありましたが、各家庭からの予約をネットで受け付け、図書館利用者による（仮称）図書館サポーター（有償ボランティア）活用による「図書宅配サービス」は実施できないでしょうか。高齢者や図書館、公民館から遠距離の市民の方に利用が期待できます。また、この図書館サポーターは、定期独居高齢者宅訪問や行政や地域情報提供も併せて実施することで効果が高いと思います。	70 歳以上	女	東野
市民講座の充実で、健康について、趣味について多く学べて、とてもよい町だと思います。今後も期待したいと思います。	70 歳以上	女	東野
生涯学習都市三学のまち恵那宣言に向かって思いやりの精神と笑顔で人の和を広げ正しい生き方を皆で考え身近なところから実践していこうではありませんか。	70 歳以上	女	岩村町
親も子どもも道徳教育が必要です。	70 歳以上	女	明智町

3. 人を育み、人を生かす教育

意見	年齢	性別	居住地
東濃地域では、下校時にメロディと下校時刻を放送しています。連れ去りなどの事案防止になっていると思います。また 17 時の鐘の時も、「地域の人にあいさつをして～」と流してもよいと思います。交通安全パトロールで、蛍光ジャンパーを着た人が、道路を横切るのを何度も目撃しており、危険なのでやめてほしいです。	30 歳代	女	大井町
市全体が田舎社会であるので、もっと外国人などを地域に引っぱってくるようにできればどうかと思う。そうすれば子どもの教育や社会人の意識改革になる。	40 歳代	男	山岡町
子ども達が将来恵那に生まれたことに感謝しずっと生活できるように、子ども達に田舎でも努力すればやれる勇気を与える。	40 歳代	男	明智町
新しいものよりあるものを生かしていくこと。子どもの教育、お年寄りの活動をもっとつなげられないかと思います。	40 歳代	女	大井町
見守り放送はあった方がよいと思う。夕方の音は音楽でなくてもよいと思う。	40 歳代	女	笠置町
高校生から子育て世代になるまでの若者、独身でいる方に対する市の行事参加や関わりが少ないように思う。その期間の充実が恵那市で暮らしたい、子育てしたいということにつながるように思う。若者や独身で自立している人の意見をとり入れていったら商店街の活性化や、観光の充実、スポーツ向上につながり、人が寄ってくる市になっていくように思います。	50 歳代	女	武並町
下校時の見守り放送は、夜勤のため、日中に休んでいる方は、迷惑との声を聞きます。放送としては音楽のみとして、メッセージの必要な方はメールを送ったらいかがですか。	50 歳代	女	岩村町
田舎の良さ、豊かさを大切にして、子ども達がのびのびと明るく過ごせる町にしてほしい。便利であることだけがよいのではないということを子ども達に伝え、これまでの歩みや文化を大事にして伝承していく市政を望みます。	50 歳代	女	串原

皆がそれぞれの技や技術を出しあう機会などを考えていただきたい。市民の中にはすごい人が多いのに、地域ではなかなか隠れてしまっています。子ども達にいろんな空気を知ってもらい、いろんな夢をもってもらうためには必要なことであります。よい教育をすれば、恵那市に住みたいと思ってくれると確信します。	60 歳代	男	飯地町
「無尽」が盛んな土地柄かと思われませんが、必要以上に人の噂をする傾向が強い。恵那の人たちの個性なのか。	70 歳以上	男	長島町
学校での学業はもちろん大切であるが、子ども、地域住民の一員として地域環境に関心を持ち、幼児をかわいがる、高齢者を大切にす、ごみを捨てない、建造物を大切にす、壊さない、あいさつをするなど真の意味の道徳教育が必要である。大人も同様。	70 歳以上	女	長島町

4. 文化・芸術活動の振興

意見	年齢	性別	居住地
高年齢層向けだけでなく、子どもから壮年までの若い層へアピールできる文化的講座の開設か、発表の場の提供があるとよい。	30 歳代	男	大井町
広重美術館は“まちづくり”には役立っていないと思います。JRの“さわやかウォーキング”などの方が、恵那のまちを知ってもらうきっかけになっていると思います。	50 歳代	女	大井町
美術館はいらぬと思う。税金の無駄である。(恵那市の財政の悪化)	60 歳代	男	大井町
串原には中山太鼓がありますが、ルーツがはっきりいたしません。村史では徳川家、家臣本多家の陣太鼓のように書かれています。慣れ親しんだ太鼓ですがそれなりに聴きますと、突撃の雰囲気や撤退の音響らしく聞こえてきます。もし中山太鼓がかすかに伝承されてきた本多家の陣太鼓であるのか、また他の何太鼓か調べていただけたら幸いです。	60 歳代	男	串原
私の周りで広重美術館に行ったという人は皆無です。はたして恵那市に必要なのでしょうか。	60 歳代	女	長島町
合併後、地域のホールでの催しが極端に減り、住民の楽しみがないように思います。歌手などを呼ぶことはできないのでしょうか。	60 歳代	女	明智町
秋のみのじ祭りを観光の祭りではなく、伝統を重んじた祭りに変える。氏神を主にした、古い文化の伝承と子ども達の思い出に残る祭りを再現する。	60 歳代		大井町
文化の町恵那市にお力添えをお願いします。	70 歳以上	男	長島町
広重美術館はいりません。	70 歳以上	男	長島町
私は利用しますが、中山道美術館も利用者が大変少ないです。	70 歳以上	女	長島町
明智公民館にエレベータの設置を希望いたします。	70 歳以上	女	明智町

5. 文化財の保護

意見	年齢	性別	居住地
私は市の文化財を守るための蔵のような施設が必要と考えています。中山道美術館に納められている文化財は市の宝で後世に残さなければならぬと思います。決して収益が上がらなくても、維持経費がかさんでも、妙案が生まれるまで整理や閉館されるべきではないと思っています。	50 歳代	男	大井町

6. スポーツ活動の振興

意見	年齢	性別	居住地
まきがね公園はとても使いづらく、無駄な木、場所が多い。中津川公園のような、スポーツエリアごとに駐車場を別にして、使いやすい施設を造ってほしい。	30 歳代	女	長島町
上矢作町や山岡町にプールがあるのに、大井町、長島町にないのはおかしい。	50 歳代	女	長島町
どうして恵那市には市民プールがないのでしょうか。ぜひ欲しいです。子どもが小さい時からずっとお願いしてきましたが、実現されていません。	50 歳代	女	東野
今、マレットゴルフをやる方が多くなっていますが、恵那峡マレット場をもう少し掃除をし、時間を変えてほしい。責任持ってやってほしい。	60 歳代	女	大井町
この頃は頑張っていると思います。もう少しスポーツに力を入れてほしい。老人も子どもに共に使えるプールが欲しいです。足の悪い人達に歩く運動ができます。岩村町に欲しいです。	70 歳以上	女	岩村町
スポーツをするにあたって、体育館の使用時間が短いと思う。山岡町は夜は、9時半には鍵を返さなきゃいけない。市外に仕事に行っている人は帰りも遅くなるので、せめて夏期だけでも10時まで使えるようにしてほしい。	70 歳以上	女	明智町

(8) 自由意見 ~ 健全で心の通った協働のまち(市民参画) ~

1. 新しい自治の仕組みの確立

意見	年齢	性別	居住地
恵那市議会を傍聴したことがあるが、なれ合いの感じがしてがっかりした。住民代表として活発な議論を期待したい。	20 歳代	女	長島町
私のような若い世代でもまちづくりに興味が持てるようなイベントなどがあるといいかなと思います。	20 歳代	女	長島町
立場に応じて言い分があるのでなかなか一つの答えを出すのは難しいと思います。場合によっては各町で生活しやすいように特色をもうけることも必要なのではと思います。笠周不利とならない配慮をお願いしたいと思います。	30 歳代	男	中野方町
団塊の世代(IT導入世代)の社会経験パワーを地域づくりに生かせるとよいと思います。「人財」活用。	30 歳代	女	大井町
飯地町では、とても少ない人数なのに、そのなかで、役がたくさんついてしまうので、自由な時間が少ない。少しでも減らしていくことはできないのか。若者で、経済力のある人々は、市の中心部へ行ってしまおうと思う。道路も今後よくなり、土地も安く、家を建てるには、よい所だと思います。	30 歳代	女	大井町
少子化によって学校の役員なども多く回ってくるのに、市や町の役も多く、負担が大きい。市子連などは必要なのか。	30 歳代	女	大井町
昔ながらの地域のつながり、人のつながりがあり、「住めば都」といった感じがして、住みやすい所だと思います。ただ、自治会、子ども会、PTAなど、いろいろな役、委員につく機会が多く、負担が大きいと感じます。仕事、子育てとしている中、そういった所へ出向かなければならないのは、なかなか大変です。	30 歳代	女	武並町
積極的に町の人々と話し、どんな考えをお持ちなのか聞いてみたいです。行政など町の取り組みを決めていく方と直接お話できる機会がたくさんあると、町の人は力を合わせて、もっとにぎやかになれるのではないのでしょうか。	30 歳代	女	岩村町
借家住まいのため、市の情報などが全く分からない。ゴミを捨てるのにも毎回住所を聞かれ嫌な思いをしています。また、別の地域では自治会に入らないとゴミを出すことも許されません。ゴミ収集カレンダーも、役所に取りに行きます。もう少し、外部から来た人間が、気安く生活させていただければと願います。	40 歳代	男	長島町
よほどのことがない限り、ずっとこの町に住んでいかなければならないので「住みやすいまち」というキーワードは、重要であると思う。もう少し、住む者が自分達の町を考え、行動を起こすようにしないとまちづくりは進まないと思う。	40 歳代	男	長島町
若い世代の声が行政へ反映できる機会を設けて下さい。	40 歳代	男	笠置町
地域懇談会で職員が積極的に地域の行事に参加するのをボランティアとするようなことを話していた。職員の方は参加していると思うし、休日は家や家族の用事が誰しもある。職員の方は仕事で地域の行事に参加したほうが、お互いがいいと思います。役職の方は、ボランティアでいいと思います。どんなことも職員が満足することが大事だと思います。	40 歳代	男	山岡町
行政が改革することも大切ですが市民自体が積極的に参加していくことが、大切だと思う。一つ一つ見てみると、自分が暮らしている町のことをあまり知らないことがわかりました。	40 歳代	男	明智町
少し見る視点を変えたりして、町のことを知るようにしたいと思います。	40 歳代	女	大井町
行政が考えることは押しつけになってしまうので、住民が自らまちづくりに取り組まないとうまくいかないと思う。	40 歳代	女	明智町
今若い人たちが串原でむらづくりを頑張っています。先日は初めて歌や食事などをするフェスを行いました。どうかこういった活動に行政からも光をあててほしいと思います。若い方たちのエネルギーにこれからが楽しみになりました。	40 歳代	女	串原
市民の視野を広げるようにしたいものです。それから地域によって新しい物事をスムーズに受け入れない時がある。	50 歳代	男	岩村町
地元市議会議員による市民への議会報告及び市民からの要望などを聞く機会を積極的に増やす努力をしてほしい。	50 歳代	男	明智町
長年中津川市へ働きに行っていました。皆から「恵那は町がキレイ」「水道料金が安い」「大きな事件が少ない」など、言われました。町内はとても仲が良く、行事にも楽しく参加しています。子どもも、家が好きと言います。これからも恵那市民として、まちづくりに参加していきたいです。	50 歳代	女	大井町
地域のつながりがだんだん薄れていっている中でのまちづくりについては、大変難しいものがあると思います。地域での意見をどのようにして市の方で受け入れてもらえるのかわからないように思います。いろいろ話が出て、市の方に言わなければ、何もならないことが多々あります。	50 歳代	女	山岡町
月1回でいいので、ボランティアを集って市の情報や意見交換ができればいいと思います。形としては各家庭を訪問することや、集会の機会をつくるなど、色々方法はあると思います。自治会の協力が必要ですが、その枠を超えたやり方でもいいと思います。	60 歳代	男	大井町

地域自治について、地域協議会と自治連合会が並立しているが、機能・役割分担が明確ではないと思うので一本化するべきと考える。特に地域協議会については地域住民の認知度は非常に低く、名目的な存在にすぎないのではと危惧している。一考下さい。	60 歳代	男	長島町
「住んでよかった」でなく「住みたい」へしていくためには、30代から40代への支援と発言の機会を与えてほしい。	60 歳代	男	三郷町
このアンケートの扱いについて広報などで結果（集計）を公開すべき。	60 歳代	男	飯地町
市の中心部ばかりが良くなって、外周は少しも良くなっていないと思う。もっと周辺にも気を配ってほしい。	60 歳代	男	岩村町
恵那市が合併してから、市そのものの行政上の問題がかなり解決されていないことがあるように思えます。1つ1つ着実に改善を図っていただきたい。どんなささいな小さなことでも市民の声を聞いて住みよいまちにしていただきたいと存じます。そのための個人的な協力は惜しまないつもりです。	60 歳代	男	岩村町
田舎にも目を向けてほしい。町中より田舎も大切に。	60 歳代	男	明智町
恵那中心部だけでなく、もっと地域のことも考えてほしい。	60 歳代	男	明智町
学校などの合併で町が過疎になる。市民の意見を聞いていくことが必要と考える。市の中心街中心の考えをやめ、市全体を考えてほしい。	60 歳代	男	明智町
自主活動できる環境を考える。	60 歳代	女	大井町
人がいない、予算がないからできませんと言う前に、地域のご意見など、もっと聞く耳を持ってほしい。もっと現場を見て、知恵を出してほしい。	60 歳代	女	武並町
住民の意見を聞くのなら区、連合会、地域協議会で意見集約して市の方へ持っていったらどうか。	60 歳代	女	串原
市内の空地に花畑を作りませんか。珍しい花、野の花。客は自分で切ってお金を払います。秋はダリヤ、ススキ、おみなえしなど。冬でもツバキ、サザンカ、実のつく木などです。	70 歳以上	男	大井町
各地域自治会協議会の活動が同方向に向いていない気がします。各委員の認識と自覚が足りないことが原因かと思われます。統一した認識と自覚をもって活動してほしい。	70 歳以上	男	武並町
一番遅れている「まちづくり」の地域であることから、飯地町がよくなれば他は必ずよくなる。産業、事業、文化の創生もやらなければならない。またそれらを指導し、具体的に導いてくれる行政も重要。	70 歳以上	男	飯地町
市の地域が広いので広報車の巡回を考える必要があると思う。	70 歳以上	男	明智町
縦割りの行政で、不便が多い。広い面で融通がきくとよい。	70 歳以上	女	三郷町
合併後市民と行政の協働が推進されてきたが、旧恵那市地域と、旧恵南地域との格差の大きさを感じています。地域自治会の強化の必要性を感じています。	70 歳以上	女	山岡町
恵那市は山村地帯の集まりの市です。それぞれの地域で山の中でも一生懸命郷土を愛し守りぬくことが大切でないでしょうか。山の中は山の中のような生活がよいと思います。市が中心でいろいろご心配下さることに感謝して、老の身ですが頑張ります。	70 歳以上	女	串原

3. 国際・都市・地域間交流の推進

意見	年齢	性別	居住地
他県の市町村と連携して、姉妹都市として相互にメリットのある事業を行ってはどうか。大学の設置、もしくは下宿施設はどうか。	20 歳代	男	長島町
市の東部は中津川市、西部は瑞浪市の方が便利なので、交通、病院などはこれらの市と有機的な行政になってほしいと思う。	40 歳代	男	山岡町

4. 時代に対応した行財政基盤の確立

意見	年齢	性別	居住地
市職員の対応が悪いので改善した方がよい。	20 歳代	男	長島町
広報紙が無駄。恵那のチャンネル的なものを見たことがない。番組をなくしてアミックスの料金を下げてほしい。	20 歳代	男	岩村町
地域間格差がある。過疎化が進んでいる地域対策を積極的に対応してほしい。	20 歳代	男	山岡町
給料に対して水道、ガスが高く不便です。	20 歳代	女	長島町
市役所の中の雰囲気もう少し良くなると思います。手続きなどで市役所に用があるとき、とても入りにくい雰囲気でいつも行きたくないなと思ってしまいます。いい気持ちで帰れたことがないので、改善していただければいいです。	20 歳代	女	長島町
市の職員への信頼感が増す取り組みをするべきだと思います。市民には、自分たちが払った税金をきちんと使ってほしいという思いが強いです。市民の生活は人ごとだと思っている人達にこれからの恵那市は任せておけないと思います。	20 歳代	女	長島町
市役所の一階は総じて対応がよいですが、二階は時々対応してもらえない人もありました。	20 歳代	女	武並町

何をテーマにまちづくりをしようとしているのか分からない。岩村の歴史を中心にまちづくりをしたいのなら、市役所を岩村に持っていったらどうか。	30 歳代	男	大井町
市役所の対応は、非常識と言えるほどひどいです。機会があればすぐにでも他市に移りたいぐらいです。	30 歳代	男	大井町
民間企業は、社会のためではなく、自分たち利益が出るように考えて、会社経営しています。市の仕事、役場の中、バスの運行、明知鉄道、ゴミ焼却など経費がかかる物は無くすべきです。5年後、10年後のことを考えた未来計画をしないと、税金がどれだけあっても足りない。	30 歳代	男	長島町
市議会・議員の活動に対して、まず優先順位を決めて、結果をきちんと公表してほしい。	30 歳代	男	長島町
市民税が高すぎる。	30 歳代	男	岩村町
アンケートの集計結果と、その対策案を提示してもらいたいです。	30 歳代	女	大井町
市職員は自分たちでいろいろなことを工夫してほしいです。何でも市民の税金でやっていくわけで公務から収益は発生しないのです。だからこそ、今そのお金は税金を使うのに適しているのかということを引ききってやってくれたら、そしてそれを見せてくれたら、町も国もいろいろなことがうまくいくと思っています。	30 歳代	女	大井町
全国的に見ても恵那市の職員の給料は高いと聞きます。もっと削減して下さい。	40 歳代	男	大井町
本気で取り組みたいと思うなら意見をしっかりと公表し、対策を紙面でもいいから答えていただきたいと思います。	40 歳代	男	大井町
まず職員の対応を改めるべき。夕張市のようにならないために職員を減らし給料をカットすべき。きちんと仕事している姿を見れば税金もきちんと払う人間も増える。	40 歳代	男	大井町
周辺部含めてそこで住んでいる人たちがいることを忘れず、市長先頭に市の職員の皆さんがもっと地域に出て歩いて、そこで生活している人たちの話を聴くことが必要だと思う。	40 歳代	男	大井町
こういった市民の声を市政にいかすことはすばらしい試みですね。	40 歳代	男	長島町
高齢化人口、住民の減少に見あった予算の縮小も考慮した健全な財政運営をしてほしい。	40 歳代	男	東野
恵那市民しが受けられない、珍しいサービスを作るとよいかもかもしれません。	40 歳代	男	武並町
市の財政について、他の市より平均的によいのかどうか分かりません。収支をのせるだけでなく、他の市と比べてどうかという数字も合わせて出して下さい。市の職員が多すぎます。今の半分の数でも十分できると思います。民間を見て下さい。	40 歳代	男	飯地町
ふるさと納税の充実化。	40 歳代	女	大井町
「人・地域・自然が調和した交流都市」にキャッチフレーズを付けたらどうでしょうか。	40 歳代	女	大井町
市長を軸に一生懸命恵那市をよりよくしていこうという気持ちはよく伝わっていると思います。	40 歳代	女	大井町
保育園や施設がどんどん指定管理になっていくことが気になります。恵那市になってよかったと思うことはありません。	40 歳代	女	岩村町
市議会議員の活動が見えない。	40 歳代	女	山岡町
まずは市職員の意識向上、仕事に対するプライドをもっと持っていただかないと、何もはじまらないと思います。	40 歳代	女	山岡町
恵那市内（市街地）のことばかり力を入れている気がします。税金は上がる、バスの本数は少ない、小学校はなくなる。自分達は年をとり買い物に行くのも不便になる。若い人は町へ出て行き、地元は年寄りばかりになる。先のことを考えると不安だらけです。安心して暮らせる町になればいいと思います。	40 歳代	女	明智町
恵那市の借金はかなりあると聞きますが、減らす努力をしてほしい。	40 歳代	女	明智町
5年先、10年先を考えたまちづくり、学校づくりをお願いします。	40 歳代	女	明智町
市の将来に向けては、第1に雇用の充実、リニアに向けて多くの企業が誘地できて、その住宅の整備も重要です。この分野への集中投資で恵那市の将来に向けて頑張ってください。	50 歳代	男	大井町
市役所の窓口の対応は本当に良くなり「ありがとう」という言葉がこちらから出るようになりました。	50 歳代	男	長島町
市役所窓口の対応が遅い。	50 歳代	男	長島町
人口減少、職場が少ない。どこの地方も似た問題をかかえています。そこでどうしたらいいのか、地方の方は考えています。この問題は国が考えるべきです。恵那市は小さな幸せの町を目指して下さい。人口を少なくても子どもから老人まで笑顔でくらすまち恵那。	50 歳代	男	長島町
有識者や大人の意見ばかりではなく中高生の枠にとらわれない意見も大切にしてみたいかがでしょうか。	50 歳代	男	長島町
年未近くのアンケートは忙しいので困る。	50 歳代	男	長島町
子育て、福祉、産業など、家庭的な市政を期待いたします。	50 歳代	男	東野
昔ながらのいい所は残し、悪い所は切る。そして誰もが恵那市でよかった。外へ出て私も私は恵那市の生まれで本当によかったと言える市、町になってほしいと思います。	50 歳代	男	山岡町
このようなアンケートで、どのような意味があったか知らせていただきたい。	50 歳代	男	明智町
今後の市のあるべき姿（ビジョン）を具体的に示した上で市民がどう思い、考え、行動できるかをアンケートした方がよい。	50 歳代	男	明智町

えな議会だよりなどもお金をかけず、ポスター掲示などでよい。	50 歳代	女	大井町
まちづくりも大切だと思いますが、税金の使い方も地方から国に意見を出してほしいです。例えば、高校の授業料無償も今のままでいいのでしょうか。給食費を払わない親が増えていいると聞きますが、そういうのは、市の財政を圧迫してないのでしょうか。また、税金を払わない人への対策はどうなっているのでしょうか。	50 歳代	女	大井町
市職員のレベルが低くなってきていると思います。民間とはかけ離れた感覚、危機感のない市職員の方にはがっかりします。	50 歳代	女	大井町
広報は月に2回もいらなと思います。合併後、遠い地域の情報はいらないので、新聞の東濃版のようにその地域のページを作ったら経費削減になると思います。	50 歳代	女	大井町
何でも、行政ではなく、民間に任せると、経費が低く押さえられるということが理解できません。市民と行政が協力していくことは、重要だと思いますが。	50 歳代	女	大井町
介護についての項目が何もなくった。	50 歳代	女	長島町
市民の声は無視されることが多い。	50 歳代	女	長島町
自分自身のことで精一杯で市役所の方々がいろいろ活動しておられることに興味がありませんでした。知らないことも多く、これからはもう少し市政に注目していきたいと思います。	50 歳代	女	笠置町
市民税や上下水道代が極めて高い。サービス以上の負担感がある。職場の同僚も税金が高いため、安い地元に住民登録を残した状態にいる。	50 歳代	女	岩村町
過去の習慣前例も大切ですが、少しずつ変化、対応する考え方もそろそろ実行する時期、時代がきていると思われるので思い切った改革も必要かと思う。	50 歳代	女	岩村町
山岡町の商工会前に公園ができました。利用頻度の最も高い駐車場をつぶして、高額な費用を使用してのことです。山岡町内で必要であったか、さらに検討すべきだったと思います。山岡町健康増進センター、手づくりの店なども利用しにくくなっています。ヘルシーハウス山岡に予算が下りたようですが、あまり利用客もないようです。税金の使い道をもっと上手にしていきたいと思います。	50 歳代	女	山岡町
市街地は整備されていくのに、周辺地域は寂れていく。周辺のサービスを充実させてほしい。	50 歳代	女	明智町
自然あふれる恵那市の良さをずっと持ち続けるために原発に反対し、もっと自然エネルギーを用いていくことに市が積極的であってほしい。民主主義が危ぶまれる日本政府が進めている特定秘密保護法案などについても不安を感じているが、恵那市としての態度をきちんと持ち、市民の知る権利を守ってほしい。	50 歳代	女	串原
一番に言えることは、合併してよかったと言える行政にしてほしいです。町民の少ない所が、負担が多くなるようでは困ります。	50 歳代	女	上矢作町
公共料金の引き落としについて、銀行を増やしてほしい。名古屋方向からの移入者はほとんど旧東海銀行を利用している。	60 歳代	男	大井町
市職員にCS教育をしっかりとしてほしい。住民へのサービス意識が低い。	60 歳代	男	大井町
議員の数を削減すべき。旧行政区各1名でよい。	60 歳代	男	大井町
近未来の諸課題、難問に恵那市全体で取り組まなければならないが、少子高齢化、それに伴う経済活動の低下、市財政の悪化が予想される。常に費用対効果を考え無駄な箱物行政はすぐにあらため、真の市民サービスを遂行することを望みます。	60 歳代	男	大井町
市役所の職員と市民とのキャッチボールができていないと思います。例えば、職員の方から、こうしたらどうですかとの意見がないと思います。もっと個々の職員の意見や提案を市民に話すとよいと思います。	60 歳代	男	大井町
市民の意見はその人の立場により違ってくると思われるので、どんな人が(所得の高い人、低い人)いるかで方向を見定めた方がよいと思います。	60 歳代	男	三郷町
人件費の削減。議員人数の見直し。合理化した職員の再配置。コンプライアンスの徹底(研修会の実施)。業務の見直し、今まで通りの慣例は打破すべき。外部非常勤意見者の設置をすべき。	60 歳代	男	武並町
固定資産はあまり利益を生まないが、固定資産のある人は健康保険料が高い。サラリーマンと比べ、高すぎるのではないか。固定資産に対する掛率下げるべき。	60 歳代	男	武並町
恵那市は他の市より税金が高い。	60 歳代	男	武並町
旧恵那市と恵南地区の差をなくすべきと考える。合併前に恵南地区はそれぞれに前倒して資金を使っている(例えば、各町に、バスを持っているなど)ので、その差を感じる。特に、笠周地区との差を感じます。	60 歳代	男	飯地町
この度市庁舎建設設計画があると聞きましたが、一般市民のほとんどは振興事務所止まりで本庁へは生涯に数回だと考えると、合併の特例で補助金があるとはいえ、いくらかの市税を使った上での新築工事には疑問を感じます。市長、議員の皆さんは、もっと別なことに本腰を入れるべき。地域参画の上、箱物はもうやめ、重点施策を重点にすすめるべき、補助金に依存した行政はもう限界だと思う。	60 歳代	男	飯地町

このようなアンケートも必要だと思いますが、市長、議員の方々は選ばれた方々ですので、強いリーダーシップを持って、どんどんよかれと思われたことを進めていただきたい。市民がそれにノーと言える制度は法律上選挙以外にもあるはずなので、自信を持ってダイナミックにお願いいたします。	60 歳代	男	山岡町
行財政改革の徹底・各種事業、各種イベントの見直し、無駄の排除を図っていただくことを切望します。	60 歳代	男	山岡町
職員の肩書が多すぎます（役職手当の関係だと思いますが）。部長をなくしてはどうか。	60 歳代	男	山岡町
中心地から離れている所は、市からだんだん見放されているようでこの先寂しいです。私達の年代は、先がないみたいで、楽しみもなく、長生きはしたくないです。子ども達も希望がない町と言っています。	60 歳代	男	明智町
過疎化、高齢化は避けられない現実だと思うが、その打開策も名案が浮かばないと思う。無駄な所にお金を使わず、財政のスリム化、赤字の解消を図り、収入に見合った市の経営をすること。広報も月1回でよい。リニアが東濃地域を潤す可能性はほとんどないと思うのに、それに関連してお金を使うのは無駄だと思う。	60 歳代	男	明智町
不正経理問題が解決したと思います。部下に対して処罰があったようですが市長の処罰は甘いと感じます。市議と市長選を2年ごとにするとうい。	60 歳代	男	上矢作町
税金が高すぎる。	60 歳代	女	大井町
国政にだけ従うのではなく、恵那市独自の意向を発信することもとても重要なことと思います。	60 歳代	女	大井町
私は60歳を過ぎていますが私の子どもの頃を思うと恵那市もいろいろな面でよくなっていますし、いろいろな面で気を使ってくれていると思います。	60 歳代	女	長島町
恵那市職員、議員はもっと仕事をすることです。	60 歳代	女	武並町
アンケートを取るだけではなくてぜひ現場に足を運んで、市民と共に実行してほしいです。	60 歳代	女	武並町
このアンケートの質問事項は地域の状況に合っていないのが多く答えられないものが多い。恵那市も広いため全体として考えるのは難しいので地域ごとに行いそれを総括するのはどうでしょう。	60 歳代	女	中野方町
昔からの自然、環境を大切に、それを生かした活動はよいのですが、新しく何でもかんでも作り出してその地域の売りにしようとしているが、無理なことが多い。もっとよく考えてお金の使うべき場所を考えてほしい。	60 歳代	女	中野方町
市会議員さんはイベントなどには参加して市民と手を取り合うようにしてほしい。作業なども見ているだけでなく協力してください。市職員の方々も同じです。やはり人の姿を見ていると、この人は積極的にやる気があるなということは、一般の私達にもよく分かりますので頑張ってください。	60 歳代	女	岩村町
恵那市は税金が高く、介護保険料なども周囲の市より高い。市職員でありながら、家を建てるのに近くの市に建てていると聞く。市職員の採用から考え直す必要がある。	60 歳代	女	山岡町
市の職員の教育も必要ではないか。	60 歳代	女	山岡町
実際にかかわったことのない項目があり回答に少々困りました。	60 歳代	女	山岡町
明智町に住んでいますが、恵南の行政が岩村町に移行していることを少し不満に思っています。	60 歳代	女	明智町
若い市長になってもっと活躍してほしいです。	60 歳代	女	上矢作町
特徴ある市づくり。例えば日本最初のダム式発電所があり、市内全域で自然エネルギーによる発電日本一を目指す。	60 歳代		大井町
市の職員数を30%カットすること。訪庁の際、いつも感じるのですが衰退現象の恵那市に、これほど多くの市職員が必要なかと痛感している。1人で2～3役できるよう努力すればできるはず。5万人ばかりの市にこれ程の職員は不要。	70 歳以上	男	大井町
このままではどんどん夕張市のようになる。政・民・官が真剣に知恵を出すべき。	70 歳以上	男	長島町
行政と市民の間のパイプが太いとは思わない。地域の説明会・具申会などはあるようですが、少し地域を細分化して広く意見・質問のできる機会をつくっていただけたらと思います。市会議員の地域活動報告は自主的促進を要望します。	70 歳以上	男	長島町
（問9）のアンケートは異なった項目が記述してあり答えられない。	70 歳以上	男	長島町
各地域自治区協議会が真に有効な活動ができ、地域のことにについて建議できるようになれば行政との協働も実行性が上がるのではないかと。そうなれば市議会議員は現在の半数程度でよく、減らした歳費分を各委員に充てれば自覚も出て積極的に活動すると思う。人口減少、限界集落が目前の時代これ位大胆な改革が必要ではないだろうか。	70 歳以上	男	武並町
子どもが市外に転出してしまう。まちづくりを変える必要がある。	70 歳以上	男	笠置町
国蝶オオムラサキを市の蝶にしませんか、小学校などで飼育して子どもの感性を育てたいものです。	70 歳以上	男	山岡町
課の表示を 課と書くより、ここにいる人は何の仕事をしているのか、仕事の内容のわかる表示をしてほしい。	70 歳以上	男	山岡町
アンケートの設問を吟味してほしい。	70 歳以上	男	山岡町

こういうアンケートは無差別に送るのではなく、ちゃんと対象者に送付した方がしっかりとした意見が聞け、切手代も無駄にはならないと思います。税金は有意義に使っていただきたい。	70歳以上	男	明智町
市職員の勤務態度などを評価する恵那市職員評価委員を各13区より何名か任命し、ボランティアで評価することを要望いたします。ここ数年市職員の勤務態度の低下が見られます。各地でそんな話を聞きます。	70歳以上	男	上矢作町
恵那の中心部に大きな公費を使っていることが悪いわけではないが、外れの方に、もう少し目を向けてほしい。	70歳以上	男	上矢作町
旧町、村ではそれぞれ特別な行事や慣習があったはずだが、「不公平感」があるということで、予算を削減している。	70歳以上	男	上矢作町
恵那市が今より寂しくならないように市役所の皆様、頑張ってください。	70歳以上	女	大井町
問37問38の結果をぜひ知りたと思います。そこに恵那市のこれからが見えてくると思います。市政に対する現状の評価と今後の期待という設問について、具体的にどのような対策がとられているのか私には分からないので答えようがないものがあります。	70歳以上	女	大井町
今後とも恵那市がますます発展できることをお祈りして、何事も協力ができることを頑張っていこうと思います。	70歳以上	女	大井町
この市民意識調査は恵那市民にとって大事なことですからもう少し若い人に出していただきたいです。	70歳以上	女	大井町
この調査表は年齢の幅が広いので、答えようがない所が多かった。	70歳以上	女	大井町
お金もかかるとは思いますがこの調査は必要でしょうか。必要ならもっと若い人に出した方がいいと思います。	70歳以上	女	長島町
市の職員も一生懸命に仕事をしていらっしゃる方も多いと思いますが、一般の会社では考えられない場所の所もありました。	70歳以上	女	長島町
国の公共事業と同じように造ることから補修の時代に入ったのではないのでしょうか。市議の方は環境、市民の生活に目を向け向上にとり組んでいただけるとありがたいです。	70歳以上	女	長島町
このたびは市政に関する調査に参加させていただきありがとうございます。	70歳以上	女	長島町
今の恵那市職員（市長以下）は、心を開いて話のできる状況にない、もっと勉強してほしい。	70歳以上	女	東野
全ての幼稚園、保育園、病院、診療所（歯科も含む。）特別養護老人ホーム、老人保健施設、学校給食センター、文化センターを民間移譲すべき。法律的な制限があれば、特区など活用すれば可能ではないか。市直営しか駄目ということはないはずであり、経費の削減と新たな施策への投資が求められる未来だと思われます。	70歳以上	女	東野
何かと忙しい12月に、これほどの量のアンケートは負担。自分では読むのも書くのも難儀。若い人に読んで貰い代筆を頼まなければ無理。	70歳以上	女	東野
高齢者にアンケート調査も大切ですが、字が細かいうえに理解するのに時間がかかり、なかなか記入が困難です。対象者の年齢を下げてください。	70歳以上	女	東野
年度末に予算を使い切らないでできるだけ残し、無駄遣いをやめる。箱物を造る時は、利用価値をしっかりと吟味して造っていただきたい。広報えなは月1回が望ましい。市職員の給与は労働対価に合うようにすべきである。	70歳以上	女	武並町
日常生活はなんとかできますが、市政にあれこれ意見を出す意欲はなくすみません。	70歳以上	女	笠置町
不安なことを相談できる場所が欲しいです。	70歳以上	女	中野方町
子供達も外へ出て家を建てて、帰ってくることはなく、ここ5年、10年たてばたくさん空き家ができるような集落なので、このアンケートもあまり書くことがなくすみません。若者がいない集落はとても寂しい村だと思いますが、どうしようもないです。	70歳以上	女	飯地町
いろいろな都合で車の免許がとれずに高齢になりました。病院、振興事務所、コミュニティセンターなど、公共の場所をこれからも地域に残してほしいと思います。	70歳以上	女	岩村町
各町村に恵那市として重要となる拠点を1カ所持って行き、市だけに集中しないこと。各町村がとても寂れていくことが不安です。	70歳以上	女	明智町
意識調査について高齢者よりもっと若い人の意見を取り上げて、恵那市の発展につなげて下さい。	70歳以上	女	明智町
市街地ばかりに目を向け力が入っている。地方地域にももっと目を向けてほしいと思う。	70歳以上	女	串原
地域に目を向けて若者が住みやすい環境づくりをお願いしたい。	70歳以上	女	串原
恵那市に合併した時に上矢作越沢コテージまでが恵那市のものになってしまい残念です。	70歳以上	女	上矢作町
市民意識調査を送っていただきましたが、独居老人で来年九十歳にもなる女ですのでまともな返事が無理でできなくて残念です。何も役に立ちませんが返信します。	70歳以上	女	上矢作町

平成25年度
市民意識調査結果報告書
恵那市役所 企画課
